

ひとり親世帯生活実態調査 結果報告書

(令和4年12月実施)

宮崎県福祉保健部こども政策局

目 次

I 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査基準日及び期間	1
3. 調査対象世帯	1
4. 実施主体、協力機関等	1
5. 調査方法	2
6. 調査票の回収結果	2
7. 集計結果利用上の注意	2

II 調査結果の概要

1. 世帯数の動向	3
2. ひとり親世帯となった理由別の世帯数	5
3. 世帯の状況	6
4. 配偶者がいなくなった当時・現在の状況	7
5. 住宅の状況	10
6. 職業の状況	11
7. 生計の状況	13
8. 健康について	14
9. 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響	15
10. 子どもについて	17
11. 公的制度や施設の利用状況、行政に対する要望事項	19

III 調査結果

第1章 母子世帯

1. 世帯の状況	23
2. 配偶者がいなくなった当時・現在の状況	25
3. 住宅の状況	37
4. 職業の状況	38
5. 生計の状況	47
6. 健康について	52
7. 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響	54
8. 子どもについて	57
9. 公的制度や施設の利用状況、行政に対する要望事項	61

第2章 父子世帯

1. 世帯の状況 69

2. 配偶者がいなくなった当時・現在の状況 71

3. 住宅の状況 83

4. 職業の状況 84

5. 生計の状況 93

6. 健康について 98

7. 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響 100

8. 子どもについて 103

9. 公的制度や施設の利用状況、行政に対する要望事項 107

IV 調査票

1 母子世帯 115

2 父子世帯 125

I 調査の概要

1. 調査の目的

県内における母子世帯及び父子世帯（以下「ひとり親世帯」という。）の生活の状況や行政に対する要望等を調査し、より実態に即した福祉施策を推進するための基礎資料を得ることを目的として実施した。

2. 調査基準日及び期間

(1) 調査基準日

令和4年10月1日

(2) 調査期間

令和4年12月8日～12月26日

3. 調査対象世帯

(1) 母子世帯

次の①から⑦までのいずれかに該当する方で、令和4年10月1日現在において、20歳未満の子どもを扶養している世帯

- ① 夫と死別し、現在も婚姻していない方
- ② 夫と離婚し、現在も婚姻していない方
- ③ 夫の生死が明らかでない方
- ④ 夫から遺棄されている方

※ 遺棄：夫が子どもと同居せず、養育に関して何もしないこと

- ⑤ 夫が精神または身体の障がいにより長期間労働能力を失っている方
- ⑥ 夫が法令により長期間拘禁されている方

※ 拘禁：夫が刑事施設に継続的に拘束されていること

- ⑦ 婚姻によらないで母となり、現在も婚姻をしていない方

(2) 父子世帯

母子世帯の説明に準じる。

4. 実施主体、協力機関等

(1) 実施主体

宮崎県

(2) 協力機関

県内市町村

(3) 集計・分析

株式会社九州みらい研究所

5. 調査方法

- ・ 住民基本台帳等により令和4年10月1日現在における「調査対象世帯名簿」を作成した。
- ・ 「調査対象世帯名簿」から無作為に抽出した世帯に対して調査票を郵送し、郵送又はオンラインによる回答により調査を実施した。

6. 調査票の回収結果

	配布数	回答数			有効回答数 (※1)	回答率 (※2)
			うち郵送	うち WEB		
母子世帯	3,268	1,141	668	473	1,128	34.5%
父子世帯	1,232	415	272	143	409	33.2%
計	4,500	1,556	940	616	1,537	34.2%

※1 回答数から調査対象ではなかった世帯（非該当世帯）を除いた数

※2 有効回答数を配布数で除して得た割合

7. 集計結果利用上の注意

- ・ 集計・分析の対象とした標本数は母子世帯が1,128世帯、父子世帯が409世帯となっている。
- ・ 集計結果は原則として標本数を基数にした百分比（％）で表示している。それ以外の場合はそれぞれ単位を明記している。
- ・ 図及び表にある「n」はアンケート調査の標本数であり、回答率（％）の分母である。
- ・ 回答率は百分比の少数第2位を四捨五入しているため、合計が100％にならない場合がある。
- ・ 図及び表にある「-」は、該当する選択肢の回答がないことを示す。

II 調査結果の概要

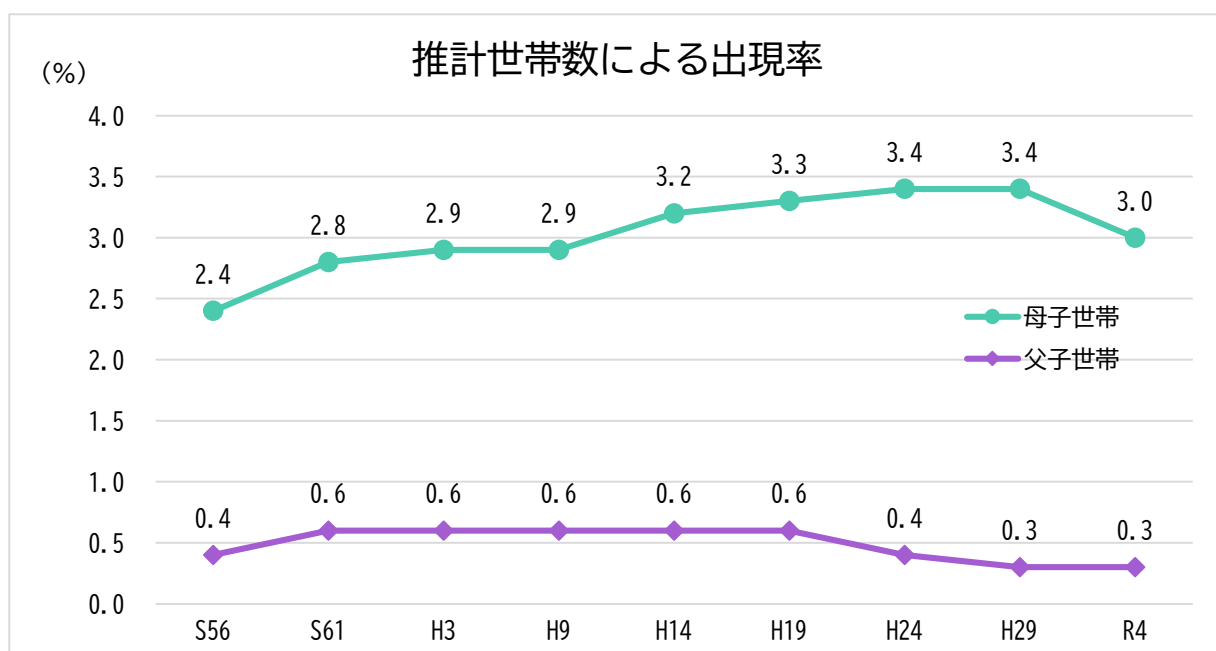
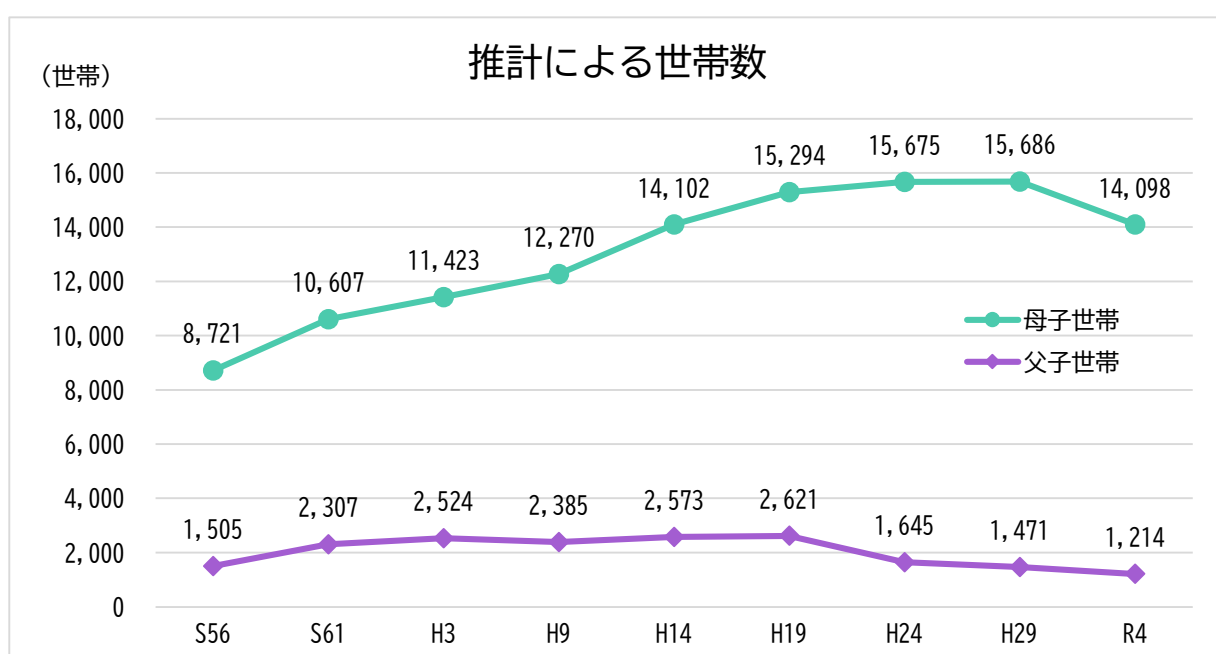
1. 世帯数の動向

(1) 世帯数と出現率

宮崎県における母子世帯は1万4,098世帯、父子世帯が1,214世帯と推計され、合わせて1万5,312世帯となっている。

平成29年の前回調査と比較すると、母子世帯及び父子世帯ともに減少している。

また、総世帯数（47万3,153世帯・令和4年10月1日現在）に占める割合（出現率）は、母子世帯が2.98%（前回3.36%）、父子世帯が0.26%（前回0.31%）となっている。



(2) 市町村別の推計世帯数・出現率

● 市町村別の推計世帯数

No.	市町村名	母子世帯			父子世帯		
		H24 推計世帯数	H29 推計世帯数	R4 推計世帯数	H24 推計世帯数	H29 推計世帯数	R4 推計世帯数
1	宮崎市	4,995	5,514	5,015	345	402	350
2	都城市	2,480	2,259	2,082	190	153	169
3	延岡市	2,062	2,186	1,742	187	220	181
4	日南市	808	683	675	89	74	57
5	小林市	752	630	633	96	66	63
6	日向市	1,110	1,041	926	186	84	75
7	串間市	247	222	208	29	33	21
8	西都市	497	408	373	93	61	41
9	えびの市	245	250	207	34	35	27
10	三股町	375	419	360	30	27	31
11	高原町	127	103	92	30	22	11
12	国富町	278	263	259	44	34	22
13	綾町	78	95	92	12	7	11
14	高鍋町	363	348	312	36	41	27
15	新富町	233	211	217	43	39	33
16	西米良村	11	14	8	2	2	2
17	木城町	94	83	67	12	9	6
18	川南町	193	223	197	36	36	19
19	都農町	168	163	139	29	24	10
20	門川町	293	302	257	58	48	25
21	諸塚村	10	12	6	2	1	0
22	椎葉村	10	8	18	6	5	2
23	美郷町	45	49	34	22	14	9
24	高千穂町	133	148	121	16	28	18
25	日之影町	37	30	28	8	1	1
26	五ヶ瀬町	31	22	30	10	5	3
計		15,675	15,686	14,098	1,645	1,471	1,214

● 出現率

	総世帯数	母子世帯		父子世帯	
		推計世帯数	出現率 (%)	推計世帯数	出現率 (%)
県 計	473,153	14,098	2.98%	1,214	0.26%
人口10万人以上の市	310,578	8,839	2.85%	700	0.23%
人口10万人未満の市	92,958	3,022	3.25%	284	0.31%
町 村	69,617	2,237	3.21%	230	0.33%

※ 総世帯数は、「宮崎県の推計人口と世帯数（総合政策部）」令和4年10月1日現在の数値、母子世帯及び父子世帯の推計世帯数及び出現率は推計値である。

2. ひとり親世帯となった理由別の世帯数

ひとり親世帯となった理由別の世帯数については、「離婚」を原因とするものが、母子世帯では81.0%、父子世帯では79.2%と高い割合となっている。

また、「死別」を原因とするものについては、母子世帯では減少傾向にある。

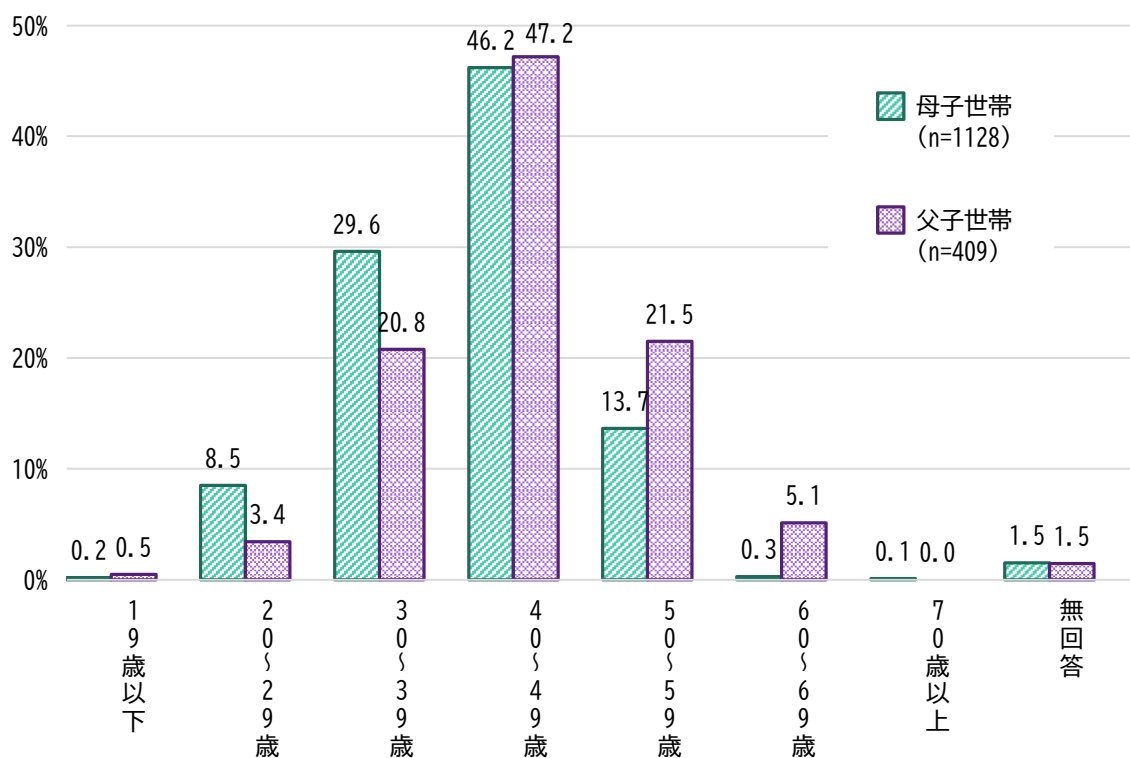
(単位：%)

		死別			生別			無回答
		計	病死	その他	計	離婚	その他	
母子世帯	令和4年度	5.7	3.2	2.5	93.1	81.0	12.1	1.2
	平成29年度	6.6	4.4	2.2	91.7	80.0	11.7	1.7
	平成24年度	7.0	4.4	2.6	92.4	81.7	10.7	0.6
	平成19年度	7.8	4.3	3.5	89.4	82.0	7.4	2.8
	平成14年度	12.2	9.7	2.5	83.9	77.2	6.7	3.9
父子世帯	令和4年度	14.0	13.0	1.0	84.8	79.2	5.6	1.2
	平成29年度	11.9	10.1	1.8	87.2	81.6	5.6	0.9
	平成24年度	12.6	10.9	1.7	86.8	81.1	5.7	0.6
	平成19年度	19.2	15.3	3.8	80.5	75.6	4.9	0.3
	平成14年度	18.6	15.8	2.8	78.8	76.7	2.1	2.5

3. 世帯の状況

(1) 年齢

母子世帯の母親の年齢及び父子世帯の父親の年齢については、それぞれ「40 歳～49 歳」の年齢層が4 割台を占めている。



(2) 同居家族

同居家族については、母子世帯、父子世帯ともに「母（父）子のみ」の割合が最も高く、次いで「父母と同居」の割合、「他の家族と同居」の割合の順となっている。

(単位: %)

		父母と同居	他の家族と同居	母（父）子のみ	無回答
令和4年度	母子世帯 (n=1128)	25.9	13.4	57.2	3.4
	父子世帯 (n=409)	34.0	13.3	48.9	3.9
平成29年度	母子世帯 (n=928)	30.1	14.2	55.7	0.0
	父子世帯 (n=446)	39.0	19.7	41.3	0.0
平成24年度	母子世帯 (n=904)	31.3	10.2	64.7	1.1
	父子世帯 (n=522)	36.2	9.4	59.6	0.4

4. 配偶者がいなくなった当時・現在の状況

(1) 配偶者がいなくなってからの経過年数

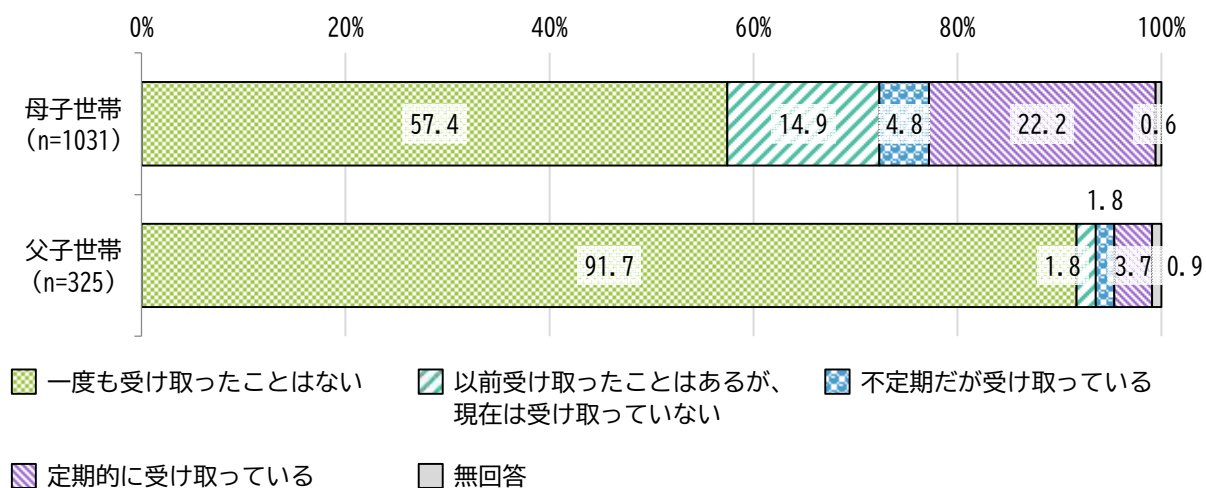
配偶者がいなくなってからの経過年数については、母子世帯、父子世帯ともに「5年～10年未満」の割合が最も高く、次いで「10年～15年未満」の割合、「3年～5年未満」の割合の順となっている。

(単位: %)

	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	無回答
母子世帯(n=1128)	5.4	14.1	16.6	29.1	23.8	10.3	0.8
父子世帯(n=409)	6.6	15.9	16.4	30.1	23.0	6.4	1.7

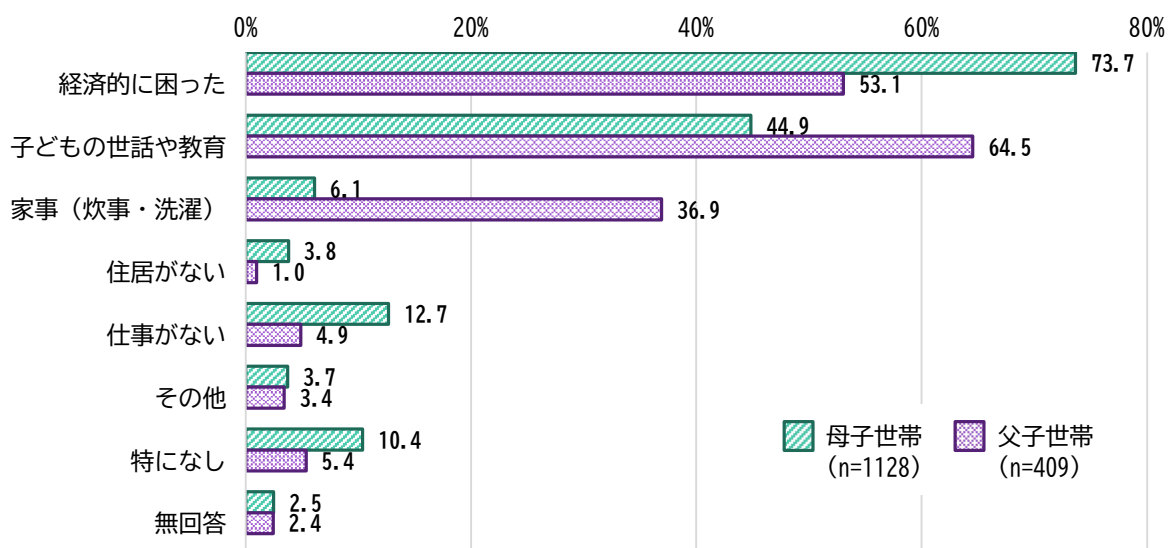
(2) 養育費について

養育費については、母子世帯、父子世帯ともに「一度も受け取ったことはない」と回答した割合が最も高く、次いで「定期的に受け取っている」の割合が高くなっている。



(3) 配偶者がいなくなった当時、生活上困ったこと

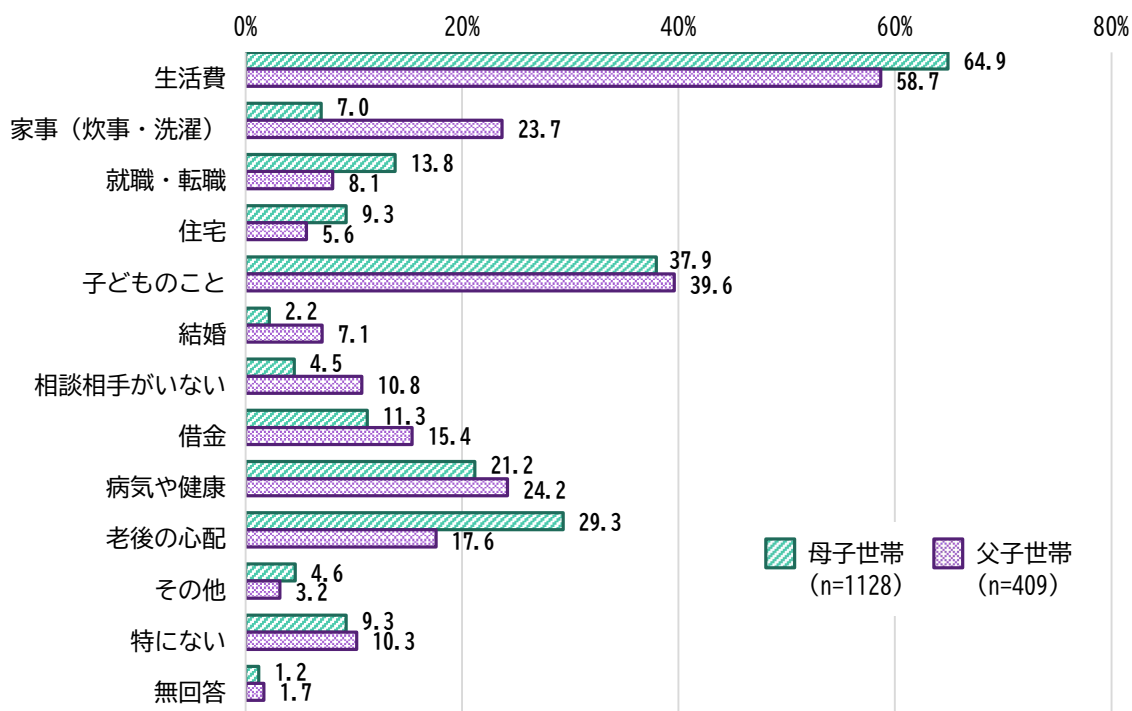
配偶者がいなくなった当時、生活上困ったことについては、母子世帯では「経済的に困った」と回答した割合が73.7%と最も高く、父子世帯と比較すると、20.6ポイント高くなっている。また、父子世帯では「子どもの世話や教育」と回答した割合が64.5%と最も高く、母子世帯と比較すると、19.6ポイント高くなっている。さらに、父子世帯は母子世帯と比較すると、「家事（炊事・洗濯）」と回答した割合が30ポイント以上高くなっている。



(4) 現在、生活上困っていること

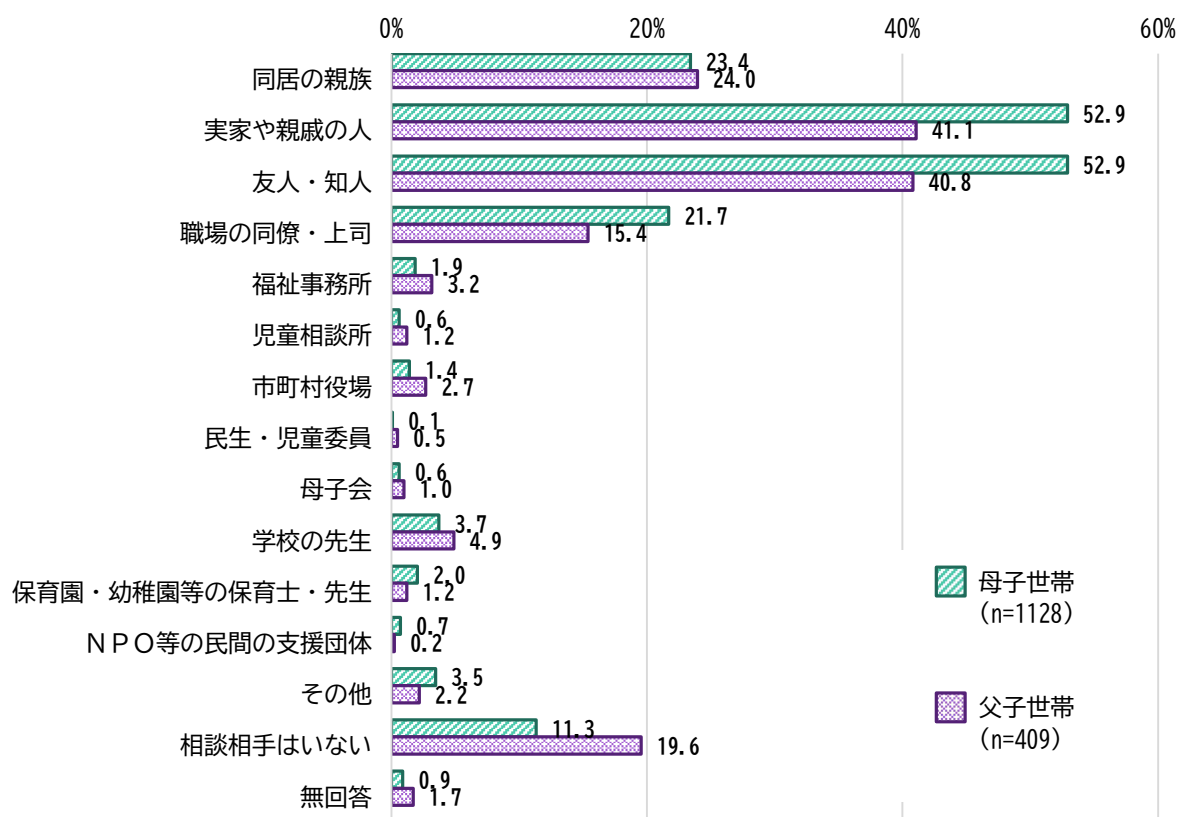
現在、生活上困っていることについては、母子世帯、父子世帯ともに「生活費」と回答した割合が最も高く、次いで「子どものこと」の割合となっている。

また、母子世帯は父子世帯と比較して「老後の心配」の割合、父子世帯は母子世帯と比較して「家事（炊事・洗濯）」の割合が10ポイント以上高くなっている。



(5) 困ったときの相談相手

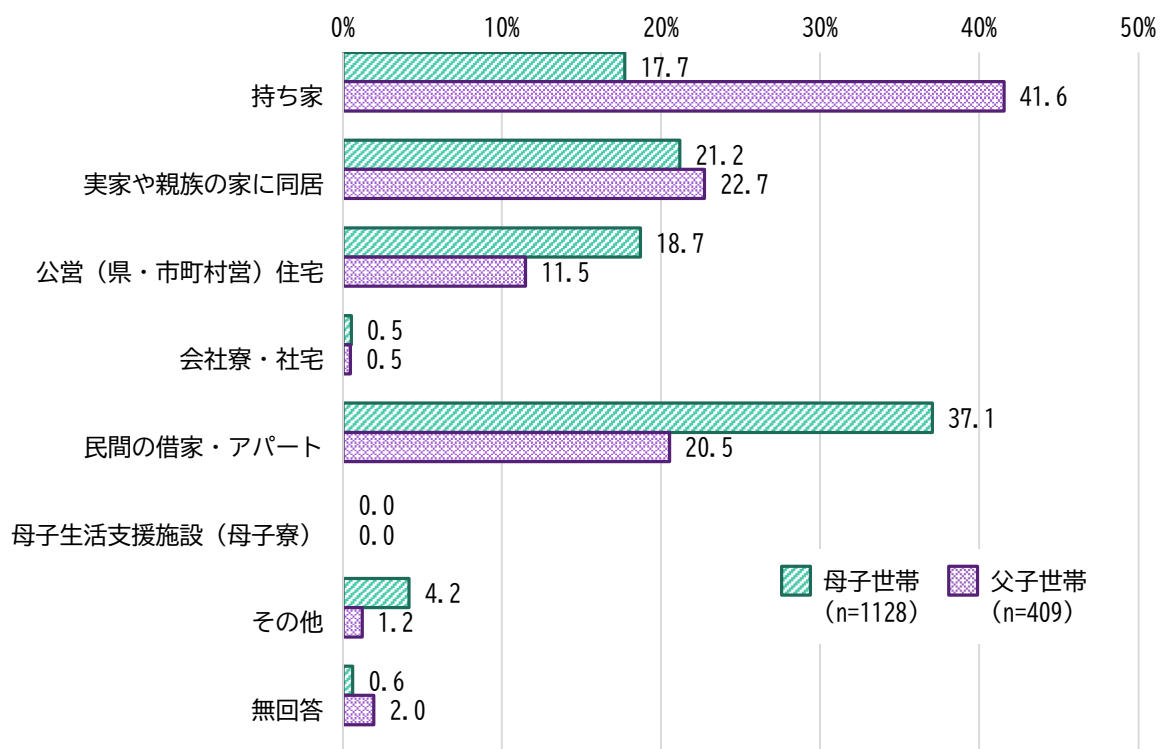
困ったときの相談相手については、母子世帯、父子世帯ともに「実家や親戚の人」及び「友人・知人」の割合が高く、母子世帯では5割を超えている。一方で、「相談相手はいない」と回答した割合は、母子世帯では11.3%、父子世帯では19.6%となっている。



5. 住宅の状況

(1) 住宅の所有状況

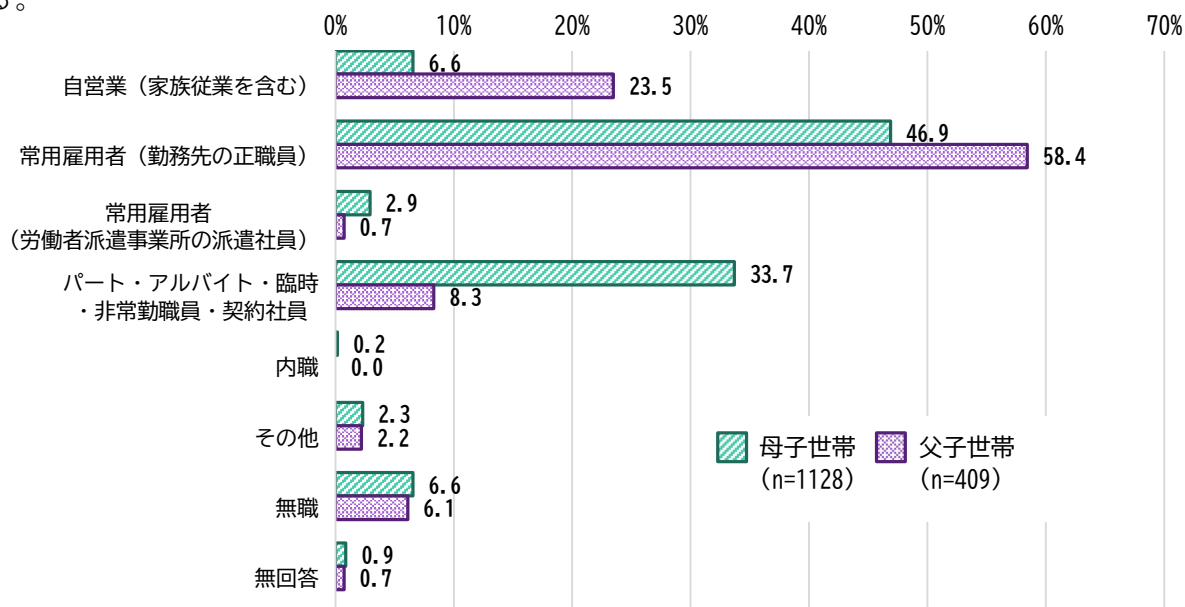
住宅の所有状況については、母子世帯では「民間の借家・アパート」と回答した割合が37.1%と最も高く、次いで「実家や親族の家に同居」の割合が21.2%、「公営（県・市町村営）住宅」の割合が18.7%となっている。父子世帯では「持ち家」と回答した割合が41.6%と最も高く、次いで「実家や親族の家に同居」の割合が22.7%、「民間の借家・アパート」の割合が20.5%となっている。



6. 職業の状況

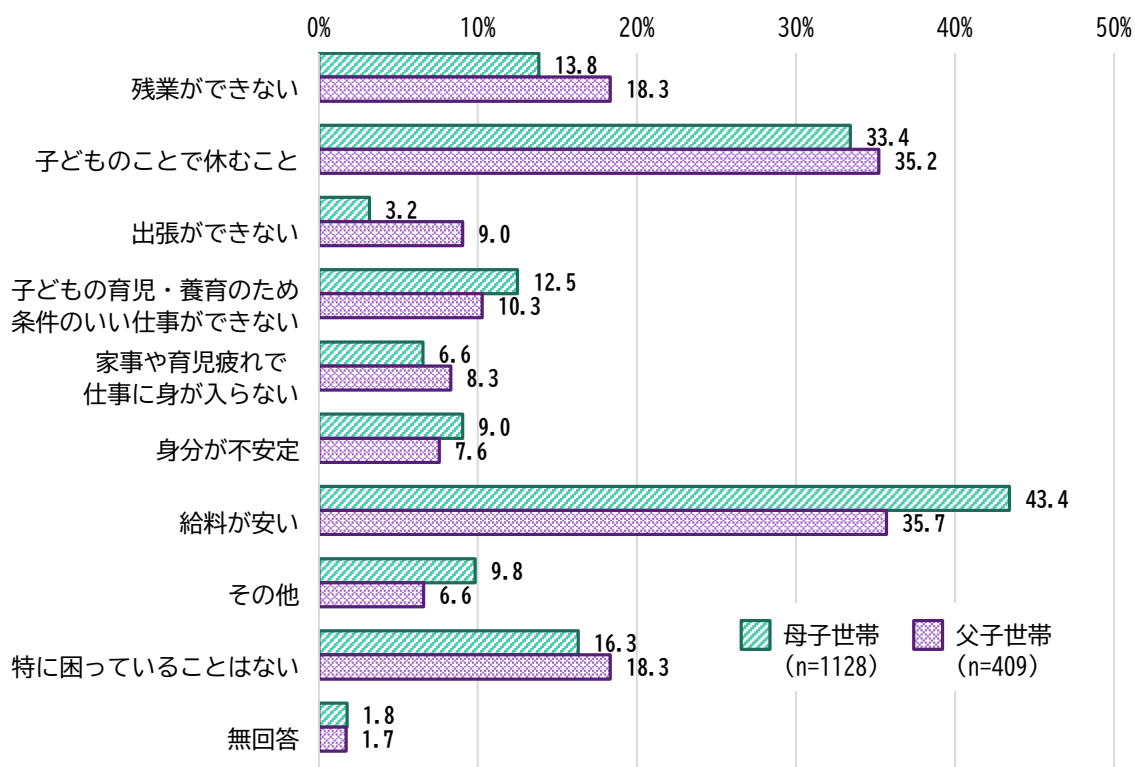
(1) 就労形態

就労形態については、母子世帯、父子世帯ともに「常用雇用者（勤務先の正職員）」の割合が最も高くなっている。なお、母子世帯では、「パート・アルバイト・臨時・非常勤職員・契約社員」の割合が父子世帯の割合よりも 25.4 ポイント高くなっている。また、父子世帯では、「自営業（家族従業を含む）」の割合が母子世帯の割合よりも 16.9 ポイント高くなっている。



(2) 仕事上で困っていること

仕事上で困っていることについては、母子世帯、父子世帯ともに「給料が安い」と回答した割合が最も高く、次いで「子どものことで休むこと」の割合となっている。



(3) 今後取得したい資格・技術

今後取得したい資格・技術については、母子世帯では「ＩＴ（情報技術）の利活用に関する資格」と回答した割合が14.8%と最も高く、次いで「医療事務」の割合が11.3%、「栄養士・調理師」の割合が9.6%となっている。

父子世帯では「大型自動車運転免許」と回答した割合が11.7%と最も高く、次いで「土木・建築・電気・水道等技師」の割合が10.0%、「ＩＴ（情報技術）の利活用に関する資格」の割合が8.1%となっている。

また、何らかの資格・技術を取得したいと回答した人の割合は、母子世帯では54.8%、父子世帯では37.2%となっている。

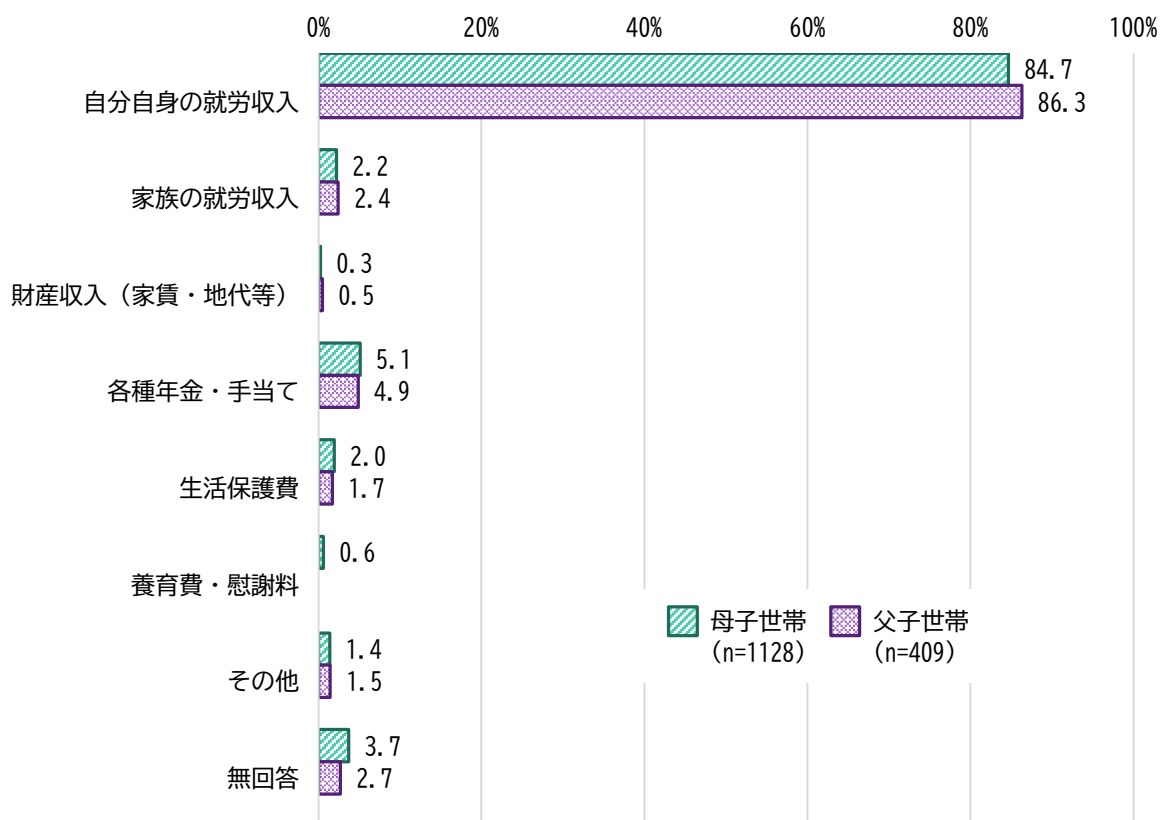
(単位:%)

母子世帯 (n=1128)		父子世帯 (n=409)	
項目（上位5項目）	割合	項目（上位5項目）	割合
ＩＴ（情報技術）の利活用に関する資格	14.8	大型自動車運転免許	11.7
医療事務	11.3	土木・建築・電気・水道等技師	10.0
栄養士・調理師	9.6	ＩＴ（情報技術）の利活用に関する資格	8.1
看護師・保健師など	7.7	システム開発等に関する資格	6.1
介護福祉士・ホームヘルパー	7.5	介護福祉士・ホームヘルパー	4.2

7. 生計の状況

(1) 主な収入源

生計を支える主な収入源については、母子世帯、父子世帯ともに「自分自身の就労収入」と回答した割合が最も高く、その割合は8割を超えている。



(2) 本人を含む世帯全体の平均月収

母子世帯の平均月収は、「10～15 万円未満」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「15～20 万円未満」の割合が 26.5%、「20～25 万円未満」の割合が 12.6%となっている。

父子世帯の平均月収は、「20～25 万円未満」の割合が 27.4%と最も高く、次いで「15～20 万円未満」の割合が 25.7%、「10～15 万円未満」の割合が 11.2%となっている。

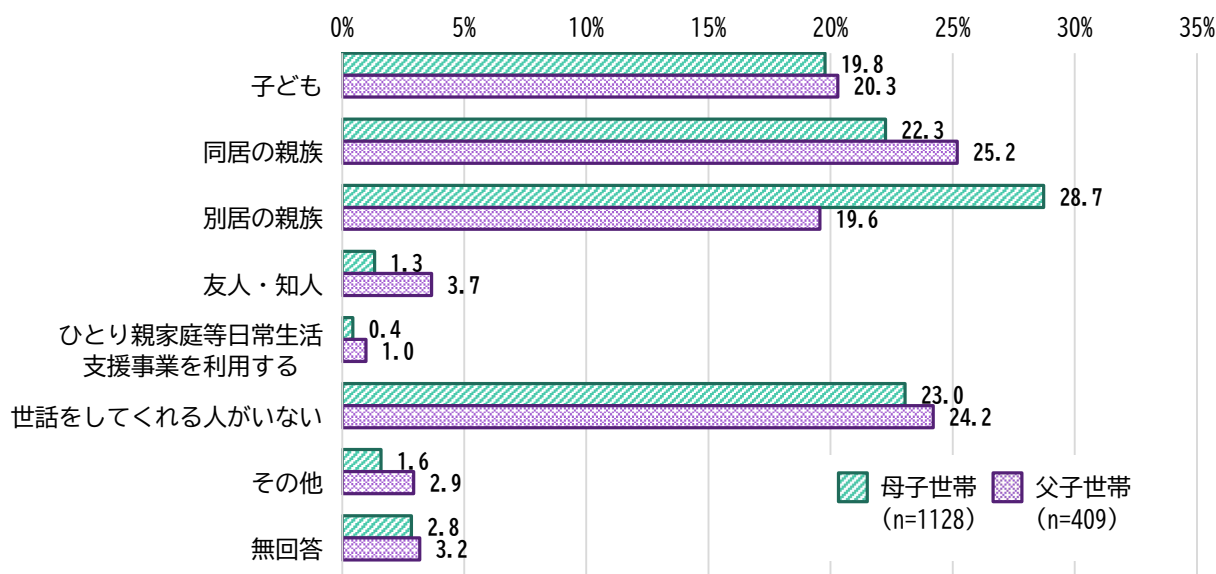
(%)

	5 万円 未満	5 ～ 10 万円 未満	10 ～ 15 万円 未満	15 ～ 20 万円 未満	20 ～ 25 万円 未満	25 ～ 30 万円 未満	30 ～ 35 万円 未満	35 万円 以上	無 回 答
母子世帯(n=1128)	2.1	10.4	32.9	26.5	12.6	5.6	3.5	3.1	3.3
父子世帯(n=409)	3.4	4.9	11.2	25.7	27.4	10.8	7.1	5.6	3.9

8. 健康について

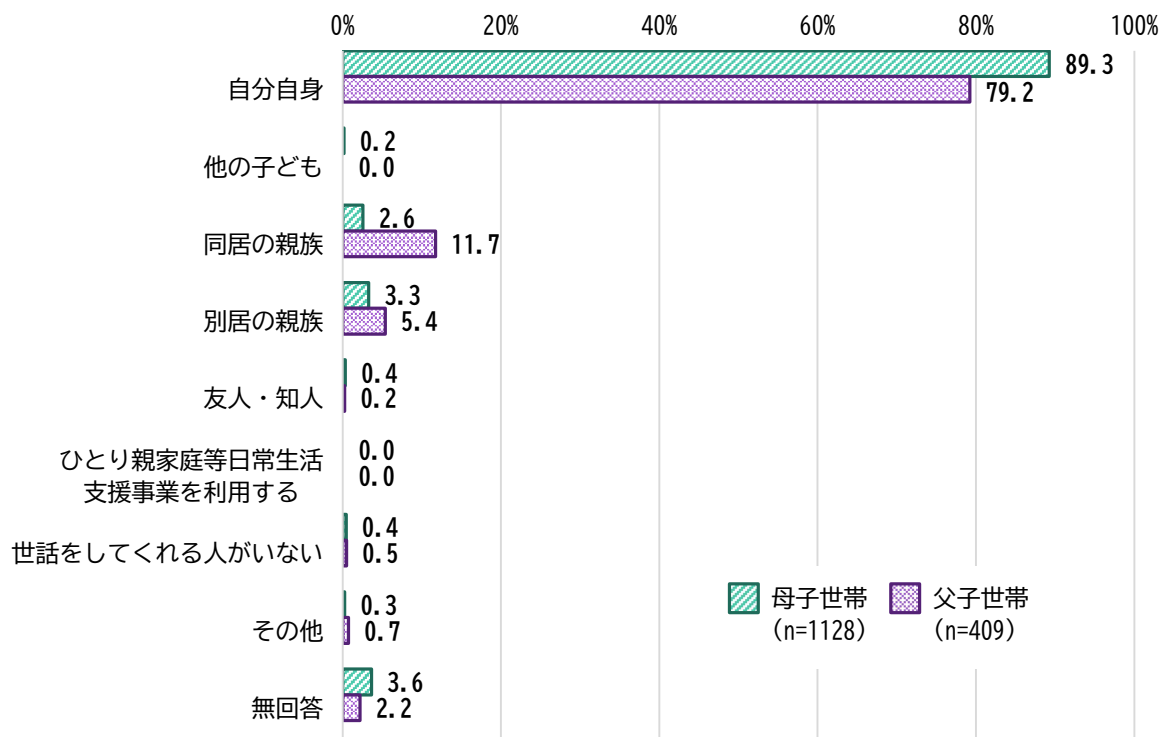
(1) 本人が病気にかかったときに介護をする人

自分自身が病気にかかったときに介護する人については、母子世帯では「別居の親族」と回答した割合が28.7%と最も高く、次いで「世話をしてくれる人がいない」の割合が23.0%、「同居の親族」の割合が22.3%となっている。父子世帯では「同居の親族」と回答した割合が25.2%と最も高く、次いで「世話をしてくれる人がいない」の割合が24.2%、「子ども」の割合が20.3%となっている。



(2) 子どもが病気や怪我のときに介護をする人

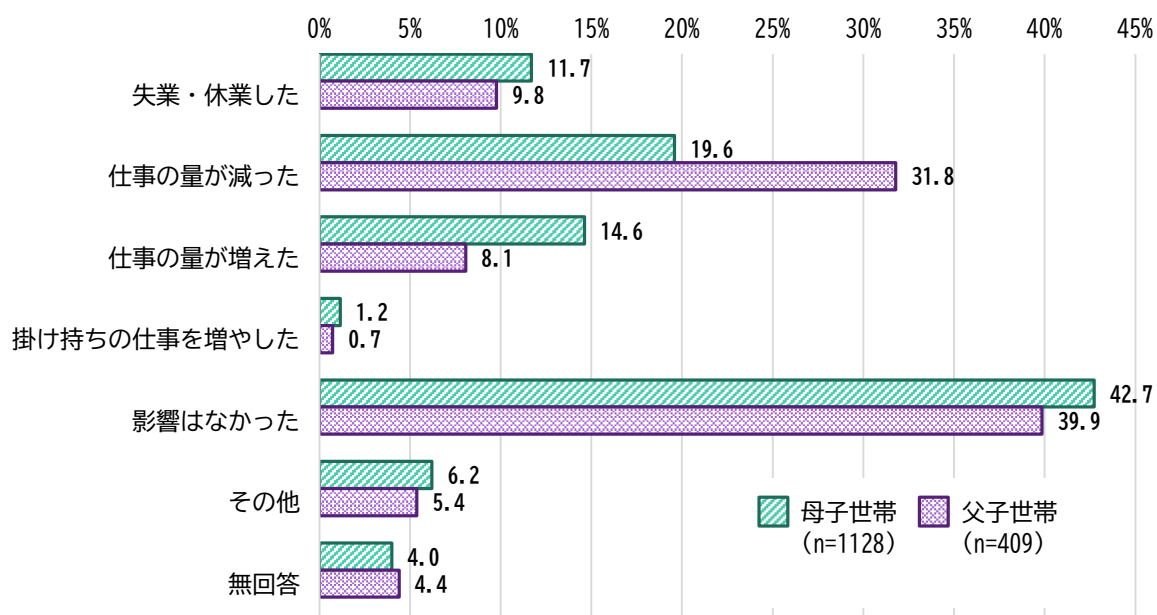
子どもが病気や怪我のときに介護をする人については、母子世帯、父子世帯ともに「自分自身」の割合が最も高くなっている。



9. 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響

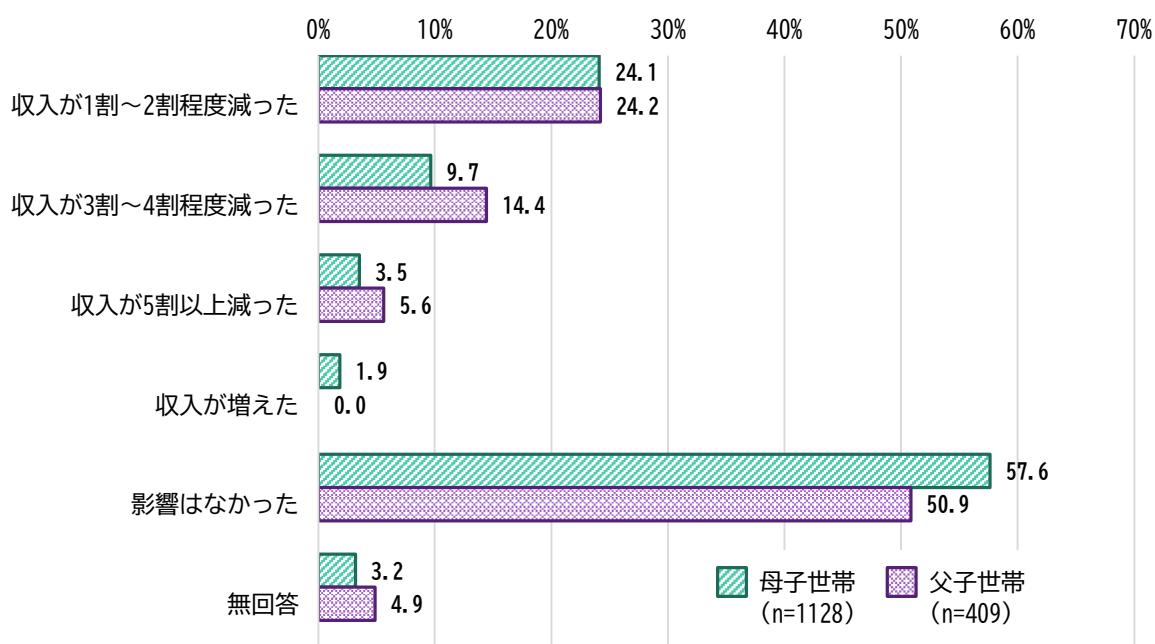
(1) 新型コロナウイルス感染症による仕事への影響

新型コロナウイルス感染症による仕事への影響については、母子世帯、父子世帯ともに「影響はなかった」と回答した割合が最も高くなっているが、父子世帯では「仕事の量が減った」と回答した割合が31.8%であり、母子世帯と比較して12.2ポイント高くなっている。



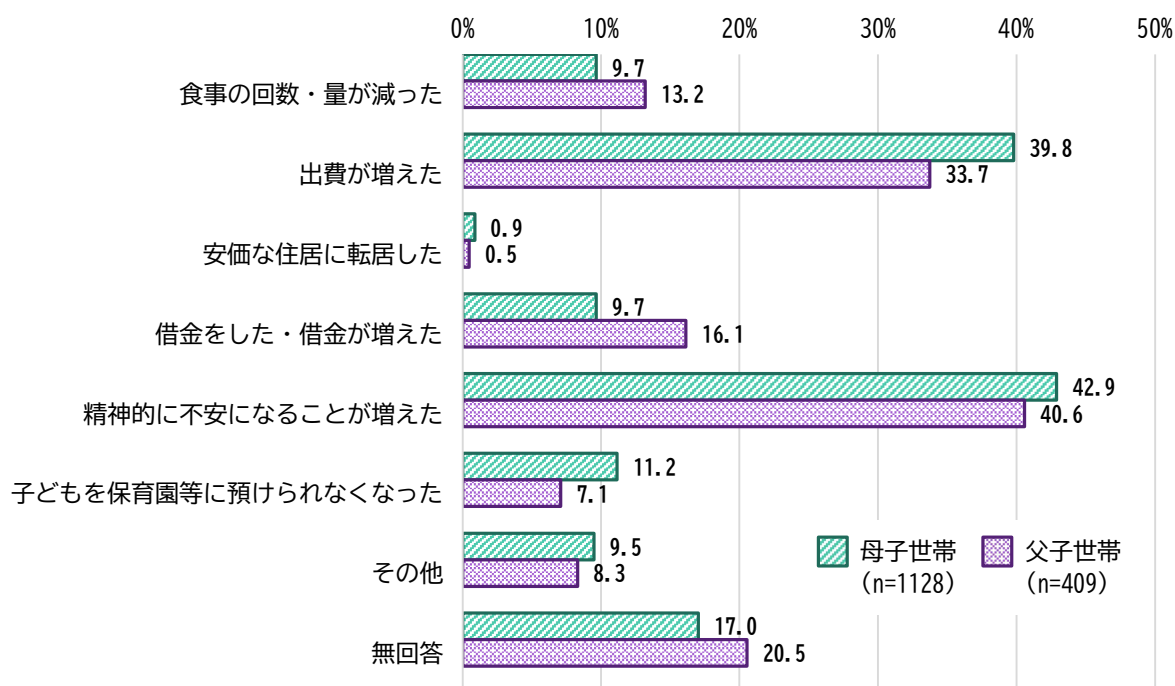
(2) 新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響

新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響については、母子世帯、父子世帯ともに「影響はなかった」と回答した割合が最も高く、次いで「収入が1割～2割程度減った」と回答した割合、「収入が3割～4割程度減った」と回答した割合の順となっている。



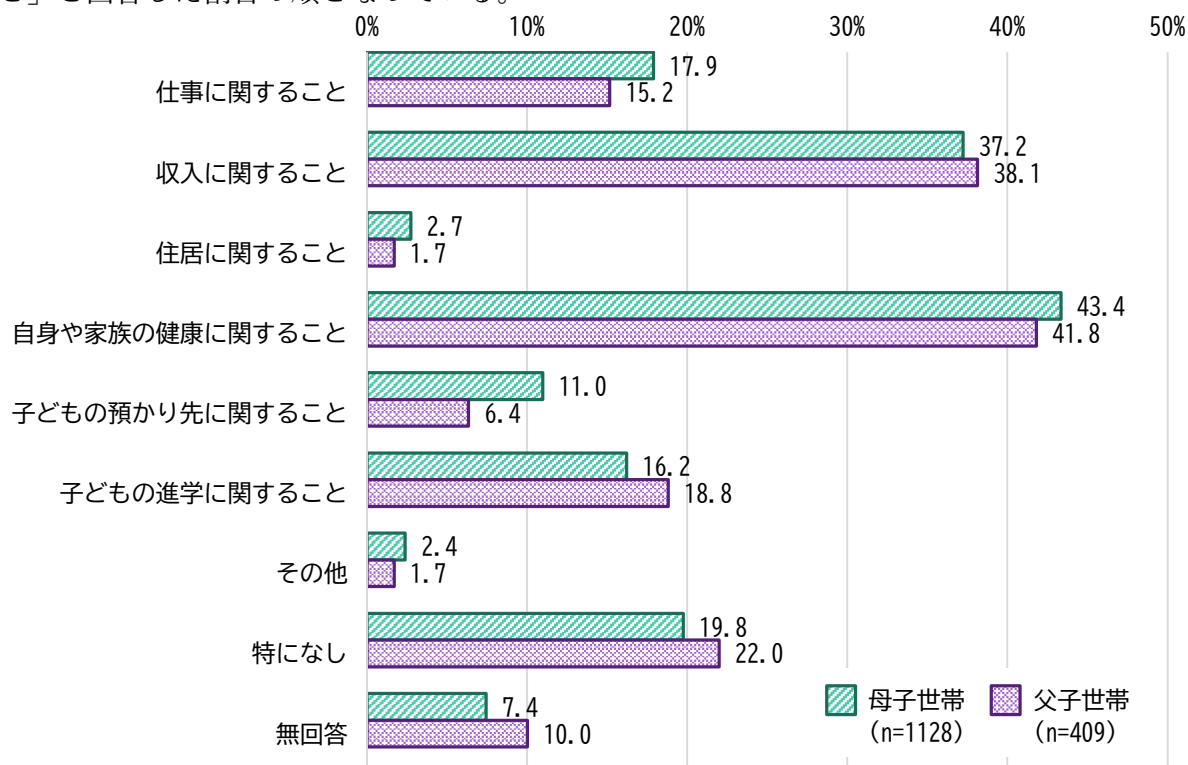
(3) 新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響

新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響については、母子世帯、父子世帯ともに「精神的に不安になることが増えた」と回答した割合が最も高く、次いで「出費が増えた」と回答した割合の順となっている。



(4) 新型コロナウイルス感染症により感じている不安等

新型コロナウイルス感染症により感じている不安等については、母子世帯、父子世帯ともに「自身や家族の健康に関すること」と回答した割合が最も高く、次いで「収入に関すること」と回答した割合の順となっている。

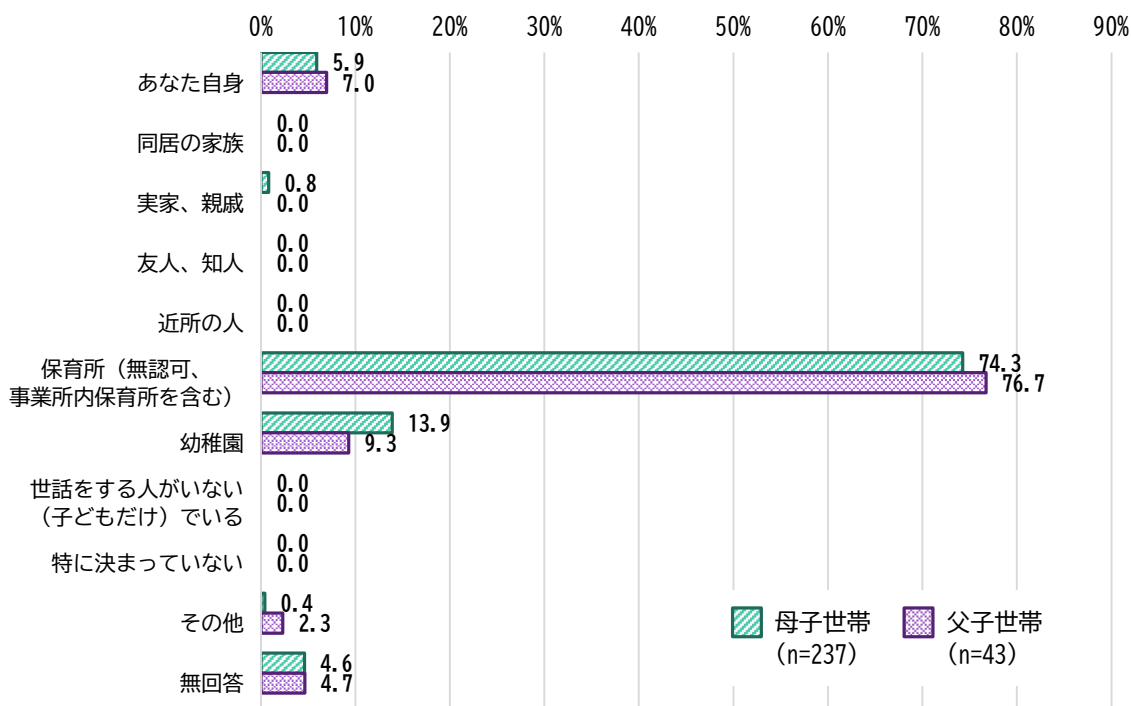


10. 子どもについて

(1) 就学前の子どもがいる世帯

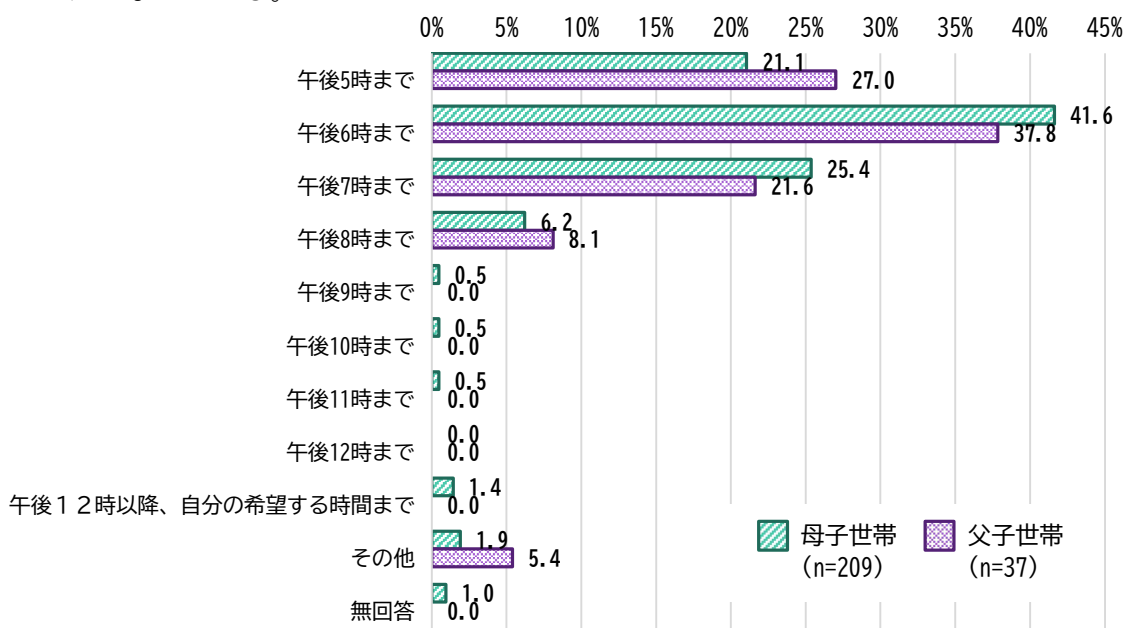
① 昼間の保育の状況

昼間の子どもの保育の状況については、母子世帯、父子世帯ともに「保育所（無認可、事業所内保育所を含む）」と回答した割合が高く、その割合は7割を超えている。



② 子どもの預かり希望時間について

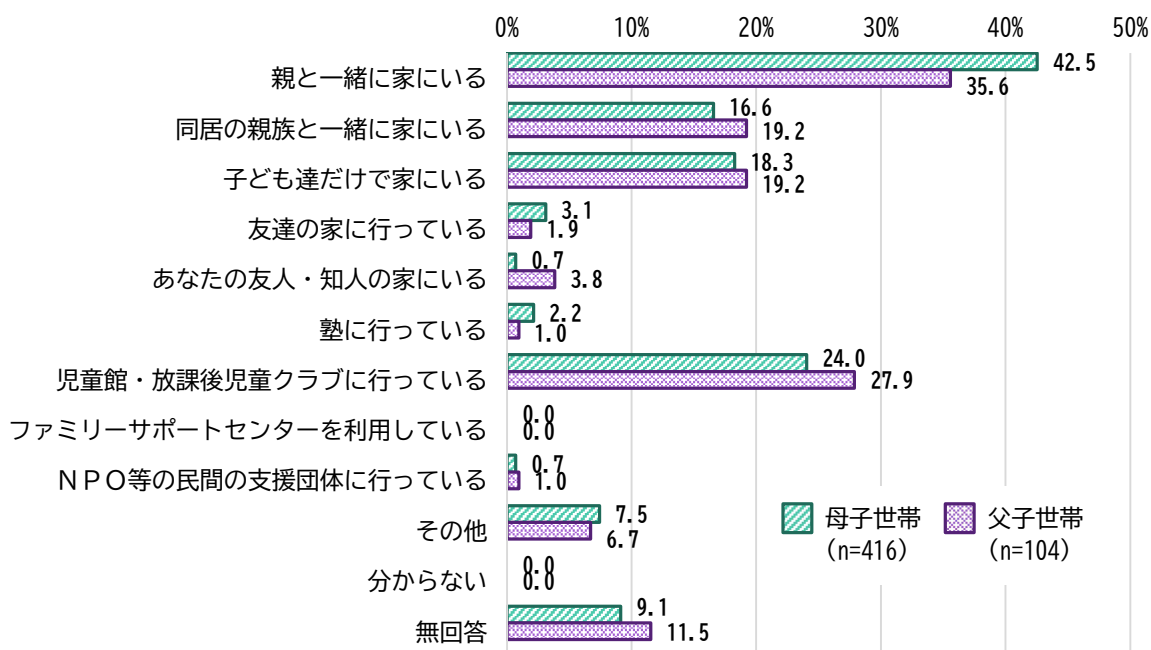
子どもを保育所や幼稚園に何時まで預かってもらいたいかにについては、母子世帯、父子世帯ともに「午後6時まで」と回答した割合が最も高くなっている。次いで、母子世帯では「午後7時まで」の割合が25.4%、「午後5時まで」の割合が21.1%となっている。また、父子世帯では「午後5時まで」の割合が27.0%、「午後7時まで」の割合が21.6%となっている。



(2) 保育園児、幼稚園児、または小学校1～3年生までの子どもがいる世帯

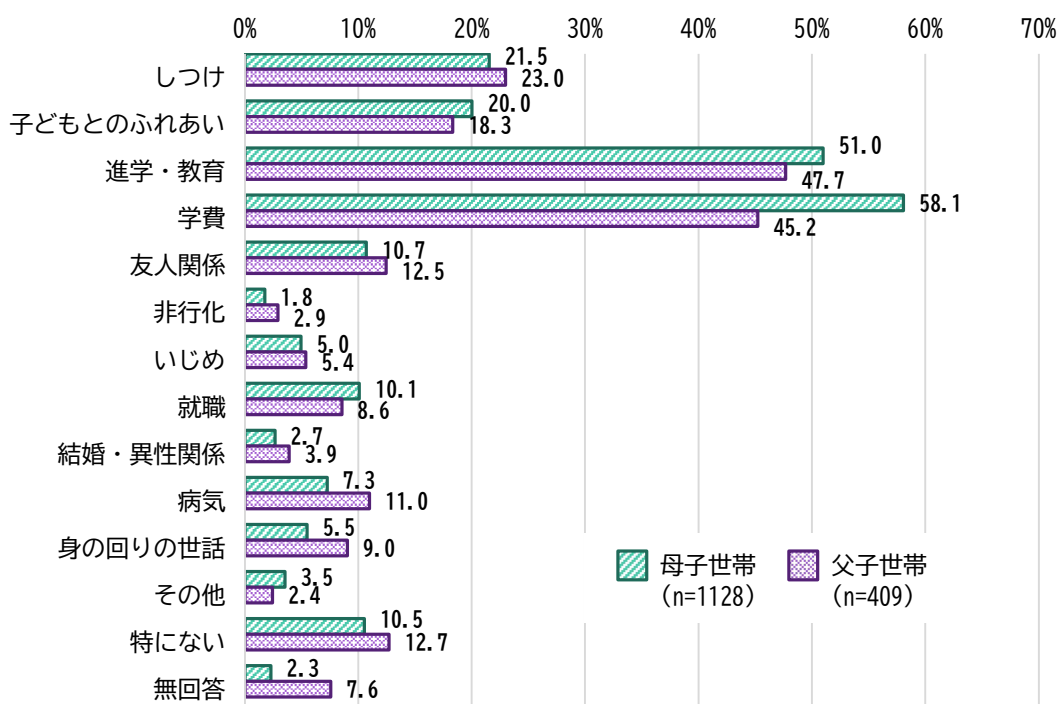
① 放課後の過ごし方

小学校低学年までの子どもの放課後の過ごし方については、母子世帯、父子世帯ともに「親と一緒に家にいる」と回答した割合が最も高く、次いで「児童館・放課後児童クラブに行っている」と回答した割合、「子ども達だけで家にいる」と回答した割合の順となっている。



② 子どものことで悩んでいること、困っていること

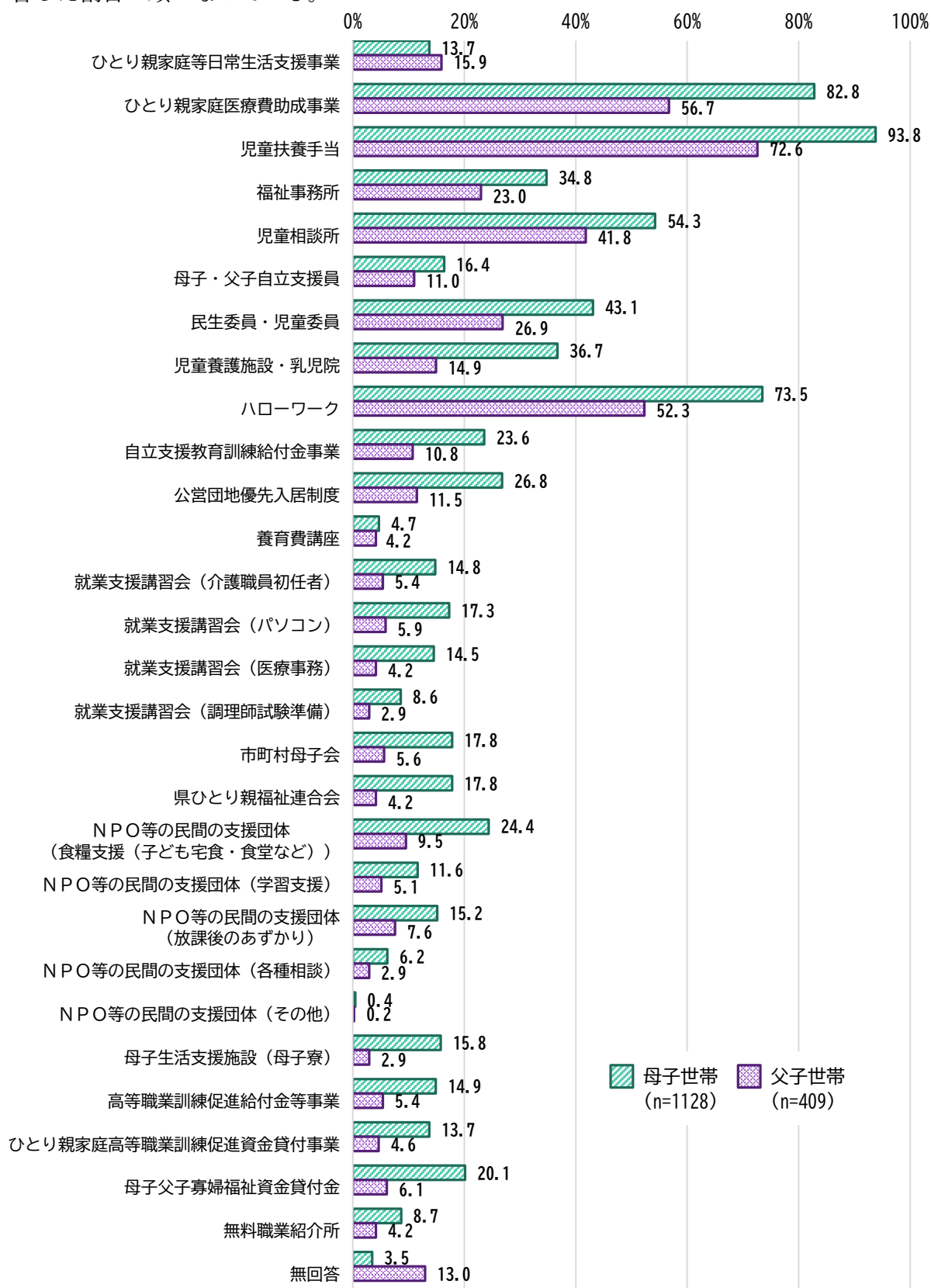
子どものことで悩んでいること、困っていることについては、母子世帯では「学費」と回答した割合が58.1%と最も高く、次いで「進学・教育」の割合が51.0%、「しつけ」の割合が21.5%となっている。父子世帯では「進学・教育」と回答した割合が47.7%と最も高く、次いで「学費」の割合が45.2%、「しつけ」の割合が23.0%となっている。



11. 公的制度や施設の利用状況、行政に対する要望事項

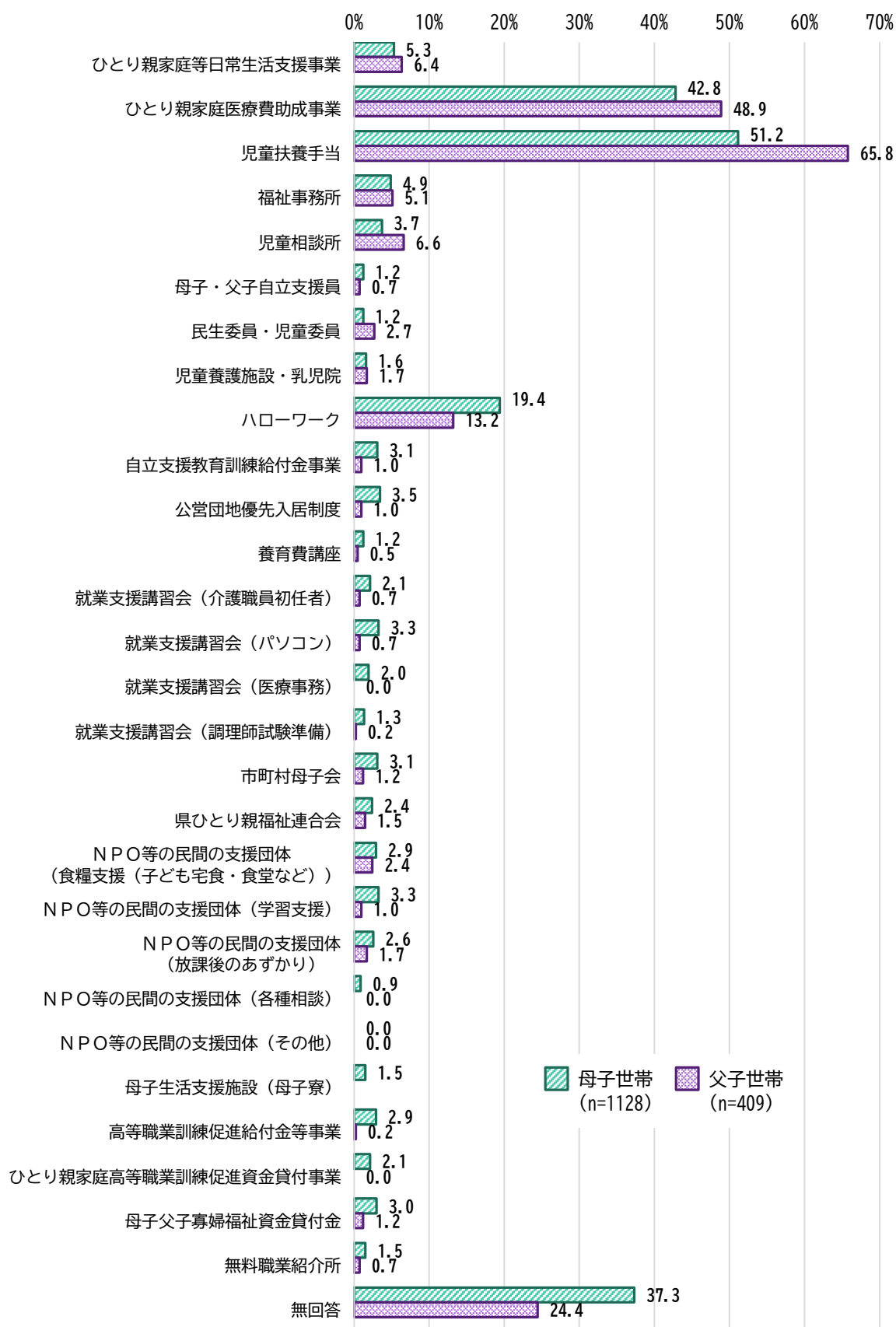
(1) 公的制度や施設の認知度

公的制度や施設の認知度については、母子世帯、父子世帯ともに「児童扶養手当」の割合が最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」と回答した割合、「ハローワーク」と回答した割合の順になっている。



(2) 公的制度や施設の利用状況

公的制度や施設の利用状況については、母子世帯、父子世帯ともに「児童扶養手当」の割合が最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」と回答した割合、「ハローワーク」と回答した割合の順になっている。



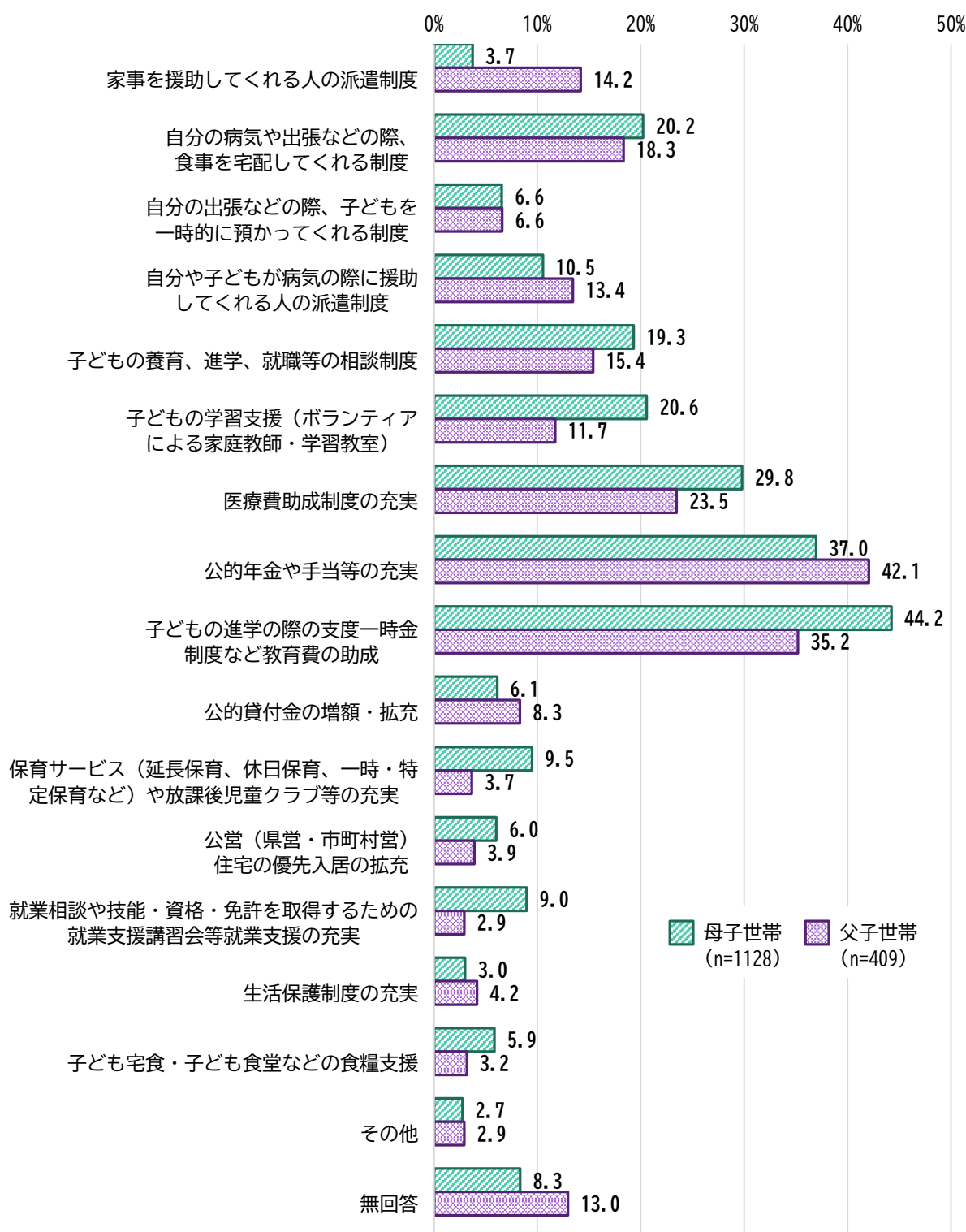
(3) 公的制度や施設の利用意向

今後利用したい公的制度や施設については、母子世帯、父子世帯ともに、「児童扶養手当」、「ひとり親家庭医療費助成事業」及び「ひとり親家庭等日常生活支援事業」と回答した割合が高くなっている。



(4) 行政に要望したいこと

行政への要望については、母子世帯、父子世帯ともに、「公的年金や手当等の充実」、「子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成」及び「医療費助成制度の充実」と回答した割合が高くなっている。なお、母子世帯では「子どもの学習支援（ボランティアによる家庭教師・学習教室）」と回答した割合が、父子世帯と比較すると 8.9 ポイント高くなっている。また、父子世帯では「家事を援助してくれる人の派遣制度」と回答した割合が、母子世帯と比較すると 10.5 ポイント高くなっている。



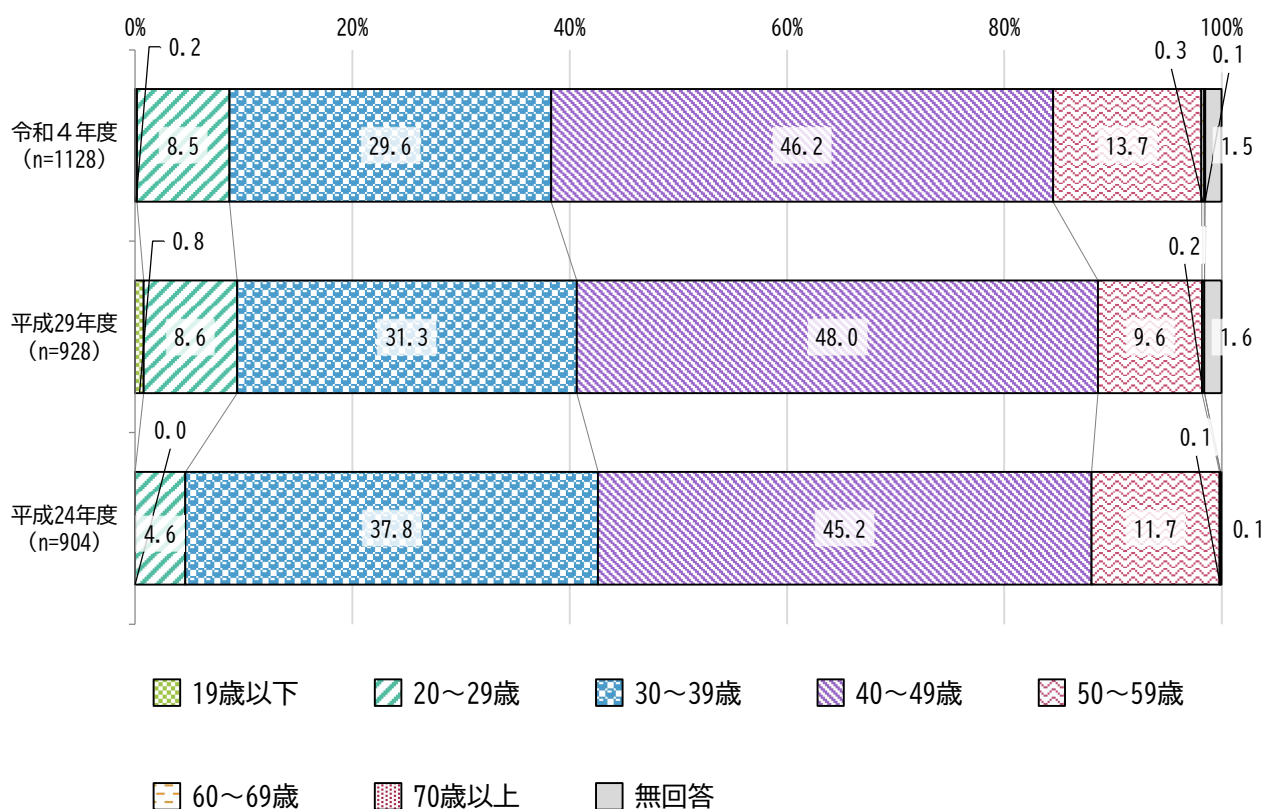
Ⅲ 調査結果

第1章 母子世帯

1. 世帯の状況

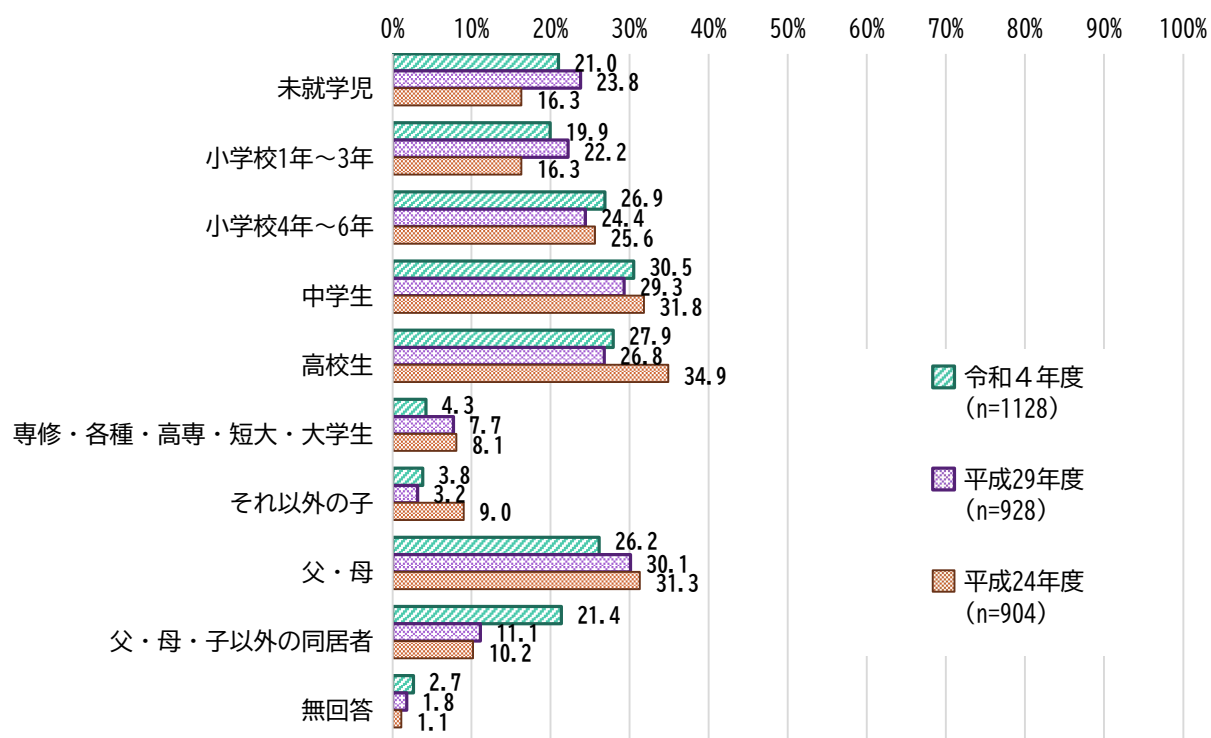
問2 あなたの現在（令和年10月1日現在）の年齢は何歳ですか。該当する番号に○をつけてください。

母の年齢は、「40歳～49歳」の割合が46.2%と最も高く、次いで「30歳～39歳」の割合が29.6%、「50歳～59歳」の割合が13.7%となっている。



問3 あなたのお子さん（令和4年10月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。

母子世帯の同居家族は、「中学生」の割合が30.5%と最も高く、次いで「高校生」の割合が27.9%、「小学校4年～6年」の割合が26.9%となっている。

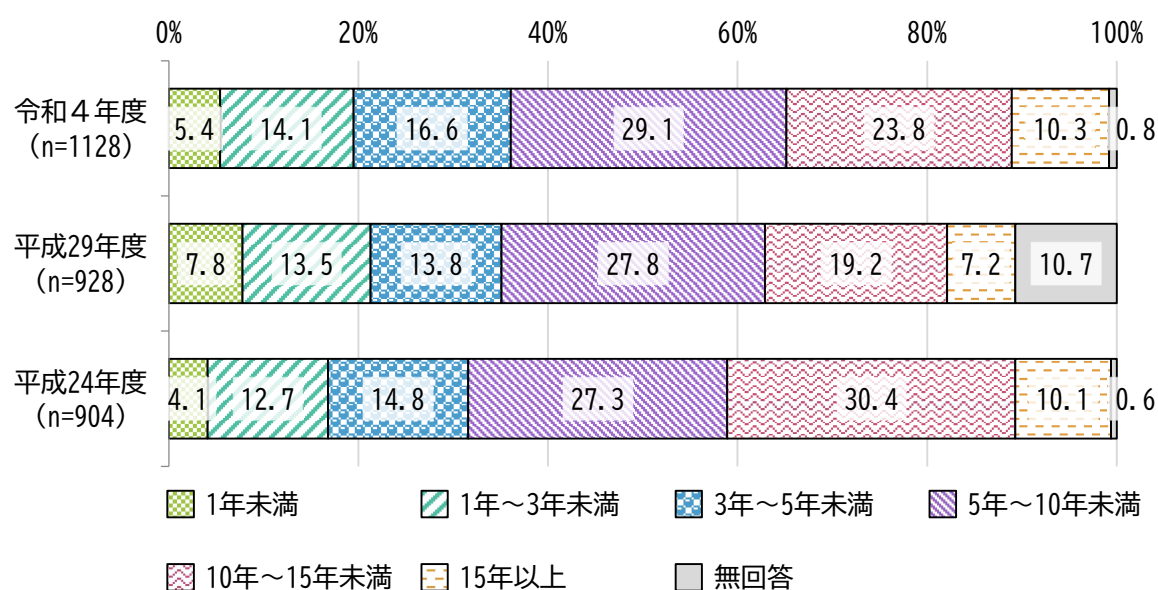


		標本数	未就学児	小学校1年～3年	小学校4年～6年	中学生	高校生	専修・各種・高専・短大・大学生	それ以外の子	父・母	父・母・子以外の同居者	無回答
全体		1,128	237	225	303	344	315	48	43	295	241	30
			21.0%	19.9%	26.9%	30.5%	27.9%	4.3%	3.8%	26.2%	21.4%	2.7%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	96	85.4%	16.7%	2.1%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	42.7%	29.2%	0.0%
	30～39歳	334	31.7%	37.4%	40.4%	26.3%	10.2%	0.6%	0.3%	29.3%	15.6%	0.6%
	40～49歳	521	9.0%	14.8%	27.3%	39.5%	39.2%	6.3%	6.0%	21.5%	21.1%	3.3%
	50～59歳	154	0.6%	3.2%	10.4%	28.6%	46.1%	7.8%	7.1%	27.3%	28.6%	2.6%
	60～69歳	3	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
原因別	死別	64	9.4%	9.4%	29.7%	31.3%	39.1%	7.8%	4.7%	12.5%	26.6%	3.1%
	離婚	914	20.2%	20.0%	27.2%	32.7%	29.6%	4.6%	3.9%	26.0%	20.7%	2.5%
	未婚の母	117	31.6%	24.8%	18.8%	14.5%	9.4%	0.9%	3.4%	32.5%	23.1%	2.6%
	その他の生別	20	35.0%	30.0%	30.0%	30.0%	25.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%

2. 配偶者がいなくなった当時・現在の状況

問4 母子世帯になられてから現在までの年数は何年ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

母子世帯となってから現在までの経過年数について尋ねたところ、「5年～10年未満」と回答した割合が29.1%と最も高く、次いで「10年～15年未満」の割合が23.8%、「3年～5年未満」の割合が16.6%となっている。

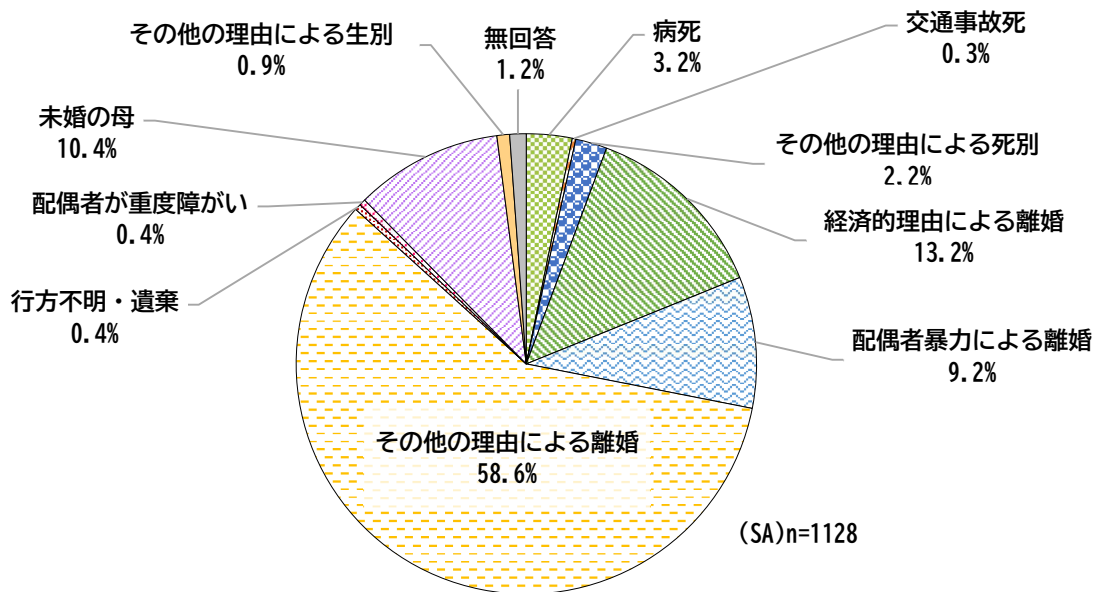


		標本数	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	無回答
全体		1,128	61	159	187	328	268	116	9
原因別	死別	64	6.3%	12.5%	17.2%	20.3%	32.8%	7.8%	3.1%
	離婚	914	5.8%	14.7%	17.4%	29.2%	23.1%	9.5%	0.3%
	未婚の母	117	0.9%	11.1%	11.1%	29.9%	26.5%	18.8%	1.7%
	その他の生別	20	15.0%	15.0%	5.0%	45.0%	10.0%	5.0%	5.0%

問5 母子世帯になられたのは、どのような理由からですか。該当する番号1つに○をつけてください。

母子世帯となった原因について尋ねたところ、「その他の理由による離婚」の割合が58.6%と最も高く、次いで「経済的理由による離婚」の割合が13.2%、「未婚の母」の割合が10.4%となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「離婚」の割合が高くなっている。

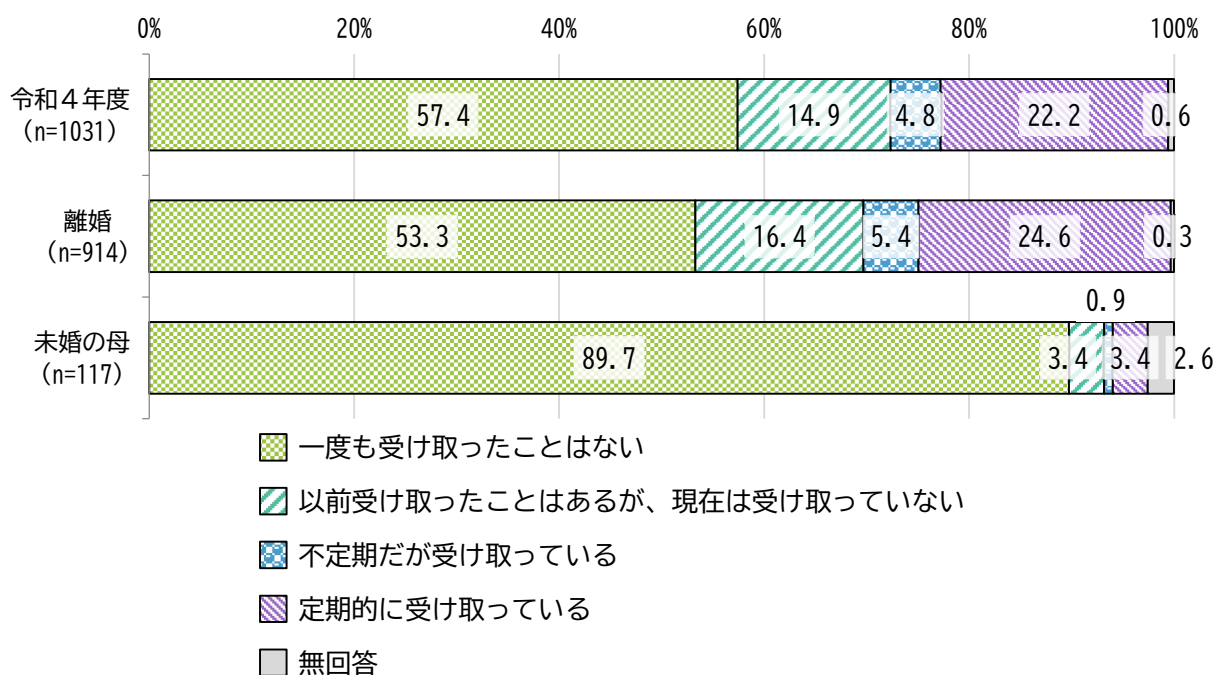


		標 本 数	死別（5.7%）			生別（93.1%）							無回 答（1・2%）
						離婚（81.0%）			その他（12.1%）				
			病死	交通事故死	その他の理由による死別	経済的理由による離婚	配偶者暴力による離婚	その他の理由による離婚	行方不明・遺棄	配偶者が重度障がい	未婚の母	その他の理由による生別	
全体		1,128	36人	3人	25人	149人	104人	661人	5人	5人	117人	10人	13人
			3.2%	0.3%	2.2%	13.2%	9.2%	58.6%	0.4%	0.4%	10.4%	0.9%	1.2%
年 齢 別	19 歳 以 下	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 ～ 29 歳	96	0.0%	1.0%	0.0%	12.5%	7.3%	46.9%	3.1%	0.0%	28.1%	0.0%	1.0%
	30 ～ 39 歳	334	0.0%	0.0%	1.2%	12.0%	10.2%	63.5%	0.3%	0.0%	9.9%	2.1%	0.9%
	40 ～ 49 歳	521	5.0%	0.2%	3.5%	13.8%	8.4%	59.7%	0.0%	0.6%	7.3%	0.2%	1.3%
	50 ～ 59 歳	154	4.5%	0.6%	1.9%	14.3%	11.0%	53.2%	0.6%	1.3%	11.0%	1.3%	0.0%
	60 ～ 69 歳	3	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70 歳 以 上	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◎ 問5で「4 経済的理由による離婚」、「5 配偶者暴力による離婚」、「6 その他の理由による離婚」あるいは「9 未婚の母」とお答えの方におうかがいします。

問5-1 お子さんの養育費を受け取ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

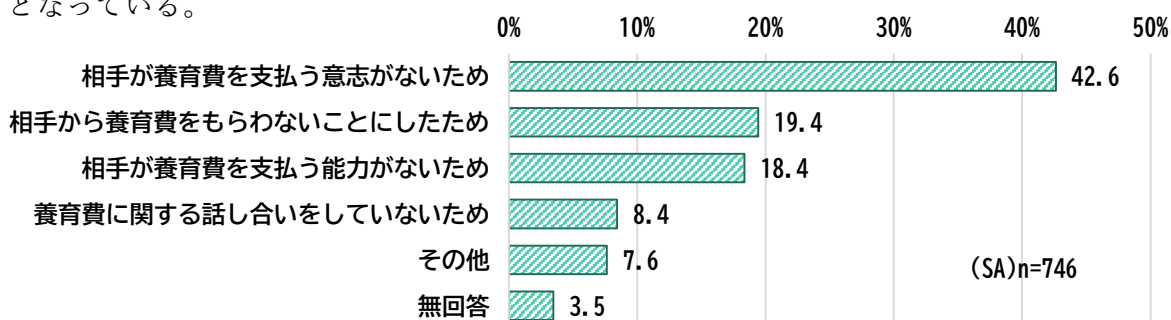
子どもの養育費を受け取ったことがあるか尋ねたところ、「一度も受け取ったことはない」と回答した割合が57.4%と最も高く、次いで「定期的に受け取っている」の割合が22.2%、「以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない」の割合が14.9%となっている。



◎ 問5-1で「1 一度も受け取ったことはない」あるいは「2 以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない」とお答えの方におうかがいします。

問5-2 現在養育費を受け取っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

現在養育費を受け取っていない理由について尋ねたところ、「相手が養育費を支払う意志がないため」と回答した割合が42.6%と最も高く、次いで「相手から養育費をもらわないことにしたため」の割合が19.4%、「相手が養育費を支払う能力がないため」の割合が18.4%となっている。



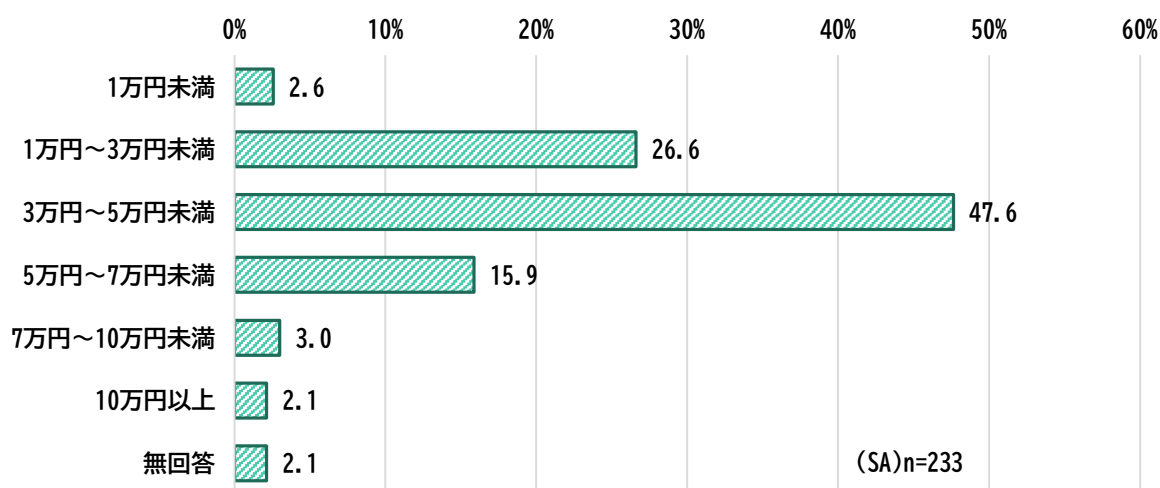
◎ 問5-1で「3 不定期だが受け取っている」あるいは「4 定期的に受け取っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-3 該当する番号に○をつけてください。（「1」あるいは「2」に○をつけた方は、養育費の金額についても記入してください。）

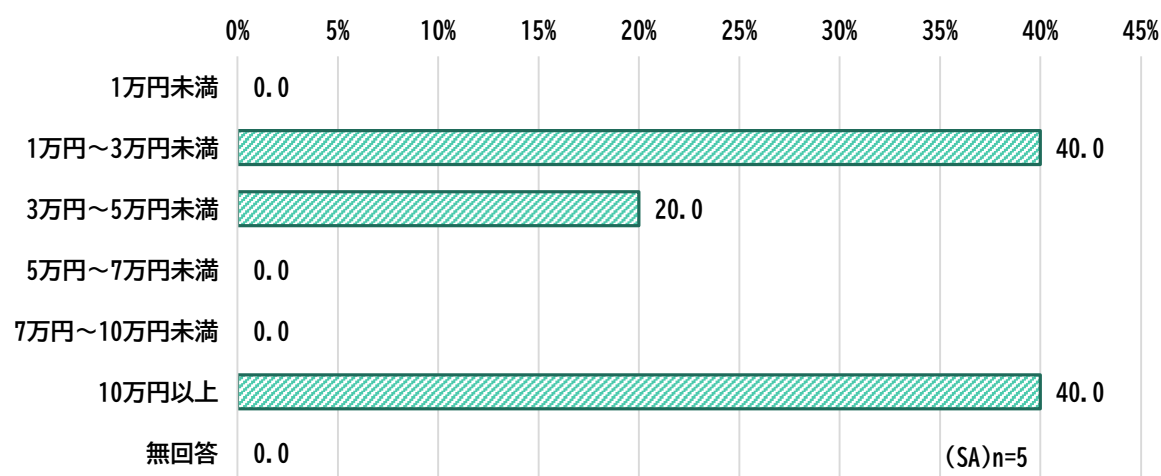
養育費の月額について尋ねたところ、「3万円～5万円未満」と回答した割合が47.6%と最も高く、次いで「1万円～3万円未満」の割合が26.6%、「5万円～7万円未満」の割合が15.9%となっている。

また、養育費を一時金として受け取った世帯は5世帯であり、その金額は、「1万円～3万円未満」及び「10万円以上」の割合が最も高くなっている。

● 養育費の月額



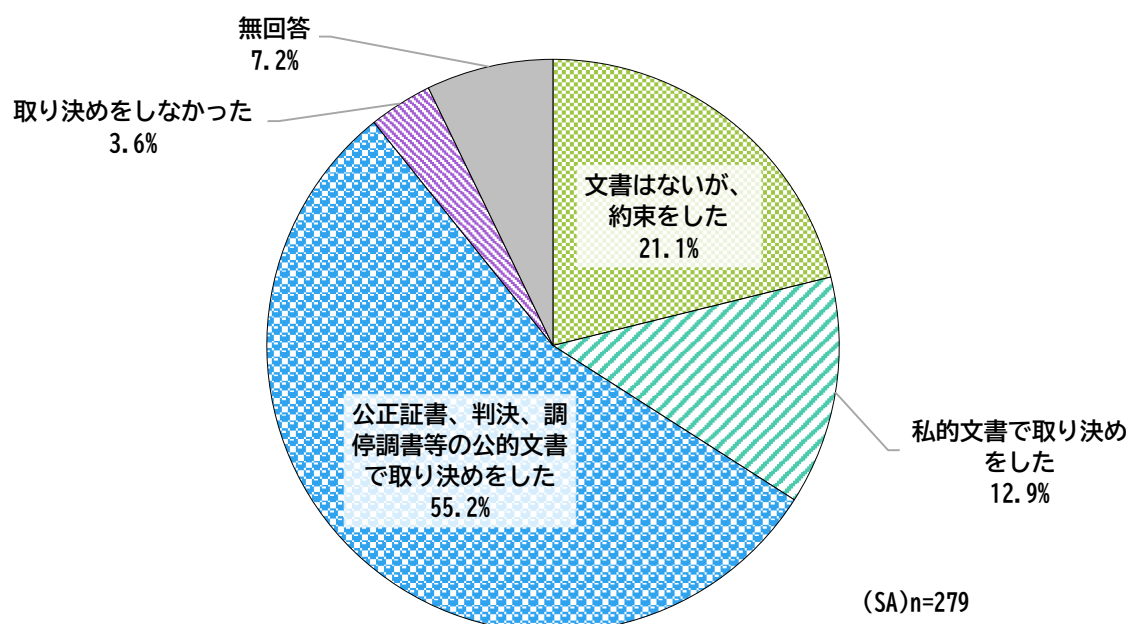
● 養育費を一時金として受け取った金額



◎ 問5-1で「3 不定期だが受け取っている」あるいは「4 定期的に受け取っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-4 養育費の受け取りに関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

養育費の受け取りに関する取り決め状況について尋ねたところ、「公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした」と回答した割合が55.2%と最も高く、次いで「文書はないが、約束をした」の割合が21.1%、「私的文書で取り決めをした」の割合が12.9%となっている。

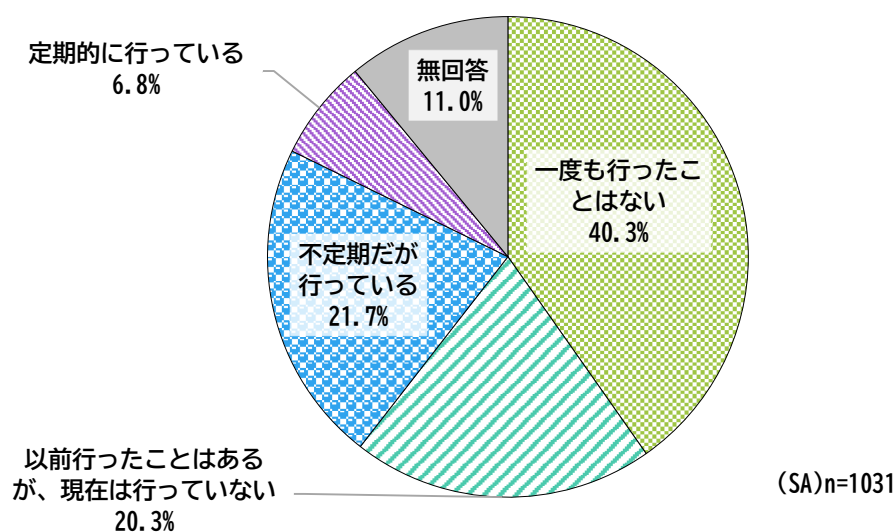


		標本数	文書はないが、約束をした	私的文書で取り決めをした	の公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした	取り決めをしなかった	無回答
全体		279	59 21.1%	36 12.9%	154 55.2%	10 3.6%	20 7.2%
年齢別	19歳以下	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	24	12.5%	20.8%	54.2%	8.3%	4.2%
	30～39歳	96	15.6%	16.7%	53.1%	3.1%	11.5%
	40～49歳	123	26.0%	11.4%	55.3%	2.4%	4.9%
	50～59歳	31	29.0%	3.2%	54.8%	6.5%	6.5%
	60～69歳	0	-	-	-	-	-
	70歳以上	0	-	-	-	-	-
原因別	死別	0	-	-	-	-	-
	離婚	274	21.2%	12.4%	55.5%	3.6%	7.3%
	未婚の母	5	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	0	-	-	-	-	-

◎ 問5で「4 経済的理由による離婚」、「5 配偶者暴力による離婚」、「6 その他の理由による離婚」あるいは「9 未婚の母」とお答えの方におうかがいします。

問5-5 お子さんとお子さんの父親との面会交流を行ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

子どもと父親の面会交流について尋ねたところ、「一度も行ったことはない」と回答した割合が40.3%と最も高く、次いで「不定期だが行っている」の割合が21.7%、「以前行ったことはあるが、現在は行っていない」の割合が20.3%となっている。



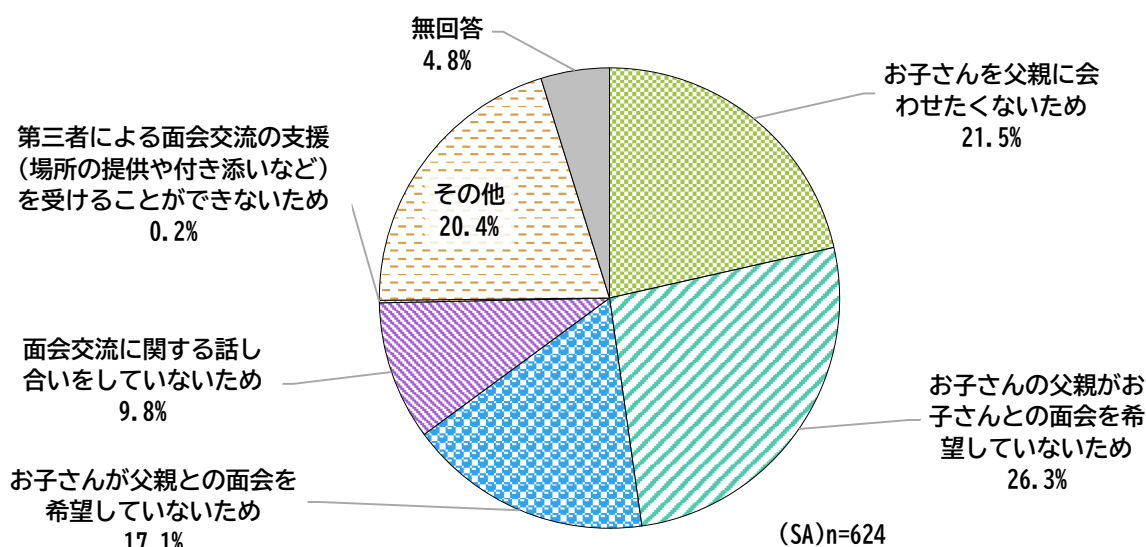
		標本数	一度も行ったことはない	以前行ったことはあるが、現在は行っていない	不定期だが行っている	定期的に行っている	無回答
全体		1,031	415 40.3%	209 20.3%	224 21.7%	70 6.8%	113 11.0%
年齢別	19歳以下	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	91	58.2%	15.4%	12.1%	5.5%	8.8%
	30～39歳	319	44.8%	15.7%	20.4%	7.5%	11.6%
	40～49歳	465	35.7%	23.7%	23.2%	7.1%	10.3%
	50～59歳	138	33.3%	22.5%	27.5%	4.3%	12.3%
	60～69歳	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-
原因別	死別	0	-	-	-	-	-
	離婚	914	37.3%	21.1%	23.5%	7.7%	10.4%
	未婚の母	117	63.2%	13.7%	7.7%	0.0%	15.4%
	その他の生別	0	-	-	-	-	-

◎ 問5-5で「1 一度も行ったことはない」あるいは「2 以前行ったことはあるが、現在は行っていない」とお答えの方におうかがいします。

問5-6 現在面会交流を行っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

面会交流を行っていない理由について尋ねたところ、「お子さんの父親がお子さんとの面会を希望していないため」と回答した割合が26.3%と最も高く、次いで「お子さんを父親に会わせたくないため」の割合が21.5%、「その他」の割合が20.4%となっている。

年齢別でみると、「20～29歳」の年齢層では「お子さんを父親に会わせたくないため」の割合が46.3%と、他の年齢層よりも高くなっている。



		標本数	お子さんを父親に会わせたくないため	お子さんの父親がお子さんとの面会を希望していないため	お子さんが父親との面会を希望していないため	面会交流に関する話し合いをしていないため	第三者による面会交流の支援(場所の提供や付き添いなど)を受けることができないため	その他	無回答
全体		624	134 21.5%	164 26.3%	107 17.1%	61 9.8%	1 0.2%	127 20.4%	30 4.8%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	67	46.3%	25.4%	6.0%	7.5%	0.0%	11.9%	3.0%
	30～39歳	193	21.2%	28.0%	11.9%	12.4%	0.5%	22.3%	3.6%
	40～49歳	276	15.2%	26.1%	22.5%	10.1%	0.0%	20.3%	5.8%
	50～59歳	77	24.7%	22.1%	22.1%	5.2%	0.0%	20.8%	5.2%
	60～69歳	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-
就学状況別	未就学児	140	34.3%	26.4%	7.1%	10.0%	0.0%	16.4%	5.7%
	小学校1年～3年	117	27.4%	21.4%	14.5%	8.5%	0.9%	22.2%	5.1%
	小学校4年～6年	154	17.5%	29.9%	16.9%	9.7%	0.0%	22.1%	3.9%
	中学生	175	20.0%	26.3%	21.1%	9.7%	0.0%	20.0%	2.9%
	高校生	157	14.6%	26.1%	26.8%	8.9%	0.6%	17.8%	5.1%
	大学生など	26	11.5%	34.6%	23.1%	11.5%	0.0%	19.2%	0.0%
	その他の子ども	21	9.5%	14.3%	38.1%	4.8%	0.0%	28.6%	4.8%

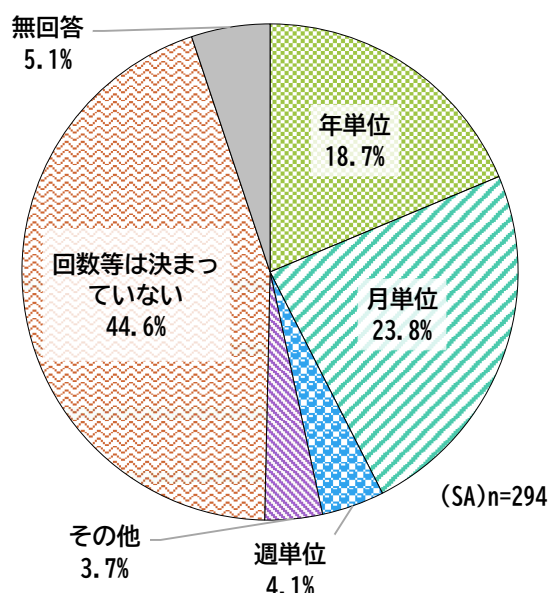
◎ 問5-5で「3 不定期だが行っている」あるいは「4 定期的に行っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-7 面会交流の頻度について該当する番号に○をつけてください。（「1」から「3」のいずれかに○をつけた方は、面会交流の回数についても記入してください。）

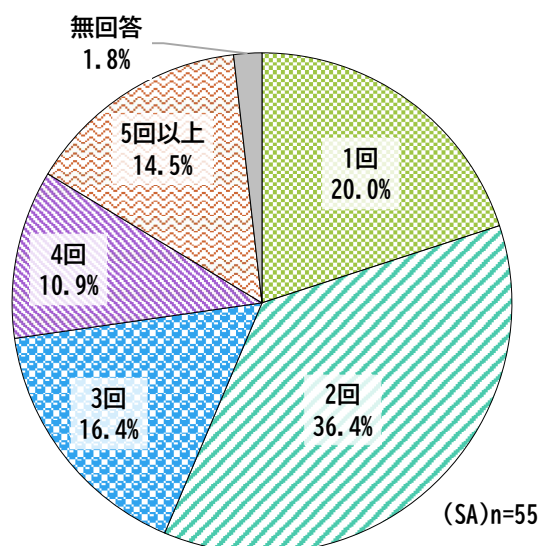
面会交流の頻度について尋ねたところ、「回数等は決まっていない」と回答した割合が44.6%と最も高く、次いで「月単位」と回答した割合が23.8%、「年単位」と回答した割合が18.7%となっている。

年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて、「回数等は決まっていない」と回答した割合が高くなっている。

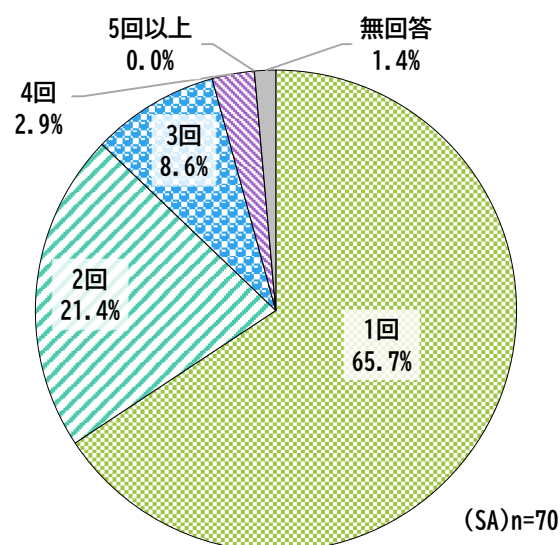
● 面会交流の頻度（全体）



● 面会交流の頻度（回／年）



● 面会交流の頻度（回／月）



● 面会交流の頻度（年齢別）

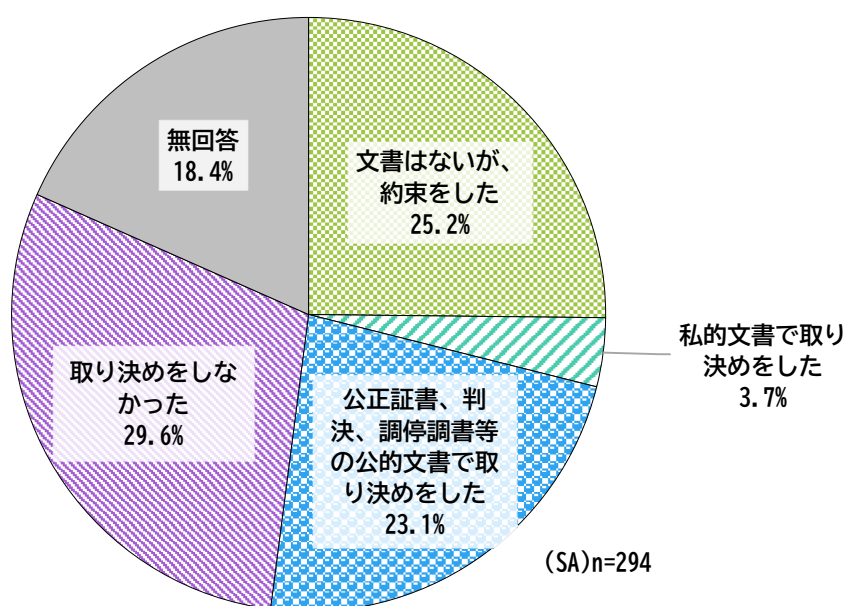
	標本数	年単位	月単位	週単位	その他	回数等は決まっていない	無回答
全体	294	55 18.7%	70 23.8%	12 4.1%	11 3.7%	131 44.6%	15 5.1%
19歳以下	0	-	-	-	-	-	-
20～29歳	16	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
30～39歳	89	19.1%	33.7%	4.5%	2.2%	38.2%	2.2%
40～49歳	141	14.2%	22.0%	4.3%	4.3%	49.6%	5.7%
50～59歳	44	22.7%	4.5%	4.5%	6.8%	50.0%	11.4%
60～69歳	0	-	-	-	-	-	-
70歳以上	0	-	-	-	-	-	-

◎ 問5-5で「3 不定期だが行っている」あるいは「4 定期的に行っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-8 面会交流に関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

面会交流に関する取り決めの状況を尋ねたところ、「取り決めをしなかった」と回答した割合が29.6%と最も高く、次いで「文書はないが、約束をした」の割合が25.2%、「公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした」の割合が23.1%となっている。

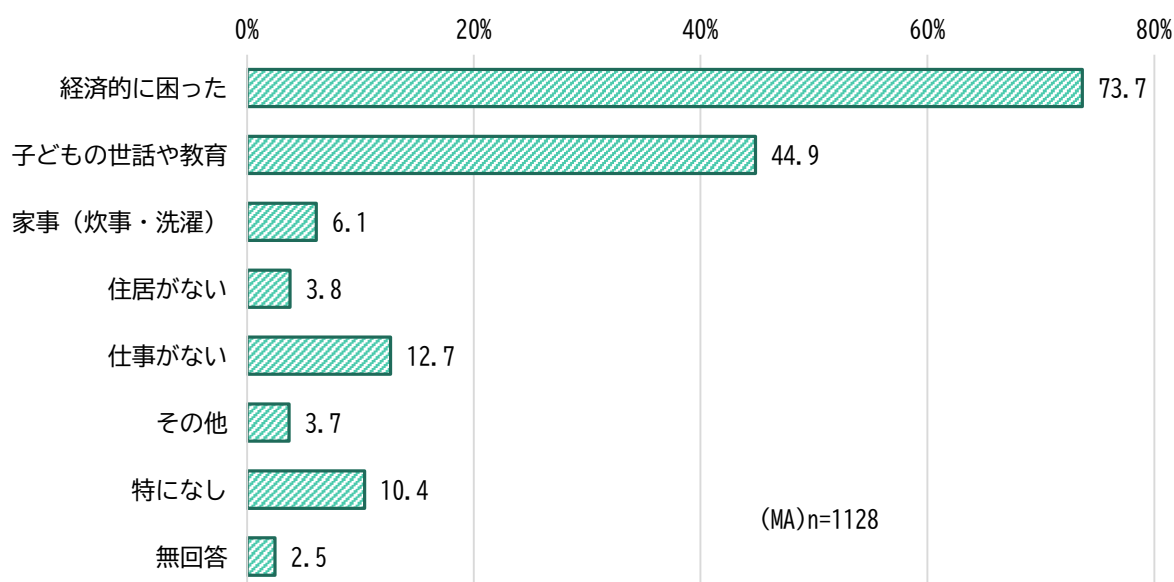
年齢別にみると、「20歳～29歳」では、「文書はないが、約束をした」、「私的文書で取り決めをした」、「公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした」と回答した割合が75.1%と他の年齢層より高くなっている。



		標本数	文書はないが、約束をした	私的文書で取り決めをした	公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした	取り決めをしなかった	無回答
全体		294	74 25.2%	11 3.7%	68 23.1%	87 29.6%	54 18.4%
年齢別	19歳以下	0	-	-	-	-	-
	20～29歳	16	31.3%	12.5%	31.3%	18.8%	6.3%
	30～39歳	89	21.3%	5.6%	32.6%	22.5%	18.0%
	40～49歳	141	27.7%	2.1%	14.9%	36.2%	19.1%
	50～59歳	44	25.0%	2.3%	25.0%	29.5%	18.2%
	60～69歳	0	-	-	-	-	-
	70歳以上	0	-	-	-	-	-

問6 母子世帯になった当時困ったことは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

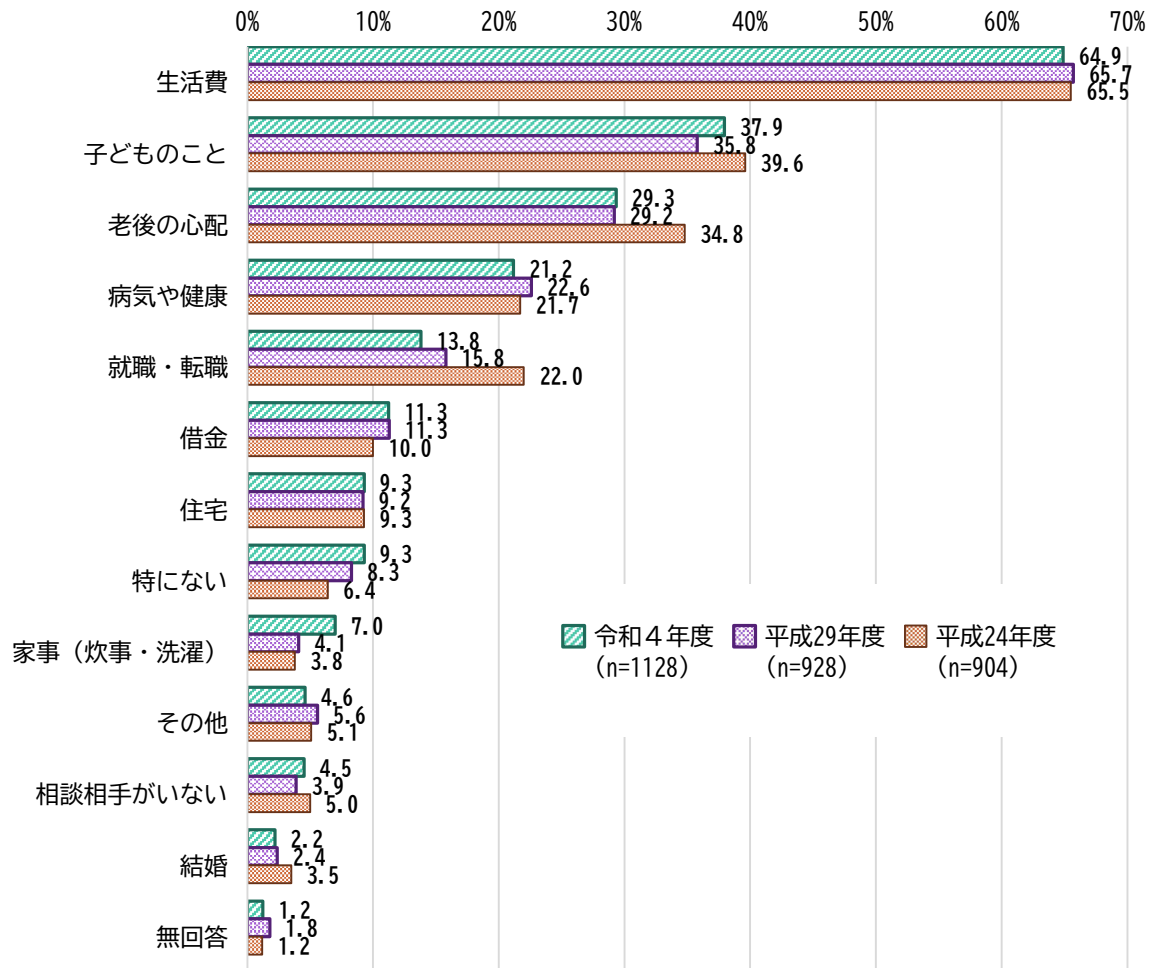
母子世帯になったときに困ったことについて尋ねたところ、「経済的に困った」と回答した割合が73.7%と最も高く、次いで「子どもの世話や教育」の割合が44.9%、「仕事がない」の割合が12.7%となっている。



		標本数	経済的に困った	子どもの世話や教育	家事（炊事・洗濯）	住居がない	仕事がない	その他	特になし	無回答
全体		1,128	831 73.7%	506 44.9%	69 6.1%	43 3.8%	143 12.7%	42 3.7%	117 10.4%	28 2.5%
年齢別	19歳以下	2	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	75.0%	36.5%	9.4%	6.3%	17.7%	0.0%	14.6%	1.0%
	30～39歳	334	76.6%	46.4%	6.6%	3.3%	12.0%	3.6%	8.4%	3.3%
	40～49歳	521	73.7%	46.6%	5.4%	3.3%	13.2%	4.2%	9.8%	1.9%
	50～59歳	154	68.8%	43.5%	4.5%	4.5%	9.7%	4.5%	13.0%	1.9%
	60～69歳	3	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原因別	死別	64	62.5%	48.4%	9.4%	0.0%	7.8%	7.8%	9.4%	3.1%
	離婚	914	75.5%	45.2%	5.7%	3.7%	12.3%	3.2%	10.3%	2.1%
	未婚の母	117	68.4%	38.5%	6.8%	6.0%	19.7%	6.0%	12.0%	3.4%
	その他の生別	20	65.0%	50.0%	0.0%	5.0%	10.0%	0.0%	10.0%	5.0%
就業別	有職	1,044	73.6%	45.8%	6.1%	3.7%	12.0%	3.9%	10.6%	2.2%
	無職	74	78.4%	36.5%	5.4%	5.4%	24.3%	1.4%	8.1%	1.4%

問7 現在、困っていること、悩んでいることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

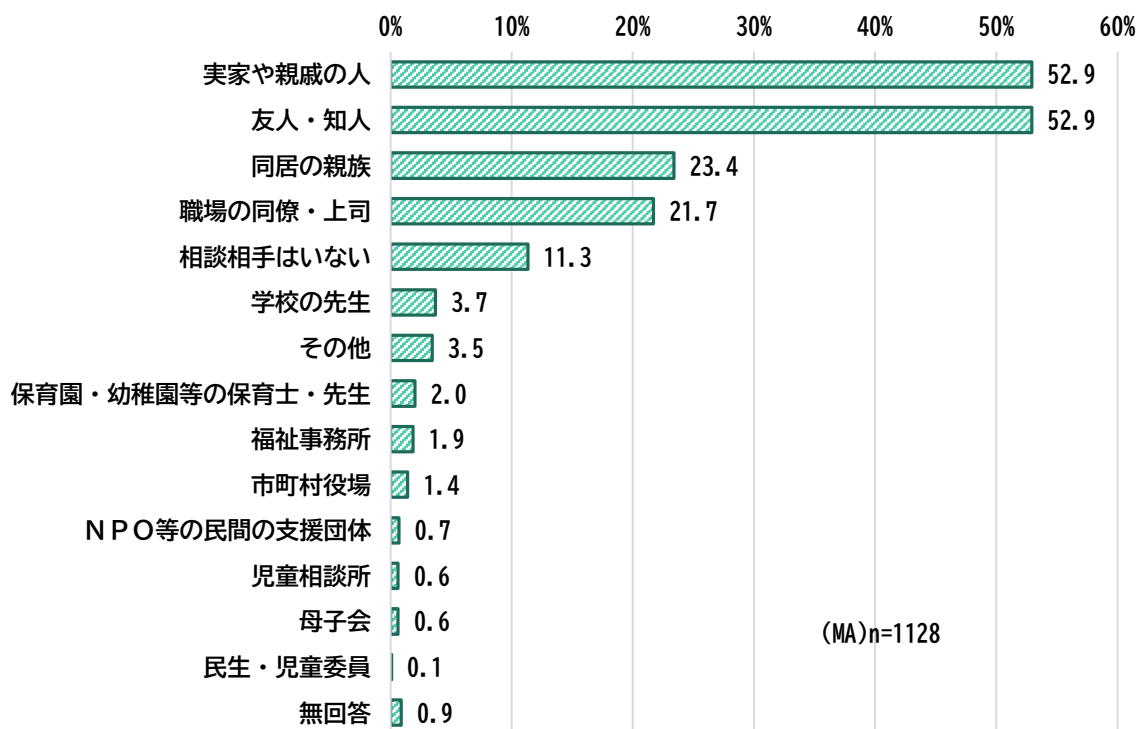
現在困っていることや悩んでいることについて尋ねたところ、「生活費」と回答した割合が64.9%と最も高く、次いで「子どものこと」の割合が37.9%、「老後の心配」の割合が29.3%となっている。



		標本数	生活費	家事（炊事・洗濯）	就職・転職	住宅	子どものこと	結婚	相談相手がいない	借金	病気や健康	老後の心配	その他	特になし	無回答
全体		1,128	732	79	156	105	428	25	51	127	239	331	52	105	14
			64.9%	7.0%	13.8%	9.3%	37.9%	2.2%	4.5%	11.3%	21.2%	29.3%	4.6%	9.3%	1.2%
年齢別	19歳以下	2	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	66.7%	8.3%	19.8%	12.5%	30.2%	12.5%	2.1%	15.6%	7.3%	6.3%	4.2%	14.6%	0.0%
	30～39歳	334	71.9%	7.5%	16.2%	12.3%	41.6%	2.7%	4.2%	10.5%	19.2%	25.1%	3.3%	5.4%	1.5%
	40～49歳	521	65.1%	7.3%	13.1%	7.9%	36.5%	0.8%	4.8%	11.9%	21.7%	34.9%	4.6%	9.6%	0.4%
	50～59歳	154	50.6%	4.5%	8.4%	5.8%	40.3%	0.0%	5.8%	9.7%	32.5%	37.0%	7.8%	12.3%	2.6%
	60～69歳	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
要因別	死別	64	51.6%	14.1%	18.8%	4.7%	42.2%	1.6%	12.5%	4.7%	25.0%	39.1%	4.7%	7.8%	0.0%
	離婚	914	66.2%	6.5%	13.0%	9.8%	37.6%	1.5%	3.8%	11.7%	21.1%	29.5%	4.4%	9.3%	1.2%
	未婚の母	117	65.0%	7.7%	17.1%	8.5%	39.3%	8.5%	6.0%	12.8%	18.8%	21.4%	5.1%	11.1%	0.9%
	その他の生別	20	60.0%	0.0%	15.0%	10.0%	25.0%	0.0%	0.0%	5.0%	15.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%

問8 あなたが困った時の主な相談相手は誰ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

困った時の主な相談相手について尋ねたところ、「実家や親戚の人」、「友人・知人」と回答した割合が52.9%と最も高く、次いで「同居の親族」の割合が23.4%、「職場の同僚・上司」の割合が21.7%となっている。



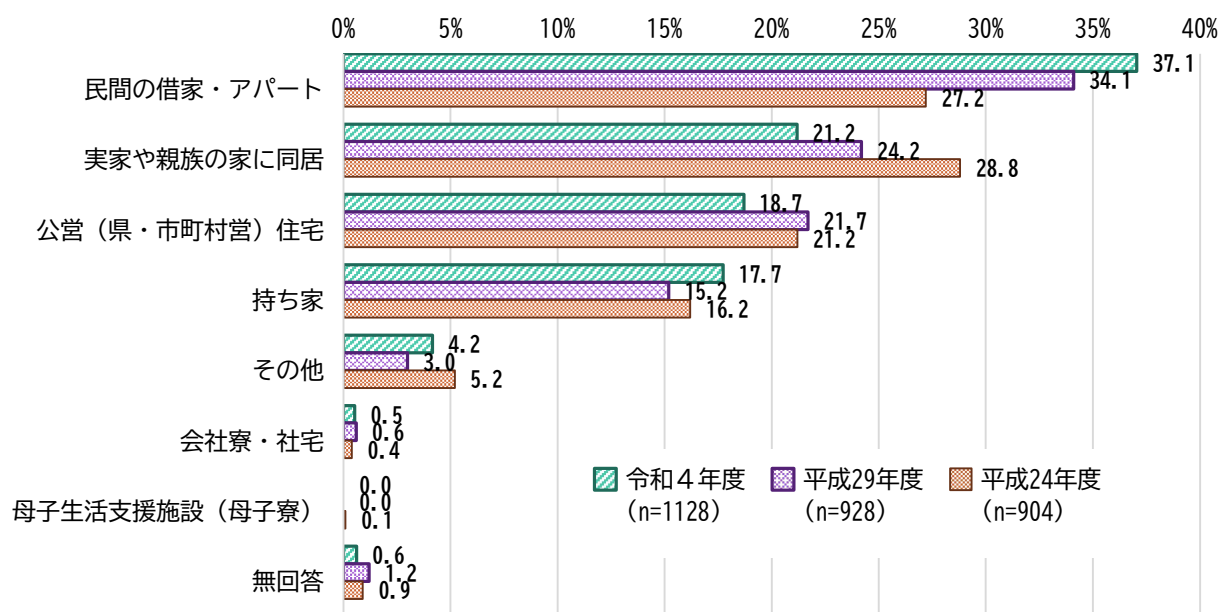
		標本数	同居の親族	実家や親戚の人	友人・知人	職場の同僚・上司	福祉事務所	児童相談所	市町村役場	民生・児童委員	母子会	学校の先生	保育園・幼稚園等の保育士・先生	NPO等の民間の支援団体	その他	相談相手はいない	無回答
全体		1,128	264 23.4%	597 52.9%	597 52.9%	245 21.7%	21 1.9%	7 0.6%	16 1.4%	1 0.1%	7 0.6%	42 3.7%	23 2.0%	8 0.7%	39 3.5%	128 11.3%	10 0.9%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	96	35.4%	45.8%	45.8%	24.0%	3.1%	1.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	1.0%	1.0%	10.4%	1.0%
	30～39歳	334	23.7%	56.9%	56.3%	24.3%	0.9%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	3.6%	2.7%	0.3%	1.8%	9.3%	1.2%
	40～49歳	521	20.3%	54.9%	53.2%	22.1%	1.7%	0.4%	1.5%	0.0%	0.8%	4.0%	1.0%	0.8%	4.6%	12.1%	0.2%
	50～59歳	154	24.7%	44.2%	51.9%	14.3%	3.9%	1.3%	3.9%	0.6%	0.6%	5.2%	0.0%	1.3%	5.2%	14.3%	1.3%
	60～69歳	3	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原因別	死別	64	20.3%	60.9%	67.2%	23.4%	4.7%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%	3.1%	7.8%	1.6%
	離婚	914	23.0%	53.7%	52.5%	22.0%	1.5%	0.4%	1.3%	0.0%	0.5%	3.5%	2.0%	0.9%	3.5%	11.1%	0.9%
	未婚の母	117	27.4%	44.4%	51.3%	22.2%	2.6%	1.7%	3.4%	0.9%	1.7%	6.0%	3.4%	0.0%	3.4%	15.4%	0.0%
	その他の生別	20	25.0%	45.0%	25.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
有無別	有職	1,044	23.4%	53.7%	54.3%	23.2%	1.4%	0.5%	1.1%	0.0%	0.7%	3.5%	2.0%	0.7%	3.1%	11.2%	0.6%
	無職	74	25.7%	41.9%	37.8%	1.4%	8.1%	2.7%	6.8%	1.4%	0.0%	5.4%	2.7%	1.4%	9.5%	13.5%	1.4%

3. 住宅の状況

問9 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

現在の住まいの状況について尋ねたところ、「民間の借家・アパート」と回答した割合が37.1%と最も高く、次いで「実家や親族の家に同居」の割合が21.2%、「公営（県・市町村営）住宅」の割合が18.7%となっている。

原因別でみると、「死別」の場合は「持ち家」の割合が最も高く、「離婚」及び「未婚の母」の場合は、「民間の借家・アパート」の割合が最も高くなっている。



		標本数	持ち家	実家や親族の家に同居	公営（県・市町村営）住宅	会社寮・社宅	民間の借家・アパート	母子生活支援施設（母子寮）	その他	無回答
全体		1,128	200	239	211	6	418	0	47	7
年齢別	19歳以下	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	7.3%	36.5%	18.8%	0.0%	36.5%	0.0%	0.0%	1.0%
	30～39歳	334	11.1%	22.8%	17.4%	0.3%	43.1%	0.0%	4.8%	0.6%
	40～49歳	521	21.1%	18.0%	20.0%	0.8%	35.1%	0.0%	5.0%	0.0%
	50～59歳	154	26.6%	20.1%	18.8%	0.0%	31.2%	0.0%	2.6%	0.6%
	60～69歳	3	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原因別	死別	64	51.6%	9.4%	10.9%	1.6%	26.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	離婚	914	15.3%	21.2%	19.7%	0.4%	37.7%	0.0%	5.0%	0.5%
	未婚の母	117	15.4%	24.8%	17.9%	0.9%	40.2%	0.0%	0.0%	0.9%
	その他の生別	20	25.0%	40.0%	5.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%
有無別の	有職	1,044	17.9%	21.6%	18.9%	0.6%	36.1%	0.0%	4.5%	0.4%
	無職	74	17.6%	14.9%	17.6%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

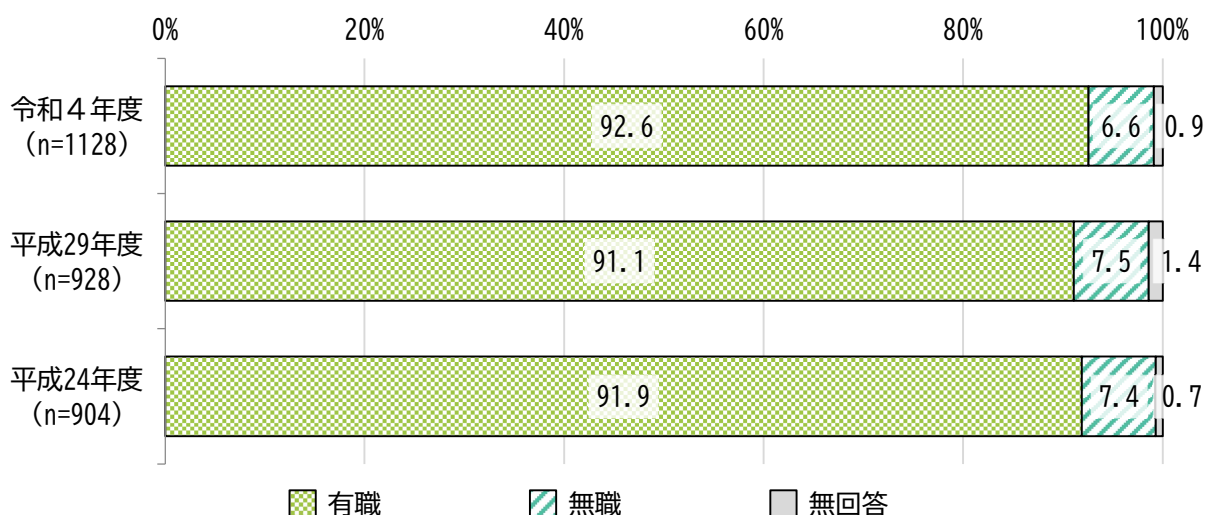
4 職業の状況

問10 あなたの現在のお仕事は次のどれにあてはまりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

● 就労の有無

「仕事を持っている」と回答した割合は 92.6%、「仕事を持っていない」と回答した割合は 6.6%となっている。

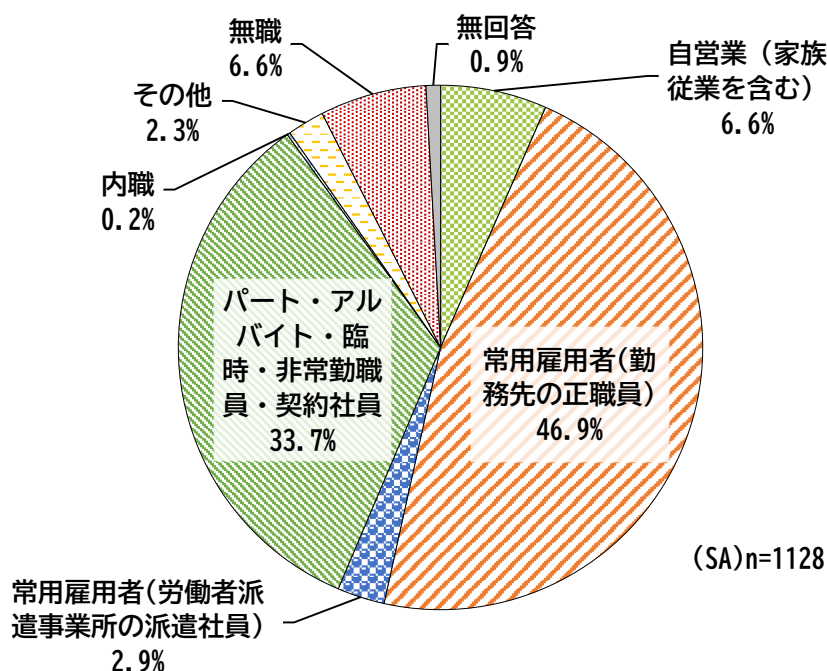
年齢別、原因別にみても、「仕事を持っている」と回答した割合が「仕事を持っていない」と回答した割合を大きく上回っている。



		標本数	有職	無職	無回答
全体		1,128	1,044 92.6%	74 6.6%	10 0.9%
年齢別	19歳以下	2	100.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	90.6%	9.4%	0.0%
	30～39歳	334	92.5%	6.3%	1.2%
	40～49歳	521	94.2%	5.2%	0.6%
	50～59歳	154	88.3%	10.4%	1.3%
	60～69歳	3	100.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	100.0%	0.0%
原因別	死別	64	89.1%	10.9%	0.0%
	離婚	914	93.4%	5.8%	0.8%
	未婚の母	117	88.0%	11.1%	0.9%
	その他の生別	20	95.0%	5.0%	0.0%

● 就労形態

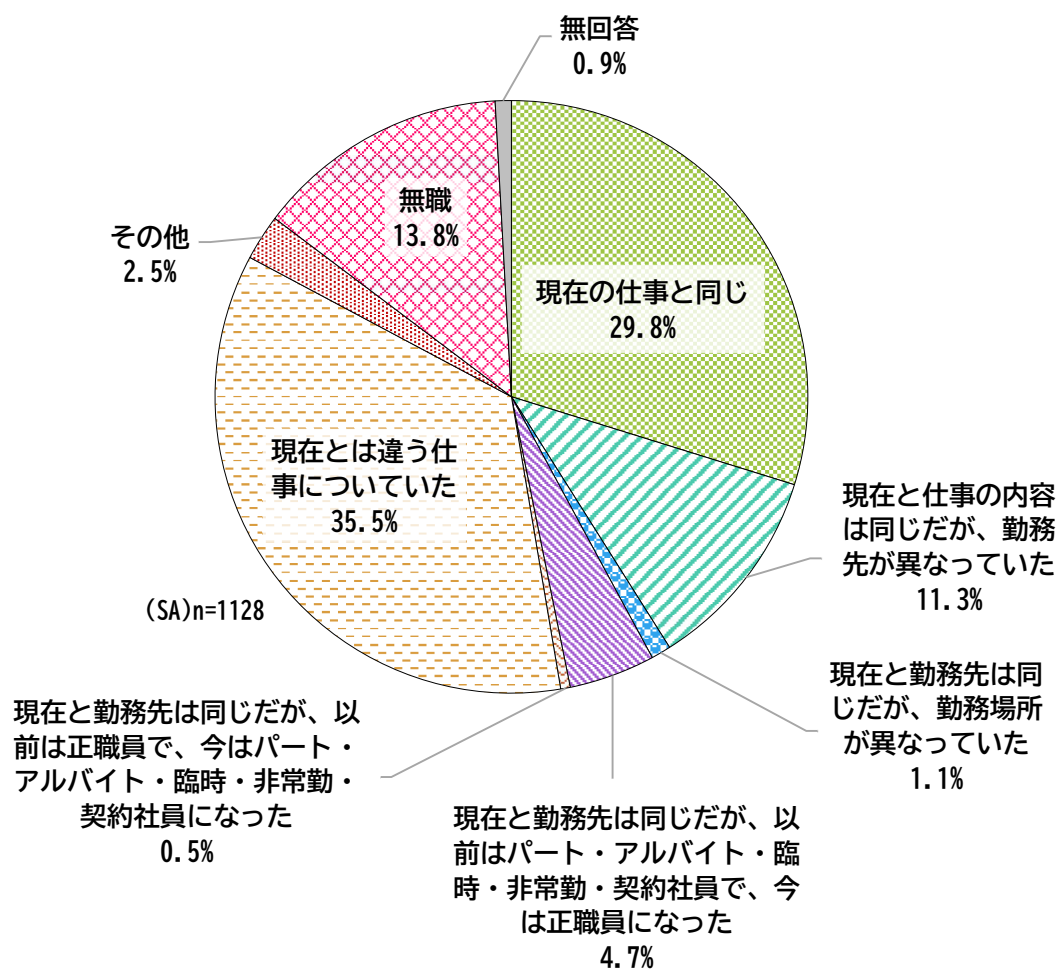
就労形態については、「常用雇用者（勤務先の正職員）」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト・臨時・非常勤職員・契約社員」の割合が 33.7%、「自営業（家族従業を含む）」又は「無職」の割合が 6.6%となっている。



		標本数	自営業 (家族従業を含む)	常用雇用者 (勤務先の正職員)	常用雇用者 (労働者派遣事業所の派遣社員)	パート・アルバイト・臨時・非常勤	内職	その他	無職	無回答
全体		1,128	74 6.6%	529 46.9%	33 2.9%	380 33.7%	2 0.2%	26 2.3%	74 6.6%	10 0.9%
年齢別	19 歳 以 下	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 ～ 29 歳	96	2.1%	36.5%	5.2%	45.8%	0.0%	1.0%	9.4%	0.0%
	30 ～ 39 歳	334	4.5%	49.7%	1.8%	34.4%	0.0%	2.1%	6.3%	1.2%
	40 ～ 49 歳	521	6.9%	50.5%	3.6%	30.5%	0.2%	2.5%	5.2%	0.6%
	50 ～ 59 歳	154	11.0%	39.6%	1.9%	31.8%	0.6%	3.2%	10.4%	1.3%
	60 ～ 69 歳	3	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70 歳 以 上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
原因別	死 別	64	4.7%	32.8%	0.0%	48.4%	0.0%	3.1%	10.9%	0.0%
	離 婚	914	6.7%	49.3%	3.1%	31.8%	0.1%	2.4%	5.8%	0.8%
	未 婚 の 母	117	6.8%	39.3%	4.3%	35.9%	0.9%	0.9%	11.1%	0.9%
	その他の生別	20	0.0%	35.0%	0.0%	55.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%

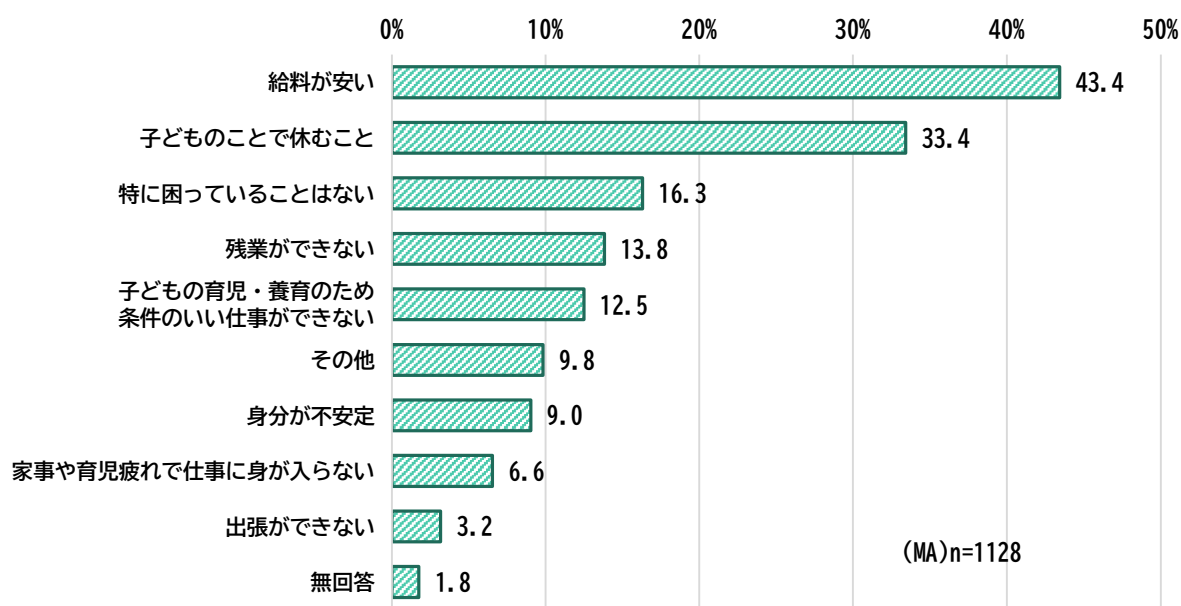
問10-1 あなたが母子世帯になった当時のお仕事について、該当する番号1つに○をつけてください。

母子世帯になった当時の仕事の状況について尋ねたところ、「現在とは違う仕事についていた」と回答した割合が35.5%と最も高く、次いで「現在の仕事と同じ」の割合が29.8%、「現在と仕事の内容は同じだが、勤務先が異なっていた」の割合が11.3%となっている。



問10-2 あなたが仕事をする上での不満や悩みは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

仕事をする上での不満や悩みについて尋ねたところ、「給料が安い」と回答した割合が43.4%と最も高く、次いで「子どものことで休むこと」の割合が33.4%、「特に困っていることはない」の割合が16.3%となっている。

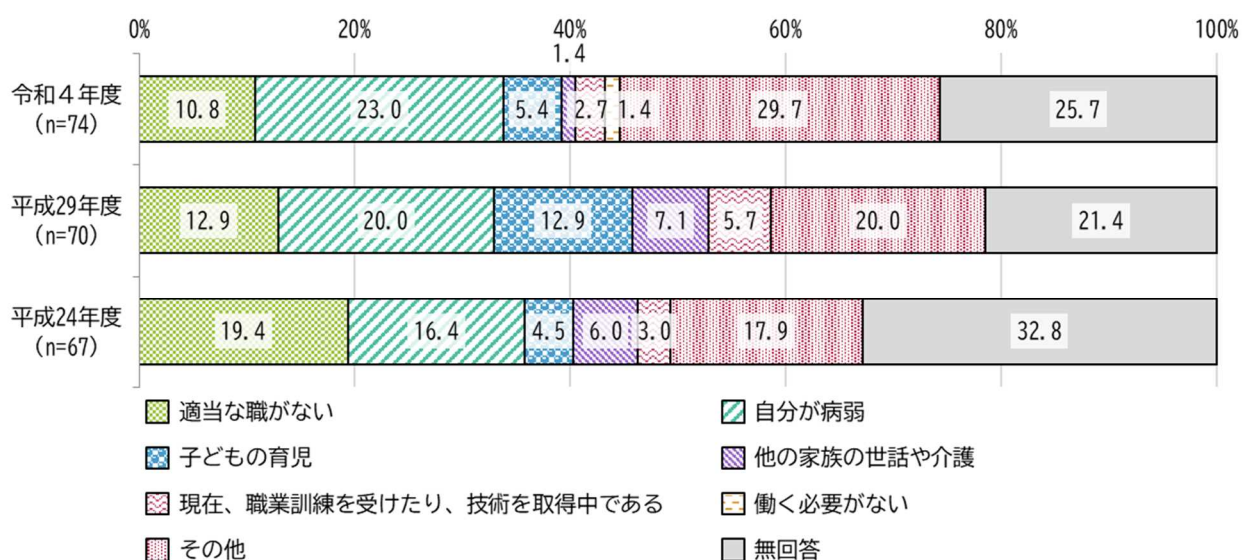


		標本数	残業ができない	子どものことで休むこと	出張ができない	子どもの育児・養育のため条件のいい仕事ができない	家事や育児疲れで仕事に身が入らない	身分が不安定	給料が安い	その他	特に困っていることはない	無回答
全体		1,128	156 13.8%	377 33.4%	36 3.2%	141 12.5%	74 6.6%	102 9.0%	490 43.4%	111 9.8%	184 16.3%	20 1.8%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	21.9%	40.6%	5.2%	22.9%	11.5%	6.3%	39.6%	3.1%	13.5%	0.0%
	30～39歳	334	16.2%	40.7%	4.5%	14.1%	6.9%	6.6%	45.2%	11.7%	11.4%	1.5%
	40～49歳	521	13.4%	29.9%	2.5%	11.7%	6.5%	10.7%	44.9%	8.8%	17.3%	1.5%
	50～59歳	154	5.8%	26.0%	1.9%	7.1%	2.6%	10.4%	37.7%	13.6%	24.7%	3.2%
	60～69歳	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
原因別	死別	64	17.2%	25.0%	3.1%	9.4%	4.7%	12.5%	45.3%	10.9%	14.1%	4.7%
	離婚	914	13.5%	33.2%	3.0%	12.0%	6.6%	9.1%	44.3%	9.7%	16.7%	1.4%
	未婚の母	117	15.4%	41.0%	5.1%	12.8%	8.5%	6.8%	38.5%	6.8%	15.4%	1.7%
	その他の生別	20	10.0%	35.0%	5.0%	25.0%	5.0%	10.0%	35.0%	20.0%	10.0%	0.0%

◎ 問10で「7 無職」とお答えの方におうかがいします。

問11 あなたが働いておられない主な理由は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

仕事をしていない主な理由について尋ねたところ、「その他」と回答した割合が29.7%と最も高く、次いで「自分が病弱」の割合が23.0%、「適当な職がない」の割合が10.8%となっている。

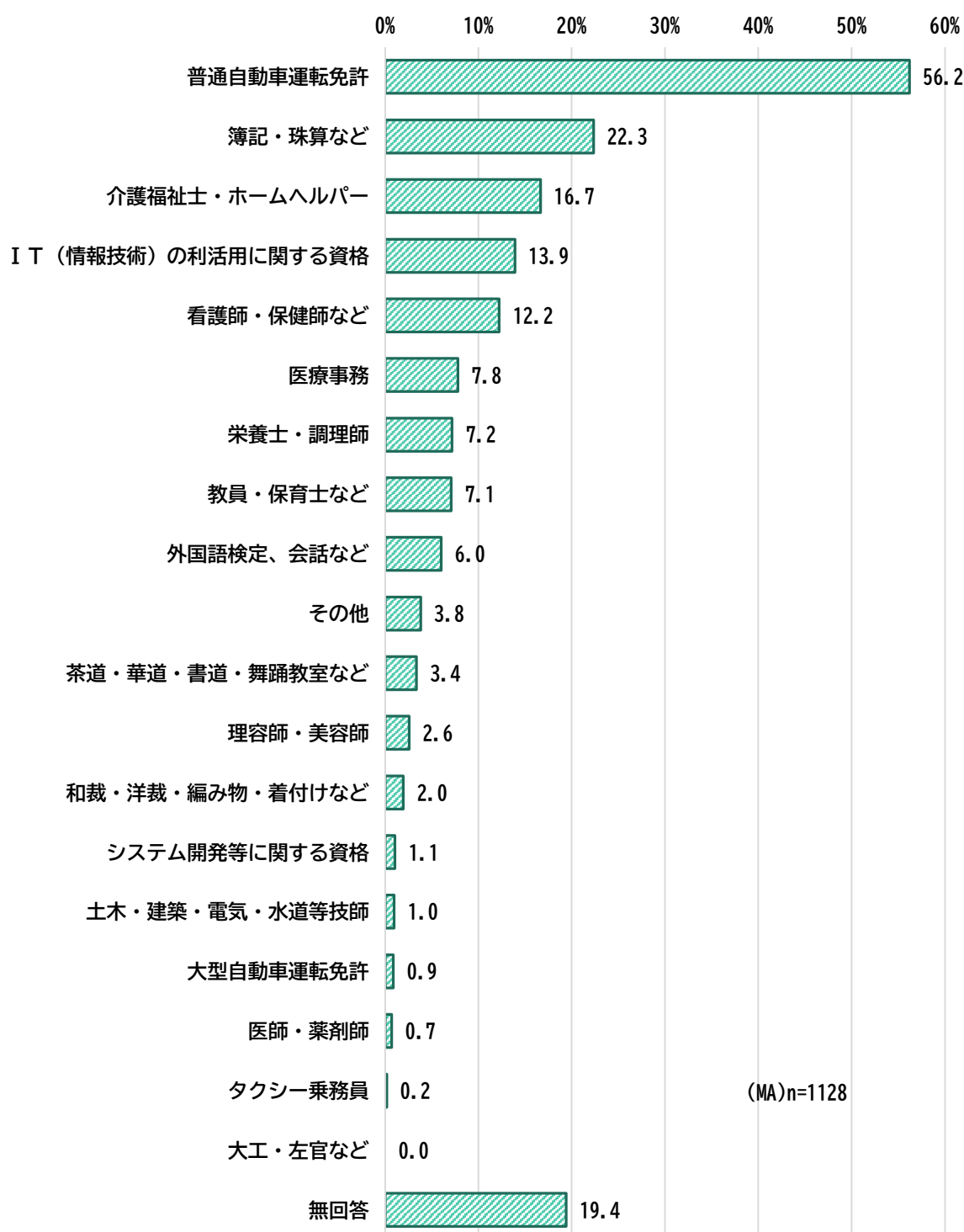


		標本数	適当な職がない	自分が病弱	子どもの育児	他の家族の世話や介護	現在、職業訓練を受けたり、技術を取得中である	働く必要がない	その他	無回答
全体		74	8 10.8%	17 23.0%	4 5.4%	1 1.4%	2 2.7%	1 1.4%	22 29.7%	19 25.7%
年齢別	19歳以下	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	9	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	22.2%
	30～39歳	21	14.3%	23.8%	4.8%	0.0%	4.8%	4.8%	23.8%	23.8%
	40～49歳	27	11.1%	14.8%	3.7%	3.7%	3.7%	0.0%	37.0%	25.9%
	50～59歳	16	0.0%	43.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	31.3%
	60～69歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
原因別	死別	7	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%
	離婚	53	11.3%	26.4%	3.8%	1.9%	3.8%	1.9%	32.1%	18.9%
	未婚の母	13	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	61.5%
	その他	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問12 あなたが現在取得している資格・技術、その中で実際に仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

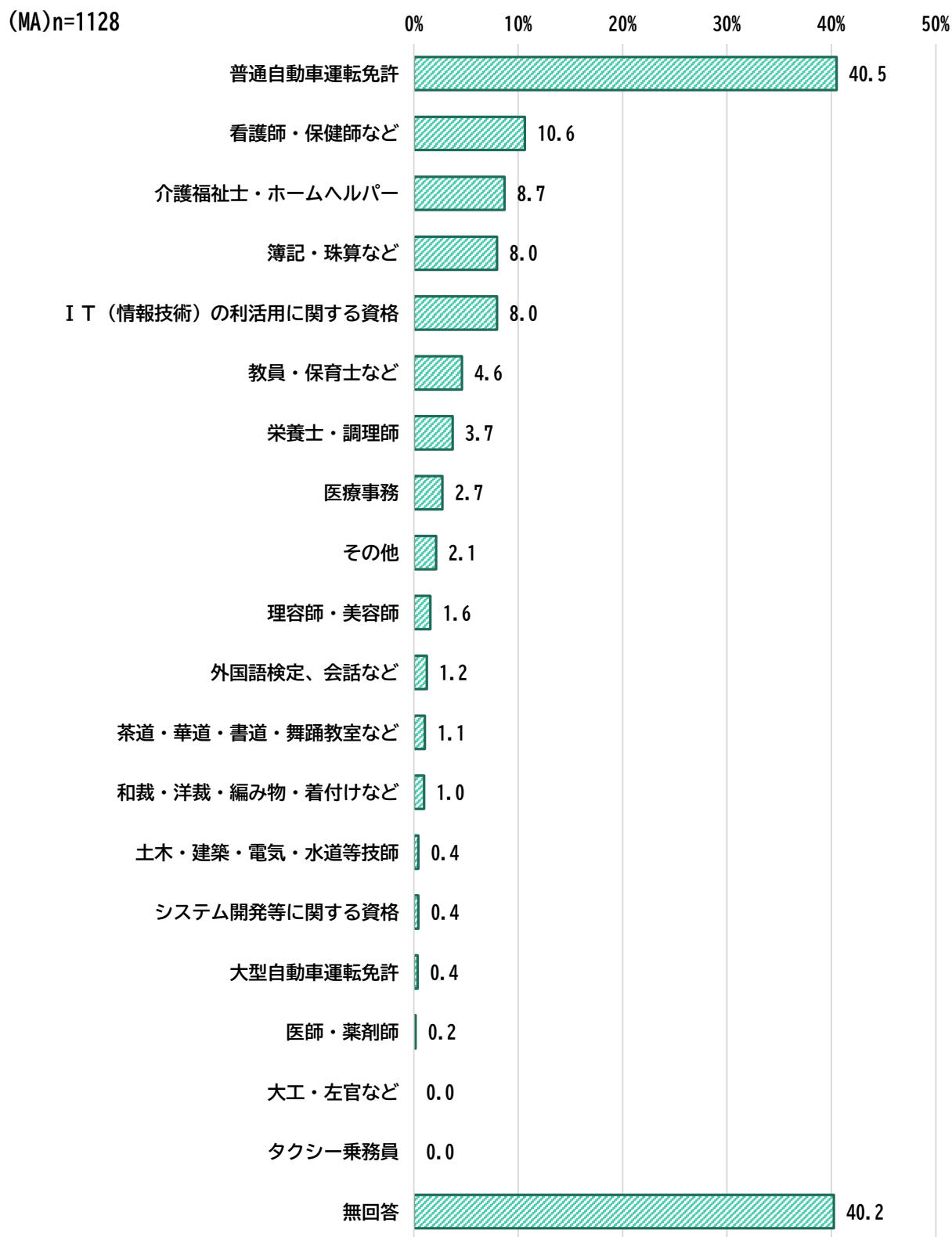
● 現在取得している資格・技術

現在取得している資格・技術について尋ねたところ、「普通自動車運転免許」と回答した割合が 56.2%と最も高く、次いで「簿記・珠算など」の割合が 22.3%、「介護福祉士・ホームヘルパー」の割合が 16.7%となっている。



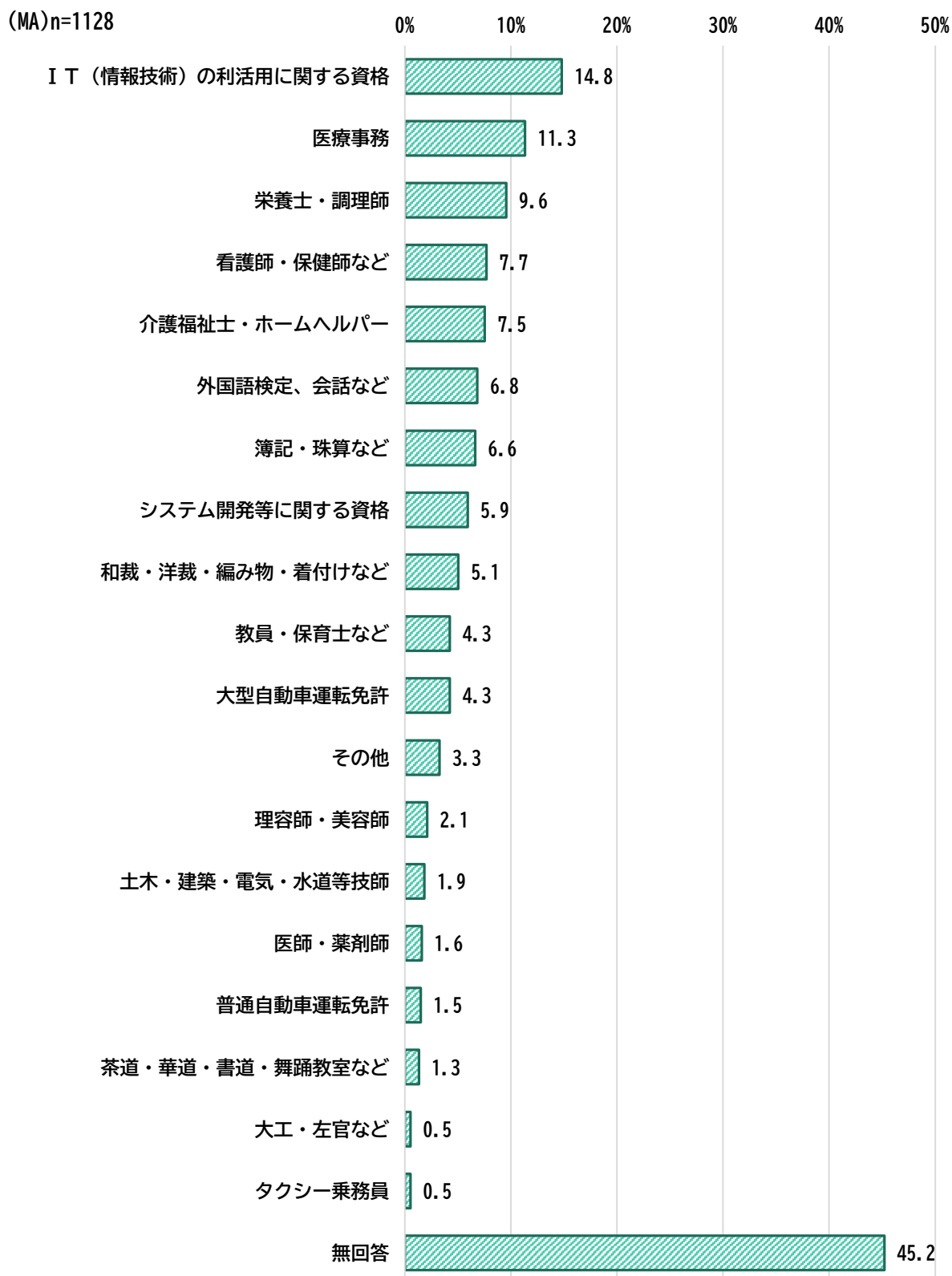
● 仕事で役に立った現在取得している資格・技術

仕事で役に立った現在取得している資格・技術について尋ねたところ、「普通自動車運転免許」と回答した割合が 40.5%と最も高く、次いで「看護師・保健師など」の割合が 10.6%、「介護福祉士・ホームヘルパー」の割合が 8.7%となっている。



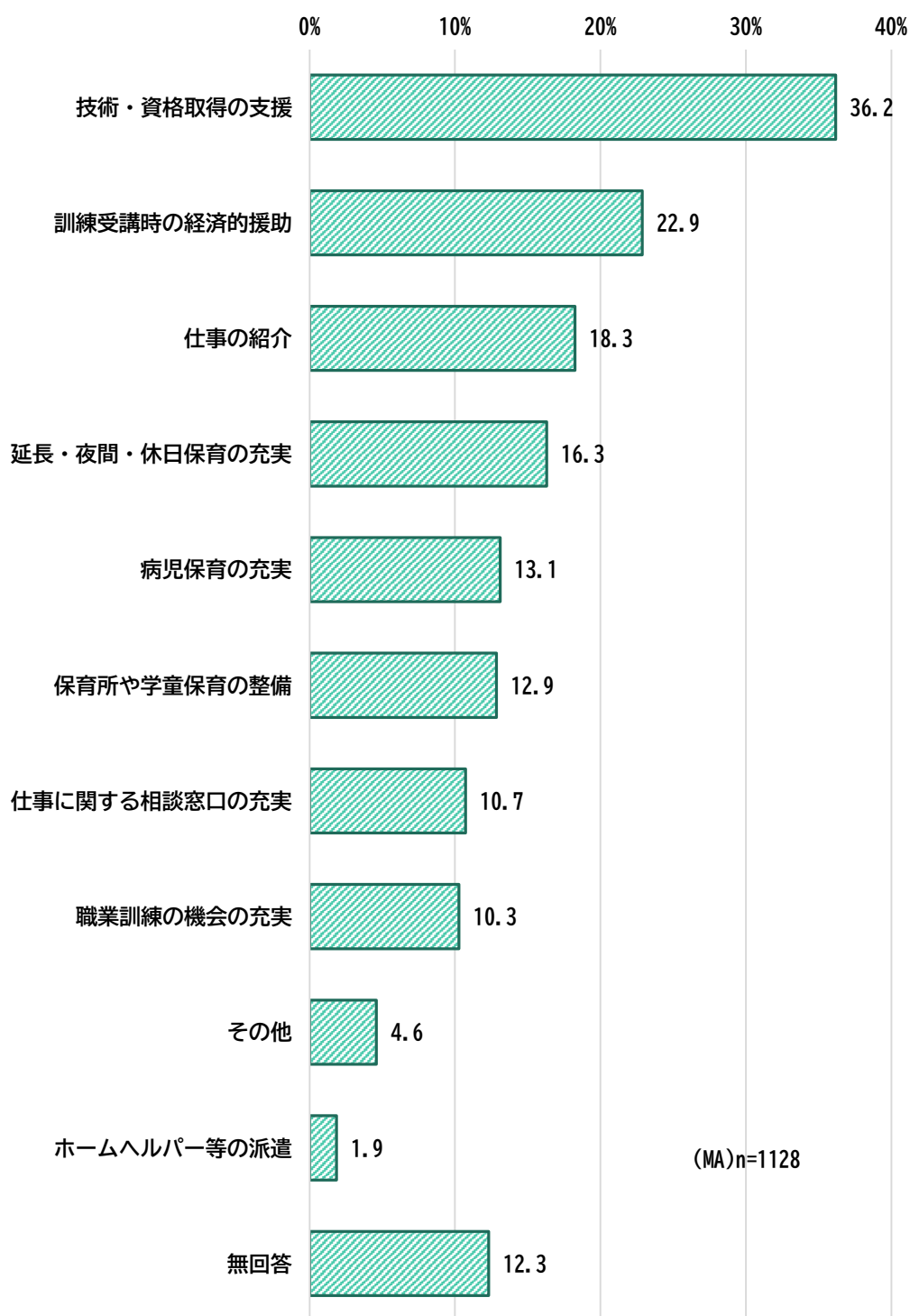
● 今後取得したい資格・技術

今後取得したい資格・技術について尋ねたところ、「I T（情報技術）の利活用に関する資格」と回答した割合が 14.8%と最も高く、次いで「医療事務」の割合が 11.3%、「栄養士・調理師」の割合が 9.6%となっている。



問13 仕事に対して、特にどのような支援があればよいと思いますか。該当する番号に2つ以内で○を付けてください。

仕事に対してどのような支援があればよいか尋ねたところ、「技術・資格取得の支援」と回答した割合が36.2%と最も高く、次いで「訓練受講時の経済的援助」の割合が22.9%、「仕事の紹介」の割合が18.3%となっている。

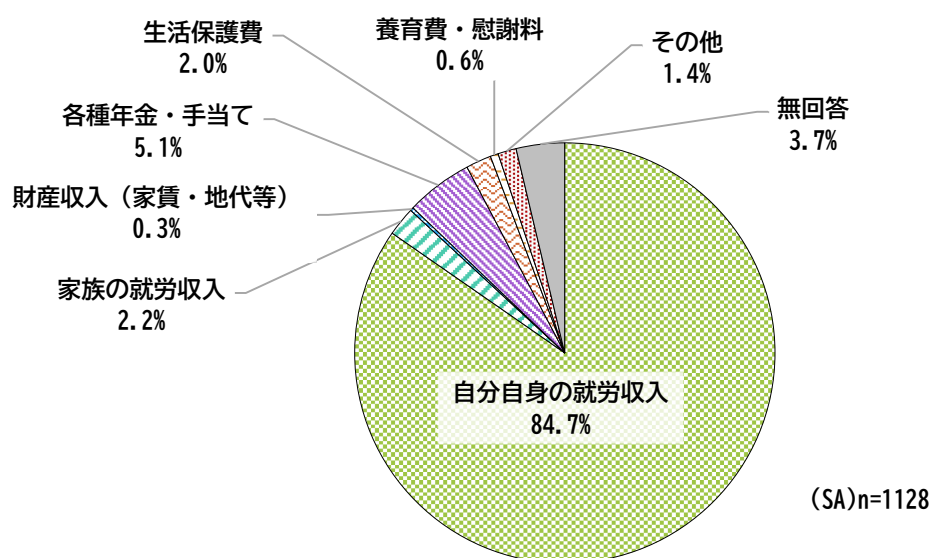


5. 生計の状況

問14 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

世帯の主な収入源について尋ねたところ、「自分自身の就労収入」と回答した割合が84.7%と最も高く、次いで「各種年金・手当」の割合が5.1%、「家族の就労収入」の割合が2.2%となっている。

年齢別では、いずれの年齢層も「本人自身の就労収入」の割合が最も高くなっている。

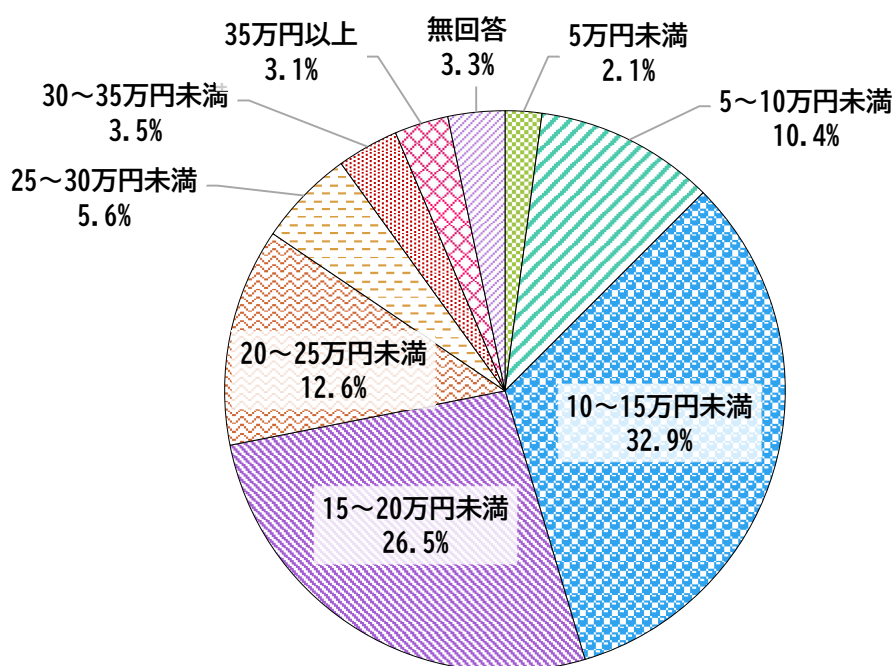


		標本数	自分自身の就労収入	家族の就労収入	財産収入（家賃・地代等）	各種年金・手当	生活保護費	養育費・慰謝料	その他	無回答
全体		1,128	955	25	3	58	22	7	16	42
			84.7%	2.2%	0.3%	5.1%	2.0%	0.6%	1.4%	3.7%
年齢別	19歳以下	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	79.2%	10.4%	0.0%	4.2%	1.0%	0.0%	3.1%	2.1%
	30～39歳	334	85.0%	1.8%	0.3%	4.8%	1.8%	0.9%	1.8%	3.6%
	40～49歳	521	88.1%	1.2%	0.4%	4.6%	1.5%	0.8%	0.6%	2.9%
	50～59歳	154	79.2%	1.9%	0.0%	7.1%	3.9%	0.0%	1.9%	5.8%
	60～69歳	3	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
有就労別の	有職	1,044	90.0%	1.8%	0.3%	3.2%	0.7%	0.3%	0.6%	3.2%
	無職	74	10.8%	8.1%	0.0%	32.4%	20.3%	5.4%	13.5%	9.5%

問15 あなたの世帯全体（あなた自身を含む）の平均月収はどれくらいですか。該当する番号1つに○をつけてください。

● 世帯全体の平均月収

世帯全体の平均月収について尋ねたところ、「10～15万円未満」と回答した割合が32.9%と最も高く、次いで「15～20万円未満」の割合が26.5%、「20～25万円未満」の割合が12.6%となっている。

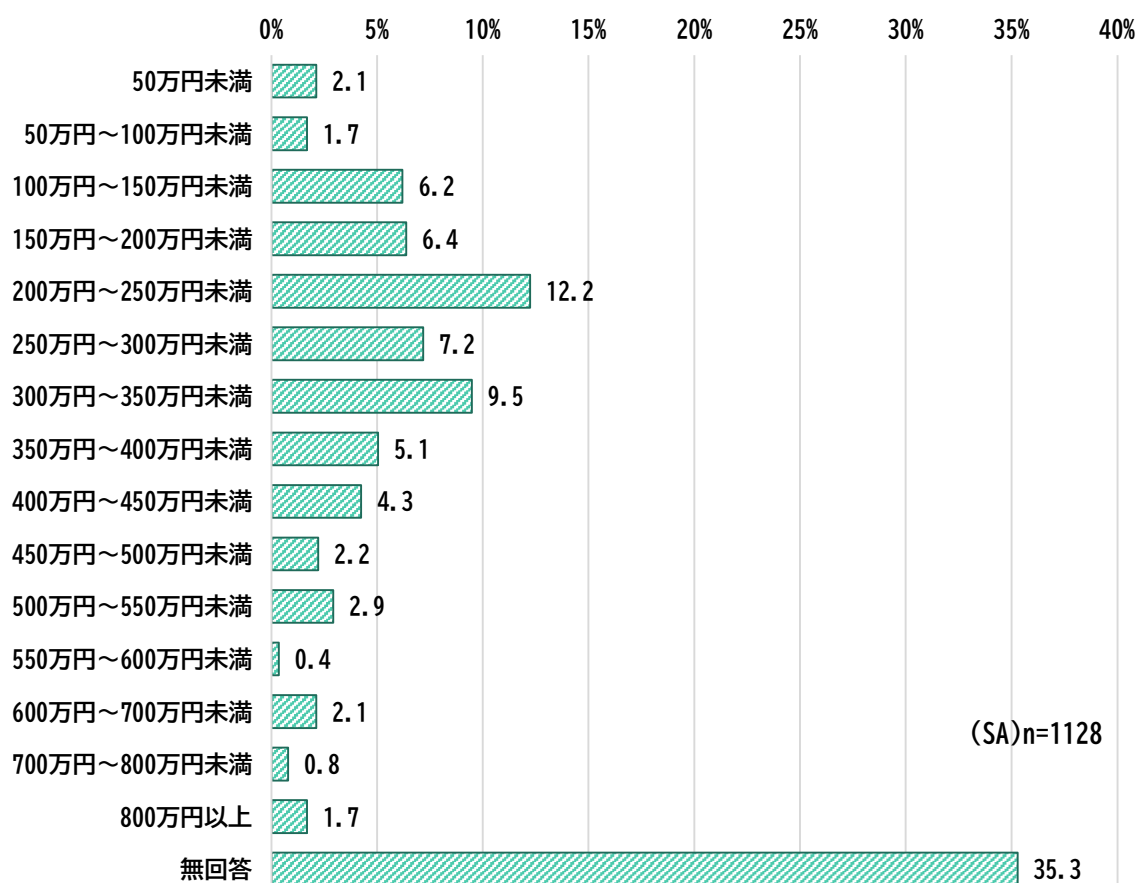


(SA)n=1128

		標本数	5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25～30万円未満	30～35万円未満	35万円以上	無回答
全体		1,128	24 2.1%	117 10.4%	371 32.9%	299 26.5%	142 12.6%	63 5.6%	40 3.5%	35 3.1%	37 3.3%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	4.2%	9.4%	40.6%	22.9%	8.3%	4.2%	5.2%	4.2%	1.0%
	30～39歳	334	3.3%	13.2%	33.5%	26.0%	12.3%	5.1%	2.1%	2.1%	2.4%
	40～49歳	521	0.8%	9.0%	30.9%	28.4%	12.9%	6.1%	5.2%	3.8%	2.9%
	50～59歳	154	2.6%	9.7%	31.2%	26.0%	15.6%	5.8%	0.0%	2.6%	6.5%
	60～69歳	3	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
有就無別の	有職	1,044	1.1%	10.0%	32.8%	27.7%	13.2%	5.7%	3.6%	3.3%	2.6%
	無職	74	16.2%	17.6%	32.4%	12.2%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	10.8%

● 世帯の年間総収入（同居親族を含む）

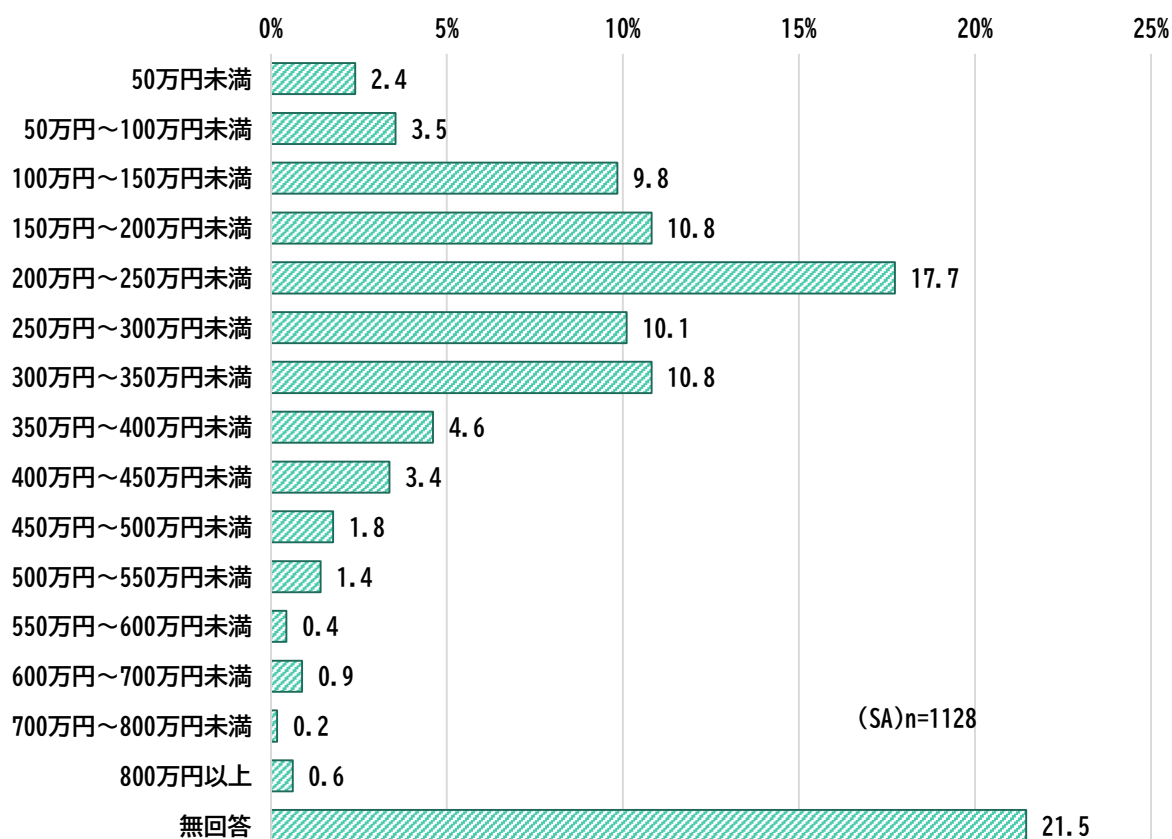
世帯の年間総収入について尋ねたところ、「200 万円～250 万円未満」と回答した割合が12.2%と最も高く、次いで「300 万円～350 万円未満」の割合が9.5%、「250 万円～300 万円未満」の割合が7.2%となっている。



		標 本 数	5 0 万 円 未 満	5 0 万 円 ～ 1 0 0 万 円 未 満	1 0 0 万 円 ～ 1 5 0 万 円 未 満	1 5 0 万 円 ～ 2 0 0 万 円 未 満	2 0 0 万 円 ～ 2 5 0 万 円 未 満	2 5 0 万 円 ～ 3 0 0 万 円 未 満	3 0 0 万 円 ～ 3 5 0 万 円 未 満	3 5 0 万 円 ～ 4 0 0 万 円 未 満	4 0 0 万 円 ～ 4 5 0 万 円 未 満	4 5 0 万 円 ～ 5 0 0 万 円 未 満	5 0 0 万 円 ～ 5 5 0 万 円 未 満	5 5 0 万 円 ～ 6 0 0 万 円 未 満	6 0 0 万 円 ～ 7 0 0 万 円 未 満	7 0 0 万 円 ～ 8 0 0 万 円 未 満	8 0 0 万 円 以 上	無 回 答
全体		1,128	24 2.1%	19 1.7%	70 6.2%	72 6.4%	138 12.2%	81 7.2%	107 9.5%	57 5.1%	48 4.3%	25 2.2%	33 2.9%	4 0.4%	24 2.1%	9 0.8%	19 1.7%	398 35.3%
年 齢 別	19 歳 以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	20 ～ 29 歳	96	2.1%	3.1%	14.6%	4.2%	10.4%	5.2%	6.3%	6.3%	4.2%	1.0%	2.1%	1.0%	4.2%	1.0%	5.2%	29.2%
	30 ～ 39 歳	334	2.7%	1.2%	7.8%	7.5%	13.2%	9.0%	6.0%	4.8%	2.7%	2.4%	3.0%	0.0%	0.9%	0.3%	1.5%	37.1%
	40 ～ 49 歳	521	1.7%	1.9%	4.4%	6.3%	12.1%	6.9%	12.3%	5.2%	6.1%	2.1%	2.5%	0.6%	1.7%	1.2%	1.3%	33.6%
	50 ～ 59 歳	154	2.6%	1.3%	4.5%	6.5%	13.0%	5.2%	11.0%	5.2%	1.9%	3.2%	4.5%	0.0%	4.5%	0.6%	1.3%	34.4%
	60 ～ 69 歳	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
70 歳 以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
有 無 別	有 職	1,044	1.8%	1.8%	6.1%	6.3%	12.3%	7.7%	10.0%	5.3%	4.3%	2.3%	3.0%	0.4%	2.2%	0.9%	1.7%	34.0%
	無 職	74	6.8%	0.0%	8.1%	8.1%	10.8%	1.4%	4.1%	1.4%	4.1%	1.4%	2.7%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	50.0%

● 自分自身の年間総収入

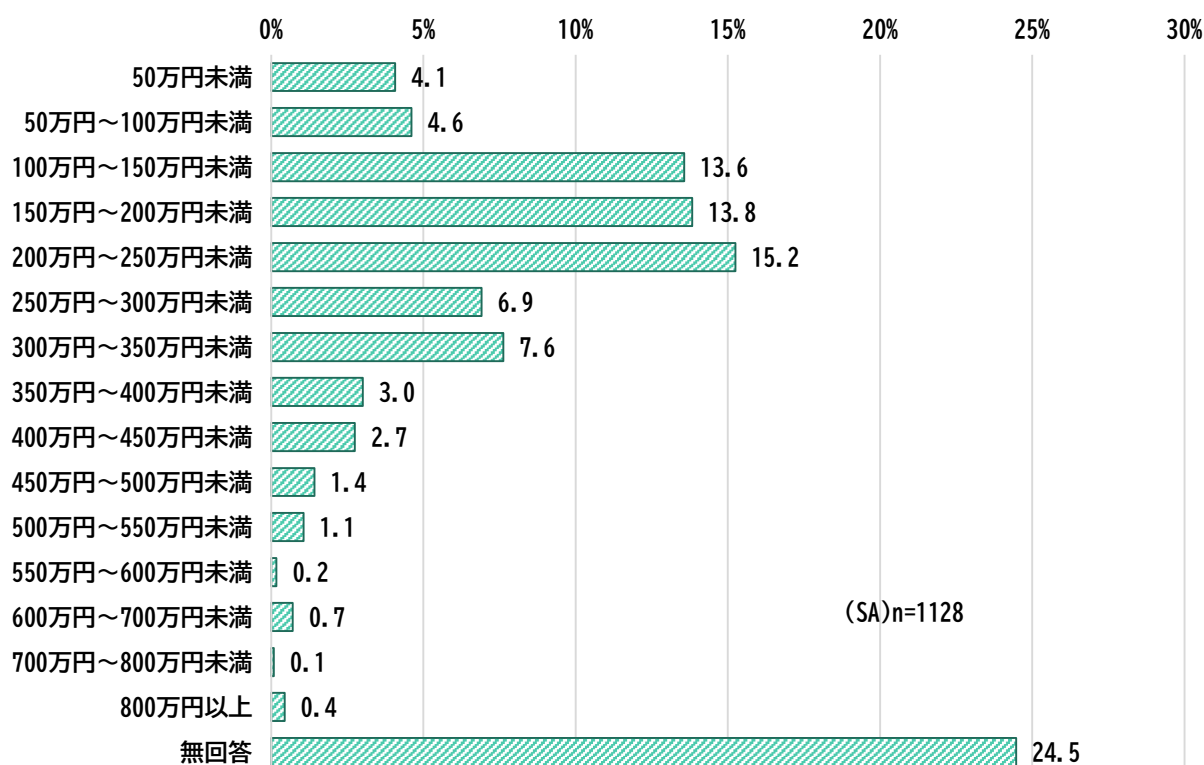
自分自身の年間総収入について尋ねたところ、「200万円～250万円未満」と回答した割合が17.7%と最も高く、次いで「150万円～200万円未満」及び「300万円～350万円未満」の割合が10.8%、「250万円～300万円未満」の割合が10.1%となっている。



		標本数	50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～350万円未満	350万円～400万円未満	400万円～450万円未満	450万円～500万円未満	500万円～550万円未満	550万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円以上	無回答
全体		1,128	27 2.4%	40 3.5%	111 9.8%	122 10.8%	200 17.7%	114 10.1%	122 10.8%	52 4.6%	38 3.4%	20 1.8%	16 1.4%	5 0.4%	10 0.9%	2 0.2%	7 0.6%	242 21.5%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	20～29歳	96	6.3%	8.3%	16.7%	11.5%	16.7%	6.3%	7.3%	2.1%	1.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	20.8%
	30～39歳	334	3.3%	2.1%	12.9%	11.1%	17.4%	12.6%	9.3%	4.2%	2.7%	1.8%	0.9%	0.3%	0.3%	0.0%	0.3%	21.0%
	40～49歳	521	1.9%	4.0%	7.3%	10.6%	18.0%	9.6%	12.3%	5.4%	4.6%	1.5%	2.3%	0.6%	1.0%	0.4%	0.6%	20.0%
	50～59歳	154	0.0%	2.6%	7.8%	12.3%	19.5%	8.4%	11.7%	5.2%	2.6%	2.6%	0.0%	0.6%	2.6%	0.0%	1.3%	22.7%
	60～69歳	3	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
有職無職別	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	有職	1,044	1.7%	3.5%	9.8%	10.5%	18.1%	10.7%	11.5%	4.9%	3.6%	1.8%	1.4%	0.5%	1.0%	0.2%	0.7%	20.0%
	無職	74	12.2%	4.1%	10.8%	14.9%	10.8%	1.4%	2.7%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	39.2%

● 自分自身の年間就労収入

自分自身の年間就労収入について尋ねたところ、「200万円～250万円未満」と回答した割合が15.2%と最も高く、次いで「150万円～200万円未満」の割合が13.8%、「100万円～150万円未満」の割合が13.6%となっている。



	標本数	50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～350万円未満	350万円～400万円未満	400万円～450万円未満	450万円～500万円未満	500万円～550万円未満	550万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円以上	無回答
全体	1,128	46	52	153	156	172	78	86	34	31	16	12	2	8	1	5	276
		4.1%	4.6%	13.6%	13.8%	15.2%	6.9%	7.6%	3.0%	2.7%	1.4%	1.1%	0.2%	0.7%	0.1%	0.4%	24.5%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	10.4%	7.3%	16.7%	16.7%	11.5%	6.3%	3.1%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	30～39歳	334	5.7%	3.9%	17.1%	12.0%	14.7%	9.0%	4.8%	2.1%	2.7%	0.9%	0.9%	0.3%	0.3%	0.0%	25.1%
	40～49歳	521	2.3%	4.6%	12.1%	12.1%	17.3%	6.3%	9.8%	3.8%	3.8%	1.2%	1.5%	0.2%	0.8%	0.2%	23.6%
	50～59歳	154	3.2%	4.5%	11.0%	20.1%	13.0%	5.2%	10.4%	1.9%	0.6%	4.5%	0.6%	0.0%	1.9%	0.0%	22.1%
	60～69歳	3	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
有職/無職別	有職	1,044	2.4%	4.8%	14.4%	14.5%	16.0%	7.5%	8.2%	3.3%	3.0%	1.5%	1.1%	0.2%	0.8%	0.1%	21.8%
	無職	74	28.4%	2.7%	2.7%	5.4%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.8%

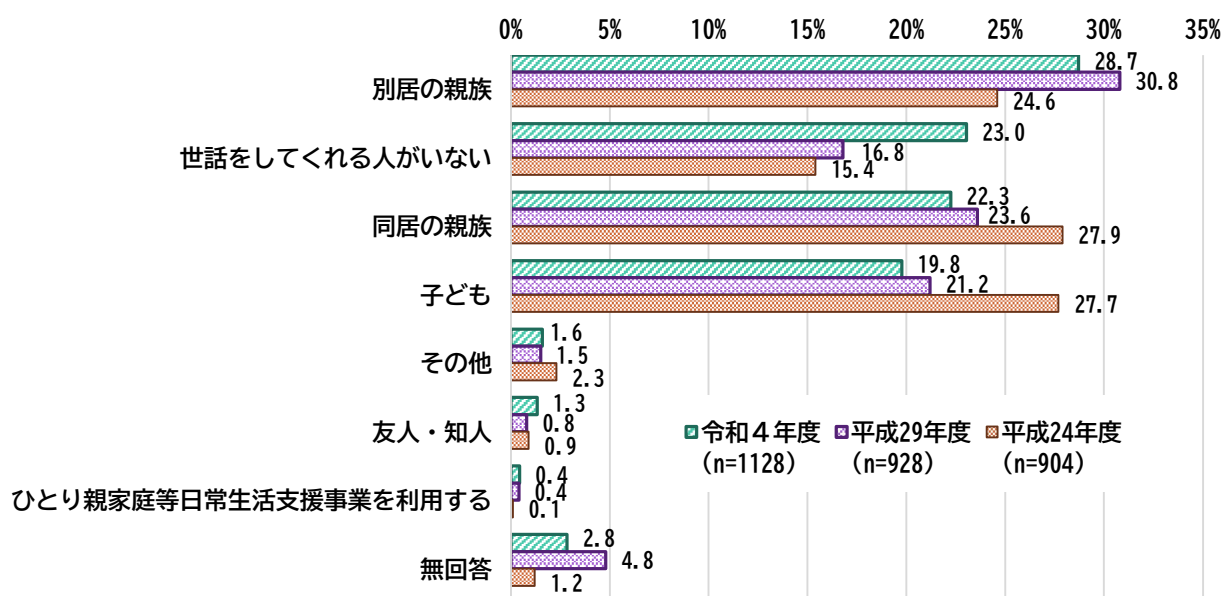
6. 健康について

問16 あなたが病気にかかったときの介護は、主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

自分自身が病気にかかった際にどなたが介護するかについて尋ねたところ、「別居の親族」と回答した割合が28.7%と最も高く、次いで「世話をしてくれる人がいない」の割合が23.0%、「同居の親族」の割合が22.3%となっている。

子どもの就学状況別では、子どもの年齢が低い時は、「同居の親族」、「別居の親族」の割合が高いのに対し、「中学生」以上になると「子ども」の割合が高くなっている。

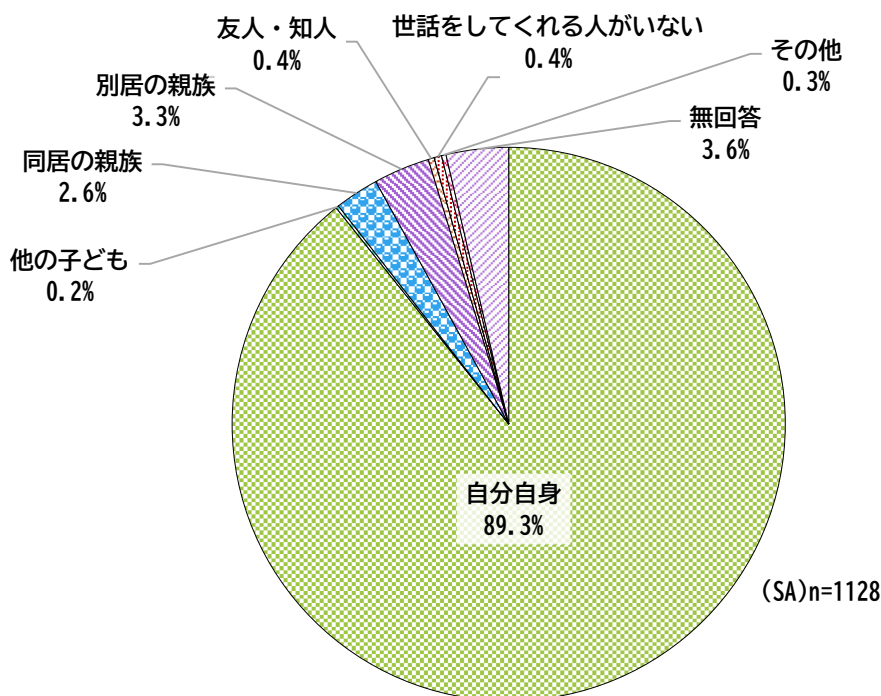
また、世帯類型別では、母子のみの世帯において、「別居の親族」、「世話をしてくれる人がいない」の割合が他と比べて高くなっている。



	標本数	子ども	同居の親族	別居の親族	友人・知人	ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する	世話をしてくれる人がいない	その他	無回答
全体	1,128	223 19.8%	251 22.3%	324 28.7%	15 1.3%	5 0.4%	260 23.0%	18 1.6%	32 2.8%
就学状況別	未就学児	237 3.4%	29.5%	33.3%	0.8%	0.4%	29.1%	1.3%	2.1%
	小学校1年～3年	225 8.0%	21.8%	40.9%	1.8%	1.3%	24.0%	0.9%	1.3%
	小学校4年～6年	303 14.9%	22.1%	34.0%	1.7%	0.0%	22.1%	2.3%	3.0%
	中学生	344 24.7%	18.0%	31.1%	1.2%	0.3%	20.6%	2.0%	2.0%
	高校生	315 34.6%	14.0%	21.6%	1.3%	0.3%	22.9%	2.2%	3.2%
	大学生など	48 50.0%	12.5%	16.7%	2.1%	0.0%	14.6%	4.2%	0.0%
	その他の子ども	43 37.2%	23.3%	14.0%	2.3%	0.0%	16.3%	0.0%	7.0%
世帯類型別	父母と同居	295 6.8%	77.6%	2.7%	0.3%	0.3%	9.5%	1.0%	1.7%
	他の家族と同居	153 36.6%	7.2%	24.2%	3.3%	1.3%	20.9%	2.0%	4.6%
	母子のみ	652 21.3%	1.7%	41.6%	1.4%	0.3%	29.1%	1.8%	2.8%

問17 お子さんが病気やけがをしたときの介護は、主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

子どもが病気やけがをした際に主にどなたが介護するかについて尋ねたところ、「自分自身」と回答した割合が89.3%と最も高く、次いで、「別居の親族」の割合が3.3%、「同居の親族」の割合が2.6%となっている。

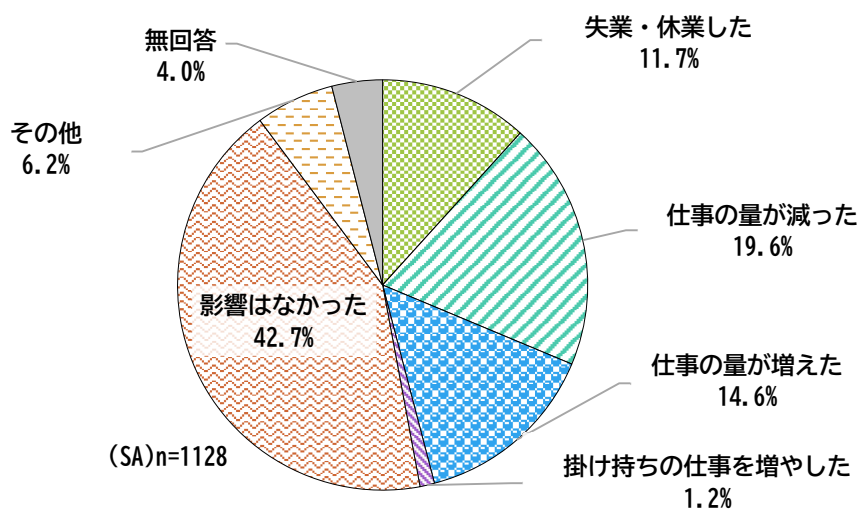


		標本数	自分自身	他の子ども	同居の親族	別居の親族	友人・知人	ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する	世話をしてくれる人がいない	その他	無回答
全体		1,128	1,007 89.3%	2 0.2%	29 2.6%	37 3.3%	4 0.4%	0 0.0%	5 0.4%	3 0.3%	41 3.6%
就学状況別	未就学児	237	93.7%	0.0%	2.1%	1.7%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	2.1%
	小学校1年～3年	225	88.4%	0.0%	1.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	4.0%
	小学校4年～6年	303	85.5%	0.3%	3.3%	4.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	5.9%
	中学生	344	89.8%	0.3%	2.9%	3.5%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	2.9%
	高校生	315	91.1%	0.3%	2.5%	3.8%	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	1.3%
	大学生など	48	95.8%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%
	その他の子ども	43	79.1%	0.0%	4.7%	4.7%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	9.3%
世帯類型別	父母と同居	295	84.4%	0.3%	8.5%	0.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.3%	5.1%
	他の家族と同居	153	87.6%	0.7%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	5.9%
	母子のみ	652	92.0%	0.0%	0.6%	4.4%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	2.3%

7. 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響

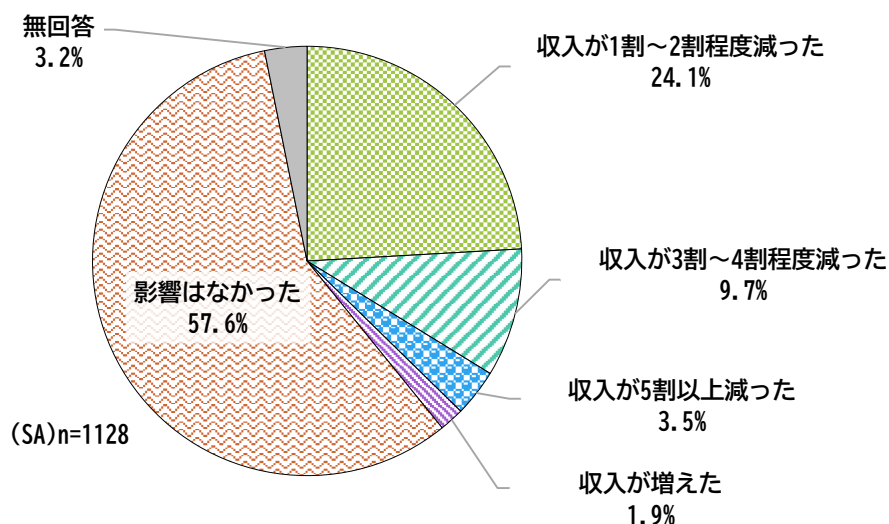
問18 新型コロナウイルス感染症による仕事への影響はありましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症による仕事への影響について尋ねたところ、「影響はなかった」と回答した割合が42.7%と最も高く、次いで「仕事の量が減った」の割合が19.6%、「仕事の量が増えた」の割合が14.6%となっている。



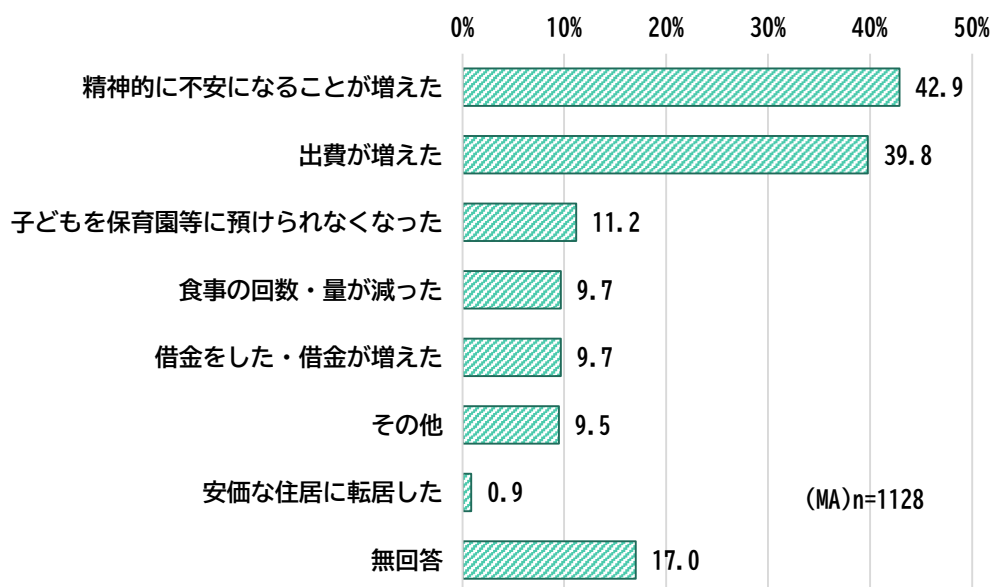
問19 新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響はありましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響について尋ねたところ、「影響はなかった」と回答した割合が57.6%と最も高く、次いで「収入が1割～2割程度減った」の割合が24.1%、「収入が3割～4割程度減った」の割合が9.7%となっている。



問20 新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響はありましたか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

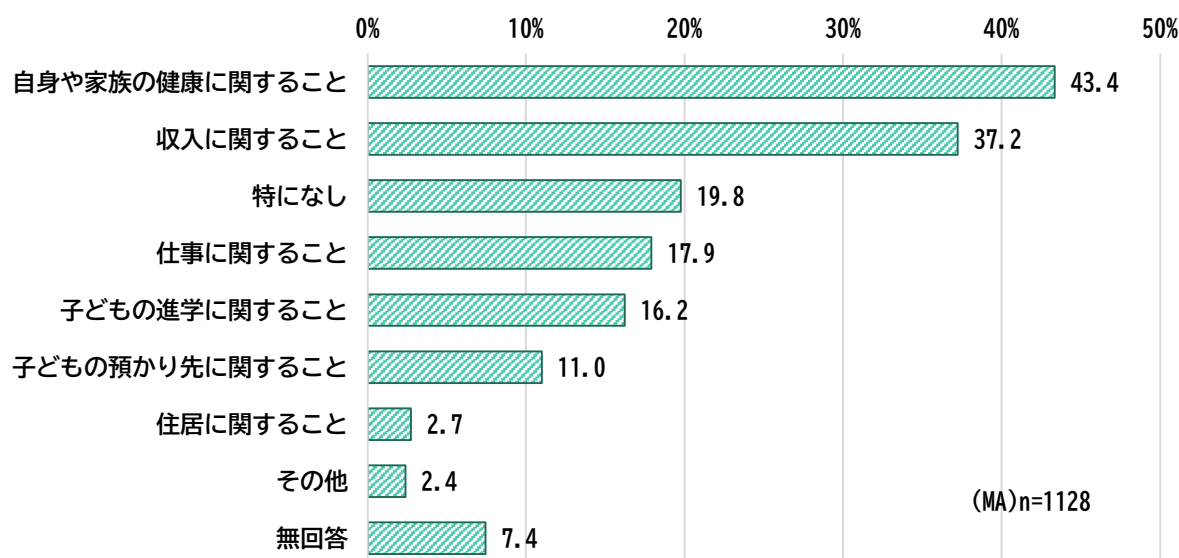
新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響について尋ねたところ、「精神的に不安になることが増えた」と回答した割合が42.9%最も高く、次いで「出費が増えた」の割合が39.8%、「子どもを保育園等に預けられなくなった」の割合が11.2%となっている。



	標本数	食事の回数・量が減った	出費が増えた	安価な住居に転居した	借金をした・借金が増えた	精神的に不安になることが増えた	子どもを保育園等に預けられなくなった	その他	無回答
全体	1,128	109 9.7%	449 39.8%	10 0.9%	109 9.7%	484 42.9%	126 11.2%	107 9.5%	192 17.0%
年齢別	19歳以下	2 0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	96 9.4%	28.1%	1.0%	14.6%	34.4%	37.5%	5.2%	13.5%
	30～39歳	334 12.6%	41.6%	0.3%	8.4%	43.1%	16.5%	9.3%	12.6%
	40～49歳	521 7.7%	42.4%	1.0%	10.4%	43.8%	6.0%	9.8%	20.0%
	50～59歳	154 10.4%	35.7%	1.9%	8.4%	44.2%	1.9%	11.0%	18.2%
	60～69歳	3 0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1 0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就学状況別	未就学児	237 11.0%	35.0%	0.4%	8.9%	38.0%	38.4%	7.6%	10.5%
	小学校1年～3年	225 11.1%	45.3%	0.9%	12.4%	44.9%	19.1%	8.0%	13.8%
	小学校4年～6年	303 8.9%	45.5%	1.0%	10.6%	43.6%	7.9%	9.6%	16.5%
	中学生	344 9.3%	46.2%	0.6%	9.3%	43.6%	5.2%	12.2%	16.3%
	高校生	315 9.5%	42.9%	1.0%	9.5%	41.9%	3.2%	9.8%	19.0%
	大学生など	48 10.4%	43.8%	0.0%	2.1%	37.5%	2.1%	14.6%	18.8%
	その他の子ども	43 11.6%	41.9%	2.3%	18.6%	39.5%	2.3%	2.3%	18.6%

問21 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、特に困っていることや不安なことはありますか。該当する番号3つ以内で○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、特に困っていることや不安なことについて尋ねたところ、「自身や家族の健康に関すること」と回答した割合が 43.4%と最も高く、次いで「収入に関すること」の割合が 37.2%、「特になし」の割合が 19.8%となっている。



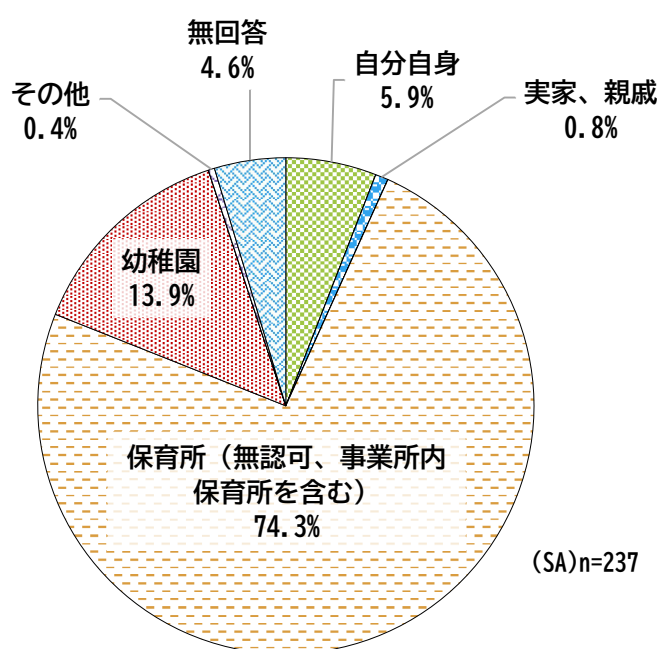
		標本数	仕事に関すること	収入に関すること	住居に関すること	自身や家族の健康に関すること	子どもの預かり先に関すること	子どもの進学に関すること	その他	特になし	無回答
全体		1,128	202	420	31	489	124	183	27	223	84
			17.9%	37.2%	2.7%	43.4%	11.0%	16.2%	2.4%	19.8%	7.4%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	14.6%	46.9%	1.0%	29.2%	20.8%	2.1%	0.0%	30.2%	4.2%
	30～39歳	334	21.0%	42.2%	1.5%	40.7%	18.9%	11.4%	2.4%	18.3%	7.2%
	40～49歳	521	17.1%	35.1%	3.8%	45.5%	7.3%	21.1%	2.5%	18.0%	7.9%
	50～59歳	154	17.5%	29.9%	2.6%	50.6%	1.9%	19.5%	3.9%	22.7%	6.5%
	60～69歳	3	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就学状況別	未就学児	237	17.7%	42.6%	3.8%	41.4%	28.7%	6.8%	0.8%	21.5%	3.4%
	小学校1年～3年	225	19.6%	42.2%	2.2%	42.7%	20.4%	10.2%	3.6%	15.6%	9.3%
	小学校4年～6年	303	16.8%	38.6%	3.0%	44.2%	11.9%	16.8%	3.0%	16.8%	7.9%
	中学生	344	20.9%	40.7%	3.2%	46.5%	4.4%	26.2%	3.2%	19.5%	7.6%
	高校生	315	16.5%	30.8%	1.6%	43.2%	2.9%	21.9%	2.5%	21.3%	8.6%
	大学生など	48	12.5%	33.3%	0.0%	47.9%	0.0%	20.8%	2.1%	20.8%	6.3%
	その他の子ども	43	14.0%	37.2%	9.3%	46.5%	7.0%	11.6%	0.0%	14.0%	11.6%

8. 子どもについて

◎ 就学前のお子さんがある方におうかがいします。

問22 昼間、お子さんの保育は主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

昼間の子どもの保育状況について尋ねたところ、「保育所（無認可、事業所内保育所を含む）」と回答した割合が74.3%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が13.9%、「自分自身」の割合が5.9%となっている。

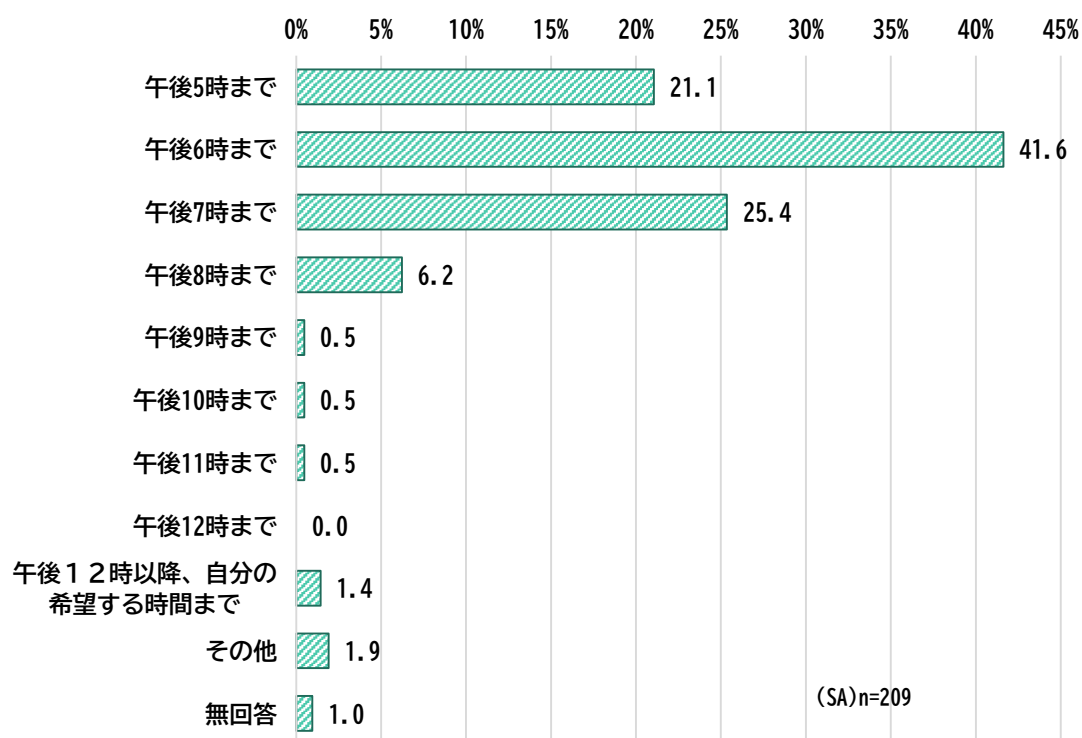


◎ 問22で「6 保育所（無認可、事業所内保育所を含む）」または「7 幼稚園」とお答えの方
 におうかがいします。

問23 保育所や幼稚園には何時までお子さんを預かってもらいたいと思いますか。該
 当する番号1つに○をつけてください。

保育所や幼稚園に何時まで預かってもらいたいかについて尋ねたところ、「午後6時まで」と回答した割合が41.6%と最も高く、次いで「午後7時まで」の割合が25.4%、「午後5時まで」の割合が21.1%となっている。

就労の有無別でみると、「仕事を持っている人」では「午後6時まで」の割合が最も高くなっているが、「仕事を持っていない人」では「午後5時まで」の割合が最も高くなっている。



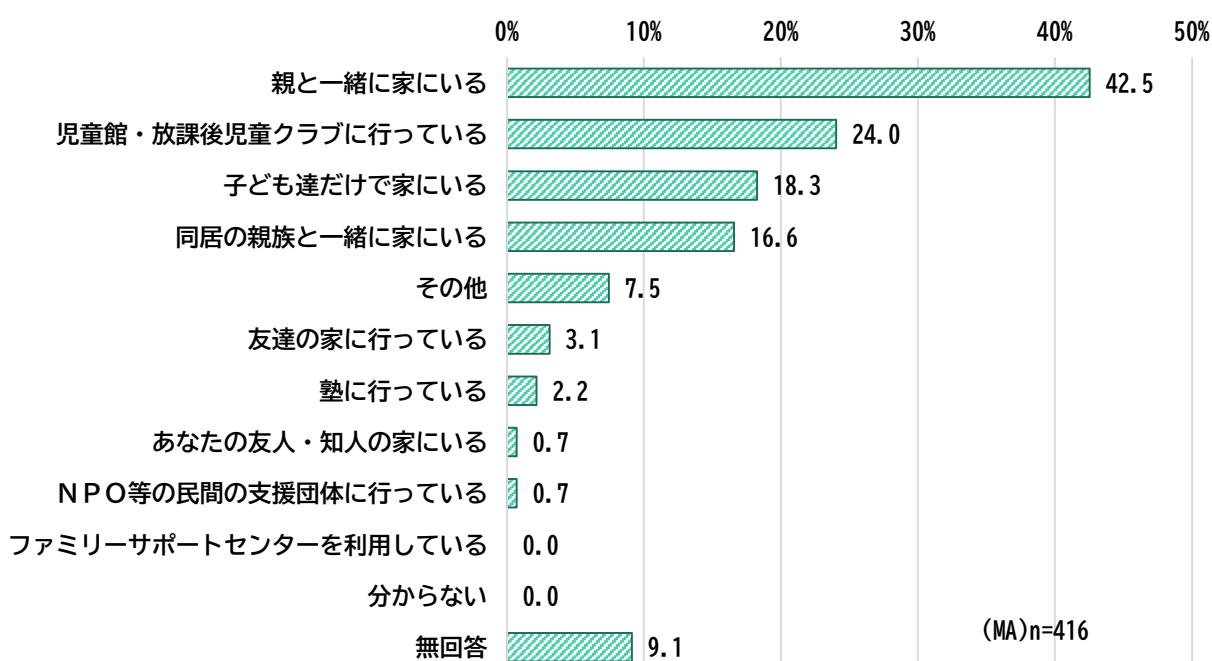
	標本数	午後5時まで	午後6時まで	午後7時まで	午後8時まで	午後9時まで	午後10時まで	午後11時まで	午後12時まで	午後12時以降、自分の希望する時間まで	その他	無回答
全体	209	44	87	53	13	1	1	1	0	3	4	2
		21.1%	41.6%	25.4%	6.2%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%	1.4%	1.9%	1.0%
有職	193	17.6%	42.0%	27.5%	6.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%	1.6%	2.1%	1.0%
無職	15	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◎ 保育園児、幼稚園生、または小学校1～3年生までのお子さんがいる方におうかがいします。

問24 お子さんは、保育所（幼稚園）、小学校から帰った後、どのように過ごしていますか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

小学校低学年までの子どもの放課後の過ごし方について尋ねたところ、「親と一緒に家にいる」と回答した割合が42.5%と最も高く、次いで「児童館・放課後児童クラブに行っている」の割合が24.0%、「子ども達だけで家にいる」の割合が18.3%となっている。

就労の有無別でみると、「仕事を持っている人」では「同居の親族と一緒に家にいる」、「児童館・放課後児童クラブに行っている」の割合が、「仕事を持っていない人」に比べて高くなっている。



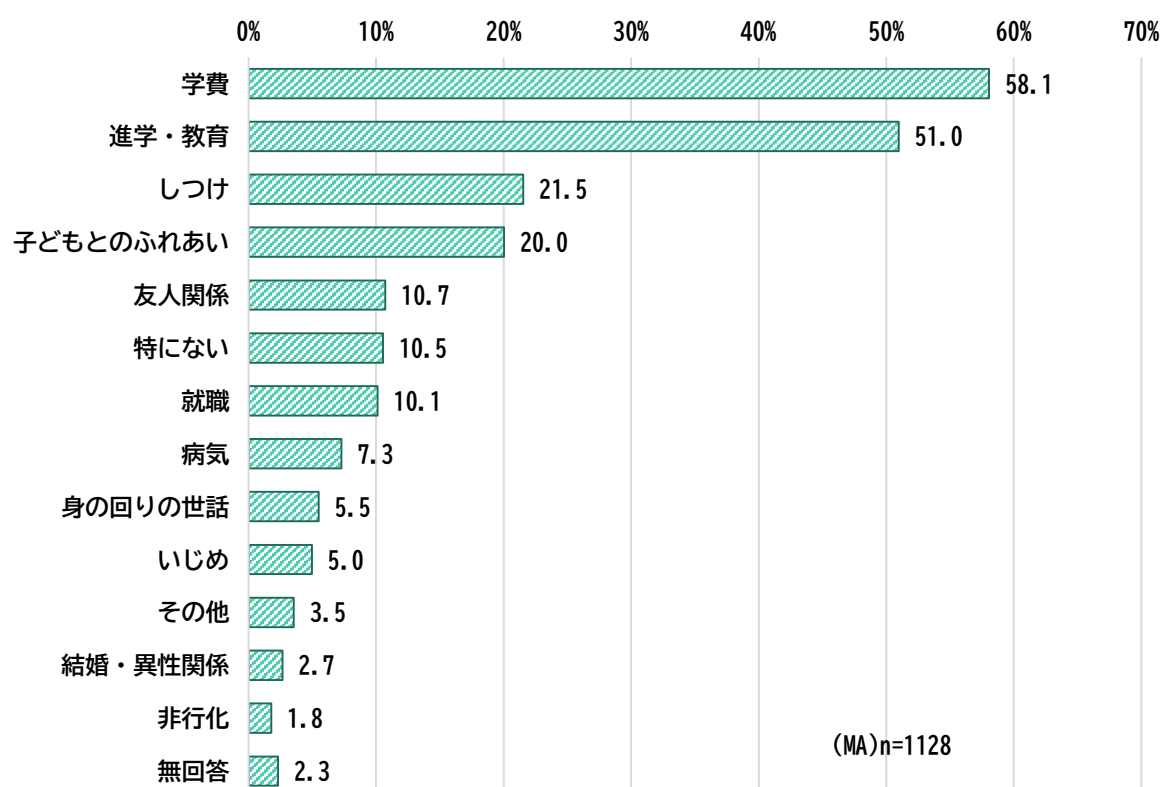
	標本数	親と一緒に家にいる	同居の親族と一緒に家にいる	子ども達だけで家にいる	友達の家に行っている	あなたの友人・知人の家にいる	塾に行っている	児童館・放課後児童クラブに行っている	ファミリーサポートセンターを利用している	NPO等の民間の支援団体に行っている	その他	分からない	無回答
全体	416	177	69	76	13	3	9	100	0	3	31	0	38
		42.5%	16.6%	18.3%	3.1%	0.7%	2.2%	24.0%	0.0%	0.7%	7.5%	0.0%	9.1%
有就労の有	382	40.6%	17.3%	18.8%	2.9%	0.8%	2.4%	25.4%	0.0%	0.8%	7.6%	0.0%	8.6%
無就労の無	31	67.7%	6.5%	12.9%	3.2%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	16.1%
類型別													
世帯													
父母と同居	123	39.8%	45.5%	8.9%	2.4%	0.8%	2.4%	19.5%	0.0%	0.8%	3.3%	0.0%	10.6%
他の家族と同居	41	41.5%	9.8%	22.0%	2.4%	0.0%	2.4%	34.1%	0.0%	0.0%	12.2%	0.0%	9.8%
母子のみ	252	44.0%	3.6%	22.2%	3.6%	0.8%	2.0%	24.6%	0.0%	0.8%	8.7%	0.0%	8.3%

◎ ここからは、すべての方におうかがいします。

問25 お子さんのことで悩んでいること、困っていることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

子どものことで悩んでいることや困っていることについて尋ねたところ、「学費」と回答した割合が58.1%と最も高く、次いで「進学・教育」の割合が51.0%、「しつけ」の割合が21.5%となっている。

就学状況別では、年齢が低くなるほど「しつけ」の割合が高くなっている。また、「中学生」では「進学・教育」の割合が72.4%と7割を超えており、他と比べて高くなっている。



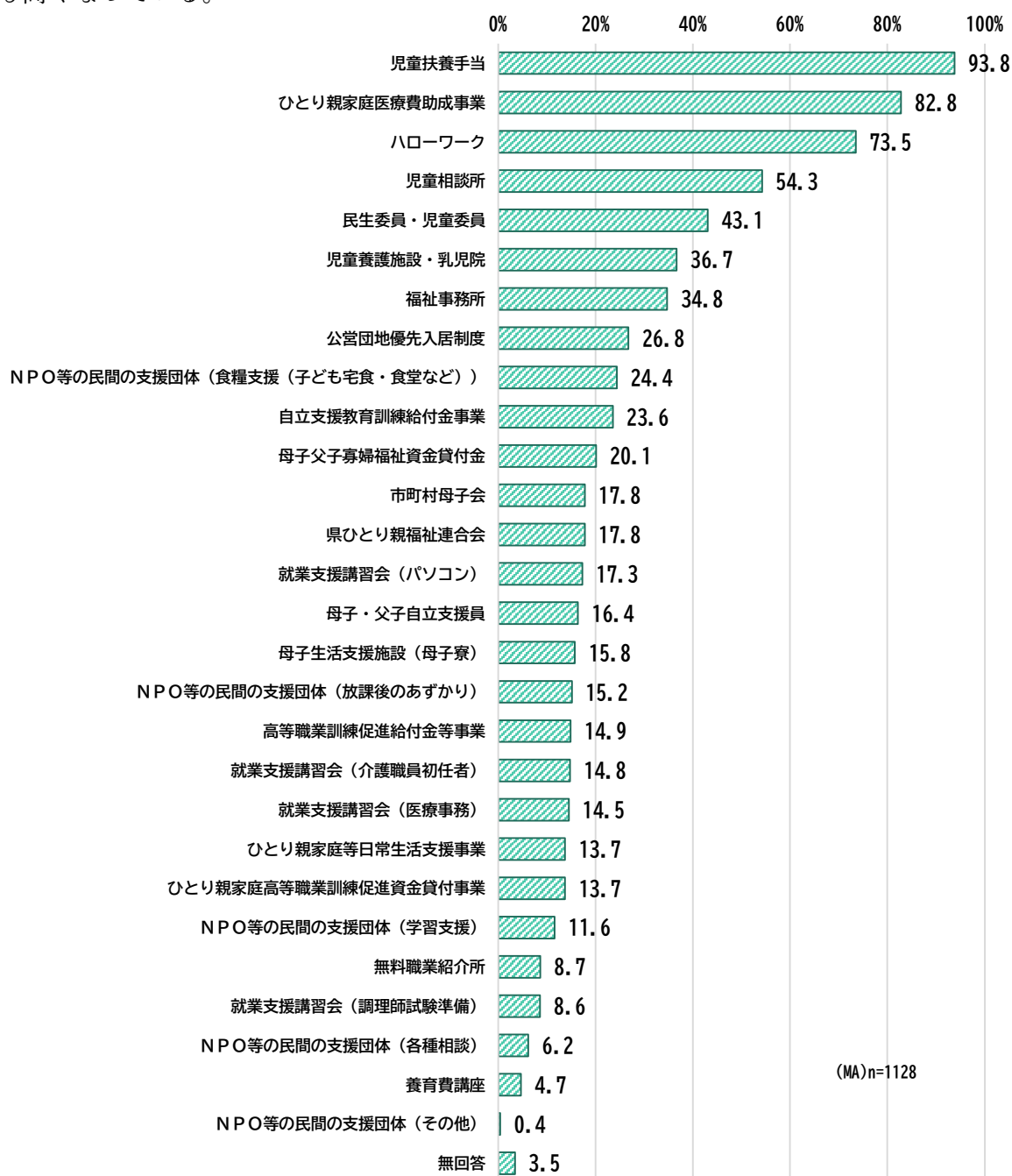
	標本数	しつけ	子どもとのふれあい	進学・教育	学費	友人関係	非行化	いじめ	就職	結婚・異性関係	病気	身の回りの世話	その他	特にない	無回答
全体	1,128	243 21.5%	226 20.0%	575 51.0%	655 58.1%	121 10.7%	20 1.8%	56 5.0%	114 10.1%	30 2.7%	82 7.3%	62 5.5%	40 3.5%	119 10.5%	26 2.3%
就学状況別															
未就学児	237	37.6%	32.1%	28.7%	51.5%	7.2%	1.7%	8.0%	1.3%	3.0%	5.1%	7.2%	4.6%	16.0%	1.3%
小学校1年～3年	225	33.3%	33.8%	52.0%	57.8%	10.7%	1.3%	5.3%	3.1%	1.3%	6.2%	8.0%	4.0%	8.9%	0.4%
小学校4年～6年	303	26.7%	22.8%	58.1%	61.7%	14.2%	2.3%	5.9%	4.6%	0.7%	7.6%	5.9%	3.3%	8.3%	1.0%
中学生	344	20.1%	15.1%	72.4%	74.1%	14.0%	1.5%	4.9%	9.6%	2.0%	4.9%	4.4%	3.8%	4.1%	2.0%
高校生	315	9.5%	14.6%	55.2%	62.2%	9.2%	3.2%	1.9%	18.1%	2.2%	7.0%	2.9%	3.2%	9.5%	2.9%
大学生など	48	4.2%	6.3%	39.6%	68.8%	6.3%	0.0%	4.2%	20.8%	2.1%	10.4%	6.3%	4.2%	12.5%	6.3%
その他の子ども	43	14.0%	7.0%	27.9%	37.2%	16.3%	2.3%	4.7%	39.5%	11.6%	14.0%	7.0%	0.0%	11.6%	4.7%

9. 公的制度や施設の利用状況、行政に対する要望事項

問26 下記の各種制度や施設のうち、ご存じのものすべてに○をつけてください。また、実際に利用したことがあるもの、今後利用したいと考えているものすべてに○をつけてください。

● 公的制度・施設の認知度

公的制度や施設の認知度について尋ねたところ、「児童扶養手当」と回答した割合が93.8%と最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」の割合が82.8%、「ハローワーク」の割合が73.5%となっている。年齢別にみると、いずれの年齢層も「児童扶養手当」の割合が最も高くなっている。

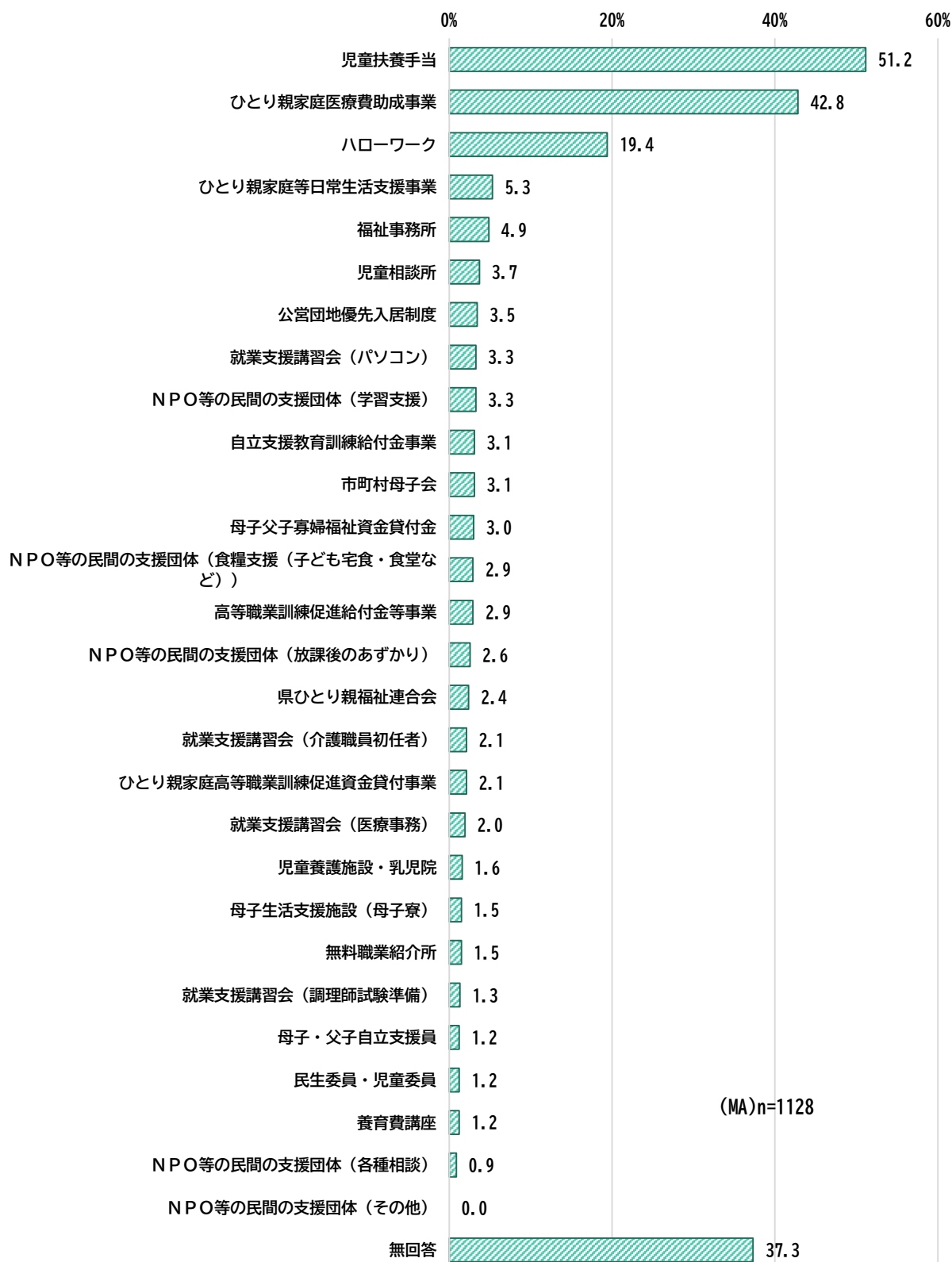


		標本数	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭医療費助成事業	児童扶養手当	福祉事務所	児童相談所	母子・父子自立支援員	民生委員・児童委員	児童養護施設・乳児院	ハローワーク	自立支援教育訓練給付金事業	公営団地優先入居制度	養育費講座	就業支援講習会（介護職員初任者）	就業支援講習会（パソコン）	就業支援講習会（医療事務）	就業支援講習会（調理師試験準備）	市町村母子会	県ひとり親福祉連合会	NPO等の民間の支援団体（食糧支援（子ども宅食・食堂など））	NPO等の民間の支援団体（学習支援）	NPO等の民間の支援団体（放課後のあそび）	NPO等の民間の支援団体（各種相談）	NPO等の民間の支援団体（その他）	母子生活支援施設（母子寮）	高等職業訓練促進給付金等事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子父子専属福祉資金貸付金	無料職業紹介所	無回答
全体		1,128	155	934	1,058	392	612	185	486	414	829	266	302	53	167	195	164	97	201	201	275	131	171	70	5	178	168	155	227	98	39
			13.7%	82.8%	93.8%	34.8%	54.3%	16.4%	43.1%	36.7%	73.5%	23.6%	26.8%	4.7%	14.8%	17.3%	14.5%	8.6%	17.8%	17.8%	24.4%	11.6%	15.2%	6.2%	0.4%	15.8%	14.9%	13.7%	20.1%	8.7%	3.5%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	96	15.6%	81.3%	94.8%	21.9%	47.9%	13.5%	21.9%	31.3%	76.0%	22.9%	22.9%	5.2%	14.6%	19.8%	19.8%	13.5%	12.5%	10.4%	18.8%	9.4%	12.5%	8.3%	2.1%	12.5%	15.6%	19.8%	20.8%	10.4%	3.1%
	30～39歳	334	13.5%	81.7%	95.2%	27.2%	53.3%	15.6%	32.6%	34.4%	70.7%	24.0%	25.1%	4.5%	12.9%	15.0%	13.2%	6.9%	12.9%	14.7%	19.2%	8.7%	12.6%	5.1%	0.0%	11.7%	15.0%	15.0%	16.5%	9.6%	3.0%
	40～49歳	521	12.3%	83.1%	92.7%	38.2%	54.9%	15.4%	47.6%	37.4%	72.2%	23.8%	27.8%	4.6%	15.9%	18.2%	14.4%	8.6%	20.7%	20.9%	28.2%	13.1%	15.9%	6.5%	0.6%	17.5%	14.2%	12.7%	21.7%	7.1%	3.6%
	50～59歳	154	17.5%	87.0%	94.8%	47.4%	59.1%	21.4%	63.6%	42.9%	83.8%	23.4%	27.9%	3.9%	15.6%	18.8%	15.6%	9.1%	21.4%	19.5%	27.3%	13.6%	19.5%	5.8%	0.0%	21.4%	17.5%	10.4%	22.1%	9.7%	2.6%
	60～69歳	3	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	70歳以上	1	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原因別	死別	64	6.3%	82.8%	79.7%	42.2%	59.4%	12.5%	53.1%	42.2%	79.7%	18.8%	15.6%	3.1%	7.8%	7.8%	4.7%	1.6%	1.6%	6.3%	18.8%	3.1%	6.3%	1.6%	1.6%	10.9%	14.1%	6.3%	12.5%	0.0%	1.6%
	離婚	914	13.9%	83.9%	94.6%	34.6%	53.9%	16.5%	43.2%	36.2%	72.6%	24.2%	28.1%	4.5%	14.8%	17.5%	14.3%	8.4%	18.6%	18.5%	24.4%	12.3%	15.3%	6.3%	0.3%	16.3%	14.7%	14.2%	20.7%	9.2%	3.5%
	未婚の母	117	18.8%	77.8%	96.6%	32.5%	52.1%	17.9%	36.8%	38.5%	76.9%	23.9%	25.6%	6.8%	17.9%	20.5%	20.5%	12.8%	18.8%	18.8%	27.4%	10.3%	17.1%	6.8%	0.0%	16.2%	18.8%	15.4%	19.7%	8.5%	1.7%
	その他の生別	20	5.0%	65.0%	80.0%	35.0%	60.0%	15.0%	35.0%	35.0%	70.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	15.0%	15.0%	5.0%	25.0%	15.0%	10.0%	10.0%	20.0%	5.0%	5.0%	5.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	20.0%
就労の有無	有職	1,044	13.8%	84.0%	94.0%	34.2%	53.9%	16.5%	43.3%	37.3%	73.2%	23.4%	27.5%	4.8%	14.6%	17.2%	14.6%	8.7%	17.5%	17.5%	24.7%	11.7%	15.3%	6.3%	0.5%	15.7%	14.9%	13.8%	20.2%	8.8%	3.2%
	無職	74	14.9%	68.9%	94.6%	45.9%	63.5%	17.6%	43.2%	32.4%	79.7%	29.7%	18.9%	4.1%	18.9%	20.3%	14.9%	8.1%	23.0%	23.0%	17.6%	10.8%	13.5%	5.4%	0.0%	18.9%	14.9%	13.5%	18.9%	8.1%	4.1%
世帯分類別	父母と同居	295	18.3%	81.0%	93.6%	37.6%	56.9%	19.0%	44.4%	40.7%	76.3%	27.1%	27.8%	6.4%	18.3%	22.7%	16.3%	10.2%	18.0%	17.6%	28.8%	16.3%	19.7%	8.8%	0.7%	15.9%	18.0%	14.9%	20.0%	11.5%	4.1%
	他の家族と同居	153	12.4%	83.7%	90.8%	30.7%	44.4%	16.3%	46.4%	22.2%	70.6%	17.6%	21.6%	2.6%	9.2%	10.5%	9.8%	6.5%	18.3%	18.3%	19.6%	9.8%	13.7%	5.9%	0.0%	9.2%	9.8%	8.5%	15.0%	7.2%	2.6%
	母子のみ	652	11.3%	83.7%	94.3%	34.4%	54.6%	14.7%	41.3%	37.7%	72.7%	23.5%	27.0%	4.1%	14.4%	16.6%	15.2%	8.3%	17.5%	17.3%	23.2%	10.1%	13.3%	5.4%	0.5%	17.5%	14.9%	14.3%	21.0%	7.7%	3.5%

● 公的制度・施設の利用状況

公的制度や各種施設の利用状況について尋ねたところ、「児童扶養手当」と回答した割合が 51.2%と最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」の割合が 42.8%、「ハローワーク」の割合が 19.4%となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「児童扶養手当」の割合が最も高くなっている。また、年齢層が低くなるにつれて「ハローワーク」の割合が高くなっている。



		標本数	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭医療費助成事業	児童扶養手当	福祉事務所	児童相談所	母子・父子自立支援員	民生委員・児童委員	児童養護施設・乳児院	ハローワーク	自立支援教育訓練給付金事業	公営団地優先入居制度	養育費講座	就業支援講習会（介護職員初任者）	就業支援講習会（パソコン）	就業支援講習会（医療事務）	就業支援講習会（調理師試験準備）	市町村母子会	県ひとり親福祉連合会	NPO等の民間の支援団体（食糧支援（子ども宅食・食堂など））	NPO等の民間の支援団体（学習支援）	NPO等の民間の支援団体（放課後のあずかり）	NPO等の民間の支援団体（各種相談）	NPO等の民間の支援団体（その他）	母子生活支援施設（母子寮）	高等職業訓練促進給付金等事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子父子専帰福祉資金貸付金	無料職業紹介所	無回答
全体		1,128	60 5.3%	483 42.8%	577 51.2%	55 4.9%	42 3.7%	14 1.2%	14 1.2%	18 1.6%	219 19.4%	35 3.1%	39 3.5%	14 1.2%	24 2.1%	37 3.3%	22 2.0%	15 1.3%	35 3.1%	27 2.4%	33 2.9%	37 3.3%	29 2.6%	10 0.9%	0 0.0%	17 1.5%	33 2.9%	24 2.1%	34 3.0%	17 1.5%	421 37.3%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	8.3%	36.5%	53.1%	3.1%	4.2%	1.0%	1.0%	2.1%	28.1%	3.1%	4.2%	0.0%	3.1%	4.2%	2.1%	3.1%	1.0%	1.0%	4.2%	3.1%	5.2%	1.0%	0.0%	3.1%	0.0%	2.1%	2.1%	1.0%	34.4%
	30～39歳	334	6.0%	45.2%	56.6%	3.6%	3.0%	1.2%	0.6%	2.1%	22.2%	3.0%	2.4%	1.5%	2.7%	2.4%	1.8%	1.2%	1.2%	1.2%	2.7%	3.6%	3.3%	1.2%	0.0%	1.8%	3.9%	2.4%	2.1%	1.8%	30.2%
	40～49歳	521	4.2%	44.5%	49.5%	5.6%	4.4%	1.7%	1.3%	1.7%	17.7%	2.9%	4.0%	1.5%	2.1%	4.2%	2.3%	1.0%	4.6%	3.6%	3.3%	2.9%	1.9%	0.8%	0.0%	1.3%	2.9%	2.1%	3.3%	1.9%	40.1%
	50～59歳	154	5.2%	40.3%	48.7%	6.5%	3.2%	0.0%	1.9%	0.0%	16.2%	3.2%	3.2%	0.6%	0.6%	1.9%	1.3%	1.9%	3.2%	1.9%	1.9%	2.6%	1.3%	0.6%	0.0%	0.6%	3.2%	1.9%	5.2%	0.0%	39.6%
	60～69歳	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
原因別	死別	64	3.1%	50.0%	20.3%	7.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	1.6%	1.6%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	40.6%
	離婚	914	5.4%	43.4%	53.1%	4.9%	3.6%	1.2%	1.2%	1.5%	18.8%	3.2%	3.3%	1.4%	1.9%	3.8%	1.6%	1.2%	3.4%	2.6%	3.0%	3.5%	2.6%	0.9%	0.0%	1.4%	2.8%	2.3%	3.1%	1.6%	37.1%
	未婚の母	117	6.0%	38.5%	52.1%	4.3%	4.3%	2.6%	2.6%	2.6%	24.8%	3.4%	6.0%	0.9%	3.4%	0.9%	4.3%	2.6%	2.6%	2.6%	4.3%	3.4%	4.3%	1.7%	0.0%	3.4%	3.4%	1.7%	5.1%	1.7%	35.9%
	その他の生別	20	0.0%	35.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	40.0%
就業の有無別	有職	1,044	5.0%	43.8%	52.0%	4.7%	3.4%	1.0%	1.0%	1.3%	19.4%	2.8%	3.4%	1.0%	2.1%	3.2%	1.8%	1.3%	3.0%	2.4%	2.7%	3.2%	2.3%	0.7%	0.0%	1.2%	2.8%	2.0%	3.0%	1.3%	36.7%
	無職	74	5.4%	29.7%	37.8%	6.8%	6.8%	2.7%	4.1%	2.7%	17.6%	6.8%	4.1%	4.1%	1.4%	4.1%	2.7%	0.0%	4.1%	1.4%	4.1%	4.1%	5.4%	2.7%	0.0%	2.7%	2.7%	1.4%	0.0%	1.4%	48.6%
世帯分類別	父母と同居	295	3.1%	37.3%	49.8%	4.1%	2.0%	1.0%	1.0%	1.0%	19.7%	1.4%	1.4%	0.7%	2.7%	2.7%	1.4%	1.0%	1.7%	2.0%	1.7%	2.7%	1.0%	0.7%	0.0%	0.3%	2.0%	0.3%	1.7%	0.7%	42.0%
	他の家族と同居	153	9.2%	45.8%	52.9%	7.8%	7.2%	1.3%	2.0%	4.6%	16.3%	5.9%	3.3%	2.0%	1.3%	2.0%	0.7%	0.7%	3.9%	2.6%	2.0%	2.6%	2.0%	0.7%	0.0%	2.0%	2.0%	2.6%	5.2%	2.0%	32.7%
	母子のみ	652	5.4%	45.4%	52.3%	4.4%	3.7%	1.4%	1.2%	1.2%	20.6%	3.4%	4.3%	1.4%	2.0%	3.8%	2.6%	1.7%	3.7%	2.6%	3.7%	3.7%	3.4%	1.1%	0.0%	2.0%	3.7%	2.8%	3.2%	1.8%	34.8%

● 今後利用したい公的制度・施設

今後利用したい公的制度や施設について尋ねたところ、「児童扶養手当」と回答した割合が22.6%と最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」の割合が21.5%、「ひとり親家庭等日常生活支援事業」の割合が9.0%となっている。

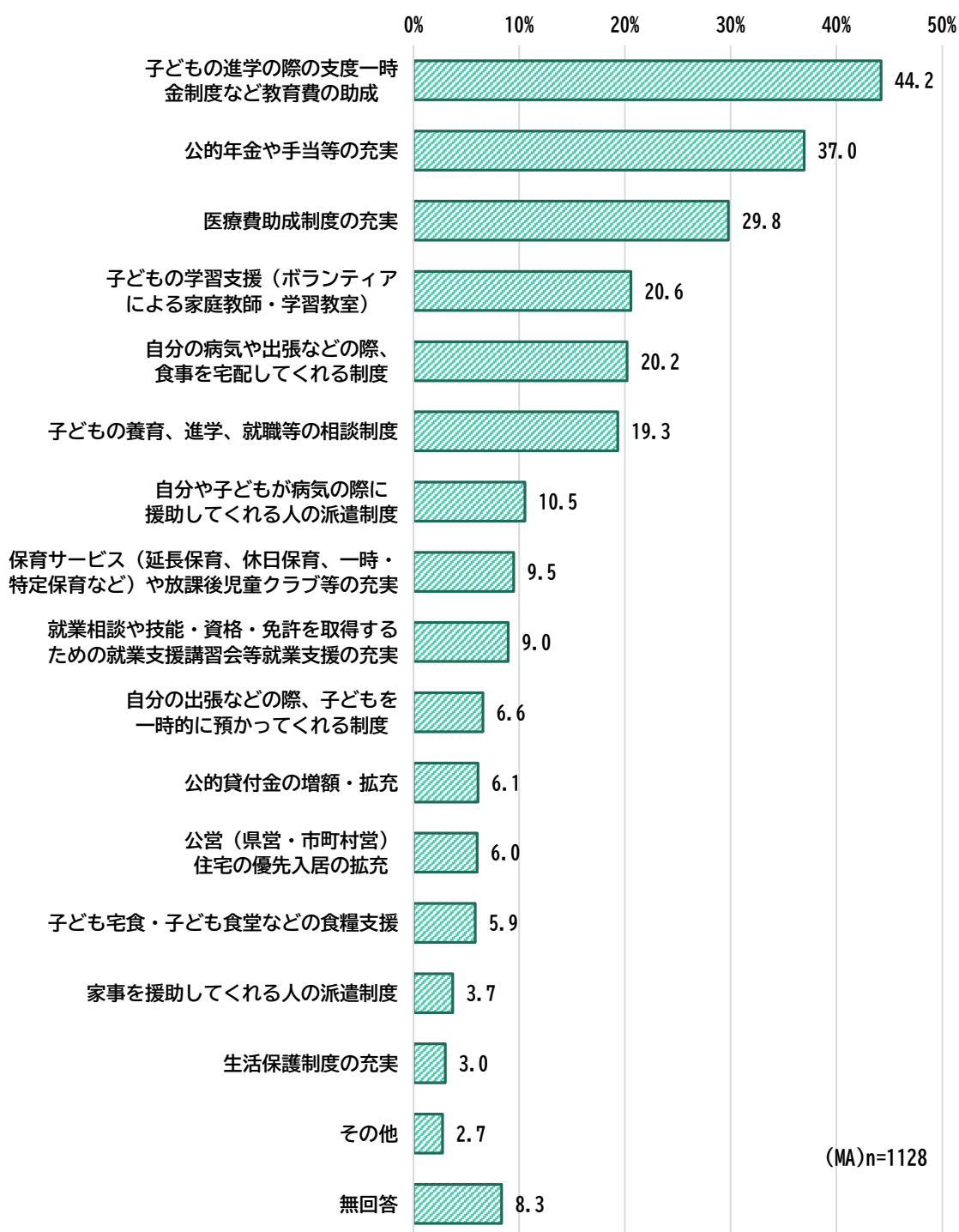


		標本数	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭医療費助成事業	児童扶養手当	福祉事務所	児童相談所	母子・父子自立支援員	民生委員・児童委員	児童養護施設・乳児院	ハローワーク	自立支援教育訓練給付金事業	公営団地優先入居制度	養育費講座	就業支援講習会（介護職員初任者）	就業支援講習会（パソコン）	就業支援講習会（医療事務）	就業支援講習会（調理師試験準備）	市町村母子会	県ひとり親福祉連合会	NPO等の民間の支援団体（食糧支援（子ども宅食・食堂など））	NPO等の民間の支援団体（学習支援）	NPO等の民間の支援団体（放課後のあすかり）	NPO等の民間の支援団体（各種相談）	NPO等の民間の支援団体（その他）	母子生活支援施設（母子寮）	高等職業訓練促進給付金等事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子父子寡婦福祉資金貸付金	無料職業紹介所	無回答
全体		1,128	102	243	255	30	23	33	18	10	90	54	61	37	21	81	54	28	22	19	63	53	38	24	1	17	43	70	74	53	622
			9.0%	21.5%	22.6%	2.7%	2.0%	2.9%	1.6%	0.9%	8.0%	4.8%	5.4%	3.3%	1.9%	7.2%	4.8%	2.5%	2.0%	1.7%	5.6%	4.7%	3.4%	2.1%	0.1%	1.5%	3.8%	6.2%	6.6%	4.7%	55.1%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	20～29歳	96	9.4%	28.1%	31.3%	2.1%	4.2%	3.1%	1.0%	2.1%	9.4%	4.2%	8.3%	3.1%	2.1%	5.2%	5.2%	2.1%	3.1%	2.1%	5.2%	3.1%	5.2%	1.0%	0.0%	3.1%	3.1%	4.2%	7.3%	5.2%	44.8%
	30～39歳	334	9.3%	27.2%	31.1%	1.8%	2.7%	3.0%	2.4%	1.5%	9.0%	5.4%	5.1%	4.2%	2.1%	6.3%	5.7%	3.6%	1.8%	2.4%	8.4%	6.9%	5.7%	2.7%	0.3%	1.8%	4.5%	9.3%	7.8%	6.0%	44.6%
	40～49歳	521	9.6%	17.7%	16.9%	3.1%	1.5%	3.3%	1.7%	0.6%	7.7%	5.2%	5.0%	3.1%	1.7%	8.1%	5.0%	2.1%	2.5%	1.5%	5.2%	4.2%	2.5%	2.5%	0.0%	1.0%	3.3%	5.6%	6.3%	4.0%	62.0%
	50～59歳	154	7.8%	20.8%	20.8%	3.9%	1.3%	1.9%	0.0%	0.0%	6.5%	3.2%	5.8%	1.9%	1.9%	8.4%	2.6%	1.9%	0.0%	0.6%	1.9%	3.2%	0.6%	0.6%	0.0%	1.9%	5.2%	3.9%	5.2%	4.5%	57.1%
	60～69歳	3	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
	70歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
原因別	死別	64	0.0%	7.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	1.6%	1.6%	0.0%	1.6%	9.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	1.6%	75.0%
	離婚	914	9.7%	22.0%	23.4%	3.1%	2.3%	3.3%	1.8%	1.1%	7.7%	5.0%	5.9%	3.8%	1.8%	6.9%	4.7%	2.7%	2.4%	2.1%	5.7%	4.9%	3.6%	2.4%	0.1%	1.5%	4.2%	6.2%	6.6%	5.0%	54.5%
	未婚の母	117	9.4%	25.6%	29.1%	1.7%	1.7%	2.6%	1.7%	0.0%	10.3%	4.3%	4.3%	1.7%	3.4%	8.5%	4.3%	2.6%	0.0%	0.0%	7.7%	5.1%	3.4%	0.9%	0.0%	2.6%	3.4%	6.8%	7.7%	3.4%	47.0%
	その他の生別	20	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	10.0%	60.0%
就労の有無	有職	1,044	8.9%	22.2%	23.2%	2.6%	1.8%	2.8%	1.6%	1.0%	7.6%	4.6%	5.0%	3.2%	1.8%	7.2%	4.9%	2.6%	1.9%	1.7%	5.4%	4.5%	3.4%	2.0%	0.1%	1.4%	3.7%	6.0%	6.5%	4.8%	54.6%
	無職	74	9.5%	13.5%	16.2%	2.7%	2.7%	4.1%	0.0%	0.0%	13.5%	5.4%	9.5%	2.7%	1.4%	5.4%	2.7%	0.0%	1.4%	0.0%	6.8%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	2.7%	1.4%	6.8%	4.1%	4.1%	62.2%
世帯分類別	父母と同居	295	7.1%	19.7%	23.4%	2.4%	1.7%	2.4%	2.0%	0.3%	8.8%	4.1%	6.8%	3.1%	1.0%	6.1%	3.7%	2.4%	2.0%	1.7%	5.1%	6.1%	3.1%	2.0%	0.0%	1.7%	3.1%	4.4%	6.1%	5.1%	56.6%
	他の家族と同居	153	9.8%	20.3%	20.3%	4.6%	2.0%	2.0%	2.0%	1.3%	5.9%	5.9%	4.6%	4.6%	2.6%	11.1%	4.6%	2.6%	0.7%	0.7%	2.6%	2.6%	1.3%	2.0%	0.0%	0.7%	4.6%	5.9%	5.9%	3.3%	57.5%
	母子のみ	652	9.8%	23.5%	23.6%	2.5%	2.3%	3.5%	1.4%	1.1%	8.1%	4.9%	5.1%	3.2%	2.1%	7.1%	5.5%	2.5%	2.3%	2.0%	6.7%	4.8%	4.1%	2.3%	0.2%	1.7%	4.1%	7.4%	6.9%	4.9%	52.8%

問27 今後行政の施策として、特に希望することは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

行政の施策として特に希望することについて尋ねたところ、「子どもの進学の際の支度一時金制度などの教育費の助成」と回答した割合が44.2%と最も高く、次いで「公的年金や手当等の充実」の割合が37.0%、「医療費助成制度の充実」の割合が29.8%となっている。

年齢別にみると、「20～29 歳」では「保育サービス（延長保育、休日保育、一時・特定保育など）や放課後児童クラブ等の充実」、「50～59 歳」では「医療費助成制度の充実」の割合が他の年齢層と比べて高くなっている。



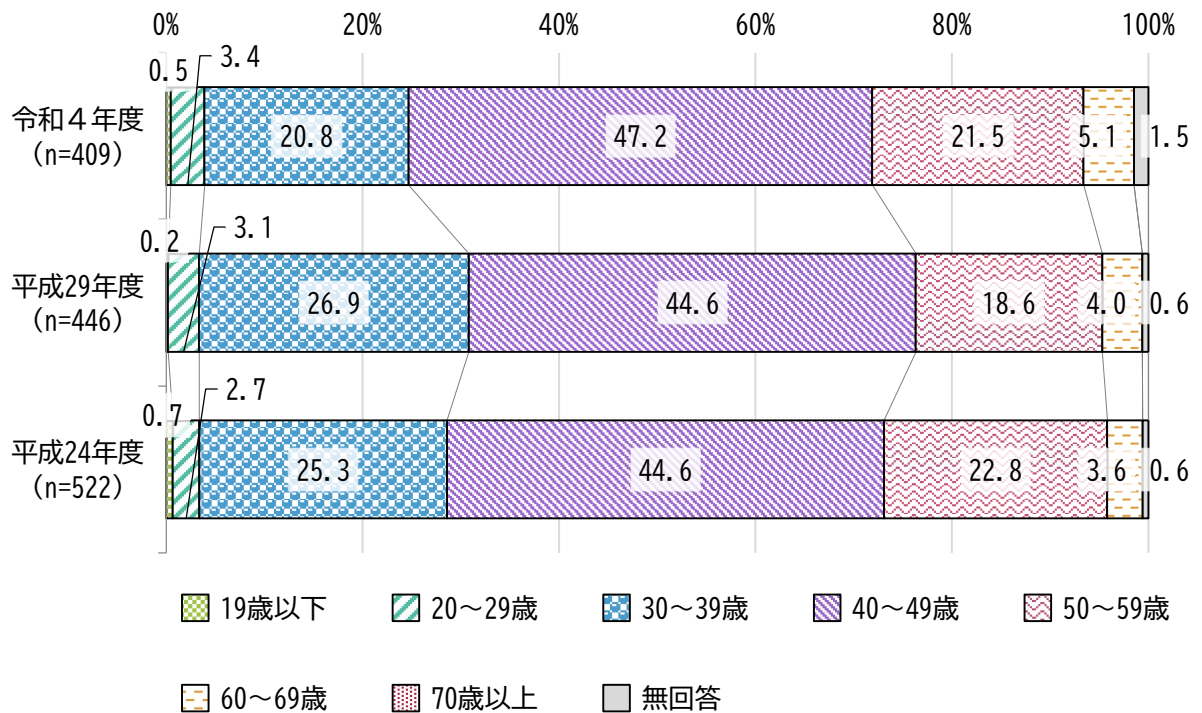
		標本数	家事を援助してくれる人の派遣制度	自分の病気や出張などの際、食事を宅配してくれる制度	自分の出張などの際、子どもを一時的に預かってくれる制度	自分や子どもが病気の際に援助してくれる人の派遣制度	子どもの養育、進学、就職等の相談制度	子どもの学習支援（ボランティアによる家庭教師・学習教室）	医療費助成制度の充実	公的年金や手当等の充実	子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成	公的貸付金の増額・拡充	保育サービス（延長保育、休日保育、一時・特定保育など）や放課後児童クラブ等の充実	公営（県営・市町村営）住宅の優先入居の拡充	就業相談や技能・資格・免許を取得するための就業支援講習会等就業支援の充実	生活保護制度の充実	子ども宅食・子ども食堂などの食糧支援	その他	無回答
全体		1,128	42 3.7%	228 20.2%	74 6.6%	119 10.5%	218 19.3%	232 20.6%	336 29.8%	417 37.0%	499 44.2%	69 6.1%	107 9.5%	68 6.0%	101 9.0%	34 3.0%	66 5.9%	31 2.7%	94 8.3%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	96	6.3%	13.5%	11.5%	12.5%	13.5%	15.6%	28.1%	43.8%	33.3%	6.3%	29.2%	6.3%	8.3%	3.1%	4.2%	2.1%	8.3%
	30～39歳	334	4.5%	23.4%	9.9%	9.3%	17.1%	24.6%	27.8%	36.8%	43.4%	5.7%	12.9%	6.6%	7.5%	2.7%	8.4%	2.7%	7.8%
	40～49歳	521	3.8%	19.4%	4.2%	10.0%	19.6%	19.4%	28.8%	35.7%	45.9%	6.7%	5.2%	5.8%	10.9%	1.7%	5.4%	2.9%	9.6%
	50～59歳	154	0.0%	20.1%	4.5%	13.0%	25.3%	20.1%	39.0%	37.7%	47.4%	5.2%	5.8%	5.8%	7.1%	7.8%	3.9%	2.6%	5.2%
	60～69歳	3	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原因別	死別	64	1.6%	32.8%	4.7%	6.3%	18.8%	17.2%	34.4%	46.9%	39.1%	7.8%	6.3%	6.3%	7.8%	1.6%	3.1%	3.1%	4.7%
	離婚	914	3.4%	18.7%	6.5%	10.3%	19.5%	20.7%	30.7%	35.7%	45.3%	6.1%	9.3%	6.0%	9.5%	3.1%	5.8%	3.1%	8.4%
	未婚の母	117	6.8%	23.1%	7.7%	15.4%	18.8%	22.2%	19.7%	39.3%	41.0%	5.1%	12.0%	6.0%	6.8%	3.4%	6.8%	0.9%	8.5%
	その他の生別	20	0.0%	25.0%	5.0%	5.0%	25.0%	20.0%	30.0%	45.0%	35.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	5.0%	10.0%	0.0%	10.0%
就労の有無	有職	1,044	3.9%	20.1%	6.9%	10.1%	19.5%	21.1%	30.7%	37.1%	44.6%	5.9%	9.9%	5.7%	9.3%	1.9%	5.3%	2.7%	8.5%
	無職	74	1.4%	21.6%	2.7%	18.9%	16.2%	16.2%	21.6%	36.5%	37.8%	6.8%	5.4%	10.8%	5.4%	18.9%	13.5%	2.7%	2.7%
就学状況別	未就学児	237	7.2%	19.8%	11.4%	15.6%	11.4%	18.6%	24.9%	39.2%	35.4%	6.3%	32.1%	5.5%	9.7%	2.5%	7.6%	1.7%	7.6%
	小学校1年～3年	225	3.1%	25.3%	10.7%	14.7%	19.6%	31.1%	24.9%	36.9%	41.8%	4.9%	9.8%	4.9%	7.6%	2.2%	8.9%	2.2%	7.1%
	小学校4年～6年	303	4.0%	24.1%	7.9%	10.2%	19.1%	27.4%	25.4%	34.3%	47.9%	5.6%	5.9%	6.3%	6.9%	3.3%	7.3%	1.3%	7.6%
	中学生	344	2.0%	20.9%	3.8%	9.3%	22.1%	25.9%	31.4%	37.5%	52.6%	6.1%	2.9%	5.2%	8.4%	2.0%	6.7%	2.3%	7.0%
	高校生	315	2.2%	17.8%	2.9%	6.0%	21.9%	12.7%	31.4%	37.8%	48.6%	7.6%	3.5%	5.1%	8.6%	2.9%	6.3%	2.2%	10.8%
	大学生など	48	2.1%	14.6%	4.2%	0.0%	18.8%	12.5%	41.7%	41.7%	45.8%	2.1%	0.0%	8.3%	6.3%	4.2%	6.3%	4.2%	6.3%
	その他の子ども	43	4.7%	9.3%	2.3%	11.6%	27.9%	20.9%	30.2%	30.2%	37.2%	4.7%	7.0%	9.3%	9.3%	4.7%	7.0%	4.7%	9.3%
世帯類型別	父母と同居	295	1.4%	11.5%	5.8%	9.8%	21.0%	21.0%	33.6%	38.6%	45.4%	4.1%	12.9%	5.8%	8.1%	3.4%	4.1%	3.4%	9.5%
	他の家族と同居	153	3.9%	21.6%	3.9%	9.2%	22.9%	14.4%	28.8%	37.3%	39.9%	5.9%	1.3%	5.9%	8.5%	2.6%	5.2%	1.3%	12.4%
	母子のみ	652	4.8%	24.4%	7.7%	10.7%	17.3%	22.2%	27.9%	36.0%	44.9%	7.1%	10.0%	6.1%	9.4%	2.8%	7.1%	2.6%	7.1%

第2章 父子世帯

1. 世帯の状況

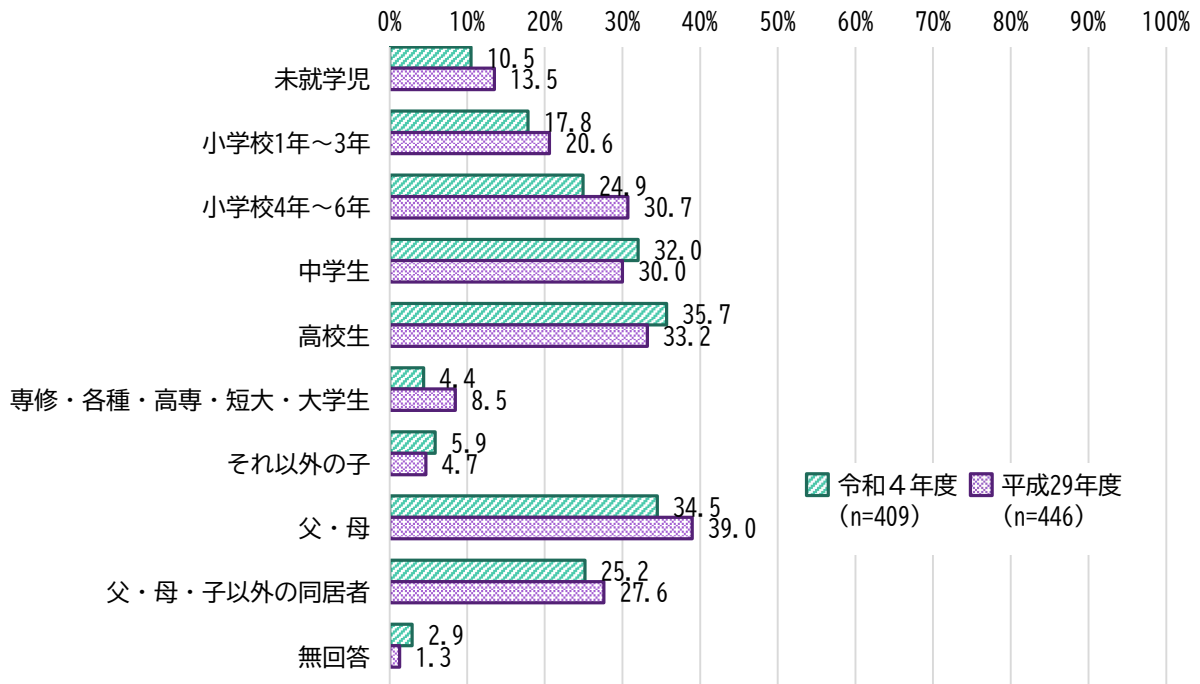
問2 あなたの現在（令和4年10月1日現在）の年齢は何歳ですか。該当する番号に○をつけてください。

父の年齢は、「40歳～49歳」の割合が47.2%と最も高く、次いで「50歳～59歳」の割合が21.5%、「30歳～39歳」の割合が20.8%となっている。



問3 あなたのお子さん（令和4年10月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。

父子世帯の同居家族は、「高校生」の割合が35.7%と最も高く、次いで「父・母」の割合が34.5%、「中学生」の割合が32.0%となっている。

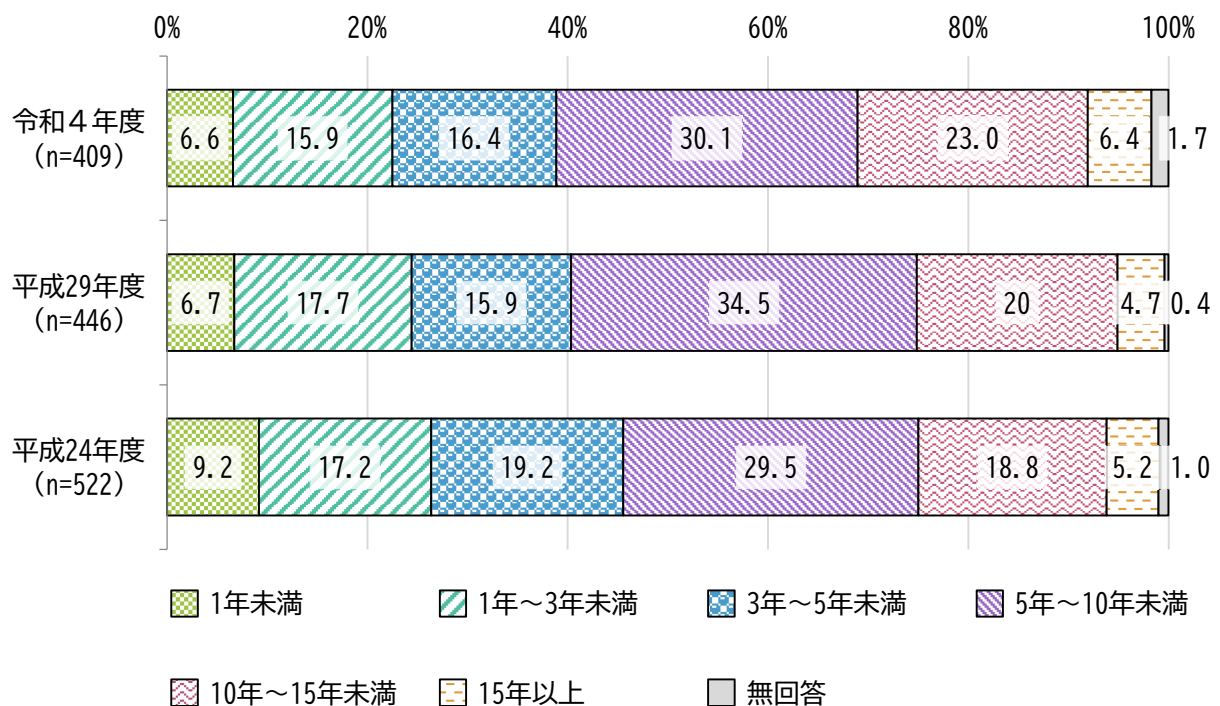


		標本数	未就学児	小学校1年～3年	小学校4年～6年	中学生	高校生	専修・各種・高専・短大・大学生	それ以外の子	父・母	父・母・子以外の同居者	無回答
全体		409	43	73	102	131	146	18	24	141	103	12
年齢別	19歳以下	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	57.1%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	14.3%	0.0%
	30～39歳	85	20.0%	36.5%	37.6%	20.0%	15.3%	1.2%	1.2%	41.2%	25.9%	1.2%
	40～49歳	193	8.8%	15.0%	24.9%	40.9%	44.0%	3.6%	4.7%	34.2%	23.8%	1.6%
	50～59歳	88	0.0%	5.7%	18.2%	34.1%	43.2%	6.8%	10.2%	31.8%	28.4%	3.4%
	60～69歳	21	0.0%	4.8%	9.5%	19.0%	47.6%	19.0%	23.8%	19.0%	38.1%	4.8%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
理由別	死別	57	7.0%	22.8%	24.6%	43.9%	40.4%	7.0%	5.3%	28.1%	26.3%	1.8%
	離婚	324	11.1%	17.6%	24.4%	30.6%	35.2%	4.3%	5.9%	37.3%	23.1%	2.8%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	13.6%	13.6%	36.4%	22.7%	27.3%	0.0%	9.1%	18.2%	54.5%	0.0%

2. 配偶者がいなくなった当時・現在の状況

問4 父子世帯になられてから現在までの年数は何年ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

父子世帯となってから現在までの経過年数について尋ねたところ、「5年～10年未満」と回答した割合が30.1%と最も高く、次いで「10年～15年未満」の割合が23.0%、「3年～5年未満」の割合が16.4%となっている。

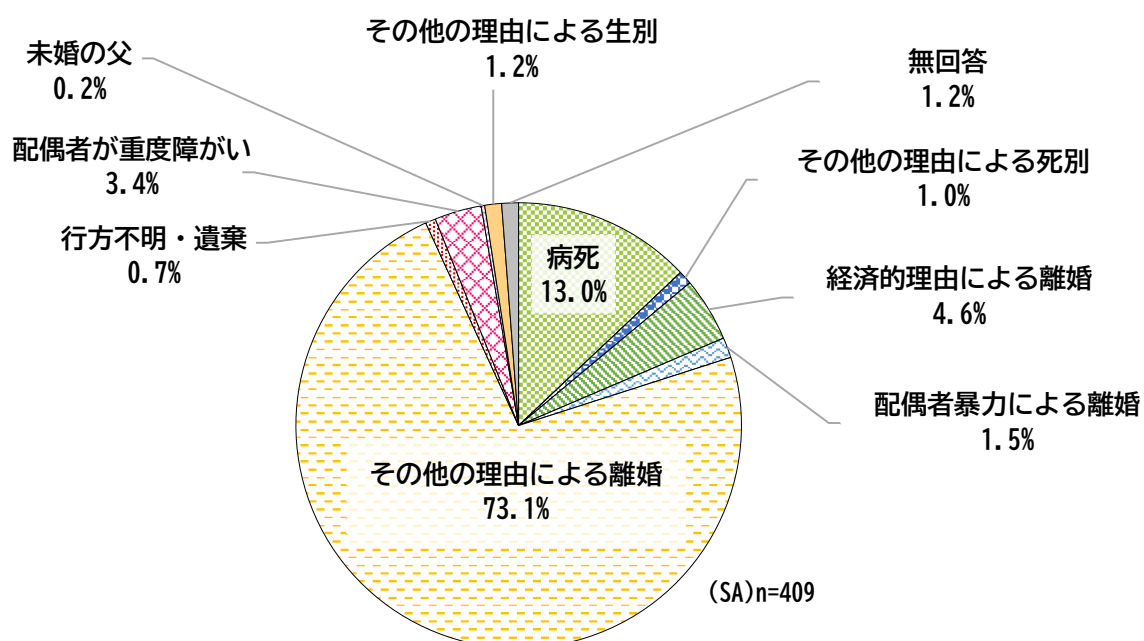


		標本数	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	無回答
全体		409	27 6.6%	65 15.9%	67 16.4%	123 30.1%	94 23.0%	26 6.4%	7 1.7%
原因別	死別	57	7.0%	19.3%	15.8%	31.6%	19.3%	5.3%	1.8%
	離婚	324	6.2%	16.7%	16.0%	29.9%	23.8%	6.5%	0.9%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	13.6%	0.0%	18.2%	36.4%	22.7%	9.1%	0.0%

問5 父子世帯になられたのは、どのような理由からですか。該当する番号1つに○をつけてください。

父子世帯となった原因について尋ねたところ、「その他の理由による離婚」の割合が73.1%と最も高く、次いで「病死」の割合が13.0%、「経済的理由による離婚」の割合が4.6%となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「離婚」の割合が高くなっている。また、「50～59歳」及び「60～69歳」においては、「病死」の割合が他の年齢層と比べて高くなっている。

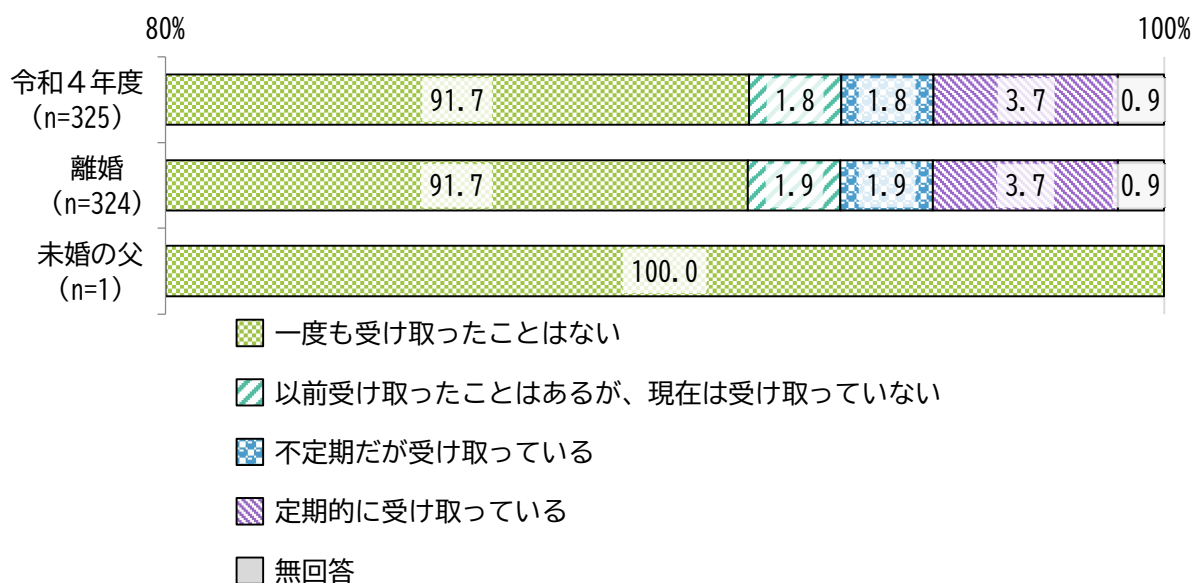


		標 本 数	死別（14.0%）			生別（84.8%）							無 回 答 （ 1・2 %）
						離婚（79.2%）			その他（5.6%）				
			病 死	交 通 事 故 死	そ の 他 の 理 由 に よ る 死 別	経 済 的 理 由 に よ る 離 婚	配 偶 者 暴 力 に よ る 離 婚	そ の 他 の 理 由 に よ る 離 婚	行 方 不 明 ・ 遺 棄	配 偶 者 が 重 度 障 が い	未 婚 の 父	そ の 他 の 理 由 に よ る 生 別	
全体		409	53	0	4	19	6	299	3	14	1	5	5
			13.0%	0.0%	1.0%	4.6%	1.5%	73.1%	0.7%	3.4%	0.2%	1.2%	1.2%
年 齢 別	19 歳 以 下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 ～ 29 歳	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.9%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	30 ～ 39 歳	85	7.1%	0.0%	0.0%	5.9%	1.2%	82.4%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%
	40 ～ 49 歳	193	11.9%	0.0%	1.0%	5.2%	1.0%	77.2%	0.0%	2.1%	0.5%	0.5%	0.5%
	50 ～ 59 歳	88	20.5%	0.0%	2.3%	3.4%	3.4%	58.0%	1.1%	6.8%	0.0%	2.3%	2.3%
	60 ～ 69 歳	21	19.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%	4.8%	0.0%
70 歳 以 上		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◎ 問5で「4 経済的理由による離婚」、「5 配偶者暴力による離婚」、「6 その他の理由による離婚」あるいは「9 未婚の父」とお答えの方におうかがいします。

問5-1 お子さんの養育費を受け取ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

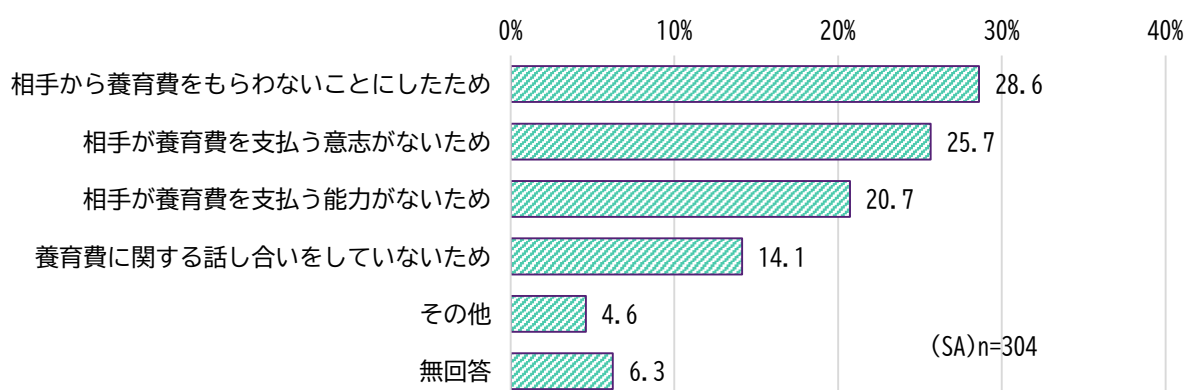
子どもの養育費を受け取ったことがあるか尋ねたところ、「一度も受け取ったことはない」と回答した割合が91.7%と最も高く、次いで「定期的に受け取っている」の割合が3.7%となっている。



◎ 問5-1で「1 一度も受け取ったことはない」あるいは「2 以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない」とお答えの方におうかがいします。

問5-2 現在養育費を受け取っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

現在養育費を受け取っていない理由について尋ねたところ、「相手から養育費をもらわないことにしたため」と回答した割合が28.6%と最も高く、次いで「相手が養育費を支払う意志がないため」の割合が25.7%、「相手が養育費を支払う能力がないため」の割合が20.7%となっている。



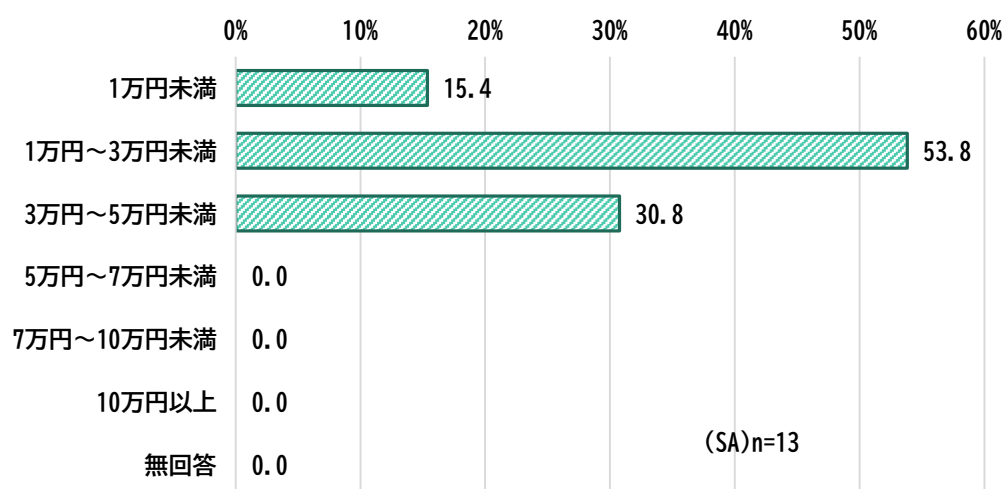
◎ 問5-1で「3 不定期だが受け取っている」あるいは「4 定期的に受け取っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-3 該当する番号に○をつけてください。（「1」あるいは「2」に○をつけた方は、養育費の金額についても記入してください。）

養育費の月額について尋ねたところ、「1万円～3万円未満」と回答した割合が53.8%と最も高く、次いで「3万円～5万円未満」の割合が30.8%、「1万円未満」の割合が15.4%となっている。

なお、養育費を一時金として受け取った世帯はなかった。

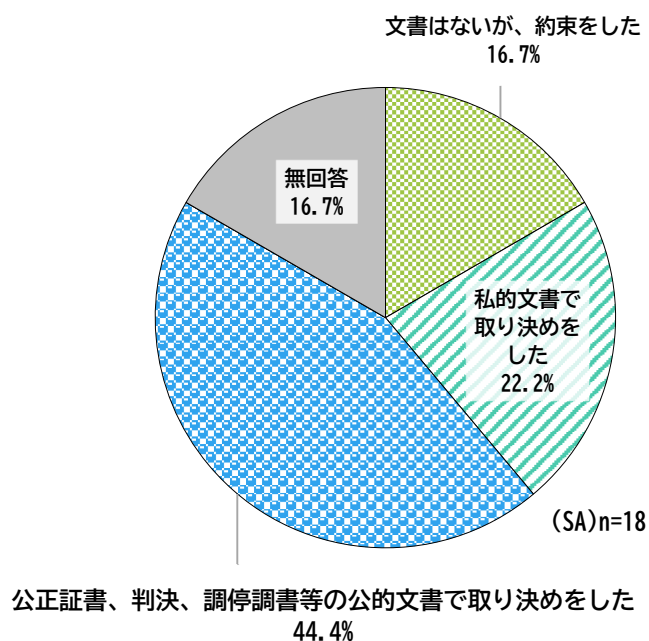
● 養育費の月額



◎ 問5-1で「3 不定期だが受け取っている」あるいは「4 定期的に受け取っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-4 養育費の受け取りに関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

養育費の受け取りに関する取り決め状況について尋ねたところ、「公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした」と回答した割合が44.4%と最も高く、次いで「私的文書で取り決めをした」の割合が22.2%となっている。



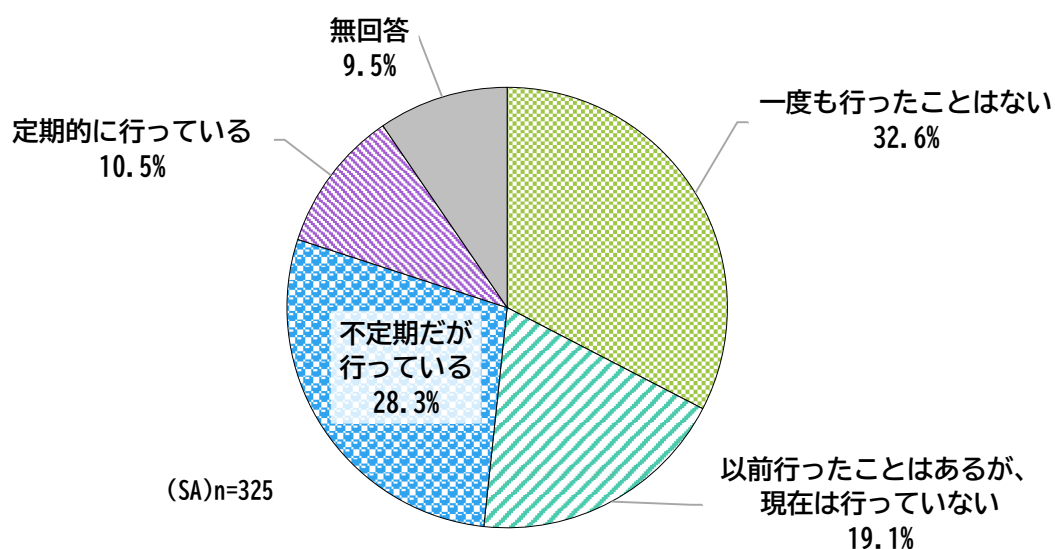
	標本数	文書はないが、約束をした	私的文書で取り決めをした	公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした	取り決めをしなかった	無回答
全 体	18	3 16.7%	4 22.2%	8 44.4%	0 0.0%	3 16.7%
19 歳 以下	0	-	-	-	-	-
20 ～ 29 歳	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 ～ 39 歳	4	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%
40 ～ 49 歳	11	27.3%	18.2%	45.5%	0.0%	9.1%
50 ～ 59 歳	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
60 ～ 69 歳	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
70 歳 以上	0	-	-	-	-	-

◎ 問5で「4 経済的理由による離婚」、「5 配偶者暴力による離婚」、「6 その他の理由による離婚」あるいは「9 未婚の父」とお答えの方におうかがいします。

問5-5 お子さんとお子さんの母親との面会交流を行ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

子どもと母親の面会交流の状況について尋ねたところ、「一度も行ったことはない」と回答した割合が32.6%と最も高く、次いで「不定期だが行っている」の割合が28.3%、「以前行ったことはあるが、現在は行っていない」の割合が19.1%となっている。

年齢別にみると、「30～39歳」及び「40～49歳」では「定期的に行っている」の割合が他の年齢層と比べて高くなっている。



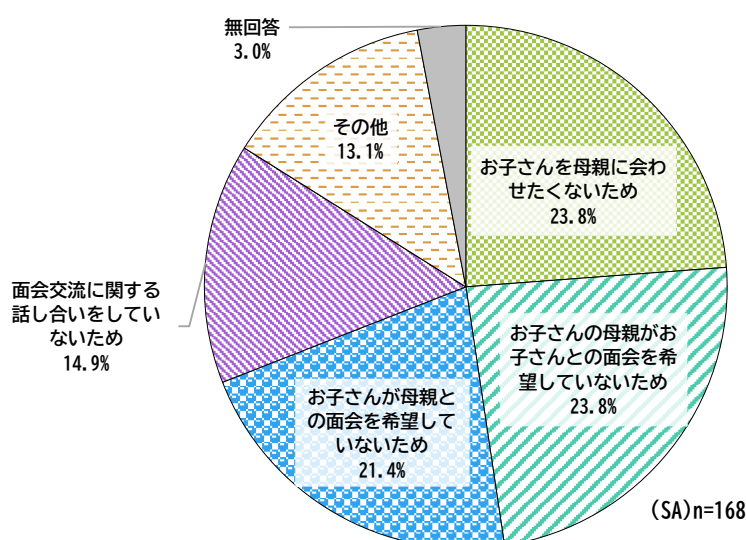
		標本数	一度も行ったことはない	以前行ったことはあるが、現在は行っていない	不定期だが行っている	定期的に行っている	無回答
全体		325	106 32.6%	62 19.1%	92 28.3%	34 10.5%	31 9.5%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	13	38.5%	23.1%	38.5%	0.0%	0.0%
	30～39歳	76	30.3%	19.7%	23.7%	17.1%	9.2%
	40～49歳	162	32.7%	18.5%	25.9%	11.1%	11.7%
	50～59歳	57	31.6%	19.3%	38.6%	1.8%	8.8%
	60～69歳	13	46.2%	15.4%	30.8%	7.7%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-
原因別	死別	0	-	-	-	-	-
	離婚	324	32.7%	18.8%	28.4%	10.5%	9.6%
	未婚の父	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	0	-	-	-	-	-

◎ 問5-5で「1 一度も行ったことはない」あるいは「2 以前行ったことはあるが、現在は行っていない」とお答えの方におうかがいします。

問5-6 現在面会交流を行っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

面会交流を行っていない理由について尋ねたところ、「お子さんを母親に会わせたくないため」、「お子さんの母親がお子さんとの面会を希望していないため」と回答した割合が23.8%と最も高く、次いで「お子さんが母親との面会を希望していないため」の割合が21.4%、「面会交流に関する話し合いをしていないため」の割合が14.9%となっている。

年齢別でみると、「30～39歳」では「お子さんを母親に会わせたくないため」と回答した割合が39.5%と、他の年齢層と比べて高くなっている。



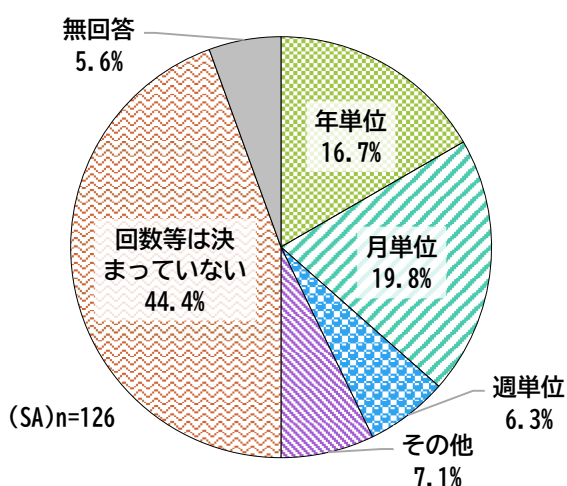
		標本数	お子さんを母親に会わせたくないため	お子さんの母親がお子さんとの面会を希望していないため	お子さんが母親との面会を希望していないため	面会交流に関する話し合いをしていないため	第三者による面会交流の支援（場所の提供や付き添いなど）を受けることができないうたため	その他	無回答
全体		168	40 23.8%	40 23.8%	36 21.4%	25 14.9%	0 0.0%	22 13.1%	5 3.0%
年齢別	19歳以下	0	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	8	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%
	30～39歳	38	39.5%	23.7%	7.9%	13.2%	0.0%	15.8%	0.0%
	40～49歳	83	18.1%	25.3%	25.3%	15.7%	0.0%	13.3%	2.4%
	50～59歳	29	17.2%	20.7%	31.0%	17.2%	0.0%	10.3%	3.4%
	60～69歳	8	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-
就学状況別	未就学児	17	41.2%	29.4%	11.8%	5.9%	0.0%	11.8%	0.0%
	小学校1年～3年	35	31.4%	17.1%	11.4%	22.9%	0.0%	11.4%	5.7%
	小学校4年～6年	45	15.6%	22.2%	24.4%	15.6%	0.0%	17.8%	4.4%
	中学生	43	16.3%	32.6%	23.3%	11.6%	0.0%	16.3%	0.0%
	高校生	58	24.1%	20.7%	25.9%	13.8%	0.0%	12.1%	3.4%
	大学生など	8	25.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
	その他の子ども	13	15.4%	38.5%	15.4%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%

◎ 問5-5で「3 不定期だが行っている」あるいは「4 定期的に行っている」とお答えの方におうかがいします。

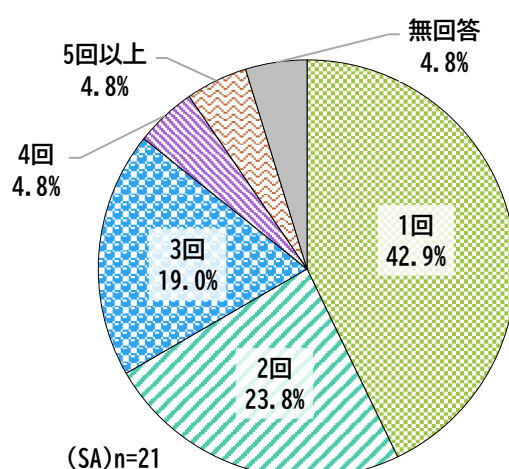
問5-7 面会交流の頻度について該当する番号に○をつけてください。（「1」から「3」のいずれかに○をつけた方は、面会交流の回数についても記入してください。）

面会交流の頻度について尋ねたところ、「回数等は決まっていない」と回答した割合が44.4%と最も高く、次いで「月単位」の割合が19.8%、「年単位」の割合が16.7%となっている。

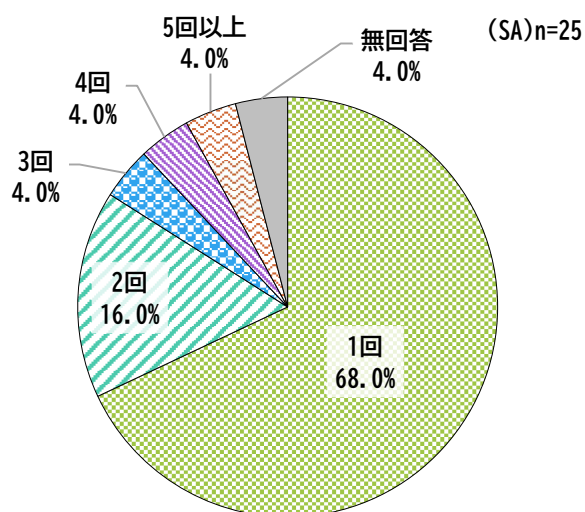
● 面会交流の頻度



● 面会交流の頻度（回／年）



● 面会交流の頻度（回／月）



● 面会交流の頻度（年齢別）

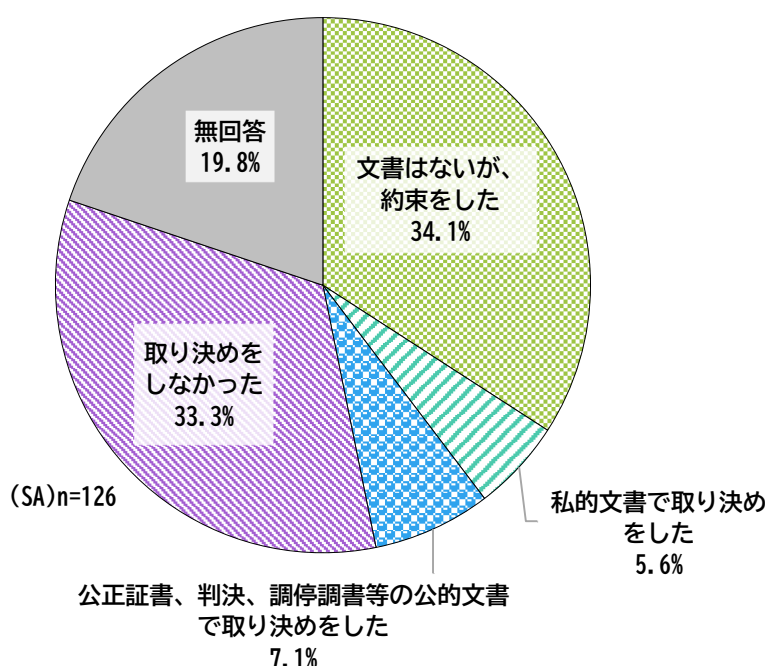
	標本数	年単位	月単位	週単位	その他	回数等は決まっていない	無回答
全体	126	21 16.7%	25 19.8%	8 6.3%	9 7.1%	56 44.4%	7 5.6%
19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20～29歳	5	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%
30～39歳	31	16.1%	29.0%	9.7%	0.0%	38.7%	6.5%
40～49歳	60	18.3%	20.0%	5.0%	6.7%	45.0%	5.0%
50～59歳	23	17.4%	8.7%	4.3%	13.0%	52.2%	4.3%
60～69歳	5	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%
70歳以上	0	-	-	-	-	-	-

◎ 問5-5で「3 不定期だが行っている」あるいは「4 定期的に行っている」とお答えの方におうかがいします。

問5-8 面会交流に関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

面会交流に関する取り決めの状況を尋ねたところ、「文書はないが、約束をした」と回答した割合が34.1%と最も高く、次いで「取り決めにしなかった」の割合が33.3%、「公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした」の割合が7.1%となっている。

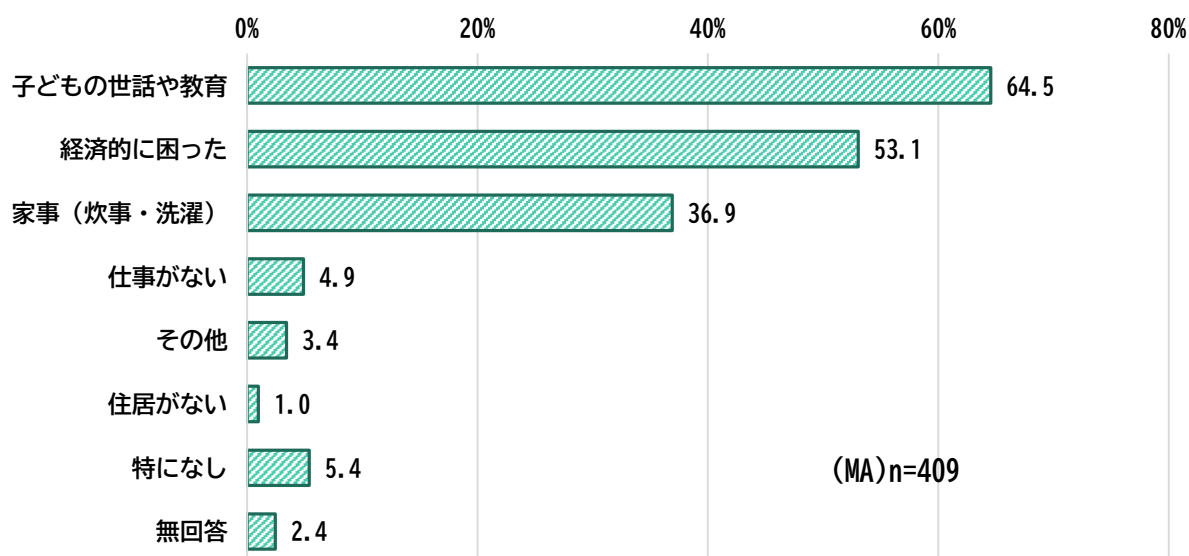
年齢別にみると、「30～39歳」及び「40～49歳」では「取り決めにしなかった」の割合が3割を超えており、他の年齢層より高くなっている。



	標本数	文書はないが、約束をした	私的文書で取り決めをした	の公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした等	取り決めにしなかった	無回答
全 体	126	43 34.1%	7 5.6%	9 7.1%	42 33.3%	25 19.8%
19 歳 以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20 ～ 29 歳	5	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
30 ～ 39 歳	31	35.5%	3.2%	9.7%	35.5%	16.1%
40 ～ 49 歳	60	35.0%	8.3%	6.7%	38.3%	11.7%
50 ～ 59 歳	23	34.8%	0.0%	8.7%	26.1%	30.4%
60 ～ 69 歳	5	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%
70 歳 以上	0	-	-	-	-	-

問6 父子世帯になった当時困ったことは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

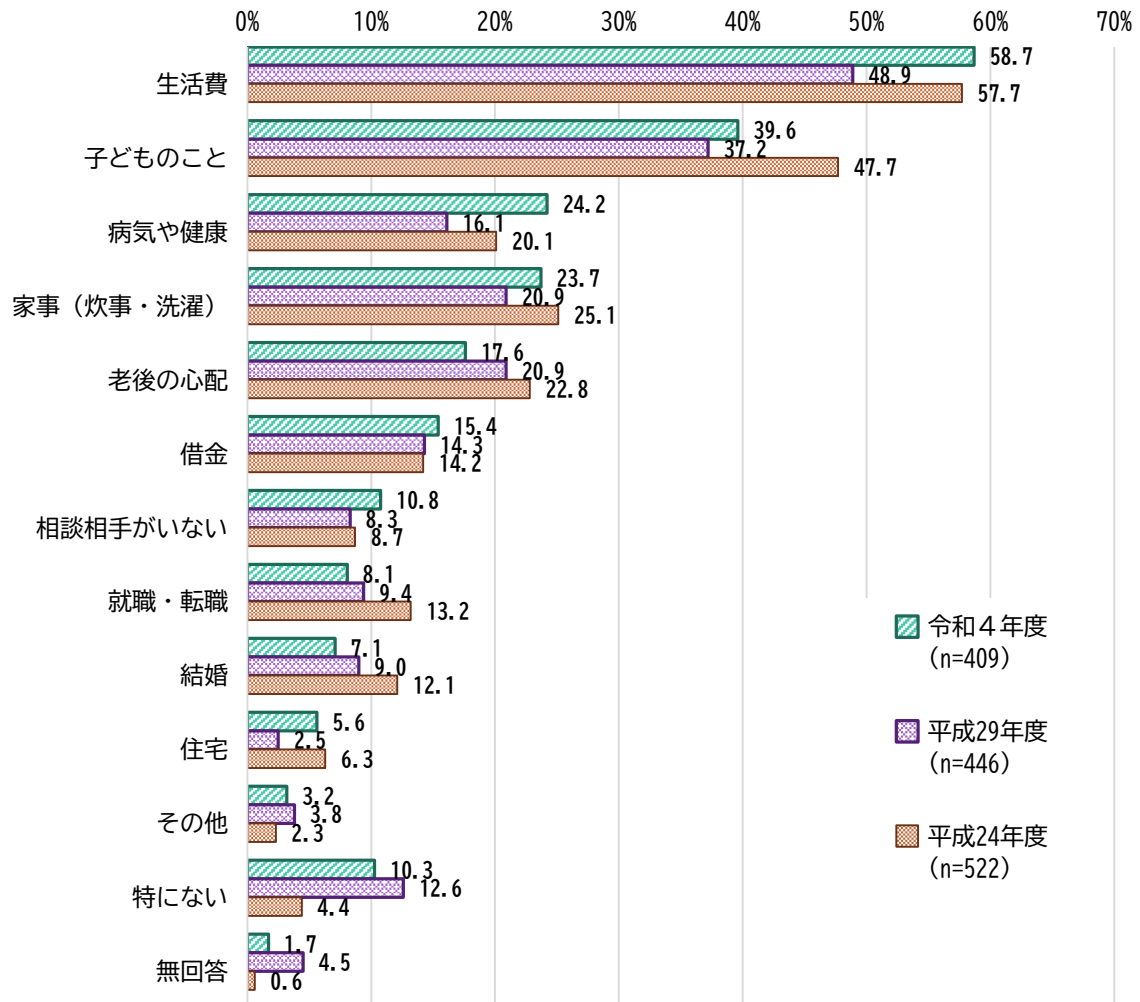
父子世帯になったときに困ったことについて尋ねたところ、「子どもの世話や教育」と回答した割合が64.5%と最も高く、次いで「経済的に困った」の割合が53.1%、「家事（炊事・洗濯）」の割合が36.9%となっている。



		標本数	経済的に困った	子どもの世話や教育	家事（炊事・洗濯）	住居がない	仕事がない	その他	特になし	無回答
全体		409	217 53.1%	264 64.5%	151 36.9%	4 1.0%	20 4.9%	14 3.4%	22 5.4%	10 2.4%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	50.0%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	7.1%
	30～39歳	85	55.3%	77.6%	31.8%	1.2%	3.5%	7.1%	2.4%	0.0%
	40～49歳	193	55.4%	61.1%	37.3%	1.0%	5.2%	3.6%	4.1%	2.6%
	50～59歳	88	47.7%	68.2%	42.0%	0.0%	6.8%	1.1%	5.7%	2.3%
	60～69歳	21	52.4%	52.4%	47.6%	4.8%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	47.4%	73.7%	49.1%	0.0%	1.8%	1.8%	3.5%	3.5%
	離婚	324	53.7%	64.8%	34.6%	1.2%	5.6%	3.7%	5.6%	1.2%
	未婚の父	1	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	63.6%	50.0%	40.9%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%
有就労別の	有職	381	53.0%	66.1%	36.7%	0.5%	4.2%	3.1%	5.5%	1.8%
	無職	25	56.0%	44.0%	44.0%	8.0%	16.0%	8.0%	4.0%	4.0%

問7 現在、困っていること、悩んでいることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

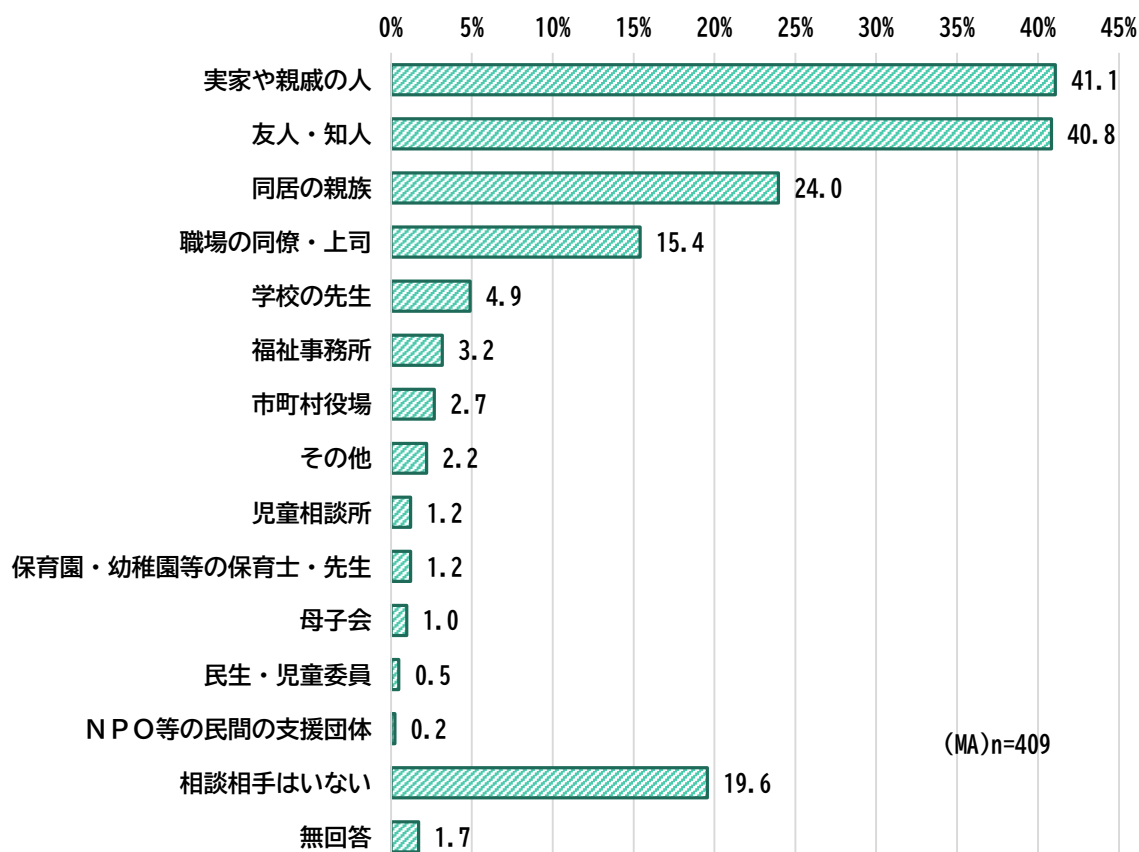
現在困っていることや悩んでいることについて尋ねたところ、「生活費」と回答した割合が58.7%と最も高く、次いで「子どものこと」の割合が39.6%、「病気や健康」の割合が24.2%となっている。



		標本数	生活費	家事（炊事・洗濯）	就職・転職	住宅	子どものこと	結婚	相談相手がない	借金	病気や健康	老後の心配	その他	特にない	無回答
全体		409	240	97	33	23	162	29	44	63	99	72	13	42	7
			58.7%	23.7%	8.1%	5.6%	39.6%	7.1%	10.8%	15.4%	24.2%	17.6%	3.2%	10.3%	1.7%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	50.0%	7.1%	7.1%	7.1%	21.4%	0.0%	0.0%	21.4%	7.1%	21.4%	7.1%	21.4%	0.0%
	30～39歳	85	60.0%	18.8%	11.8%	5.9%	51.8%	21.2%	16.5%	17.6%	17.6%	11.8%	2.4%	9.4%	0.0%
	40～49歳	193	61.1%	24.9%	6.7%	5.2%	38.3%	4.1%	10.9%	13.5%	23.3%	17.1%	4.1%	11.9%	1.6%
	50～59歳	88	59.1%	30.7%	9.1%	5.7%	33.0%	2.3%	8.0%	17.0%	31.8%	19.3%	1.1%	6.8%	2.3%
	60～69歳	21	47.6%	23.8%	0.0%	9.5%	42.9%	0.0%	4.8%	9.5%	38.1%	42.9%	0.0%	9.5%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	57.9%	29.8%	7.0%	3.5%	38.6%	5.3%	8.8%	10.5%	21.1%	14.0%	1.8%	10.5%	3.5%
	離婚	324	59.9%	22.8%	7.4%	5.6%	40.1%	8.0%	11.7%	16.4%	23.8%	18.2%	3.4%	10.8%	0.3%
	未婚の父	1	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	50.0%	18.2%	22.7%	9.1%	40.9%	0.0%	4.5%	13.6%	40.9%	22.7%	4.5%	0.0%	4.5%

問8 あなたが困った時の主な相談相手は誰ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

困った時の主な相談相手について尋ねたところ、「実家や親戚の人」と回答した割合が41.1%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が40.8%、「同居の親族」の割合が24.0%となっている。



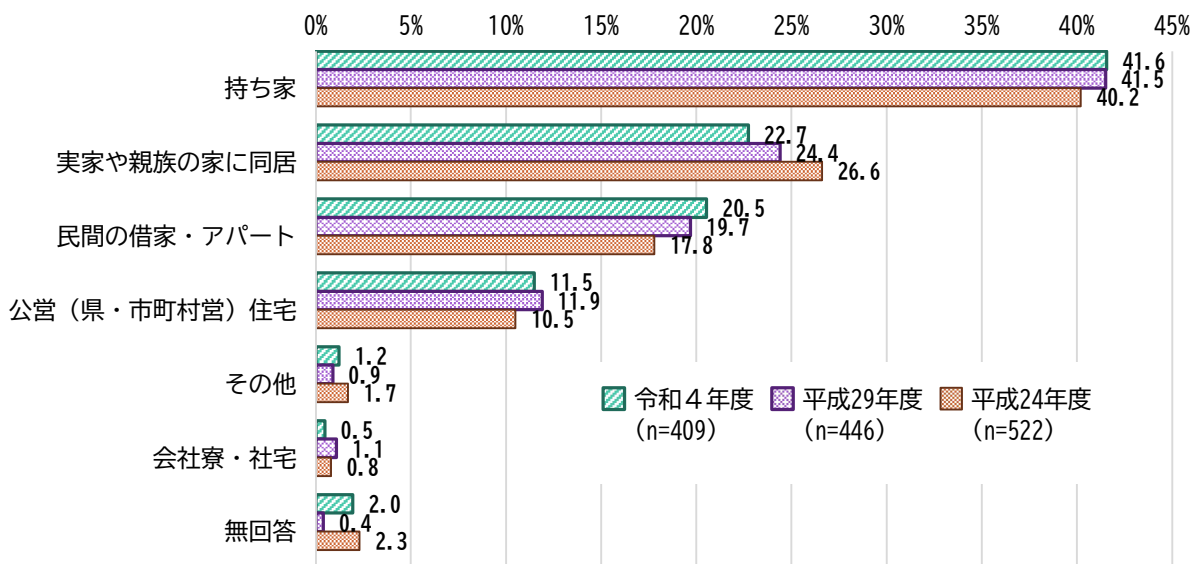
		標本数	同居の親族	実家や親戚の人	友人・知人	職場の同僚・上司	福祉事務所	児童相談所	市町村役場	民生・児童委員	母子会	学校の先生	保育園・幼稚園等の保育士・先生	NPO等の民間の支援団体	その他	相談相手はいない	無回答
全体		409	98	168	167	63	13	5	11	2	4	20	5	1	9	80	7
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	14	50.0%	35.7%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	85	22.4%	45.9%	44.7%	21.2%	4.7%	3.5%	1.2%	1.2%	1.2%	5.9%	3.5%	0.0%	1.2%	16.5%	0.0%
	40～49歳	193	22.8%	45.6%	42.0%	17.6%	1.0%	1.0%	2.6%	0.5%	0.5%	4.1%	1.0%	0.5%	1.6%	20.2%	0.5%
	50～59歳	88	25.0%	34.1%	34.1%	8.0%	4.5%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	3.4%	23.9%	4.5%
	60～69歳	21	19.0%	19.0%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	9.5%	14.3%	0.0%	0.0%	4.8%	23.8%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	28.1%	47.4%	54.4%	17.5%	3.5%	1.8%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	1.8%	0.0%	1.8%	12.3%	0.0%
	離婚	324	24.1%	40.4%	39.2%	15.7%	3.1%	1.2%	2.5%	0.6%	1.2%	4.9%	1.2%	0.3%	2.5%	20.1%	0.9%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	その他の生別	22	18.2%	40.9%	40.9%	9.1%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	4.5%
有就労別の	有職	381	24.4%	41.7%	42.5%	16.3%	2.4%	1.3%	2.4%	0.5%	1.0%	4.7%	1.3%	0.3%	1.8%	19.7%	1.0%
	無職	25	16.0%	36.0%	20.0%	0.0%	16.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	20.0%	4.0%

3. 住宅の状況

問9 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

現在の住まいの状況について尋ねたところ、「持ち家」と回答した割合が41.6%と最も高く、次いで「実家や親族の家に同居」の割合が22.7%、「民間の借家・アパート」の割合が20.5%となっている。

就労の有無別でみると、「仕事を持っている人」では「持ち家」の割合が高くなっているが、「仕事を持っていない人」では「実家や親族の家に同居」、「民間の借家・アパート」の割合が高くなっている。



		標本数	持ち家	実家や親族の家に同居	公営（県・市町村営）住宅	会社寮・社宅	民間の借家・アパート	その他	無回答
全体		409	170 41.6%	93 22.7%	47 11.5%	2 0.5%	84 20.5%	5 1.2%	8 2.0%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	21.4%	28.6%	21.4%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%
	30～39歳	85	32.9%	32.9%	9.4%	0.0%	21.2%	1.2%	2.4%
	40～49歳	193	41.5%	23.3%	12.4%	1.0%	18.7%	1.6%	1.6%
	50～59歳	88	48.9%	15.9%	9.1%	0.0%	23.9%	1.1%	1.1%
	60～69歳	21	57.1%	4.8%	19.0%	0.0%	19.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	52.6%	17.5%	14.0%	0.0%	14.0%	1.8%	0.0%
	離婚	324	39.2%	25.6%	10.5%	0.6%	21.3%	1.2%	1.5%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	54.5%	0.0%	13.6%	0.0%	27.3%	0.0%	4.5%
有就無別の	有職	381	43.6%	22.6%	11.3%	0.5%	20.2%	0.8%	1.0%
	無職	25	16.0%	28.0%	16.0%	0.0%	28.0%	8.0%	4.0%

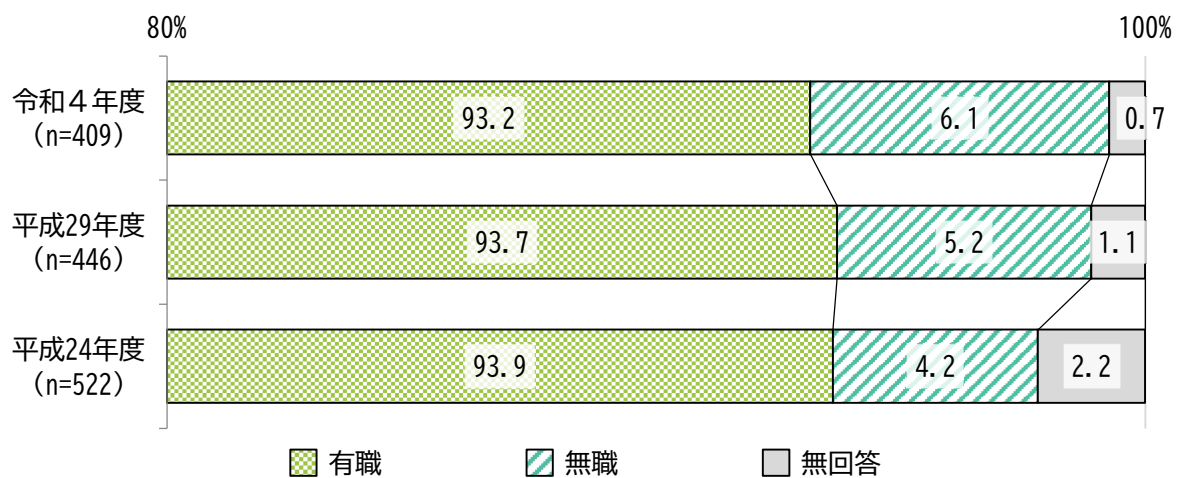
4. 職業の状況

問10 あなたの現在のお仕事は次のどれにあてはまりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

● 就労の有無

「仕事を持っている」と回答した割合は 93.2%、「仕事を持っていない」と回答した割合は 6.1%となっている。

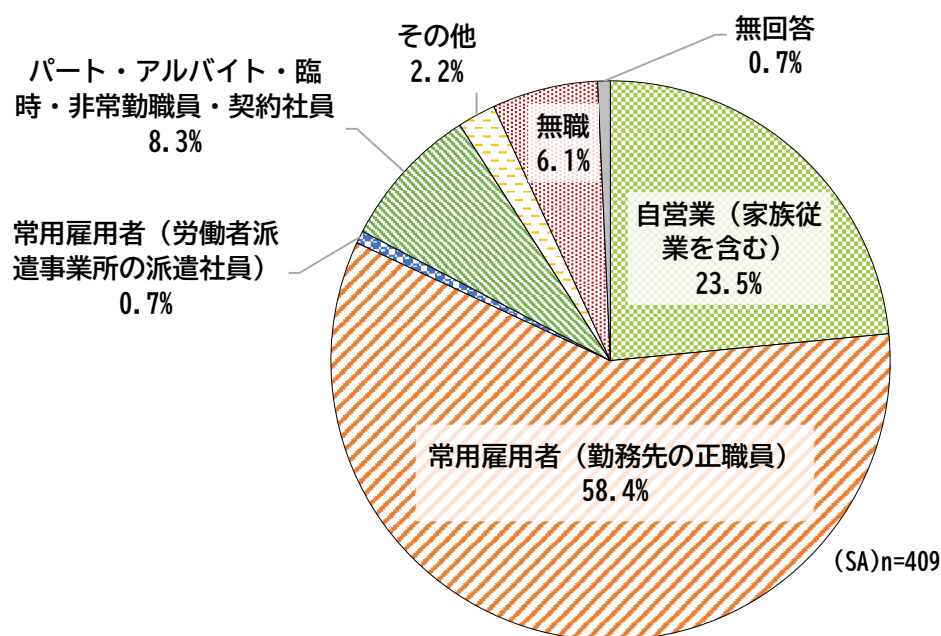
年齢別、原因別にみても「仕事を持っている」と回答した割合が「仕事を持っていない」と回答した割合を大きく上回っている。



		標本数	有職	無職	無回答
全体		409	381 93.2%	25 6.1%	3 0.7%
年齢別	19歳以下	2	100.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	100.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	85	98.8%	1.2%	0.0%
	40～49歳	193	94.8%	4.7%	0.5%
	50～59歳	88	88.6%	10.2%	1.1%
	60～69歳	21	81.0%	19.0%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-
原因別	死別	57	93.0%	7.0%	0.0%
	離婚	324	94.8%	4.9%	0.3%
	未婚の父	1	0.0%	100.0%	0.0%
	その他の生別	22	81.8%	13.6%	4.5%

● 就労形態

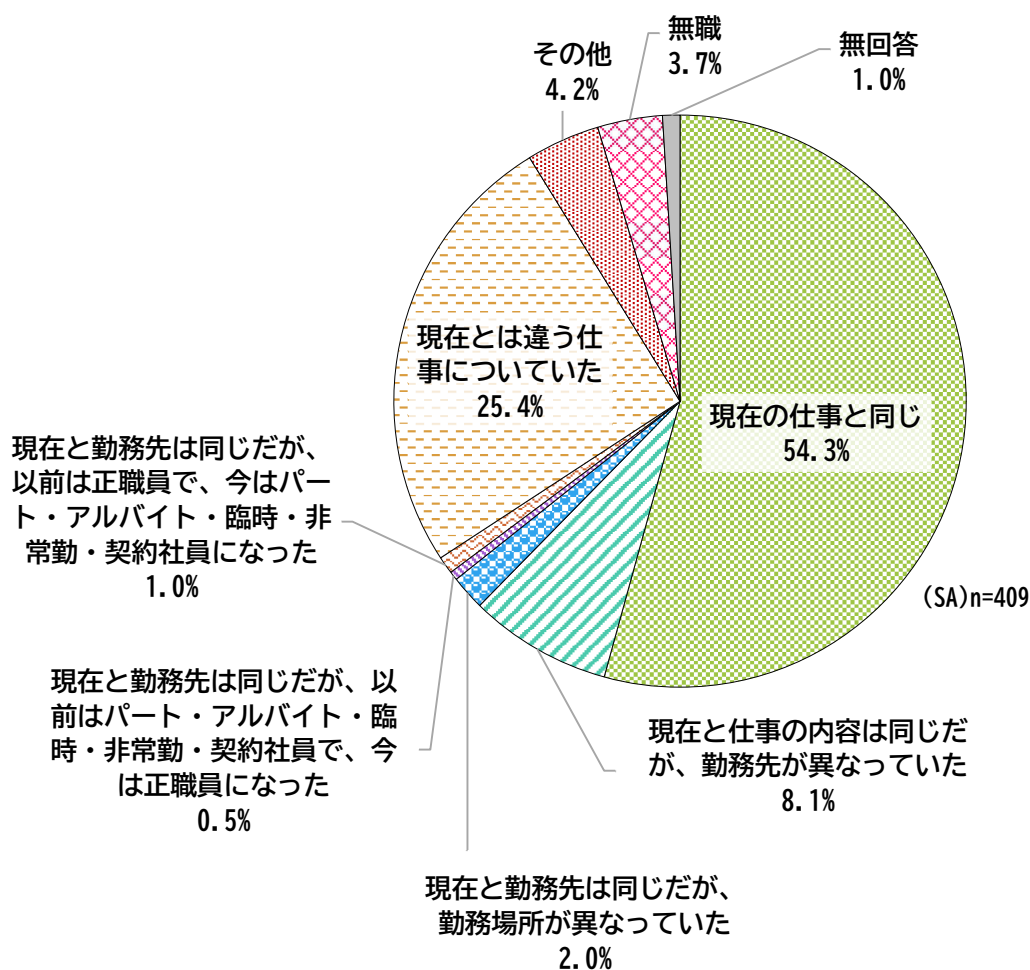
就労形態については、「常用雇用者（勤務先の正職員）」の割合が 58.4%と最も高く、次いで「自営業（家族従業を含む）」の割合が 23.5%、「パート・アルバイト・臨時・非常勤職員・契約社員」の割合が 8.3%となっている。



		標本数	自営業 (家族従業を含む)	常用雇用者 (勤務先の正職員)	常用雇用者 (労働者派遣事業所の派遣社員)	パート・アルバイト・契約社員・臨時・非常勤職員	内職	その他	無職	無回答
全体		409	96 23.5%	239 58.4%	3 0.7%	34 8.3%	0 0.0%	9 2.2%	25 6.1%	3 0.7%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	7.1%	71.4%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	85	25.9%	64.7%	1.2%	4.7%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%
	40～49歳	193	22.3%	63.7%	0.0%	6.7%	0.0%	2.1%	4.7%	0.5%
	50～59歳	88	21.6%	52.3%	2.3%	9.1%	0.0%	3.4%	10.2%	1.1%
	60～69歳	21	42.9%	9.5%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	19.0%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	21.1%	63.2%	0.0%	5.3%	0.0%	3.5%	7.0%	0.0%
	離婚	324	24.7%	59.9%	0.9%	7.4%	0.0%	1.9%	4.9%	0.3%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	その他の生別	22	18.2%	27.3%	0.0%	31.8%	0.0%	4.5%	13.6%	4.5%

問10-1 あなたが父子世帯になった当時のお仕事について、該当する番号1つに○をつけてください。

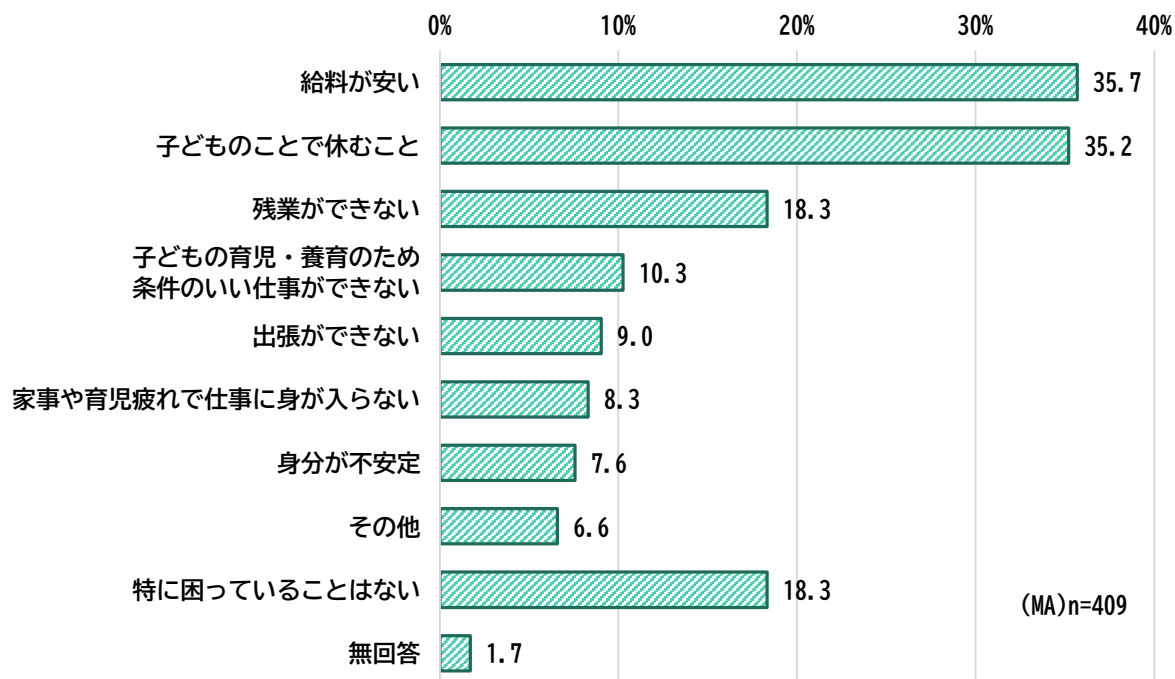
父子世帯になった当時の仕事の状況について尋ねたところ、「現在の仕事と同じ」と回答した割合が54.3%と最も高く、次いで「現在とは違う仕事についていた」の割合が25.4%、「現在と仕事の内容は同じだが、勤務先が異なっていた」の割合が8.1%となっている。



問10-2 あなたが仕事をする上での不満や悩みは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

仕事をする上での不満や悩みについて尋ねたところ、「給料が安い」と回答した割合が35.7%と最も高く、次いで「子どものことで休むこと」の割合が35.2%、「残業ができない」、「特に困っていることはない」の割合が18.3%となっている。

年齢別、原因別にみても、「子どものことで休むこと」及び「給料が安い」の割合が高くなっている。

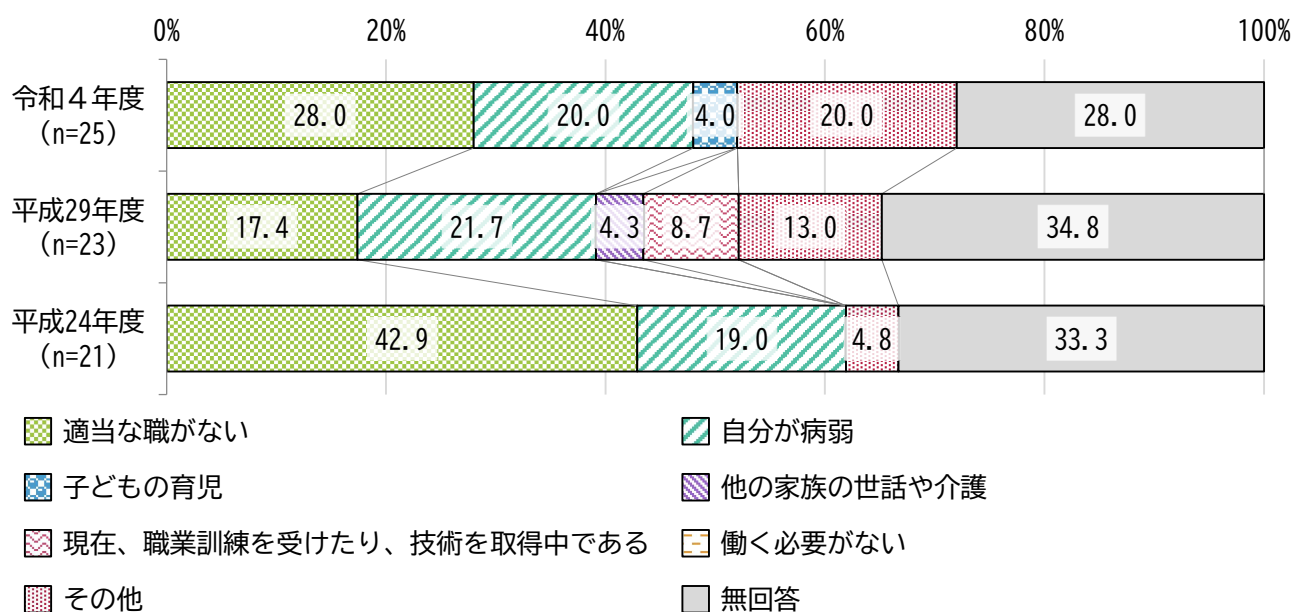


		標本数	残業ができない	子どものことで休むこと	出張ができない	子どものいい仕事ができないため条件	家事や育児疲れで仕事に身が入らない	身分が不安定	給料が安い	その他	特に困っていることはない	無回答
全体		409	75 18.3%	144 35.2%	37 9.0%	42 10.3%	34 8.3%	31 7.6%	146 35.7%	27 6.6%	75 18.3%	7 1.7%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	21.4%	35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	7.1%	35.7%	0.0%
	30～39歳	85	16.5%	32.9%	5.9%	14.1%	8.2%	10.6%	38.8%	3.5%	16.5%	1.2%
	40～49歳	193	20.7%	35.2%	9.3%	8.3%	9.8%	5.2%	34.2%	7.8%	21.2%	0.5%
	50～59歳	88	17.0%	36.4%	8.0%	10.2%	8.0%	10.2%	43.2%	6.8%	11.4%	2.3%
	60～69歳	21	9.5%	42.9%	14.3%	19.0%	4.8%	9.5%	28.6%	9.5%	19.0%	4.8%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	19.3%	45.6%	10.5%	14.0%	10.5%	5.3%	29.8%	8.8%	15.8%	0.0%
	離婚	324	18.2%	33.3%	8.6%	9.3%	7.7%	8.0%	37.0%	6.2%	19.4%	1.2%
	未婚の父	1	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	18.2%	36.4%	13.6%	13.6%	9.1%	9.1%	31.8%	9.1%	9.1%	4.5%

◎ 問10で「7 無職」とお答えの方にうかがいます。

問11 あなたが働いておられない主な理由は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

仕事をしていない主な理由について尋ねたところ、「適当な職がない」と回答した割合が28.0%と最も高く、次いで「自分が病弱」及び「その他」と回答した割合が20.0%となっている。

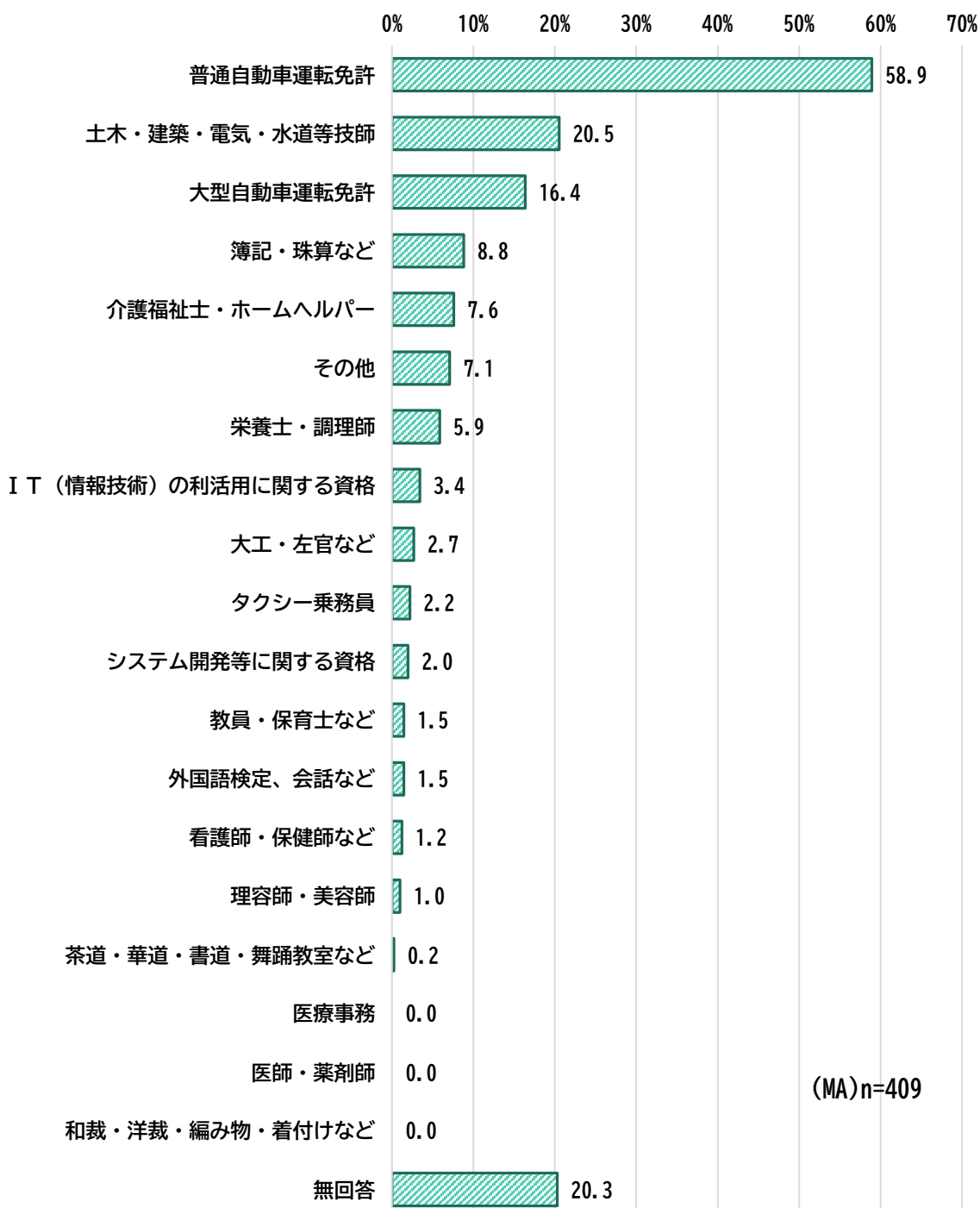


		標本数	適当な職がない	自分が病弱	子どもの育児	他の家族の世話や介護	現在、職業訓練を受けたり、技術を取得中である	働く必要がない	その他	無回答
全体		25	7 28.0%	5 20.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 20.0%	7 28.0%
年齢別	19歳以下	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	30～39歳	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～49歳	9	22.2%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	11.1%
	50～59歳	9	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%
	60～69歳	4	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	4	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%
	離婚	16	31.3%	31.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	18.8%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	その他の生別	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%

問12 あなたが現在取得している資格・技術、その中で実際に仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

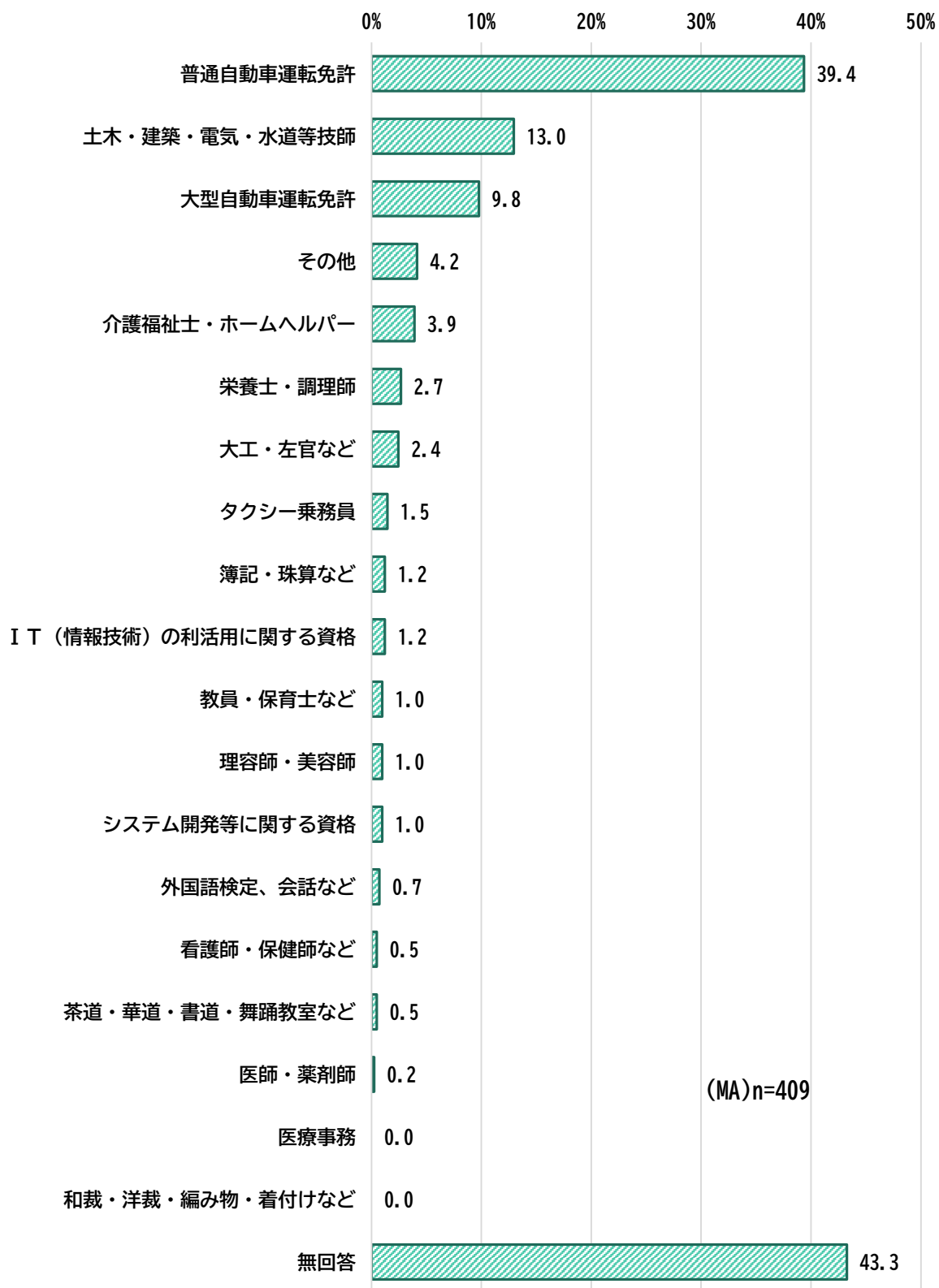
● 現在取得している資格・技術

現在取得している資格・技術について尋ねたところ、「普通自動車運転免許」と回答した割合が 58.9%と最も高く、次いで「土木・建築・電気・水道等技師」の割合が 20.5%、「大型自動車運転免許」の割合が 16.4%となっている。



● 仕事で役に立った現在取得している資格・技術

仕事で役に立った現在取得している資格・技術について尋ねたところ、「普通自動車運転免許」と回答した割合が39.4%と最も高く、次いで「土木・建築・電気・水道等技師」の割合が13.0%、「大型自動車運転免許」の割合が9.8%となっている。



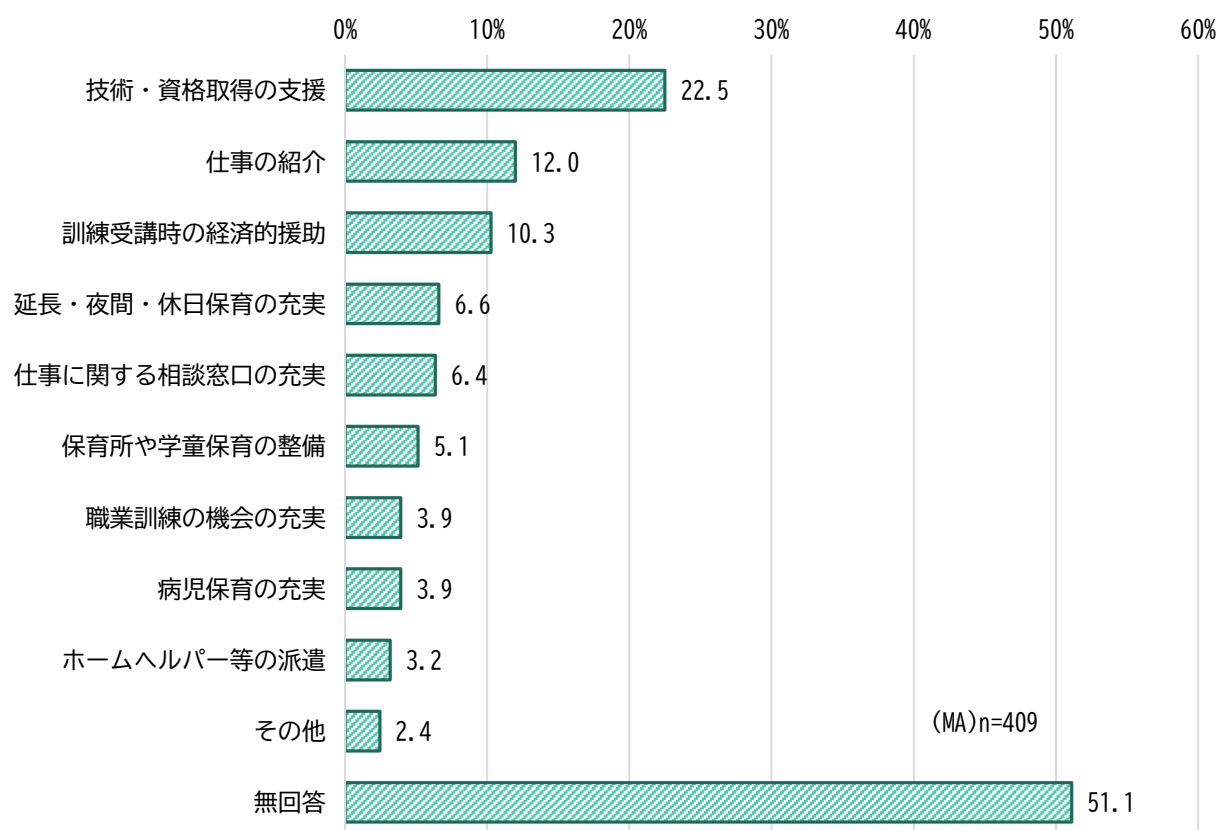
● 今後取得したい資格・技術

今後取得したい資格・技術について尋ねたところ、「大型自動車運転免許」と回答した割合が11.7%と最も高く、次いで「土木・建築・電気・水道等技師」の割合が10.0%、「I T（情報技術）の利活用に関する資格」の割合が8.1%となっている。



問13 仕事に対して、特にどのような支援があればよいと思いますか。該当する番号に2つ以内で○を付けてください。

仕事に対してどのような支援があれば良いか尋ねたところ、「技術・資格取得の支援」と回答した割合が22.5%と最も高く、次いで「仕事の紹介」の割合が12.0%、「訓練受講時の経済的援助」の割合が10.3%となっている。



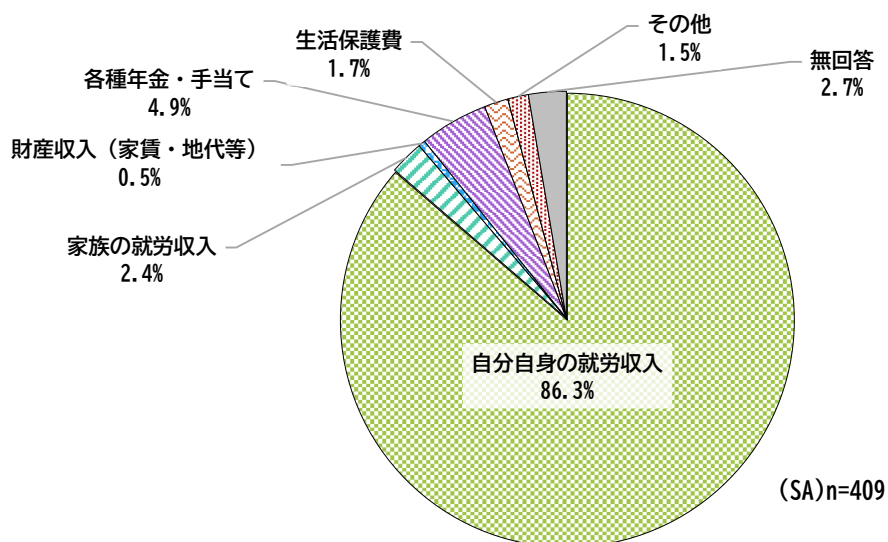
5. 生計の状況

問14 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

世帯の主な収入源について尋ねたところ、「自分自身の就労収入」と回答した割合が86.3%最も高く、次いで「各種年金・手当」の割合が4.9%、「家族の就労収入」の割合が2.4%となっている。

年齢別では、いずれの年齢層においても「自分自身の就労収入」の割合が最も高くなっている。

また、就労の有無別でみると、「仕事を持っていない人」では「各種年金・手当」、「生活保護費」、「その他」の割合が「仕事を持っている人」に比べて高くなっている。

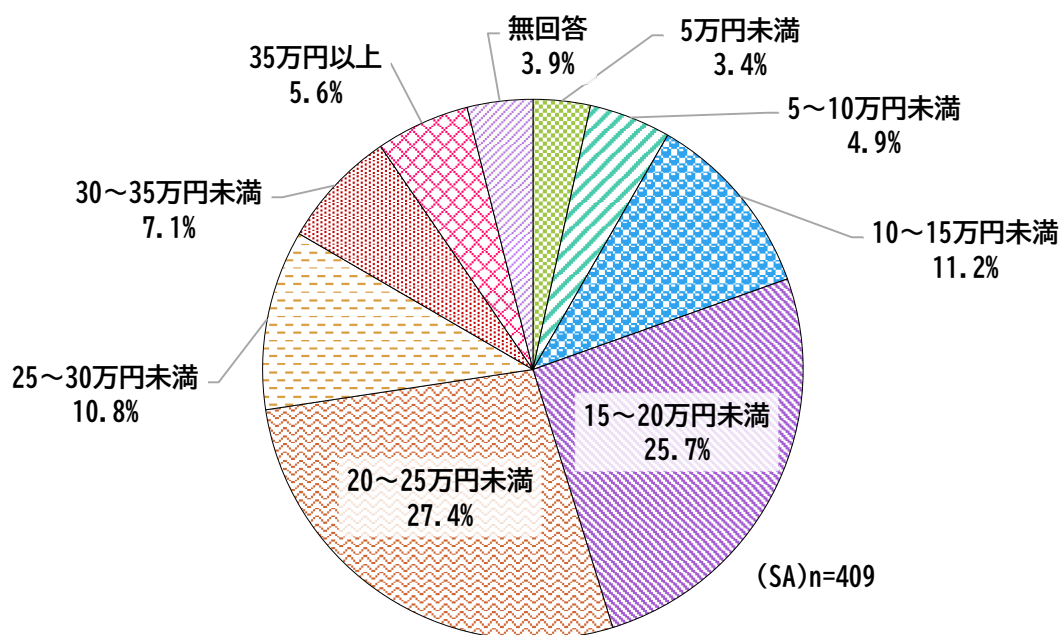


		標本数	自分自身の就労収入	家族の就労収入	財産収入（家賃・地代等）	各種年金・手当	生活保護費	養育費・慰謝料	その他	無回答
全体		409	353	10	2	20	7	0	6	11
			86.3%	2.4%	0.5%	4.9%	1.7%	0.0%	1.5%	2.7%
年齢別	19歳以下	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	85	91.8%	3.5%	1.2%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%
	40～49歳	193	89.1%	1.0%	0.5%	2.6%	2.1%	0.0%	1.6%	3.1%
	50～59歳	88	80.7%	4.5%	0.0%	8.0%	2.3%	0.0%	2.3%	2.3%
	60～69歳	21	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-
有就労別の	有職	381	92.4%	2.1%	0.5%	2.4%	0.5%	0.0%	0.3%	1.8%
	無職	25	0.0%	8.0%	0.0%	44.0%	20.0%	0.0%	20.0%	8.0%

問15 あなたの世帯全体（あなた自身を含む）の平均月収はどれくらいですか。該当する番号1つに○をつけてください。

● 世帯全体の平均月収

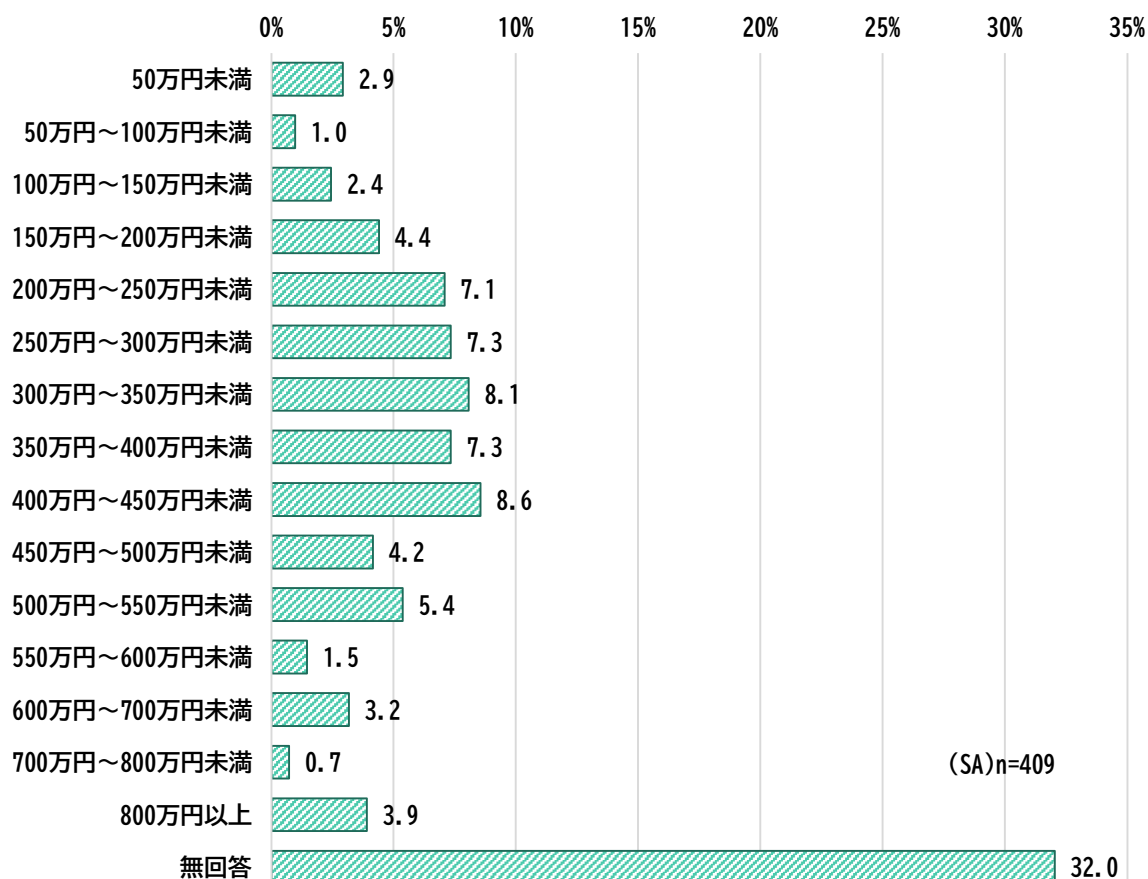
世帯全体の平均月収について尋ねたところ、「20～25 万円未満」と回答した割合が 27.4%と最も高く、次いで「15～20 万円未満」の割合が 25.7%、「10～15 万円未満」の割合が 11.2%となっている。



		標本数	5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25～30万円未満	30～35万円未満	35万円以上	無回答
全体		409	14 3.4%	20 4.9%	46 11.2%	105 25.7%	112 27.4%	44 10.8%	29 7.1%	23 5.6%	16 3.9%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	20～29歳	14	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	42.9%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%
	30～39歳	85	2.4%	2.4%	11.8%	25.9%	28.2%	10.6%	5.9%	10.6%	2.4%
	40～49歳	193	2.6%	4.1%	8.8%	26.4%	28.0%	13.5%	8.3%	4.7%	3.6%
	50～59歳	88	6.8%	9.1%	18.2%	25.0%	23.9%	4.5%	5.7%	3.4%	3.4%
	60～69歳	21	0.0%	9.5%	4.8%	23.8%	28.6%	14.3%	4.8%	4.8%	9.5%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有就無別の	有職	381	0.8%	4.5%	11.3%	26.8%	29.1%	11.3%	7.3%	6.0%	2.9%
	無職	25	44.0%	8.0%	12.0%	12.0%	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%	12.0%

● 世帯の年間総収入（同居親族を含む）

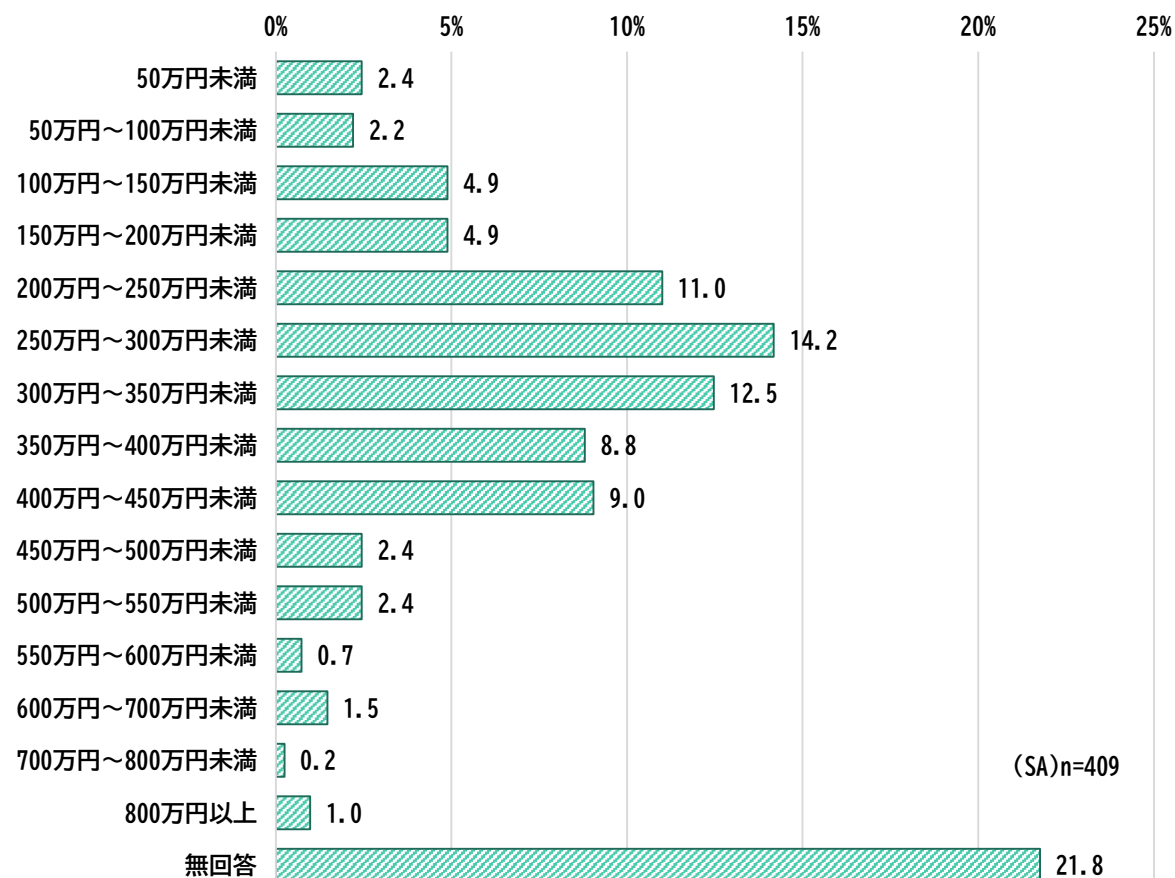
世帯の年間総収入について尋ねたところ、「400 万円～450 万円未満」と回答した割合が 8.6%と最も高く、次いで「300 万円～350 万円未満」の割合が 8.1%、「250 万円～300 万円未満」及び「350 万円～400 万円未満」の割合が 7.3%となっている。



	標本数	50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～350万円未満	350万円～400万円未満	400万円～450万円未満	450万円～500万円未満	500万円～550万円未満	550万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円以上	無回答
全体	409	12	4	10	18	29	30	33	30	35	17	22	6	13	3	16	131
		2.9%	1.0%	2.4%	4.4%	7.1%	7.3%	8.1%	7.3%	8.6%	4.2%	5.4%	1.5%	3.2%	0.7%	3.9%	32.0%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	20～29歳	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	14.3%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%
	30～39歳	85	3.5%	0.0%	1.2%	3.5%	4.7%	12.9%	12.9%	5.9%	7.1%	3.5%	4.7%	1.2%	7.1%	0.0%	24.7%
	40～49歳	193	2.1%	1.6%	2.1%	5.2%	10.4%	5.7%	7.3%	5.2%	10.4%	6.2%	5.7%	2.1%	2.6%	1.0%	29.5%
	50～59歳	88	5.7%	1.1%	4.5%	4.5%	4.5%	6.8%	4.5%	9.1%	5.7%	2.3%	4.5%	1.1%	1.1%	1.1%	39.8%
	60～69歳	21	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%	4.8%	9.5%	19.0%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	33.3%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有職無職別	有職	381	2.1%	0.5%	2.4%	3.9%	6.8%	7.9%	8.4%	7.6%	9.2%	4.5%	5.8%	1.6%	3.4%	0.8%	31.0%
	無職	25	16.0%	8.0%	4.0%	12.0%	8.0%	0.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.0%

● 自分自身の年間総収入

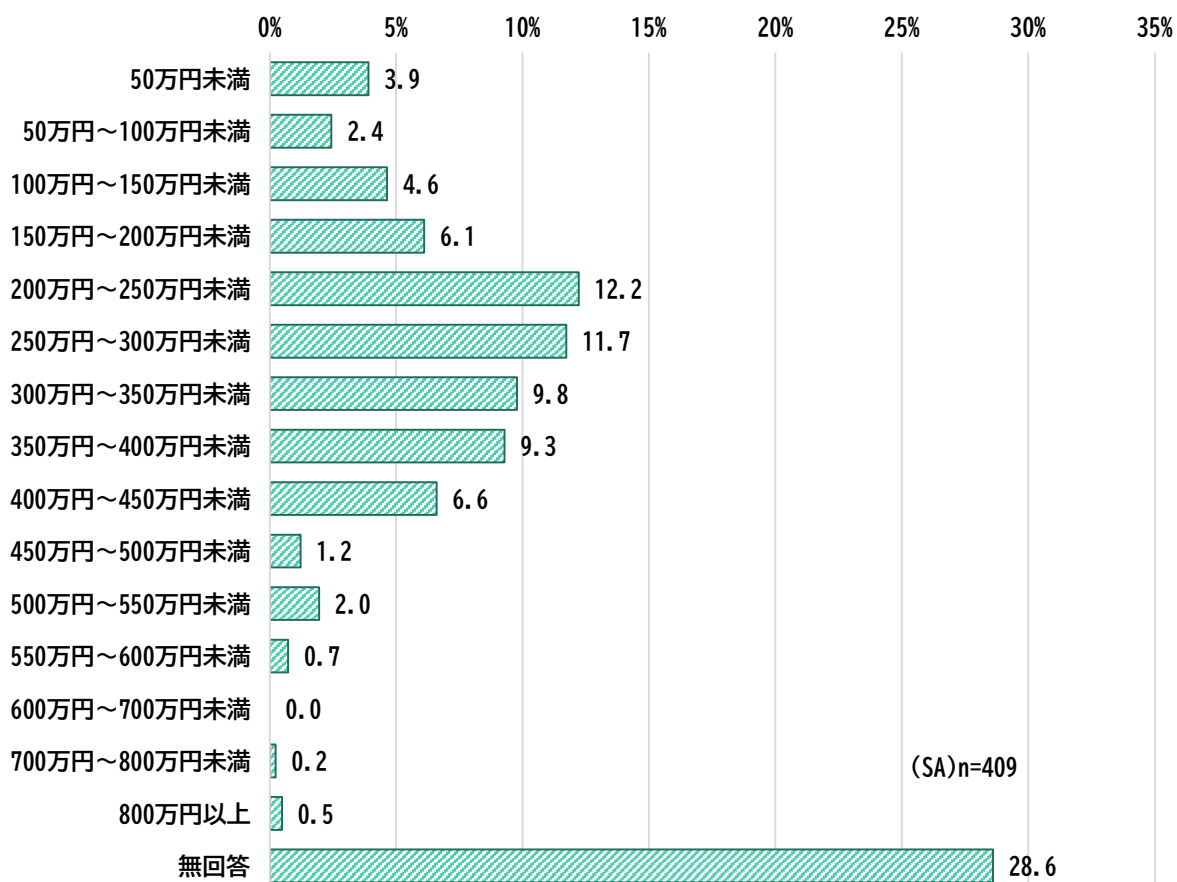
自分自身の年間総収入について尋ねたところ、「250万円～300万円未満」の割合が14.2%と最も高く、次いで「300万円～350万円未満」の割合が12.5%、「200万円～250万円未満」の割合が11.0%となっている。



	標本数	50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～350万円未満	350万円～400万円未満	400万円～450万円未満	450万円～500万円未満	500万円～550万円未満	550万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円以上	無回答
全体	409	10 2.4%	9 2.2%	20 4.9%	20 4.9%	45 11.0%	58 14.2%	51 12.5%	36 8.8%	37 9.0%	10 2.4%	10 2.4%	3 0.7%	6 1.5%	1 0.2%	4 1.0%	89 21.8%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	20～29歳	14	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	14.3%	7.1%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%
	30～39歳	85	2.4%	0.0%	1.2%	4.7%	8.2%	18.8%	17.6%	9.4%	8.2%	2.4%	4.7%	0.0%	2.4%	0.0%	18.8%
	40～49歳	193	2.6%	3.1%	4.1%	4.7%	12.4%	11.9%	14.0%	7.3%	12.4%	3.1%	1.0%	1.6%	0.5%	0.5%	19.2%
	50～59歳	88	2.3%	1.1%	8.0%	5.7%	9.1%	13.6%	8.0%	12.5%	4.5%	1.1%	3.4%	0.0%	1.1%	0.0%	27.3%
	60～69歳	21	0.0%	4.8%	14.3%	9.5%	14.3%	23.8%	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有職無職別	有職	381	1.8%	1.3%	4.7%	4.5%	11.5%	15.2%	13.4%	9.4%	9.7%	2.6%	2.6%	0.8%	1.6%	0.3%	19.4%
	無職	25	12.0%	16.0%	8.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.0%

● 自分自身の年間就労収入

自分自身の年間就労収入について尋ねたところ、「200万円～250万円未満」と回答した割合が12.2%と最も高く、次いで「250万円～300万円未満」の割合が11.7%、「300万円～350万円未満」の割合が9.8%となっている。



		標本数	50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～350万円未満	350万円～400万円未満	400万円～450万円未満	450万円～500万円未満	500万円～550万円未満	550万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円以上	無回答
全体		409	16	10	19	25	50	48	40	38	27	5	8	3	0	1	2	117
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	4.6%	6.1%	12.2%	11.7%	9.8%	9.3%	6.6%	1.2%	2.0%	0.7%	0.0%	0.2%	0.5%	28.6%
	20～29歳	14	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%
	30～39歳	85	4.7%	1.2%	3.5%	9.4%	11.8%	17.6%	12.9%	9.4%	3.5%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.4%
	40～49歳	193	4.7%	2.1%	2.6%	5.2%	14.0%	10.4%	10.9%	8.8%	10.4%	1.6%	0.5%	1.6%	0.0%	0.5%	0.5%	26.4%
	50～59歳	88	3.4%	1.1%	9.1%	4.5%	11.4%	11.4%	8.0%	10.2%	2.3%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	33.0%
	60～69歳	21	0.0%	19.0%	9.5%	4.8%	9.5%	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有職無職別	有職	381	3.1%	2.6%	5.0%	6.6%	12.9%	12.6%	10.2%	10.0%	7.1%	1.3%	2.1%	0.8%	0.0%	0.3%	0.5%	24.9%
	無職	25	16.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%

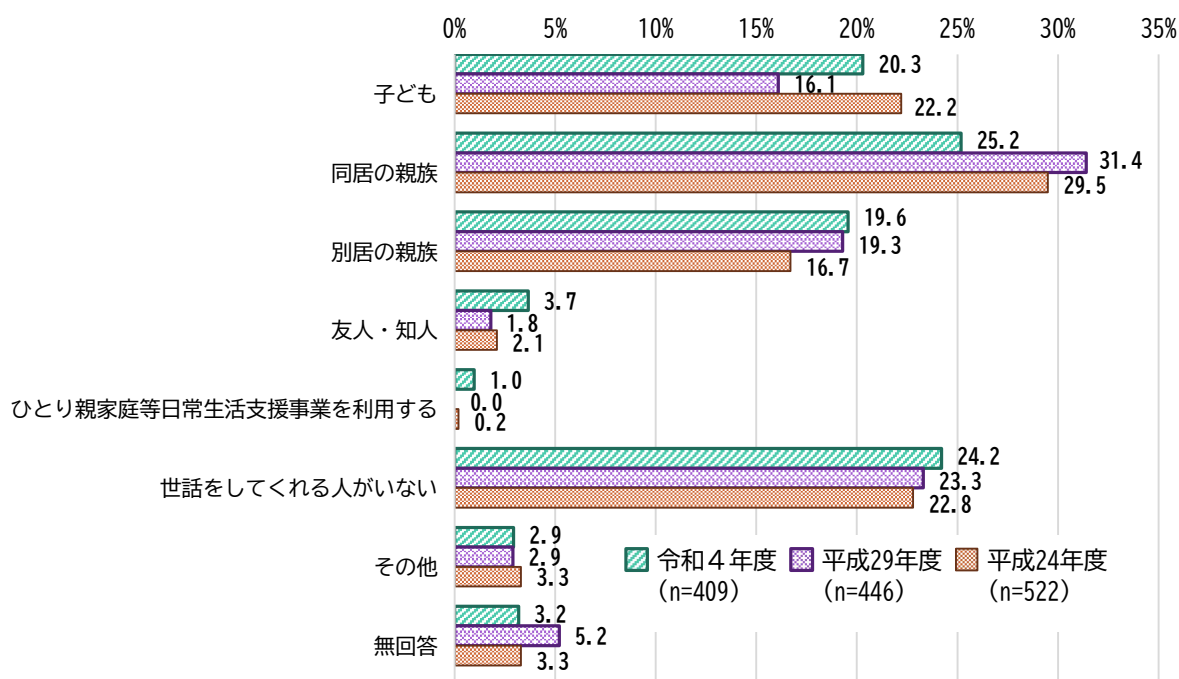
6. 健康について

問16 あなたが病気にかかったときの介護は、主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

自分自身が病気にかかった際にどなたが介護するかについて尋ねたところ、「同居の親族」と回答した割合が25.2%と最も高く、次いで「世話をしてくれる人がいない」の割合が24.2%、「子ども」の割合が20.3%となっている。

子どもの就学状況別では、子どもの年齢が低い時は、「同居の親族」又は「別居の親族」の割合が高いのに対し、「中学生」以上になると「子ども」の割合が高くなっている。

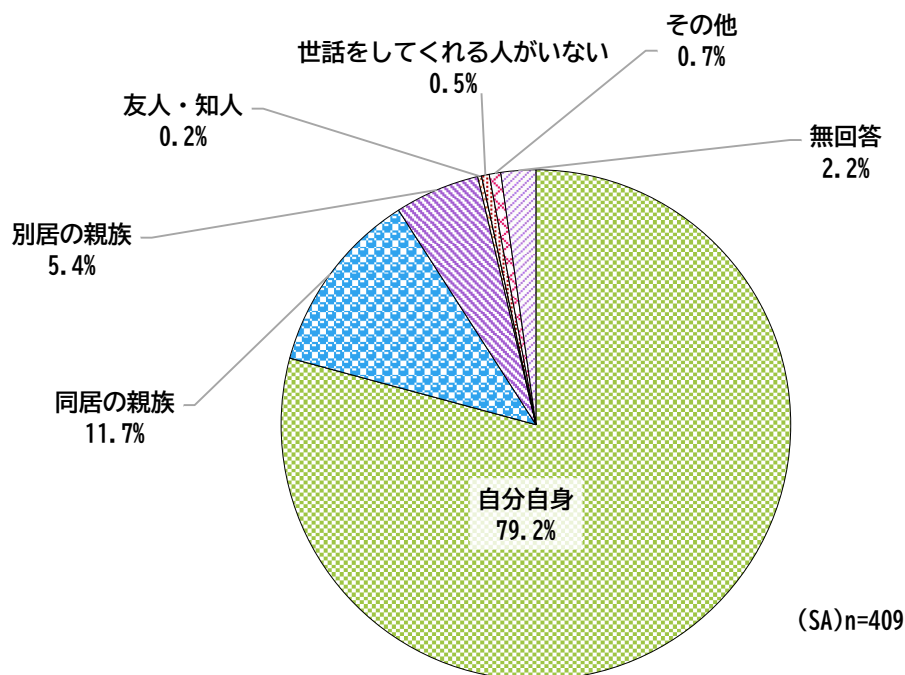
また、世帯類型別でみると、「父子のみ」の世帯では、「別居の親族」又は「世話をしてくれる人がいない」の割合が他と比べて高くなっている。



	標本数	子ども	同居の親族	別居の親族	友人・知人	ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する	世話をしてくれる人がいない	その他	無回答
全体	409	83 20.3%	103 25.2%	80 19.6%	15 3.7%	4 1.0%	99 24.2%	12 2.9%	13 3.2%
就学状況別	未就学児	43 2.3%	41.9%	30.2%	0.0%	0.0%	20.9%	2.3%	2.3%
	小学校1年～3年	73 9.6%	28.8%	21.9%	6.8%	1.4%	24.7%	4.1%	2.7%
	小学校4年～6年	102 15.7%	23.5%	22.5%	3.9%	1.0%	28.4%	3.9%	1.0%
	中学生	131 25.2%	18.3%	18.3%	3.8%	1.5%	27.5%	3.1%	2.3%
	高校生	146 30.1%	19.9%	20.5%	2.1%	1.4%	20.5%	1.4%	4.1%
	大学生など	18 33.3%	27.8%	16.7%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	5.6%
	その他の子ども	24 45.8%	16.7%	4.2%	8.3%	4.2%	12.5%	0.0%	8.3%
世帯類型別	父母と同居	141 9.2%	63.1%	3.5%	2.8%	0.7%	11.3%	2.8%	6.4%
	他の家族と同居	55 29.1%	18.2%	16.4%	9.1%	0.0%	20.0%	5.5%	1.8%
	父子のみ	202 26.2%	1.0%	32.7%	2.0%	1.5%	33.2%	2.5%	1.0%

問17 お子さんが病気やけがをしたときの介護は、主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

子どもが病気やけがをした際に主にどなたが介護をするかについて尋ねたところ、「自分自身」と回答した割合が79.2%と最も高く、次いで、「同居の親族」の割合が11.7%、「別居の親族」の割合が5.4%となっている。

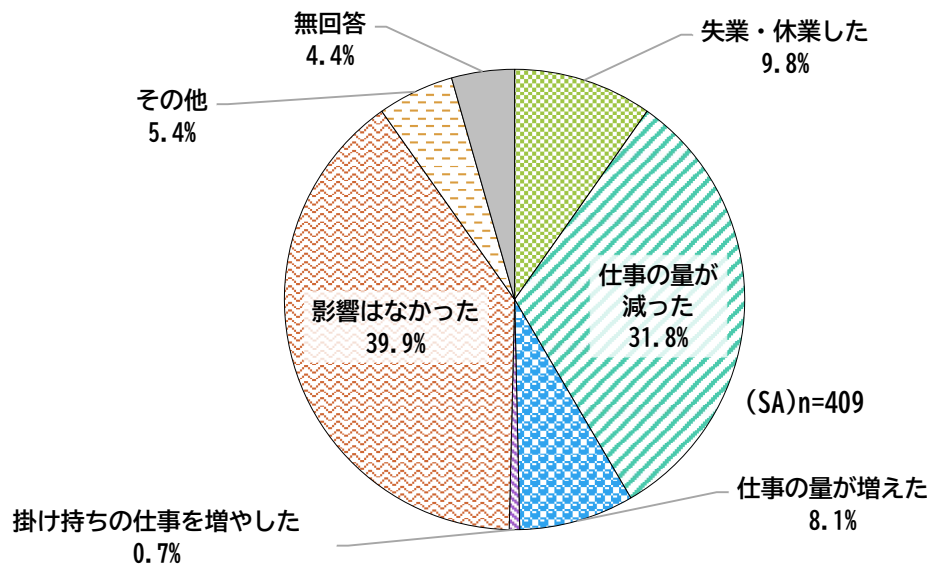


		標本数	自分自身	他の子ども	同居の親族	別居の親族	友人・知人	ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する	世話をしてくれる人がいない	その他	無回答
全体		409	324 79.2%	0 0.0%	48 11.7%	22 5.4%	1 0.2%	0 0.0%	2 0.5%	3 0.7%	9 2.2%
就学状況別	未就学児	43	79.1%	0.0%	20.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小学校1年～3年	73	74.0%	0.0%	13.7%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%
	小学校4年～6年	102	74.5%	0.0%	13.7%	6.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%
	中学生	131	75.6%	0.0%	13.7%	6.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	3.1%
	高校生	146	80.1%	0.0%	9.6%	6.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	2.7%
	大学生など	18	72.2%	0.0%	22.2%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の子ども	24	83.3%	0.0%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	4.2%
世帯類型別	父母と同居	141	64.5%	0.0%	29.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	2.8%
	他の家族と同居	55	81.8%	0.0%	10.9%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	3.6%
	父子のみ	202	89.1%	0.0%	0.5%	8.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%

7. 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響

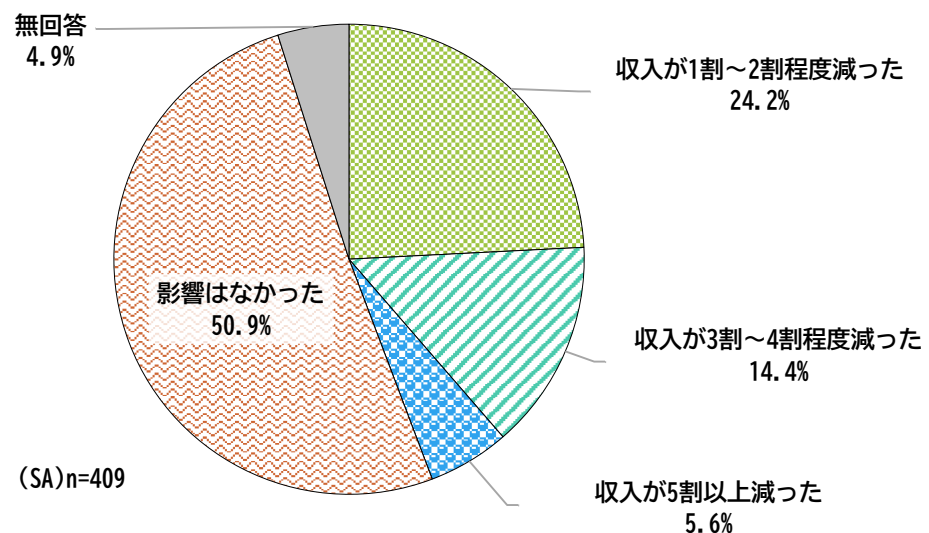
問18 新型コロナウイルス感染症による仕事への影響はありましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症による仕事への影響について尋ねたところ、「影響はなかった」と回答した割合が39.9%と最も高く、次いで「仕事の量が減った」の割合が31.8%、「失業・休業した」の割合が9.8%となっている。



問19 新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響はありましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

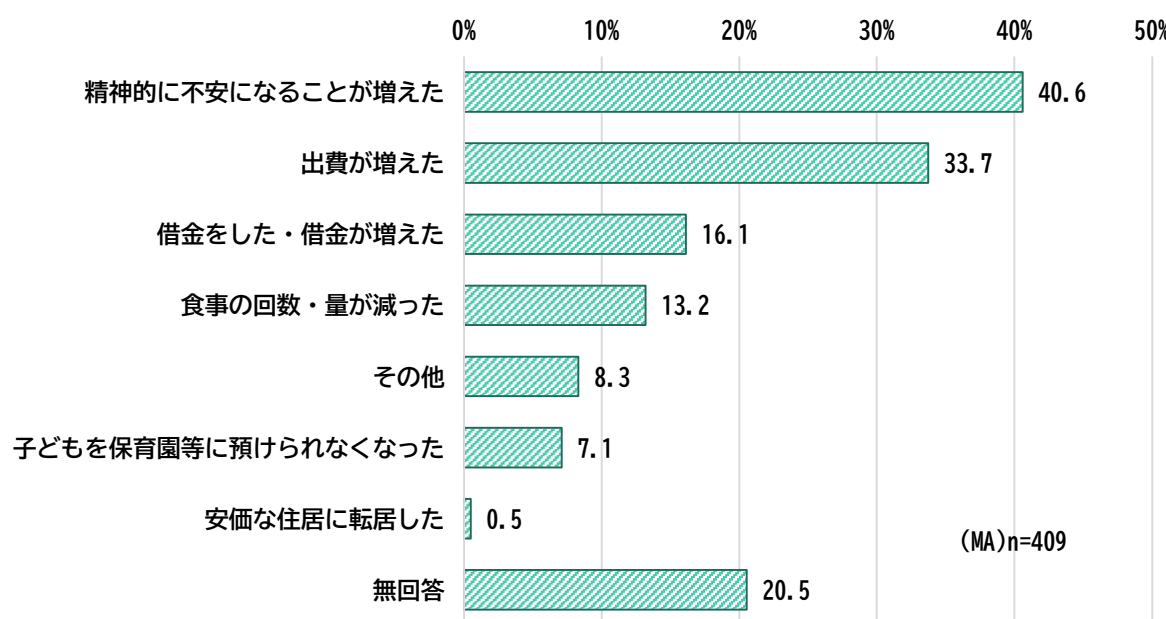
新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響について尋ねたところ、「影響はなかった」と回答した割合が50.9%と最も高く、次いで「収入が1割～2割程度減った」の割合が24.2%、「収入が3割～4割程度減った」の割合が14.4%となっている。



問20 新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響はありましたか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響について尋ねたところ、「精神的に不安になることが増えた」と回答した割合が40.6%と最も高く、次いで「出費が増えた」の割合が33.7%、「借金をした・借金が増えた」の割合が16.1%となっている。

年齢別では、いずれの年齢層も「精神的に不安になることが増えた」と回答した割合が最も高くなっている。また、「30～39歳」、「40～49歳」及び「50～59歳」の年齢層では、「出費が増えた」と回答した割合が3割を超えており、他の年齢層と比較して高くなっている。

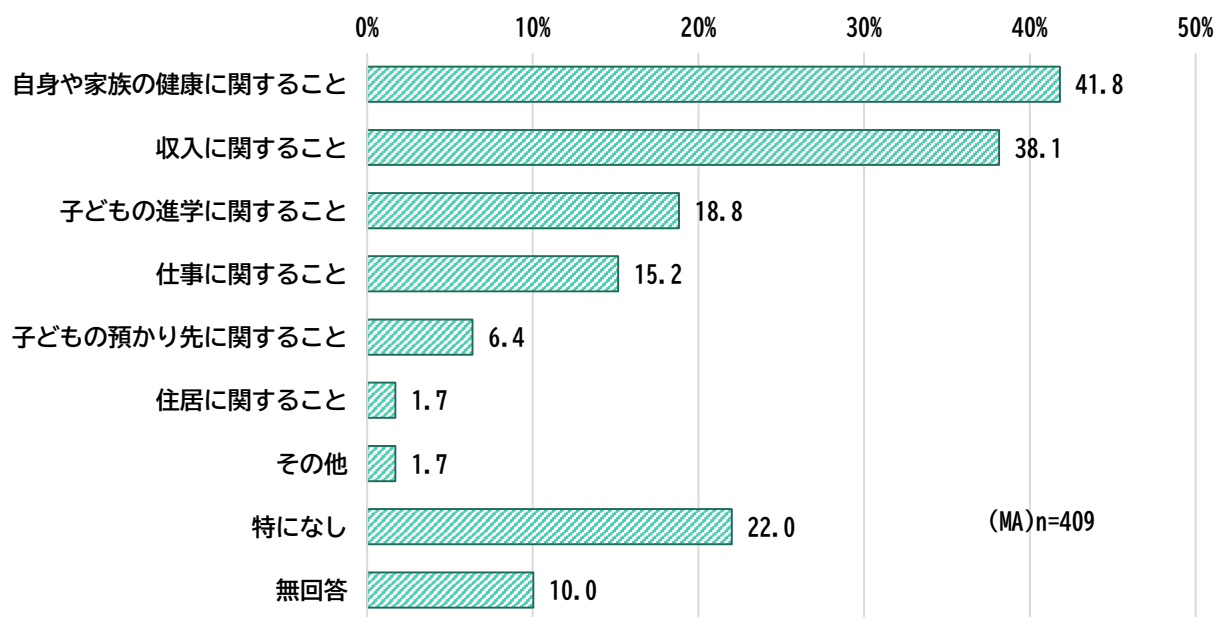


		標本数	食事の回数・量が減った	出費が増えた	安価な住居に転居した	借金をした・借金が増えた	精神的に不安になることが増えた	子どもを保育園等に預けられなくなった	その他	無回答
全体		409	54 13.2%	138 33.7%	2 0.5%	66 16.1%	166 40.6%	29 7.1%	34 8.3%	84 20.5%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	7.1%	14.3%	0.0%	21.4%	28.6%	14.3%	7.1%	35.7%
	30～39歳	85	11.8%	37.6%	0.0%	23.5%	44.7%	14.1%	5.9%	17.6%
	40～49歳	193	13.0%	32.6%	0.0%	15.5%	40.9%	6.2%	7.8%	22.3%
	50～59歳	88	18.2%	39.8%	1.1%	11.4%	39.8%	2.3%	10.2%	13.6%
	60～69歳	21	9.5%	28.6%	4.8%	9.5%	38.1%	0.0%	14.3%	23.8%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-
就学状況別	未就学児	43	11.6%	18.6%	0.0%	11.6%	32.6%	41.9%	9.3%	18.6%
	小学校1年～3年	73	12.3%	31.5%	0.0%	16.4%	42.5%	16.4%	6.8%	23.3%
	小学校4年～6年	102	11.8%	40.2%	2.0%	18.6%	44.1%	3.9%	3.9%	19.6%
	中学生	131	10.7%	41.2%	1.5%	16.8%	38.9%	1.5%	8.4%	20.6%
	高校生	146	19.9%	41.8%	0.0%	16.4%	41.1%	2.1%	6.8%	17.1%
	大学生など	18	5.6%	38.9%	0.0%	33.3%	38.9%	0.0%	5.6%	22.2%
	その他の子ども	24	16.7%	33.3%	0.0%	8.3%	37.5%	4.2%	8.3%	25.0%

問21 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、特に困っていることや不安なことはありますか。該当する番号3つ以内で○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、特に困っていることや不安なことについて尋ねたところ、「自身や家族の健康に関すること」と回答した割合が41.8%と最も高く、次いで「収入に関すること」の割合が38.1%、「特になし」の割合が22.0%となっている。

年齢別でみると、いずれの年齢層も「収入に関すること」及び「自身や家族の健康に関すること」の割合が高くなっている。



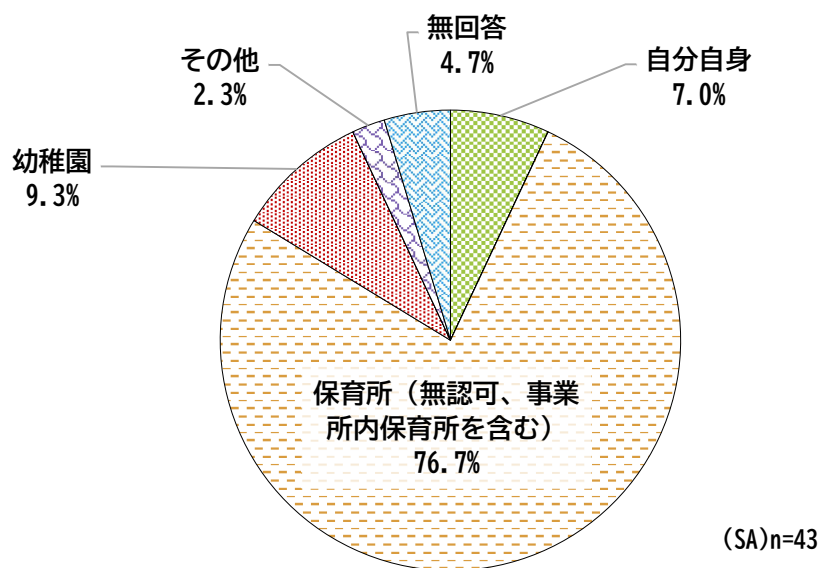
		標本数	仕事に関すること	収入に関すること	住居に関すること	自身や家族の健康に関すること	子どもの預かり先に関すること	子どもの進学に関すること	その他	特になし	無回答
全体		409	62 15.2%	156 38.1%	7 1.7%	171 41.8%	26 6.4%	77 18.8%	7 1.7%	90 22.0%	41 10.0%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	45	7.1%	42.9%	7.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	21.4%
	30～39歳	85	21.2%	47.1%	2.4%	47.1%	11.8%	12.9%	1.2%	22.4%	7.1%
	40～49歳	193	15.5%	35.8%	1.0%	45.6%	4.7%	20.7%	2.1%	21.8%	9.8%
	50～59歳	88	14.8%	38.6%	2.3%	38.6%	3.4%	22.7%	1.1%	21.6%	6.8%
	60～69歳	21	0.0%	28.6%	0.0%	33.3%	0.0%	19.0%	0.0%	33.3%	19.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
就学状況別	未就学児	43	16.3%	34.9%	0.0%	44.2%	25.6%	9.3%	0.0%	20.9%	7.0%
	小学校1年～3年	73	13.7%	39.7%	4.1%	39.7%	9.6%	12.3%	2.7%	23.3%	9.6%
	小学校4年～6年	102	14.7%	38.2%	0.0%	49.0%	6.9%	15.7%	2.0%	22.5%	12.7%
	中学生	131	14.5%	37.4%	0.8%	40.5%	0.8%	20.6%	0.8%	26.0%	8.4%
	高校生	146	19.2%	44.5%	1.4%	43.2%	0.7%	23.3%	2.1%	17.8%	8.2%
	大学生など	18	16.7%	44.4%	0.0%	55.6%	0.0%	33.3%	0.0%	27.8%	0.0%
	その他の子ども	24	8.3%	37.5%	4.2%	33.3%	4.2%	16.7%	0.0%	33.3%	20.8%

8. 子どもについて

◎ 就学前のお子さんがいる方におうかがいします。

問22 昼間、お子さんの保育は主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

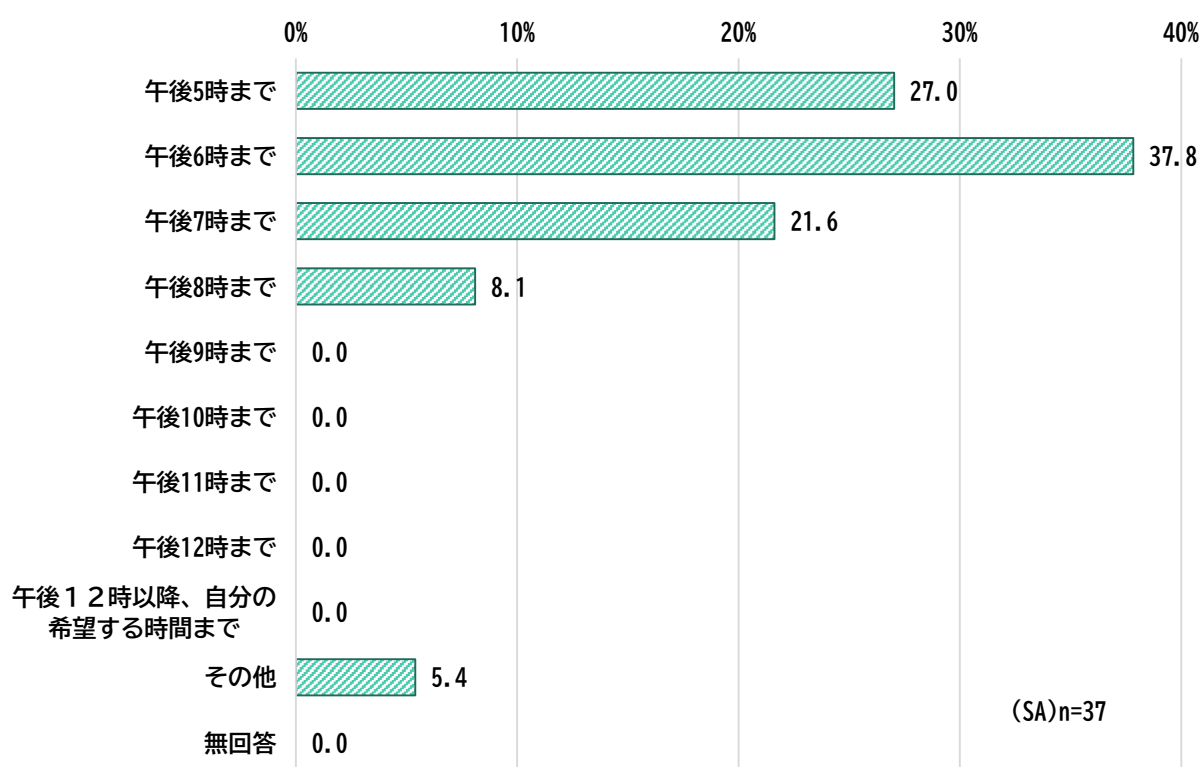
昼間の子どもの保育状況について尋ねたところ、「保育所（無認可、事業所内保育所を含む）」と回答した割合が76.7%最も高く、次いで「幼稚園」の割合が9.3%、「自分自身」の割合が7.0%となっている。



◎ 問22で「6 保育所（無認可、事業所内保育所を含む）」、または「7 幼稚園」とお答えの方
 におうかがいします。

問23 保育所や幼稚園には何時までお子さんを預かってもらいたいと思いますか。該
 当する番号1つに○をつけてください。

保育所や幼稚園に何時まで預かってもらいたいかについて尋ねたところ、「午後6時まで」
 と回答した割合が37.8%と最も高く、次いで「午後5時まで」の割合が27.0%、「午後7時
 まで」の割合が21.6%となっている。

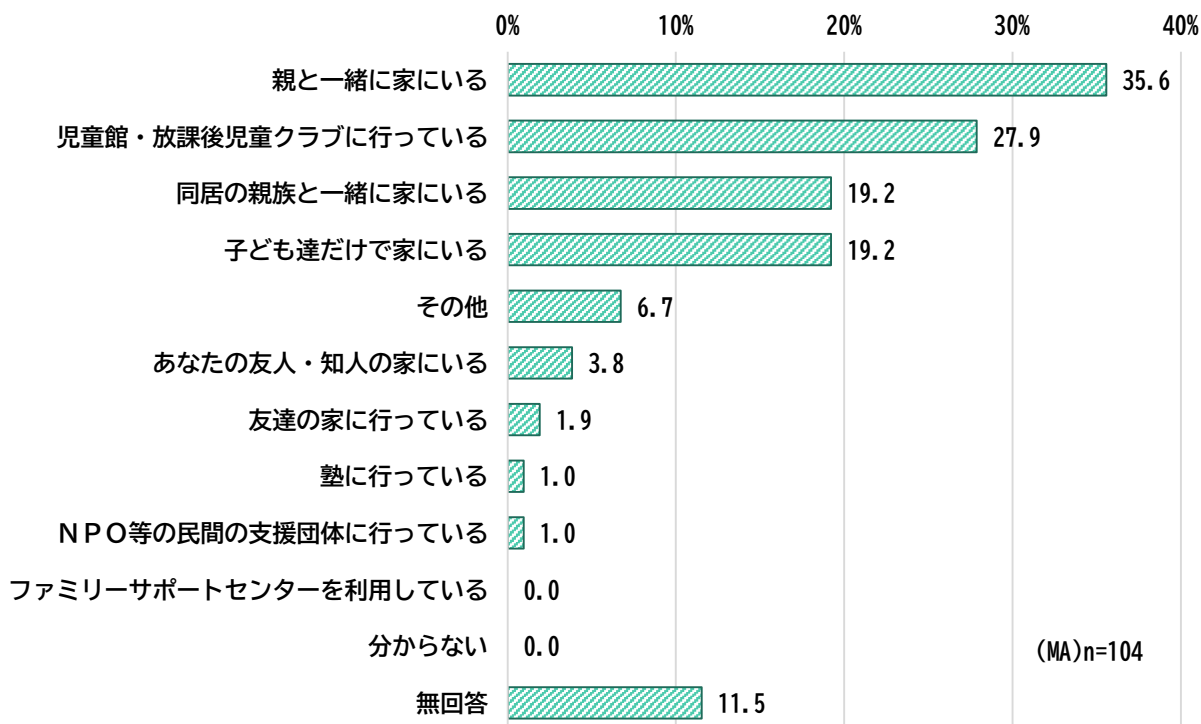


	標 本 数	午 後 5 時 ま で	午 後 6 時 ま で	午 後 7 時 ま で	午 後 8 時 ま で	午 後 9 時 ま で	午 後 1 0 時 ま で	午 後 1 1 時 ま で	午 後 1 2 時 ま で	午 後 1 2 時 以 降、 自 分 の 希 望 す る 時 間 ま で	そ の 他	無 回 答
全体	37	10 27.0%	14 37.8%	8 21.6%	3 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.4%	0 0.0%
有職	36	25.0%	38.9%	22.2%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%
無職	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◎ 保育園児、幼稚園生、または小学校1～3年生までのお子さんがいる方におうかがいします。

問24 お子さんは、保育所（幼稚園）、小学校から帰った後、どのように過ごしていますか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

小学校低学年までの子どもの放課後の過ごし方について尋ねたところ、「親と一緒に家にいる」と回答した割合が35.6%と最も高く、次いで「児童館・放課後児童クラブに行っている」の割合が27.9%、「同居の親族と一緒に家にいる」及び「子ども達だけで家にいる」の割合が19.2%となっている。



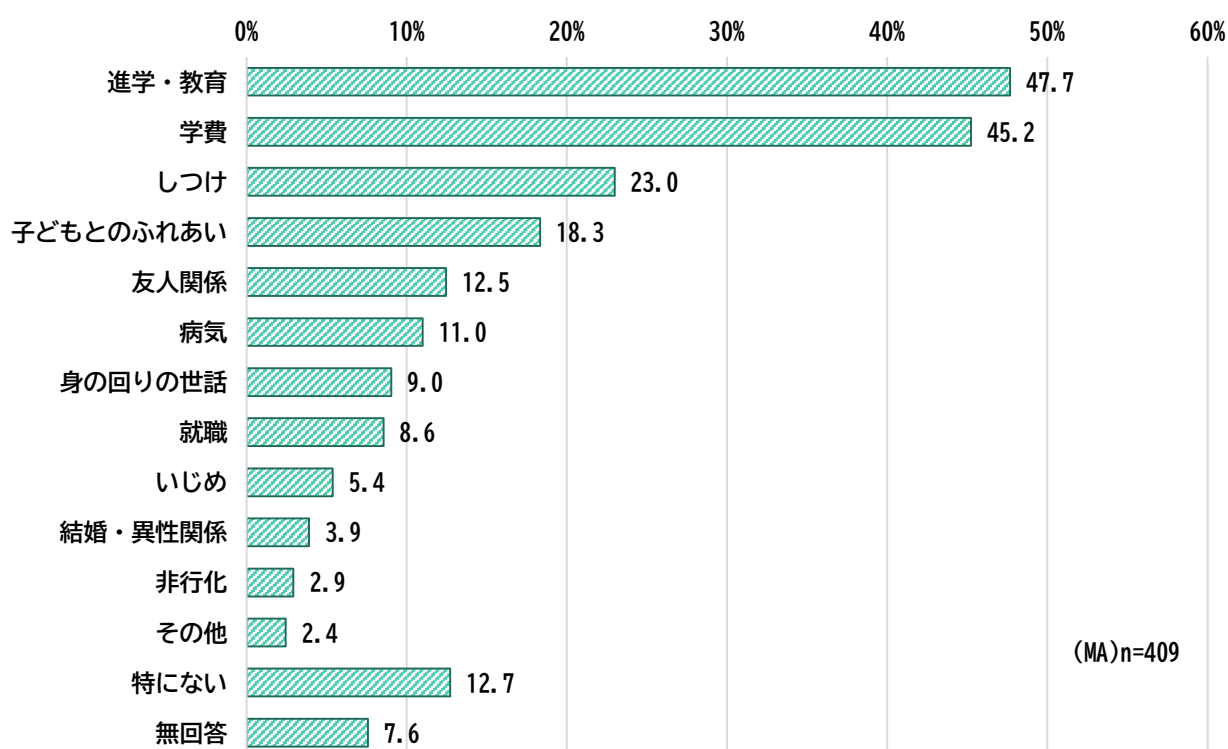
	標本数	親と一緒に家にいる	同居の親族と一緒に家にいる	子ども達だけで家にいる	友達の家に行っている	あなたの友人・知人の家にいる	塾に行っている	児童館・放課後児童クラブに行っている	ファミリーサポートセンターを利用している	NPO等の民間の支援団体に行っている	その他	分からない	無回答
全体	104	37 35.6%	20 19.2%	20 19.2%	2 1.9%	4 3.8%	1 1.0%	29 27.9%	0 0.0%	1 1.0%	7 6.7%	0 0.0%	12 11.5%
有職	101	33.7%	19.8%	19.8%	2.0%	4.0%	1.0%	28.7%	0.0%	1.0%	5.9%	0.0%	11.9%
無職	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
世帯類型別													
父母と同居	40	35.0%	47.5%	7.5%	0.0%	5.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	15.0%
他の家族と同居	8	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
父子のみ	56	33.9%	1.8%	28.6%	3.6%	3.6%	1.8%	32.1%	0.0%	1.8%	7.1%	0.0%	8.9%

◎ ここからは、すべての方におうかがいします。

問25 お子さんのことで悩んでいること、困っていることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

子どものことで悩んでいることや困っていることについて尋ねたところ、「進学・教育」と回答した割合が47.7%と最も高く、次いで「学費」の割合が45.2%、「しつけ」の割合が23.0%となっている。

就学状況別にみると、「未就学児」では「しつけ」の割合、「小学校1年～3年」、「小学校4年～6年」及び「中学生」では「進学・教育」の割合、「高校生」及び「大学生など」では「学費」の割合が最も高くなっている。



	標本数	しつけ	子どもとのふれあい	進学・教育	学費	友人関係	非行化	いじめ	就職	結婚・異性関係	病気	身の回りの世話	その他	特にない	無回答
全体	409	94 23.0%	75 18.3%	195 47.7%	185 45.2%	51 12.5%	12 2.9%	22 5.4%	35 8.6%	16 3.9%	45 11.0%	37 9.0%	10 2.4%	52 12.7%	31 7.6%
就学状況別	未就学児	43 46.5%	25.6%	37.2%	32.6%	9.3%	0.0%	7.0%	2.3%	0.0%	11.6%	18.6%	7.0%	16.3%	4.7%
	小学校1年～3年	73 32.9%	27.4%	45.2%	35.6%	17.8%	1.4%	9.6%	4.1%	5.5%	11.0%	9.6%	0.0%	12.3%	4.1%
	小学校4年～6年	102 28.4%	29.4%	52.0%	49.0%	14.7%	2.9%	4.9%	1.0%	2.9%	10.8%	7.8%	3.9%	7.8%	5.9%
	中学生	131 19.8%	16.0%	68.7%	54.2%	13.7%	1.5%	6.1%	3.8%	3.1%	10.7%	9.2%	2.3%	6.9%	7.6%
	高校生	146 15.1%	11.6%	51.4%	57.5%	7.5%	5.5%	6.8%	15.8%	2.7%	11.0%	8.2%	1.4%	10.3%	8.9%
	大学生など	18 5.6%	0.0%	44.4%	66.7%	0.0%	11.1%	0.0%	16.7%	5.6%	11.1%	11.1%	5.6%	16.7%	0.0%
	その他の子ども	24 16.7%	4.2%	25.0%	20.8%	8.3%	12.5%	0.0%	12.5%	16.7%	20.8%	4.2%	0.0%	29.2%	12.5%

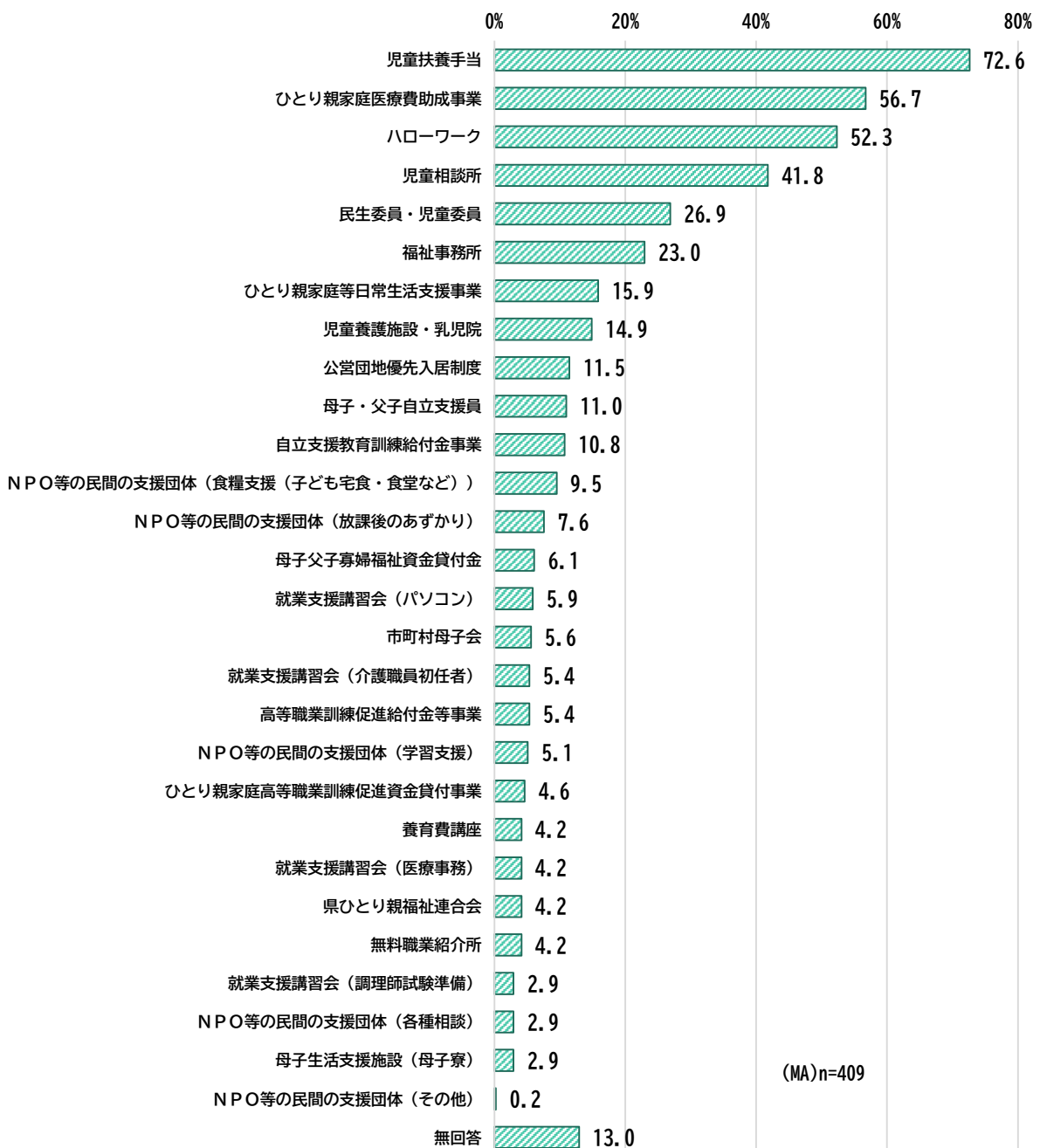
9. 公的制度や施設の利用状況、行政に対する要望事項

問26 下記の各種制度や施設のうち、ご存じのものすべてに○をつけてください。また、実際に利用したことがあるもの、今後利用したいと考えているものすべてに○をつけてください。

● 公的制度・施設の認知度

公的制度や施設の認知度について尋ねたところ、「児童扶養手当」と回答した割合が72.6%と最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」の割合が56.7%、「ハローワーク」の割合が52.3%となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「児童扶養手当」の割合が最も高くなっている。

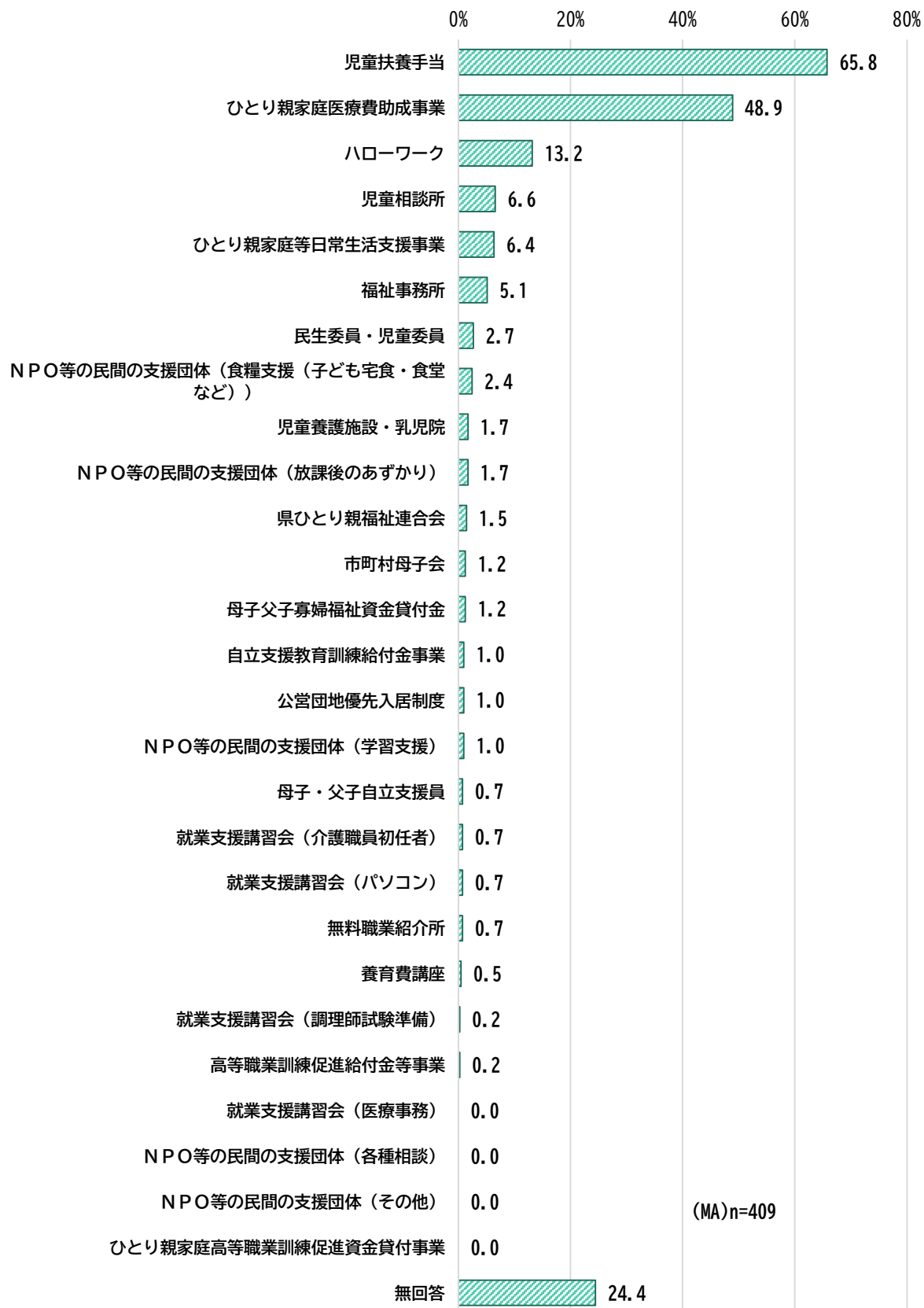


		標 本 数	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭医療費助成事業	児童扶養手当	福祉事務所	児童相談所	母子・父子自立支援員	民生委員・児童委員	児童養護施設・乳児院	ハローワーク	自立支援教育訓練給付金事業	公営団地優先入居制度	養育費講座	就業支援講習会（介護職員初任者）	就業支援講習会（パソコ）	就業支援講習会（医療事務）	就業支援講習会（調理師試験準備）	市町村母子会	県ひとり親福祉連合会	NPO等の民間の支援団体（食糧支援（子ども宅食・食堂など）	NPO等の民間の支援団体（学習支援）	NPO等の民間の支援団体（放課後のあずかり）	NPO等の民間の支援団体（各種相談）	NPO等の民間の支援団体（その他）	母子生活支援施設（母子寮）	高等職業訓練促進給付金等事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子父子寡婦福祉資金貸付金	無料職業紹介所	無回答		
	全体	409	65 15.9%	232 56.7%	297 72.6%	94 23.0%	171 41.8%	45 11.0%	110 26.9%	61 14.9%	214 52.3%	44 10.8%	47 11.5%	17 4.2%	22 5.4%	24 5.9%	17 4.2%	12 2.9%	23 5.6%	17 4.2%	39 9.5%	21 5.1%	31 7.6%	12 2.9%	1 0.2%	12 2.9%	22 5.4%	19 4.6%	25 6.1%	17 4.2%	53 13.0%		
年 齢 別	19歳以下	2	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	20～29歳	14	14.3%	57.1%	78.6%	14.3%	21.4%	0.0%	7.1%	14.3%	64.3%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%		
	30～39歳	85	16.5%	61.2%	81.2%	18.8%	49.4%	12.9%	18.8%	11.8%	60.0%	20.0%	20.0%	5.9%	5.9%	8.2%	5.9%	3.5%	7.1%	4.7%	4.7%	3.5%	7.1%	1.2%	1.2%	1.2%	11.8%	11.8%	7.1%	8.2%	5.9%		
	40～49歳	193	16.1%	57.5%	71.0%	22.3%	43.5%	11.9%	27.5%	15.5%	48.2%	7.3%	9.3%	4.1%	5.2%	4.7%	4.1%	3.6%	5.7%	5.7%	11.4%	6.2%	6.7%	4.1%	0.0%	3.6%	4.7%	4.1%	5.7%	4.7%	16.1%		
	50～59歳	88	13.6%	55.7%	75.0%	27.3%	42.0%	6.8%	37.5%	18.2%	53.4%	8.0%	8.0%	2.3%	4.5%	4.5%	2.3%	1.1%	2.3%	0.0%	8.0%	1.1%	6.8%	1.1%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%	10.2%		
	60～69歳	21	28.6%	47.6%	57.1%	38.1%	14.3%	19.0%	28.6%	9.5%	57.1%	19.0%	19.0%	9.5%	14.3%	19.0%	9.5%	4.8%	14.3%	9.5%	14.3%	19.0%	23.8%	9.5%	0.0%	9.5%	14.3%	4.8%	14.3%	4.8%	19.0%		
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
原 因 別	死別	57	7.0%	56.1%	70.2%	21.1%	43.9%	8.8%	29.8%	12.3%	59.6%	15.8%	8.8%	7.0%	8.8%	7.0%	5.3%	5.3%	7.0%	3.5%	12.3%	5.3%	14.0%	5.3%	1.8%	3.5%	1.8%	1.8%	3.5%	1.8%	8.8%		
	離婚	324	17.6%	57.7%	73.1%	22.8%	41.0%	12.0%	26.2%	15.1%	50.3%	9.9%	11.1%	3.4%	4.9%	5.6%	4.0%	2.8%	4.9%	4.3%	9.0%	4.3%	5.9%	2.2%	0.0%	2.5%	5.9%	5.2%	6.8%	4.6%	13.0%		
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	その他の生別	22	18.2%	59.1%	81.8%	31.8%	50.0%	0.0%	22.7%	18.2%	68.2%	13.6%	22.7%	9.1%	4.5%	9.1%	4.5%	0.0%	13.6%	4.5%	9.1%	13.6%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	4.5%	4.5%	4.5%	13.6%		
就 労 の 有 無	有職	381	16.0%	58.0%	74.3%	21.8%	41.7%	10.5%	27.3%	14.4%	52.0%	11.0%	11.0%	3.7%	5.2%	6.0%	3.9%	2.6%	5.5%	3.9%	8.9%	4.5%	7.1%	2.4%	0.3%	2.6%	5.2%	4.2%	6.0%	3.9%	12.1%		
	無職	25	16.0%	44.0%	52.0%	40.0%	44.0%	20.0%	24.0%	20.0%	60.0%	8.0%	20.0%	12.0%	8.0%	4.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	20.0%	16.0%	16.0%	12.0%	0.0%	8.0%	8.0%	12.0%	8.0%	8.0%	20.0%		
世 帯 分 類 別	父母と同居	141	14.2%	49.6%	69.5%	21.3%	36.9%	7.8%	26.2%	14.2%	52.5%	7.1%	7.8%	2.8%	5.7%	7.8%	5.7%	2.8%	5.0%	2.8%	10.6%	6.4%	9.9%	2.1%	0.0%	2.8%	4.3%	2.1%	4.3%	3.5%	17.0%		
	他の家族と同居	55	20.0%	61.8%	78.2%	29.1%	38.2%	10.9%	27.3%	14.5%	47.3%	12.7%	12.7%	1.8%	5.5%	9.1%	3.6%	3.6%	3.6%	5.5%	7.3%	5.5%	10.9%	3.6%	0.0%	3.6%	5.5%	5.5%	5.5%	1.8%	12.7%		
	父子のみ	202	16.3%	61.4%	74.3%	23.3%	45.5%	13.4%	26.7%	15.3%	54.0%	12.9%	13.9%	5.9%	5.4%	4.0%	3.5%	3.0%	6.4%	4.5%	9.4%	4.5%	5.4%	3.5%	0.5%	3.0%	5.9%	5.9%	7.4%	5.4%	9.4%		

● 公的制度・施設の利用状況

公的制度や施設の利用状況について尋ねたところ、「児童扶養手当」と回答した割合が65.8%と最も高く、次いで「ひとり親家庭医療費助成事業」の割合が48.9%、「ハローワーク」の割合が13.2%となっている。

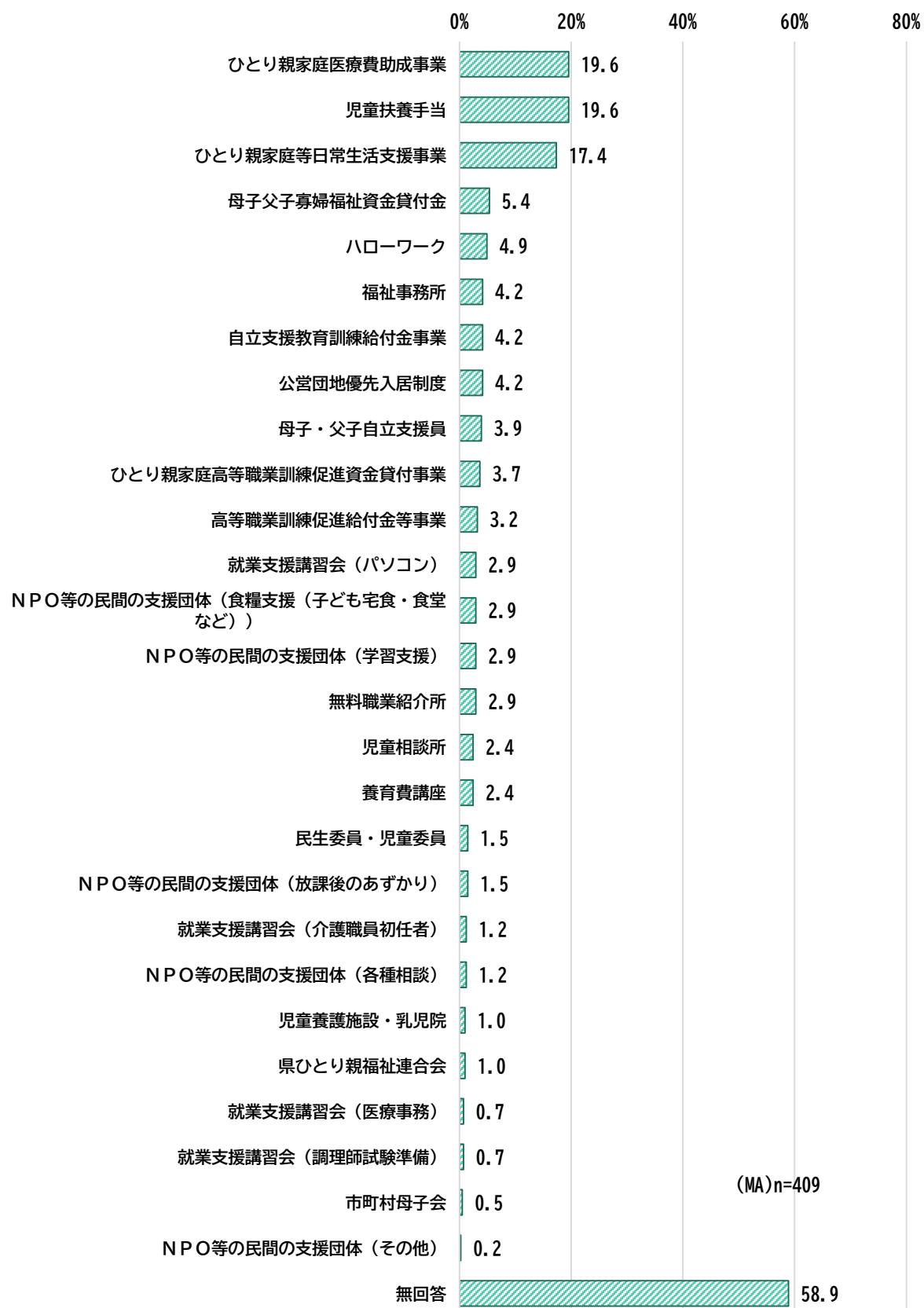
年齢別にみると、いずれの年齢層も「児童扶養手当」の割合が最も高くなっている。



		標 本 数	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭医療費助成事業	児童扶養手当	福祉事務所	児童相談所	母子・父子自立支援員	民生委員・児童委員	児童養護施設・乳児院	ハローワーク	自立支援教育訓練給付金事業	公営団地優先入居制度	養育費講座	就業支援講習会（介護職員初任者）	就業支援講習会（パソコン）	就業支援講習会（医療事務）	就業支援講習会（調理師試験準備）	市町村母子会	県ひとり親福祉連合会	NPO等の民間の支援団体（食糧支援（子ども宅食・食堂など））	NPO等の民間の支援団体（学習支援）	NPO等の民間の支援団体（放課後のあずかり）	NPO等の民間の支援団体（各種相談）	NPO等の民間の支援団体（その他）	高等職業訓練促進給付金等事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子父子寡婦福祉資金貸付金	無料職業紹介所	無回答
全体		409	26 6.4%	200 48.9%	269 65.8%	21 5.1%	27 6.6%	3 0.7%	11 2.7%	7 1.7%	54 13.2%	4 1.0%	4 1.0%	2 0.5%	3 0.7%	3 0.7%	0 0.0%	1 0.2%	5 1.2%	6 1.5%	10 2.4%	4 1.0%	7 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	5 1.2%	3 0.7%	100 24.4%
年 齢 別	19 歳 以下	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	20 ～ 29 歳	14	7.1%	64.3%	85.7%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
	30 ～ 39 歳	85	5.9%	45.9%	72.9%	4.7%	3.5%	1.2%	3.5%	2.4%	11.8%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	20.0%
	40 ～ 49 歳	193	6.2%	51.8%	67.4%	3.6%	7.3%	0.5%	1.6%	1.0%	11.9%	0.0%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	1.6%	2.1%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	1.6%	0.5%	23.8%
	50 ～ 59 歳	88	8.0%	44.3%	56.8%	4.5%	9.1%	0.0%	5.7%	3.4%	12.5%	2.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	4.5%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	28.4%
	60 ～ 69 歳	21	4.8%	47.6%	52.4%	19.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	33.3%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	14.3%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	28.6%
	70 歳 以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原 因 別	死 別	57	0.0%	47.4%	38.6%	5.3%	3.5%	0.0%	1.8%	0.0%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	33.3%
	離 婚	324	7.4%	48.8%	70.4%	4.9%	6.8%	0.9%	2.5%	2.2%	12.7%	1.2%	1.2%	0.6%	0.9%	0.9%	0.0%	0.3%	1.5%	1.9%	2.2%	0.9%	1.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	1.5%	0.6%	22.8%
	未 婚 の 父	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	9.1%	63.6%	72.7%	9.1%	13.6%	0.0%	9.1%	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%
就 労 の 有 無 別	有 職	381	6.6%	50.1%	67.2%	5.0%	6.8%	0.8%	2.6%	1.6%	13.1%	0.8%	1.0%	0.5%	0.8%	0.8%	0.0%	0.3%	1.0%	1.6%	2.1%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	1.3%	0.8%	23.1%
	無 職	25	4.0%	36.0%	52.0%	8.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%	16.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	8.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	36.0%
世 帯 類 型 別	父母と同居	141	6.4%	46.1%	60.3%	2.8%	4.3%	0.0%	2.1%	2.1%	13.5%	0.7%	0.7%	0.7%	1.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.4%	0.7%	2.1%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	2.1%	0.7%	29.8%
	他の家族と同居	55	5.5%	58.2%	72.7%	9.1%	3.6%	0.0%	3.6%	1.8%	20.0%	1.8%	3.6%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	1.8%	1.8%	1.8%	0.0%	5.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.6%
	父子のみ	202	6.9%	49.0%	69.3%	5.9%	8.9%	1.5%	3.0%	1.5%	11.4%	1.0%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	1.5%	2.5%	3.5%	1.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	18.8%	

● 今後利用したい公的制度・施設

今後利用したい公的制度や施設について尋ねたところ、「ひとり親家庭医療費助成事業」及び「児童扶養手当」の割合が19.6%と最も高く、次いで「ひとり親家庭等日常生活支援事業」の割合が17.4%、「母子父子寡婦福祉資金貸付金」の割合が5.4%となっている。

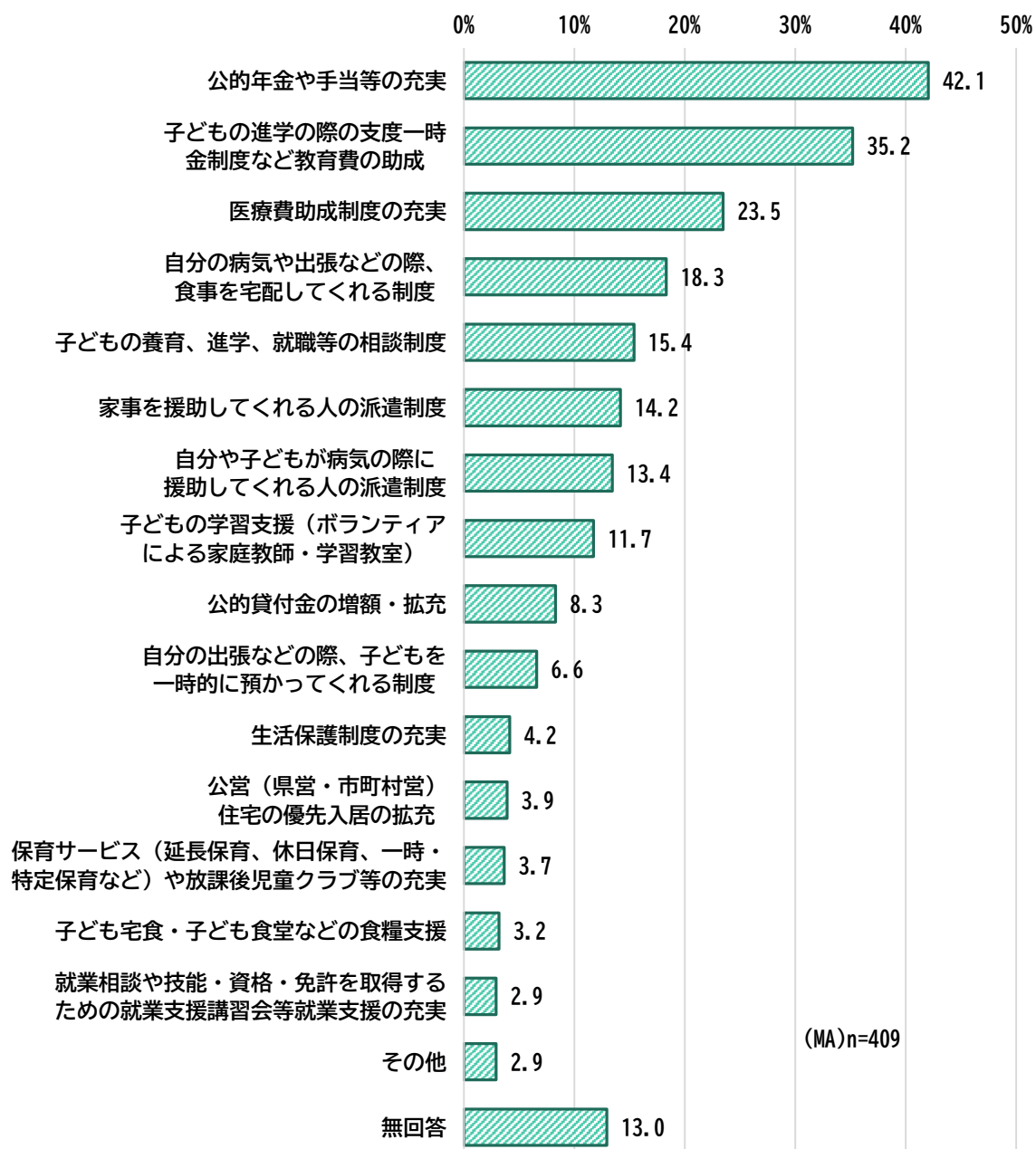


		標本数	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭医療費助成事業	児童扶養手当	福祉事務所	児童相談所	母子・父子自立支援員	民生委員・児童委員	児童養護施設・乳児院	ハローワーク	自立支援教育訓練給付金事業	公営団地優先入居制度	養育費講座	就業支援講習会（介護職員初任者）	就業支援講習会（パソコン）	就業支援講習会（医療事務）	就業支援講習会（調理師試験準備）	市町村母子会	県ひとり親福祉連合会	NPO等の民間の支援団体（食糧支援（子ども宅食・食堂など））	NPO等の民間の支援団体（学習支援）	NPO等の民間の支援団体（放課後のあずかり）	NPO等の民間の支援団体（各種相談）	NPO等の民間の支援団体（その他）	高等職業訓練促進給付金等事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子父子専帰福祉資金貸付金	無料職業紹介所	無回答
全体		409	71 17.4%	80 19.6%	80 19.6%	17 4.2%	10 2.4%	16 3.9%	6 1.5%	4 1.0%	20 4.9%	17 4.2%	17 4.2%	10 2.4%	5 1.2%	12 2.9%	3 0.7%	3 0.7%	2 0.5%	4 1.0%	12 2.9%	12 2.9%	6 1.5%	5 1.2%	1 0.2%	13 3.2%	15 3.7%	22 5.4%	12 2.9%	241 58.9%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	20～29歳	14	7.1%	21.4%	42.9%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	50.0%
	30～39歳	85	25.9%	24.7%	28.2%	5.9%	2.4%	9.4%	2.4%	2.4%	4.7%	4.7%	5.9%	4.7%	1.2%	4.7%	1.2%	1.2%	1.2%	2.4%	5.9%	2.4%	5.9%	1.2%	0.0%	4.7%	7.1%	10.6%	3.5%	48.2%
	40～49歳	193	17.1%	17.1%	18.1%	4.1%	3.1%	2.6%	1.6%	0.5%	4.7%	4.1%	4.1%	2.1%	1.6%	2.6%	1.0%	1.0%	0.5%	1.0%	2.6%	4.1%	0.5%	2.1%	0.5%	3.1%	2.6%	3.6%	3.1%	61.1%
	50～59歳	88	14.8%	21.6%	13.6%	2.3%	1.1%	2.3%	1.1%	0.0%	3.4%	3.4%	2.3%	2.3%	1.1%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	3.4%	5.7%	2.3%	60.2%
	60～69歳	21	4.8%	14.3%	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	81.0%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	21.1%	24.6%	15.8%	5.3%	1.8%	3.5%	1.8%	0.0%	1.8%	1.8%	3.5%	3.5%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	3.5%	0.0%	1.8%	0.0%	3.5%	1.8%	1.8%	1.8%	63.2%
	離婚	324	17.0%	18.5%	20.1%	4.0%	2.5%	4.0%	1.2%	1.2%	4.6%	4.3%	3.4%	2.5%	1.5%	2.8%	0.6%	0.6%	0.6%	1.2%	2.5%	2.5%	1.9%	0.9%	0.3%	3.1%	3.7%	5.9%	2.2%	57.7%
	未婚の父	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	13.6%	27.3%	22.7%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	13.6%	4.5%	9.1%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	9.1%	9.1%	13.6%	68.2%
有就労別	有職	381	17.6%	19.7%	20.2%	4.2%	2.6%	3.9%	1.3%	1.0%	4.2%	3.7%	3.1%	2.4%	1.0%	2.4%	0.8%	0.8%	0.5%	1.0%	2.1%	2.4%	1.6%	1.0%	0.3%	3.1%	3.4%	5.2%	2.4%	59.3%
	無職	25	16.0%	16.0%	12.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%	0.0%	16.0%	12.0%	16.0%	4.0%	4.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.0%	12.0%	0.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%	4.0%	8.0%	52.0%
世帯類型別	父母と同居	141	15.6%	21.3%	17.7%	2.1%	1.4%	2.8%	2.1%	1.4%	5.7%	1.4%	3.5%	2.1%	0.7%	1.4%	0.7%	0.0%	1.4%	0.7%	2.1%	1.4%	0.0%	0.7%	0.7%	1.4%	3.5%	5.7%	3.5%	61.7%
	他の家族と同居	55	12.7%	21.8%	23.6%	7.3%	3.6%	5.5%	1.8%	0.0%	9.1%	5.5%	7.3%	3.6%	0.0%	1.8%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	3.6%	1.8%	3.6%	5.5%	61.8%
	父子のみ	202	20.3%	18.8%	20.3%	5.0%	3.0%	4.5%	1.0%	1.0%	3.0%	5.4%	3.5%	2.5%	2.0%	4.0%	0.5%	1.0%	0.0%	1.5%	3.5%	4.0%	3.0%	1.5%	0.0%	4.5%	4.5%	5.9%	1.5%	55.0%

問27 今後行政の施策として、特に希望することは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

行政の施策として特に希望することについて尋ねたところ、「公的年金や手当等の充実」と回答した割合が42.1%と最も高く、次いで「子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成」の割合が35.2%、「医療費助成制度の充実」の割合が23.5%となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「公的年金や手当等の充実」の割合が最も高くなっている。



		標 本 数	家事を援助してくれる人の派遣制度	自分の病気や出張などの際、食事を宅配してくれる制度	自分の出張などの際、子どもを一時的に預かってくれる制度	自分や子どもが病気の際に援助してくれる人の派遣制度	子どもの養育、進学、就職等の相談制度	子どもの学習支援（ボランティアによる家庭教師・学習教室）	医療費助成制度の充実	公的年金や手当等の充実	子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成	公的貸付金の増額・拡充	保育サービス（延長保育、休日保育、一時・特定保育など）や放課後児童クラブ等の充実	公営（県営・市町村営）住宅の優先入居の拡充	就業相談や技能・資格・免許を取得するための就業支援講習会等就業支援の充実	生活保護制度の充実	子ども宅食・子ども食堂などの食糧支援	その他	無回答
全体		409	58 14.2%	75 18.3%	27 6.6%	55 13.4%	63 15.4%	48 11.7%	96 23.5%	172 42.1%	144 35.2%	34 8.3%	15 3.7%	16 3.9%	12 2.9%	17 4.2%	13 3.2%	12 2.9%	53 13.0%
年齢別	19歳以下	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	14	14.3%	21.4%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	50.0%	42.9%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%
	30～39歳	85	18.8%	15.3%	10.6%	11.8%	18.8%	16.5%	12.9%	48.2%	35.3%	10.6%	5.9%	4.7%	2.4%	2.4%	8.2%	2.4%	7.1%
	40～49歳	193	10.9%	16.6%	6.7%	11.4%	13.0%	13.0%	29.5%	42.0%	39.9%	8.8%	4.1%	1.6%	4.1%	3.6%	2.6%	2.1%	14.0%
	50～59歳	88	17.0%	25.0%	3.4%	14.8%	19.3%	9.1%	28.4%	37.5%	27.3%	6.8%	1.1%	4.5%	1.1%	5.7%	1.1%	2.3%	15.9%
	60～69歳	21	19.0%	19.0%	0.0%	47.6%	14.3%	4.8%	0.0%	38.1%	19.0%	0.0%	0.0%	14.3%	4.8%	4.8%	0.0%	9.5%	14.3%
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
原因別	死別	57	24.6%	19.3%	5.3%	22.8%	14.0%	14.0%	17.5%	47.4%	22.8%	8.8%	3.5%	1.8%	1.8%	3.5%	3.5%	5.3%	8.8%
	離婚	324	11.7%	18.8%	7.4%	11.7%	15.4%	11.7%	24.4%	40.7%	38.0%	8.6%	3.7%	3.4%	3.1%	4.0%	3.1%	2.5%	13.9%
	未婚の父	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他の生別	22	18.2%	13.6%	0.0%	13.6%	22.7%	9.1%	31.8%	50.0%	31.8%	0.0%	4.5%	9.1%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%
就労の有無別	有職	381	14.7%	18.6%	7.1%	13.1%	15.5%	12.1%	23.9%	42.0%	35.4%	8.1%	3.9%	3.4%	2.9%	3.4%	3.1%	2.9%	12.6%
	無職	25	8.0%	16.0%	0.0%	20.0%	12.0%	8.0%	16.0%	48.0%	32.0%	12.0%	0.0%	12.0%	4.0%	16.0%	4.0%	4.0%	12.0%
世帯分類別	父母と同居	141	12.8%	9.2%	4.3%	11.3%	17.0%	10.6%	28.4%	41.1%	36.2%	9.2%	5.0%	3.5%	2.8%	2.1%	2.1%	2.1%	16.3%
	他の家族と同居	55	16.4%	18.2%	5.5%	16.4%	9.1%	9.1%	23.6%	41.8%	36.4%	12.7%	1.8%	5.5%	1.8%	7.3%	0.0%	3.6%	12.7%
	父子のみ	202	14.9%	25.2%	8.9%	14.9%	15.8%	13.9%	21.3%	44.6%	33.2%	6.4%	3.0%	2.5%	3.5%	4.5%	4.5%	2.5%	10.9%

IV 調査票

1 母子世帯

令和4年度ひとり親世帯生活実態調査票 母子世帯用

【御協力をお願い】

この調査は、母子世帯を対象に、生活実態や行政への要望事項等を把握することを目的として、概ね5年に一度、実施している調査です。

調査結果は、ひとり親世帯に対する福祉施策の推進を図るための基礎資料として活用され、統計以外の目的に利用することはありません。

なお、今回、あなた様を調査対象とさせていただきましたのは、住民基本台帳上の世帯構成等から、一定の基準により無作為に抽出した結果であり、他意は全くありません。

住民基本台帳等から一定の基準により無作為に抽出する関係で、調査対象ではない世帯に誤って送付される場合がありますが、その場合は、御容赦ください。

お忙しいことと存じますが、ひとり親世帯の生活実態等をより正確に把握したいと考えておりますので、無理のない範囲で調査への御協力をお願いいたします。

【調査対象となる世帯】

この調査の対象となるのは、母子世帯の方です。具体的には、以下に該当する世帯の方が対象となります。

なお、以下に該当しない場合は、調査対象ではありませんので、右の口内に×印を記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）にて御返送ください。

☐

<母子世帯とは>

以下の1から7までのいずれかに該当する方で、令和4年10月1日現在において、20歳未満の子どもを扶養している世帯

- 1 夫と死別し、現在も婚姻していない方
- 2 夫と離婚し、現在も婚姻していない方
- 3 夫の生死が明らかでない方
- 4 夫から遺棄されている方

※ 遺棄：夫が子どもと同居せず、養育に関して何もしないこと

- 5 夫が精神または身体の障がいにより長期間労働能力を失っている方
- 6 夫が法令により長期間拘禁されている方

※ 拘禁：夫が刑事施設に継続的に拘束されていること

- 7 婚姻によらないで母となり、現在も婚姻をしていない方

【回答方法等】※郵送又は、WEBのいずれかにより御回答ください。

令和4年10月1日現在の状況について、御回答ください。

（郵送回答）調査票に必要事項を御記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

令和4年12月26日までに投函してください。

（WEB回答）下記URLまたは、右のQRコードを読み取っていただき、

令和4年12月26日までに御回答ください。

URL: <https://questant.jp/q/miyazakiken2022bo>



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

調査票ID: 27951

※調査票IDは、インターネット回答と郵送回答の重複回答を確認するものです。

調査票IDはアンケート調査票にランダムに付与しており、個人を特定できないようにしています。

【調査に関する問合せ先】

株式会社九州みらい研究所（調査委託先）

住所：熊本県熊本市東区健軍4-13-2

TEL：096-214-6014（平日9時～17時まで）

【実施主体】

宮崎県福祉保健部こども政策局こども家庭課

問1 現在あなたがお住まいの市町村は、どちらですか。口の中に市町村名を記入してください。

問2 あなたの現在（令和4年10月1日現在）の年齢は何歳ですか。該当する番号に○をつけてください。

- 1 19歳以下 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70歳以上

問3 あなたのお子さん（令和4年10月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。

生 年 月	性別	同居の別	就学・就労状況
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男	1.同居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
	2.女	2.別居	
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男	1.同居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
	2.女	2.別居	
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男	1.同居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
	2.女	2.別居	
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男	1.同居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
	2.女	2.別居	
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男	1.同居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
	2.女	2.別居	
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男	1.同居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
	2.女	2.別居	

問3-1 あなたの同居人員は何人ですか、該当する区分欄ごとにそれぞれの人数を記入してください。（あなた本人と問3に記入した20歳未満のお子さんは除きます。）

あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	あなたの20歳以上の子	その他
人	人	人	人	人

問4 母子世帯になられてから現在までの年数は何年ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 1年未満 2 1年～3年未満 3 3年～5年未満 4 5年～10年未満
5 10年～15年未満 6 15年以上

問5 母子世帯になられたのは、どのような理由からですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1 病死 | 2 交通事故死 | 3 その他の理由による死別 |
| 4 経済的理由による離婚 | 5 配偶者暴力による離婚 | 6 その他の理由による離婚 |
| 7 行方不明・遺棄 | 8 配偶者が重度障がい | 9 未婚の母 |
| 10 その他の理由による生別 | | |

問5-1 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。

お子さんの養育費を受け取ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も受け取ったことはない。
- 2 以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない。
- 3 不定期だが受け取っている。
- 4 定期的に受け取っている。

問5-2 問5-1で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在養育費を受け取っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 相手から養育費をもらわないことにしたため。
- 2 相手が養育費を支払う能力がないため。
- 3 相手が養育費を支払う意志がないため。
- 4 養育費に関する話し合いをしていないため。
- 5 その他（ ）

問5-3 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。該当する番号に○をつけてください。（「1」あるいは「2」に○をつけた方は、養育費の金額についても記入してください。）

- 1 月 額 約（ ）円
- 2 一時金 約（ ）円
- 3 もらっているが、金額は決まっていない

問5-4 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。養育費の受け取りに関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。（理由： ）

問5-5 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。

お子さんとお子さんの父親との面会交流を行ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も行ったことはない。
- 2 以前行ったことはあるが、現在は行っていない。
- 3 不定期だが行っている。
- 4 定期的に行っている。

問5-6 問5-5で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在面会交流を行っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 お子さんを父親に会わせたくないため。
- 2 お子さんの父親がお子さんとの面会を希望していないため。
- 3 お子さんが父親との面会を希望していないため。
- 4 面会交流に関する話し合いをしていないため。
- 5 第三者による面会交流の支援（場所の提供や付き添いなど）を受けることができないため。
- 6 その他（ ）

問5-7 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方に面会交流の頻度についておうかがいします。該当する番号に○をつけてください。（「1」から「3」のいずれかに○をつけた方は、面会交流の回数についても記入してください。）

- 1 年（ ）回 2 月（ ）回 3 週（ ）回
- 4 その他（ ）
- 5 行っているが、回数等は決まっていない

問5-8 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。面会交流に関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。（理由： ）

問6 母子世帯になった当時困ったことは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

- 1 経済的に困った 2 子どもの世話や教育 3 家事（炊事・洗濯） 4 住居がない
- 5 仕事がない 6 その他（ ） 7 特になし

問7 現在、困っていること、悩んでいることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 生活費 2 家事（炊事・洗濯） 3 就職・転職 4 住宅
- 5 子どものこと 6 結婚 7 相談相手がいない 8 借金
- 9 病気や健康 10 老後の心配 11 その他（ ）
- 12 特にない

問8 あなたが困った時の主な相談相手は誰ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 同居の親族 2 実家や親戚の人 3 友人・知人 4 職場の同僚・上司
- 5 福祉事務所 6 児童相談所 7 市町村役場 8 民生・児童委員
- 9 母子会 10 学校の先生 11 保育園・幼稚園等の保育士・先生
- 12 NPO等の民間の支援団体 13 その他（ ）
- 14 相談相手はいない

問9 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 持ち家 2 実家や親族の家に同居 3 公営（県・市町村営）住宅
- 4 会社寮・社宅 5 民間の借家・アパート 6 母子生活支援施設（母子寮）
- 7 その他（ ）

問10 あなたの現在のお仕事は次のどれにあてはまりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 自営業（家族従業を含む）
- 2 常用雇用者※1（勤務先の正職員）
- 3 常用雇用者※1（労働者派遣事業所の派遣社員※2）
- 4 パート・アルバイト・臨時・非常勤職員・契約社員
- 5 内職
- 6 その他（ ）
- 7 無職

※1 常用雇用者とは、期間の定めのない労働者として雇用されている者

※2 派遣社員とは、労働者派遣法に基づき、派遣元事業所と雇用契約を結び、派遣先企業に勤務する者

問10-1 あなたが母子世帯になった当時のお仕事について、該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 現在の仕事と同じ
- 2 現在と仕事の内容は同じだが、勤務先が異なっていた
- 3 現在と勤務先は同じだが、勤務場所が異なっていた
- 4 現在と勤務先は同じだが、以前はパート・アルバイト・臨時・非常勤・契約社員で、今は正職員になった
- 5 現在と勤務先は同じだが、以前は正職員で、今はパート・アルバイト・臨時・非常勤・契約社員になった
- 6 現在とは違う仕事についていた
- 7 その他（ ）
- 8 無職

問10-2 あなたが仕事をする上での不満や悩みは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

- 1 残業ができない
- 2 子どものことで休むこと
- 3 出張ができない
- 4 子どもの育児・養育のため条件のいい仕事ができない
- 5 家事や育児疲れで仕事に身が入らない
- 6 身分が不安定
- 7 給料が安い
- 8 その他（ ）
- 9 特に困っていることはない

問11 問10で「7」とお答えの方にはうかがいます。あなたが働いておられない主な理由は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 適当な職がない
- 2 自分が病弱
- 3 子どもの育児
- 4 他の家族の世話や介護
- 5 現在、職業訓練を受けたり、技術を取得中である
- 6 働く必要がない
- 7 その他（ ）

問 1 2 あなたが現在取得している資格・技術、その中で実際に仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

	取得している ※いくつでも○をつけてください	役立った	取得したい ※○3つまで
1 介護福祉士・ホームヘルパー	()	()	()
2 栄養士・調理師	()	()	()
3 教員・保育士など	()	()	()
4 看護師・保健師など	()	()	()
5 理容師・美容師	()	()	()
6 医療事務	()	()	()
7 医師・薬剤師	()	()	()
8 土木・建築・電気・水道等技師	()	()	()
9 大工・左官など	()	()	()
10 簿記・珠算など	()	()	()
11 IT(情報技術)の利活用に関する資格	()	()	()
※ Word、Excel等に関する資格やITパスポート、日商PC検定など			
12 システム開発等に関する資格	()	()	()
※ プログラマやシステムエンジニア等に関する資格等(基本情報技術者、シスコシステムズ認定資格等)			
13 外国語検定、会話など	()	()	()
14 和裁・洋裁・編み物・着付けなど	()	()	()
15 茶道・華道・書道・舞踊教室など	()	()	()
16 普通自動車運転免許	()	()	()
17 タクシー乗務員	()	()	()
18 大型自動車運転免許	()	()	()
19 その他()			

問 1 3 仕事に対して、特にどのような支援があればよいと思いますか。該当する番号に2つ以内で○を付けてください。

- 1 仕事の紹介
- 2 技術・資格取得の支援
- 3 職業訓練の機会の充実
- 4 訓練受講時の経済的援助
- 5 仕事に関する相談窓口の充実
- 6 ホームヘルパー等の派遣
- 7 保育所や学童保育の整備
- 8 延長・夜間・休日保育の充実
- 9 病児保育の充実
- 10 その他()

問 1 4 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 あなた自身の就労収入
- 2 家族の就労収入
- 3 財産収入(家賃・地代等)
- 4 各種年金・手当
- 5 生活保護費
- 6 養育費・慰謝料
- 7 その他()

問15 あなたの世帯全体（あなた自身を含む）の平均月収はどれくらいですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 5万円未満 | 2 5～10万円未満 | 3 10～15万円未満 |
| 4 15～20万円未満 | 5 20～25万円未満 | 6 25～30万円未満 |
| 7 30～35万円未満 | 8 35万円以上 | |

また、令和3年のあなたの世帯の年間総収入並びにあなたご自身の年間総収入及び年間就労収入について、記入してください。（※年間総収入には、全ての収入（生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入（税金や社会保険料を含みます。）、別れた配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代の収入等）を含めてください。また、詳細な金額が分からない場合は、概ねの金額で記してください。）

	金 額
同居親族を含むあなたの世帯の年間総収入	約 万円
あなたご自身の年間総収入	約 万円
あなたご自身の年間就労収入	約 万円

問16 あなたが病気にかかったときの介護は、主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|------------------------|-----------------|---------|---------|
| 1 子ども | 2 同居の親族 | 3 別居の親族 | 4 友人・知人 |
| 5 ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する | 6 世話をしてくれる人がいない | | |
| 7 その他（ | | | ） |

問17 お子さんが病気やけがをしたときの介護は、主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------------|------------------------|---------|---------|
| 1 あなた自身 | 2 他の子ども | 3 同居の親族 | 4 別居の親族 |
| 5 友人・知人 | 6 ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する | | |
| 7 世話をしてくれる人がいない | 8 その他（ | | ） |

※ひとり親家庭等日常生活支援事業…母子家庭の母や父子家庭の父等が、仕事の都合や疾病等により一時的に介護、保育等のサービスが必要な場合に家庭生活支援員を派遣する事業。

問18 新型コロナウイルス感染症による仕事への影響はありましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|------------|------------|
| 1 失業・休業した | 2 仕事の量が減った | 3 仕事の量が増えた |
| 4 掛け持ちの仕事を増やした | 5 影響はなかった | 6 その他（ |

問19 新型コロナウイルス感染症による世帯収入への影響はありましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 収入が1割～2割程度減った | 2 収入が3割～4割程度減った |
| 3 収入が5割以上減った | 4 収入が増えた |
| 5 影響はなかった | |

1 食事の回数・量が減った 2 出費が増えた（特に増えた出費： ）
3 安価な住居に転居した 4 借金をした・借金が増えた
5 精神的に不安になることが増えた
6 子どもを保育園等に預けられなくなった 7 その他（ ）

1 仕事に関すること（具体的に： ） 2 収入に関すること
3 住居に関すること 4 自身や家族の健康に関すること
5 子どもの預かり先に関すること 6 子どもの進学に関すること
7 その他（ ） 8 特になし

1 あなた自身 2 同居の家族 3 実家、親戚 4 友人、知人
5 近所の人 6 保育所（無認可、事業所内保育所を含む） 7 幼稚園
8 世話をする人がいない（子どもだけ）でいる 9 特に決まっていない
10 その他（ ）

1 午後5時まで 2 午後6時まで 3 午後7時まで 4 午後8時まで
5 午後9時まで 6 午後10時まで 7 午後11時まで 8 午後12時まで
9 午後12時以降、自分の希望する時間まで
10 その他 ()

1 親と一緒に家にいる 2 同居の親族と一緒に家にいる 3 子ども達だけで家にいる
4 友達の家に行っている 5 あなたの友人・知人の家にいる 6 塾に行っている
7 児童館・放課後児童クラブに行っている 8 ファミリーサポートセンターを利用している
9 NPO等の民間の支援団体に行っている 10 その他()
11 分からない

1 しつけ 2 子どもとのふれあい 3 進学・教育 4 学費
5 友人関係 6 非行化 7 いじめ 8 就職
9 結婚・異性関係 10 病気 11 身の回りの世話
12 その他() 13 特にない

	知っている	利用したい	今後利用したい
1 ひとり親家庭等日常生活支援事業	()	()	()
2 ひとり親家庭医療費助成事業	()	()	()
3 児童扶養手当	()	()	()
4 福祉事務所	()	()	()
5 児童相談所	()	()	()
6 母子・父子自立支援員	()	()	()
7 民生委員・児童委員	()	()	()
8 児童養護施設・乳児院	()	()	()
9 ハローワーク	()	()	()
10 自立支援教育訓練給付金事業	()	()	()
11 公営団地優先入居制度	()	()	()
12 養育費講座	()	()	()
13 就業支援講習会			
ア 介護職員初任者	()	()	()
イ パソコン	()	()	()
ウ 医療事務	()	()	()
エ 調理師試験準備	()	()	()
14 市町村母子会	()	()	()
15 県母子寡婦福祉連合会	()	()	()
16 NPO等の民間の支援団体			
ア 食糧支援(子ども宅食・食堂など)	()	()	()
イ 学習支援	()	()	()
ウ 放課後のあすかり	()	()	()
エ 各種相談	()	()	()
オ その他	()	()	()
17 母子生活支援施設(母子寮)	()	()	()
18 高等職業訓練促進給付金等事業	()	()	()
19 ひとり親家庭高等職業訓練 促進資金貸付事業	()	()	()
20 母子父子寡婦福祉資金貸付金	()	()	()
21 無料職業紹介所	()	()	()

- 1 家事を援助してくれる人の派遣制度
- 2 自分の病気や出張などの際、食事を宅配してくれる制度
- 3 自分の出張などの際、子どもを一時的に預かってくれる制度
- 4 自分や子どもが病気の際に援助してくれる人の派遣制度
- 5 子どもの養育、進学、就職等の相談制度
- 6 子どもの学習支援（ボランティアによる家庭教師・学習教室）
- 7 医療費助成制度の充実
- 8 公的年金や手当等の充実
- 9 子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成
- 10 公的貸付金の増額・拡充
- 11 保育サービス（延長保育、休日保育、一時・特定保育など）や放課後児童クラブ等の充実
- 12 公営（県営・市町村営）住宅の優先入居の拡充
- 13 就業相談や技能・資格・免許を取得するための就業支援講習会等就業支援の充実
- 14 生活保護制度の充実
- 15 子ども宅食・子ども食堂などの食糧支援
- 16 その他（ ）

問28 今までお答えいただいたことも含め、生活上での悩みや問題点、また、国や県、市町村に対するご意見・ご要望などがございましたらお書きください。

1 生活上での悩みや問題点

2 国や県、市町村に対する意見・要望

以上で質問を終わります。お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。

2 父子世帯

令和4年度ひとり親世帯生活実態調査票 父子世帯用

【御協力をお願い】

この調査は、父子世帯を対象に、生活実態や行政への要望事項等を把握することを目的として、概ね5年に一度、実施している調査です。

調査結果は、ひとり親世帯に対する福祉施策の推進を図るための基礎資料として活用され、統計以外の目的に利用することはありません。

なお、今回、あなた様を調査対象とさせていただきましたのは、住民基本台帳上の世帯構成等から、一定の基準により無作為に抽出した結果であり、他意は全くありません。

住民基本台帳等から一定の基準により無作為に抽出する関係で、調査対象ではない世帯に誤って送付される場合がありますが、その場合は、御容赦ください。

お忙しいことと存じますが、ひとり親世帯の生活実態等をより正確に把握したいと考えておりますので、無理のない範囲で調査への御協力をお願いいたします。

【調査対象となる世帯】

この調査の対象となるのは、父子世帯の方です。具体的には、以下に該当する世帯の方が対象となります。

なお、以下に該当しない場合は、調査対象ではありませんので、右の口内に×印を記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）にて御返送ください。

☐

＜父子世帯とは＞

以下の1から7までのいずれかに該当する方で、令和4年10月1日現在において、20歳未満の子どもを扶養している世帯

- 1 妻と死別し、現在も婚姻していない方
- 2 妻と離婚し、現在も婚姻していない方
- 3 妻の生死が明らかでない方
- 4 妻から遺棄されている方

※ 遺棄：妻が子どもと同居せず、養育に関して何もしないこと

- 5 妻が精神または身体の障がいにより長期間労働能力を失っている方
- 6 妻が法令により長期間拘禁されている方

※ 拘禁：妻が刑事施設に継続的に拘束されていること

- 7 婚姻によらないで父となり、現在も婚姻をしていない方

【回答方法等】※郵送又は、WEBのいずれかにより御回答ください。

令和4年10月1日現在の状況について、御回答ください。

（郵送回答）調査票に必要事項を御記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

令和4年12月26日までに投函してください。

（WEB回答）下記URLまたは、右のQRコードを読み取っていただき、

令和4年12月26日までに御回答ください。

URL: <https://questant.jp/q/miyazakiken2022fu>



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

調査票ID: 38495

※調査票IDは、インターネット回答と郵送回答の重複回答を確認するものです。

調査票IDはアンケート調査票にランダムに付与しており、個人を特定できないようにしています。

【調査に関するお問合せ先】

株式会社九州みらい研究所（調査委託先）

住所：熊本県熊本市東区健軍4-13-2

TEL：096-214-6014（平日9時～17時まで）

【実施主体】

宮崎県福祉保健部こども政策局こども家庭課

問1 現在あなたがお住まいの市町村は、どちらですか。口の中に市町村名を記入してください。

問2 あなたの現在（令和4年10月1日現在）の年齢は何歳ですか。該当する番号に○をつけてください。

- 1 19歳以下 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70歳以上

問3 あなたのお子さん（令和4年10月1日現在で20歳未満の者に限る。）の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。

生 年 月	性別	同居の別	就学・就労状況
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男 2.女	1.同居 2.別居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男 2.女	1.同居 2.別居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男 2.女	1.同居 2.別居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男 2.女	1.同居 2.別居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男 2.女	1.同居 2.別居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他
平成（ ）年（ ）月生 令和	1.男 2.女	1.同居 2.別居	01.未就学児 02.小学校1年～3年 03.小学校4年～6年 04.中学生 05.高校生 06.専修・各種・高専・短大・大学生 07.就労 08.その他

問3-1 あなたの同居人員は何人ですか、該当する区分欄ごとにそれぞれの人数を記入してください。（あなた本人と問3に記入した20歳未満のお子さんは除きます。）

あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	あなたの20歳以上の子	その他
人	人	人	人	人

問4 父子世帯になられてから現在までの年数は何年ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 1年未満 2 1年～3年未満 3 3年～5年未満 4 5年～10年未満
5 10年～15年未満 6 15年以上

問5 父子世帯になられたのは、どのような理由からですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1 病死 | 2 交通事故死 | 3 その他の理由による死別 |
| 4 経済的理由による離婚 | 5 配偶者暴力による離婚 | 6 その他の理由による離婚 |
| 7 行方不明・遺棄 | 8 配偶者が重度障がい | 9 未婚の父 |
| 10 その他の理由による生別 | | |

問5-1 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。

お子さんの養育費を受け取ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も受け取ったことはない。
- 2 以前受け取ったことはあるが、現在は受け取っていない。
- 3 不定期だが受け取っている。
- 4 定期的に受け取っている。

問5-2 問5-1で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在養育費を受け取っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 相手から養育費をもらわないことにしたため。
- 2 相手が養育費を支払う能力がないため。
- 3 相手が養育費を支払う意志がないため。
- 4 養育費に関する話し合いをしていないため。
- 5 その他（ ）

問5-3 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。該当する番号に○をつけてください。（「1」あるいは「2」に○をつけた方は、養育費の金額についても記入してください。）

- 1 月 額 約（ ）円
- 2 一時金 約（ ）円
- 3 もらっているが、金額は決まっていない

問5-4 問5-1で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。養育費の受け取りに関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。（理由： ）

問5-5 問5で「4」、「5」、「6」あるいは「9」とお答えの方におうかがいします。

お子さんとお子さんの母親との面会交流を行ったことがありますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 一度も行ったことはない。
- 2 以前行ったことはあるが、現在は行っていない。
- 3 不定期だが行っている。
- 4 定期的に行っている。

問5-6 問5-5で「1」あるいは「2」とお答えの方におうかがいします。現在面会交流を行っていない理由は何でしょうか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 お子さんを母親に会わせたくないため。
- 2 お子さんの母親がお子さんとの面会を希望していないため。
- 3 お子さんが母親との面会を希望していないため。
- 4 面会交流に関する話し合いをしていないため。
- 5 第三者による面会交流の支援（場所の提供や付き添いなど）を受けることができないため。
- 6 その他（ ）

問5-7 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方に面会交流の頻度についておうかがいします。該当する番号に○をつけてください。（「1」から「3」のいずれかに○をつけた方は、面会交流の回数についても記入してください。）

- 1 年（ ）回 2 月（ ）回 3 週（ ）回
- 4 その他（ ）
- 5 行っているが、回数等は決まっていない

問5-8 問5-5で「3」あるいは「4」とお答えの方におうかがいします。面会交流に関して、何らかの取り決めをしましたか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 文書はないが、約束をした。
- 2 私的文書で取り決めをした。
- 3 公正証書、判決、調停調書等の公的文書で取り決めをした。
- 4 取り決めをしなかった。（理由： ）

問6 父子世帯になった当時困ったことは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

- 1 経済的に困った 2 子どもの世話や教育 3 家事（炊事・洗濯） 4 住宅がない
- 5 仕事がない 6 その他（ ） 7 特になし

問7 現在、困っていること、悩んでいることは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 生活費 2 家事（炊事・洗濯） 3 就職・転職 4 住宅
- 5 子どものこと 6 結婚 7 相談相手がない 8 借金
- 9 病気や健康 10 老後の心配 11 その他（ ）
- 12 特になし

問8 あなたが困った時の主な相談相手は誰ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 同居の親族 2 実家や親戚の人 3 友人・知人 4 職場の同僚・上司
- 5 福祉事務所 6 児童相談所 7 市町村役場 8 民生・児童委員
- 9 母子会 10 学校の先生 11 保育園・幼稚園等の保育士・先生
- 12 NPO等の民間の支援団体 13 その他（ ）
- 14 相談相手はいない

問9 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 持ち家 2 実家や親族の家に同居 3 公営（県・市町村営）住宅
- 4 会社寮・社宅 5 民間の借家・アパート 6 その他（ ）

問10 あなたの現在のお仕事は次のどれにあてはまりますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 自営業（家族従業を含む）
- 2 常用雇用者※1（勤務先の正職員）
- 3 常用雇用者※1（労働者派遣事業所の派遣社員※2）
- 4 パート・アルバイト・臨時・非常勤職員・契約社員
- 5 内職
- 6 その他（ ）
- 7 無職

※1 常用雇用者とは、期間の定めのない労働者として雇用されている者

※2 派遣社員とは、労働者派遣法に基づき、派遣元事業所と雇用契約を結び、派遣先企業に勤務する者

問10-1 あなたが父子世帯になった当時のお仕事について、該当番号1つに○をつけてください。

- 1 現在の仕事と同じ
- 2 現在と仕事の内容は同じだが、勤務先が異なっていた
- 3 現在と勤務先は同じだが、勤務場所が異なっていた
- 4 現在と勤務先は同じだが、以前はパート・アルバイト・臨時・非常勤・契約社員で、今は正職員になった
- 5 現在と勤務先は同じだが、以前は正職員で、今はパート・アルバイト・臨時・非常勤・契約社員になった
- 6 現在とは違う仕事についていた
- 7 その他（ ）
- 8 無職

問10-2 あなたが仕事をする上での不満や悩みは何ですか。該当する番号に2つ以内で○をつけてください。

- 1 残業ができない
- 2 子どものことで休むこと
- 3 出張ができない
- 4 子どもの育児・養育のため条件のいい仕事ができない
- 5 家事や育児疲れて仕事に身が入らない
- 6 身分が不安定
- 7 給料が安い
- 8 その他（ ）
- 9 特に困っていることはない

問11 問10で「7」とお答えの方にうかがいます。あなたが働いておられない主な理由は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 適当な職がない
- 2 自分が病弱
- 3 子どもの育児
- 4 他の家族の世話や介護
- 5 現在、職業訓練を受けたり、技術を取得中である
- 6 働く必要がない
- 7 その他（ ）

問12 あなたが現在取得している資格・技術、その中で実際に仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○をつけてください。

	取得している ※いくつでも○をつけてください	役立った	取得したい ※○3つまで
1 介護福祉士・ホームヘルパー	()	()	()
2 栄養士・調理師	()	()	()
3 教員・保育士など	()	()	()
4 看護師・保健師など	()	()	()
5 理容師・美容師	()	()	()
6 医療事務	()	()	()
7 医師・薬剤師	()	()	()
8 土木・建築・電気・水道等技師	()	()	()
9 大工・左官など	()	()	()
10 簿記・珠算など	()	()	()
11 IT（情報技術）の利活用に関する資格	()	()	()
※ Word、Excel等に関する資格やITパスポート、日商PC検定など			
12 システム開発等に関する資格	()	()	()
※ プログラマやシステムエンジニア等に関する資格等（基本情報技術者、シスコシステムズ認定資格等）			
13 外国語検定、会話など	()	()	()
14 和裁・洋裁・編み物・着付けなど	()	()	()
15 茶道・華道・書道・舞踊教室など	()	()	()
16 普通自動車運転免許	()	()	()
17 タクシー乗務員	()	()	()
18 大型自動車運転免許	()	()	()
19 その他（			）

問13 仕事に対して、特にどのような支援があればよいと思いますか。該当する番号に2つ以内で○を付けてください。

- 1 仕事の紹介
- 2 技術・資格取得の支援
- 3 職業訓練の機会の充実
- 4 訓練受講時の経済的援助
- 5 仕事に関する相談窓口の充実
- 6 ホームヘルパー等の派遣
- 7 保育所や学童保育の整備
- 8 延長・夜間・休日保育の充実
- 9 病児保育の充実
- 10 その他（)

問14 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- 1 あなた自身の就労収入
- 2 家族の就労収入
- 3 財産収入（家賃・地代等）
- 4 各種年金・手当
- 5 生活保護費
- 6 慰謝料
- 7 その他（)

1	5万円未満	2	5～10万円未満	3	10～15万円未満
4	15～20万円未満	5	20～25万円未満	6	25～30万円未満
7	30～35万円未満	8	35万円以上		

	金 額
同居親族を含むあなたの世帯の年間総収入	約 万円
あなたご自身の年間総収入	約 万円
あなたご自身の年間就労収入	約 万円

1 子ども 2 同居の親族 3 別居の親族 4 友人・知人
5 ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する 6 世話をしてくれる人がいない
7 その他()

1 あなた自身 2 他の子ども 3 同居の親族 4 別居の親族
5 友人・知人 6 ひとり親家庭等日常生活支援事業を利用する
7 世話をしてくれる人がいない 8 その他（ ）

1 失業・休業した 2 仕事の量が減った 3 仕事の量が増えた
4 掛け持ちの仕事を増やした 5 影響はなかった 6 その他（ ）

1 収入が1割～2割程度減った 2 収入が3割～4割程度減った
3 収入が5割以上減った 4 収入が増えた
5 影響はなかった

問20 新型コロナウイルス感染症による生活面などへの影響はありましたか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--|
| 1 食事の回数・量が減った | 2 出費が増えた（特に増えた出費： ） |
| 3 安価な住居に転居した | 4 借金をした・借金が増えた |
| 5 精神的に不安になることが増えた | |
| 6 子どもを保育園等に預けられなくなった | 7 その他（ ） |

問21 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、特に困っていることや不安なことはありますか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 仕事に関すること（具体的に： ） | 2 収入に関すること |
| 3 住居に関すること | 4 自身や家族の健康に関すること |
| 5 子どもの預かり先に関すること | 6 子どもの進学に関すること |
| 7 その他（ ） | 8 特になし |

◎就学前のお子さんがいる方におうかがいします。

問22 昼間、お子さんの保育は主にどなたがしますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------|---------|---------|
| 1 あなた自身 | 2 同居の家族 | 3 実家、親戚 | 4 友人、知人 |
| 5 近所の人 | 6 保育所（無認可、事業所内保育所を含む） | 7 幼稚園 | |
| 8 世話をする人がいない（子どもだけ）でいる | 9 特に決まっていない | | |
| 10 その他（ ） | | | |

問23 問22で「6」または「7」とお答えの方におうかがいします。保育所や幼稚園には何時までお子さんを預かってもらいたいと思いますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| 1 午後5時まで | 2 午後6時まで | 3 午後7時まで | 4 午後8時まで |
| 5 午後9時まで | 6 午後10時まで | 7 午後11時まで | 8 午後12時まで |
| 9 午後12時以降、自分の希望する時間まで | | | |
| 10 その他（ ） | | | |

◎保育園児、幼稚園生、または小学校1～3年生までのお子さんがいる方におうかがいします。

問24 お子さんは、保育所（幼稚園）、小学校から帰った後、どのように過ごしていますか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- | | | |
|----------------------|--------------------------------|---------------|
| 1 親と一緒に家にいる | 2 同居の親族と一緒に家にいる | 3 子ども達だけで家にいる |
| 4 友達の家に行っている | 5 あなたの友人・知人の家にいる | 6 塾に行っている |
| 7 児童館・放課後児童クラブに行っている | 8 ファミリーサポートセンターを利用している | |
| 9 NPO等の民間の支援団体に行っている | 10 その他（ ） | 11 分からない |

◎ここからは、すべての方におうかがいします。

問25 お子さんのことで悩んでいること、困っていることは何ですか。該当する番号3つ以内で○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|-------------|------------|------|
| 1 しつけ | 2 子どもとのふれあい | 3 進学・教育 | 4 学費 |
| 5 友人関係 | 6 非行化 | 7 いじめ | 8 就職 |
| 9 結婚・異性関係 | 10 病気 | 11 身の回りの世話 | |
| 12 その他（ ） | | 13 特になし | |

問26 下記の各種制度や施設のうち、ご存じのものすべてに○をつけてください。また、実際に利用したことがあるもの、今後利用したいと考えているものすべてに○をつけてください。

	知っている	利用した	今後利用したい
1 ひとり親家庭等日常生活支援事業	()	()	()
2 ひとり親家庭医療費助成事業	()	()	()
3 児童扶養手当	()	()	()
4 福祉事務所	()	()	()
5 児童相談所	()	()	()
6 母子・父子自立支援員	()	()	()
7 民生委員・児童委員	()	()	()
8 児童養護施設・乳児院	()	()	()
9 ハローワーク	()	()	()
10 自立支援教育訓練給付金事業	()	()	()
11 公営団地優先入居制度	()	()	()
12 養育費講座	()	()	()
13 就業支援講習会			
ア 介護職員初任者	()	()	()
イ パソコン	()	()	()
ウ 医療事務	()	()	()
エ 調理師試験準備	()	()	()
14 市町村母子会	()	()	()
15 県母子寡婦福祉連合会	()	()	()
16 NPO等の民間の支援団体			
ア 食糧支援（子ども宅食・食堂など）	()	()	()
イ 学習支援	()	()	()
ウ 放課後のあずかり	()	()	()
エ 各種相談	()	()	()
オ その他（			
17 母子生活支援施設（母子寮）	()	()	()
18 高等職業訓練促進給付金等事業	()	()	()
19 ひとり親家庭高等職業訓練 促進資金貸付事業	()	()	()
20 母子父子寡婦福祉資金貸付金	()	()	()
21 無料職業紹介所	()	()	()

問27 今後行政の施策として、特に希望することは何ですか。該当する番号に3つ以内で○をつけてください。

- 1 家事を援助してくれる人の派遣制度
- 2 自分の病気や出張などの際、食事を宅配してくれる制度
- 3 自分の出張などの際、子どもを一時的に預かってくれる制度
- 4 自分や子どもが病気の際に援助してくれる人の派遣制度
- 5 子どもの養育、進学、就職等の相談制度
- 6 こどもの学習支援（ボランティアによる家庭教師・学習教室）
- 7 医療費助成制度の充実
- 8 公的年金や手当て等の充実
- 9 子どもの進学の際の支度一時金制度など教育費の助成
- 10 公的貸付金の増額・拡充
- 11 保育サービス（延長保育、休日保育、一時・特定保育など）や放課後児童クラブ等の充実
- 12 公営（県営・市町村営）住宅の優先入居の拡充
- 13 就業相談や技能・資格・免許を取得するための就業支援講習会等就業支援の充実
- 14 生活保護制度の充実
- 15 子ども宅食・子ども食堂などの食糧支援
- 16 その他（)

問28 今までお答えいただいたことも含め、生活上での悩みや問題点、また、国や県、市町村に対するご意見・ご要望などがございましたらお書きください。

1 生活上での悩みや問題点

2 国や県、市町村に対する意見・要望

以上で質問を終わります。お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。